

第10期荒川区高齢者プラン策定のための
アンケート調査
報告書

令和8年3月
荒川区

目次

第1部 調査概要	3
第1章 調査概要	3
1 調査目的	3
2 調査の実施概要	3
3 回収結果	4
4 報告書の見方	4
第2部 調査結果	7
第1章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	7
1 あなたのご家族や生活状況について.....	7
2 からだを動かすことについて.....	16
3 食べることについて	29
4 毎日の生活について	35
5 地域での活動について	50
6 たすけあいについて	60
7 健康について	67
8 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	76
9 基本チェックリストについて.....	81
第2章 在宅介護実態調査	90
1 介護の状況について	90
2 あて名ご本人について	110
第3章 事業者向け調査	131
1 事業の状況について	131
2 人材確保対策について	141
3 地域との連携・社会貢献について.....	163
4 居宅介護支援事業所の現状と認識について.....	168
5 その他	171
第3部 集計結果	175
第1章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	175

第2章 在宅介護実態調査	191
第3章 事業者向け調査	199
第4部 資料編（調査票）	209
第1章 介護予防・日常生活圏域二－ズ調査.....	209
第2章 在宅介護実態調査	229
第3章 事業者向け調査	244

第1部 調査概要

第1部 調査概要

第1章 調査概要

1 調査目的

第10期荒川区高齢者プランの策定に向け、その基礎資料となる各種実態調査及び分析を実施し、調査対象者の意向、要望、現状を把握することを目的とする。

2 調査の実施概要

(1) 調査種類と対象者

調査名	調査対象者	調査対象者数
①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	65歳以上の区民（要介護認定者を除く）	3,000人
②在宅介護実態調査	要支援、要介護認定者で、在宅で生活している区民	2,000人
③事業者向け調査	区内の居宅介護支援事業所 区内の在宅サービス事業所 区内の施設・居住系サービス事業所（※）	262件

※ 事業者向け調査における事業所の「サービス種別」は、以下のとおりであり、7分類に区分する。

分類	サービス種別
居宅介護	居宅介護支援
訪問系	訪問介護、訪問看護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーション、夜間対応型訪問介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護
居住系	認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）
通所系	通所介護、地域密着型通所介護、小規模多機能型居宅介護、通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護
入所系	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、介護医療院、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（特別養護老人ホーム）
短期滞在系	短期入所生活介護、短期入所療養介護
福祉用具	福祉用具貸与・特定福祉用具販売

(2) 調査の期間

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| ①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 | 令和7年11月5日（水）～12月17日（水） |
| ②在宅介護実態調査 | 令和7年10月21日（火）～12月1日（月） |
| ③事業者向け調査 | 令和7年10月10日（金）～11月14日（金） |

(3) 調査の方法

郵送配布・郵送またはインターネット回収

3 回収結果

調査名	配布数	回収数	回収率
①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	3,000 件	2,011 件	67.0%
②在宅介護実態調査	2,000 件	1,200 件	60.0%
③事業者向け調査	262 件	186 件	71.0%
合計	5,262 件	3,397 件	64.6%

4 報告書の見方

- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、比率が0.05未満の場合には0.0と表記している。また、合計値が100.0%にならない場合がある。
- 複数回答の設問の場合、原則として、その項目に対しての有効回答者の数を基数とし、比率算出を行っているため、回答比率の合計は100.0%を超える場合がある。
- 図表中の「n」とは、その設問の回答者数を表している。
- 調査票には集計管理のため、管理番号を印字しているが、一部で除去された回答があったため、属性別集計等では設問ごとの有効回答数が回答者数（N）より少なくなる場合がある。
- 設問の回答者数が少ない場合は、分析結果コメントへのパーセント表記はせず、「～などの意見があった」の表記にとどめている。
- 図表中の選択肢は、見やすさを確保するため、語句を短縮・簡略化している部分がある。
- クロス集計については、集計の都合上、無回答者を除いた集計となっている部分があり、単純集計の結果と一致しない場合がある。
- 図表中の平均値は、データの合計をデータの個数で割った値である。また、中央値は、データを大きさの順に並べた際に中央に位置する値である。

第2部 調査結果

第2部 調査結果

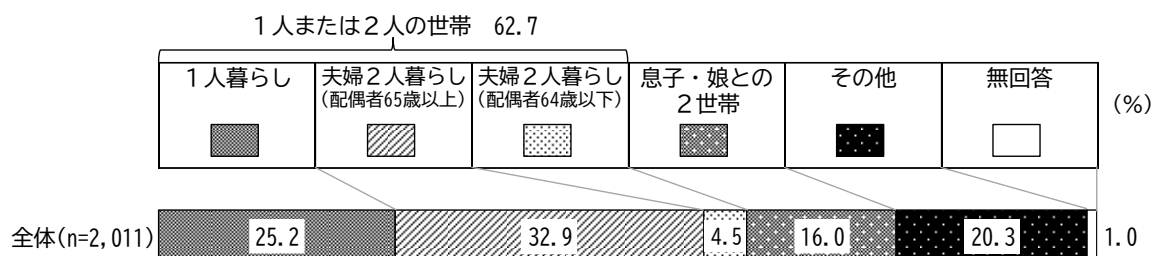
第1章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

1 あなたのご家族や生活状況について

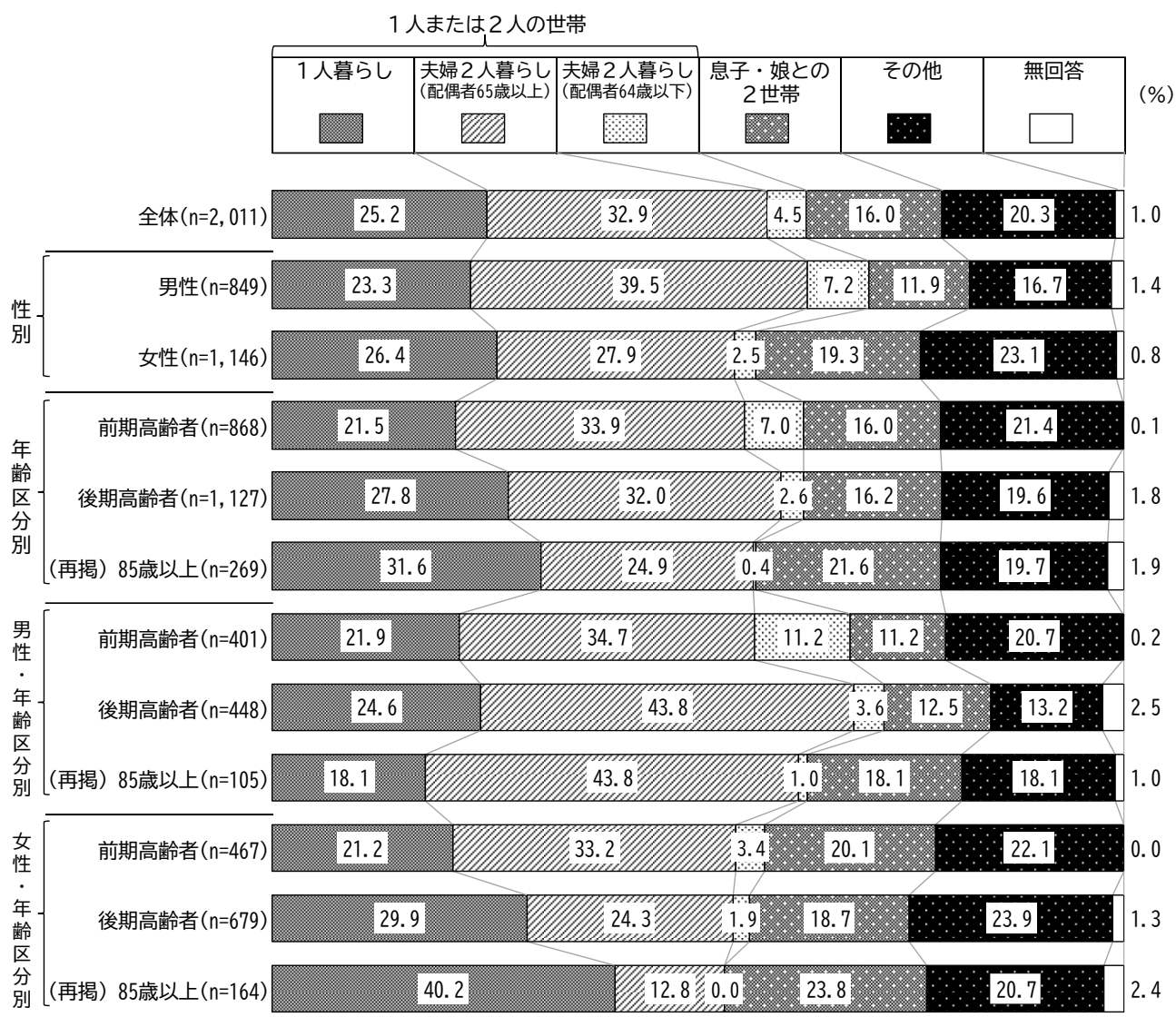
(1) 家族構成

問1 家族構成をお教えてください。(☑は1つ)

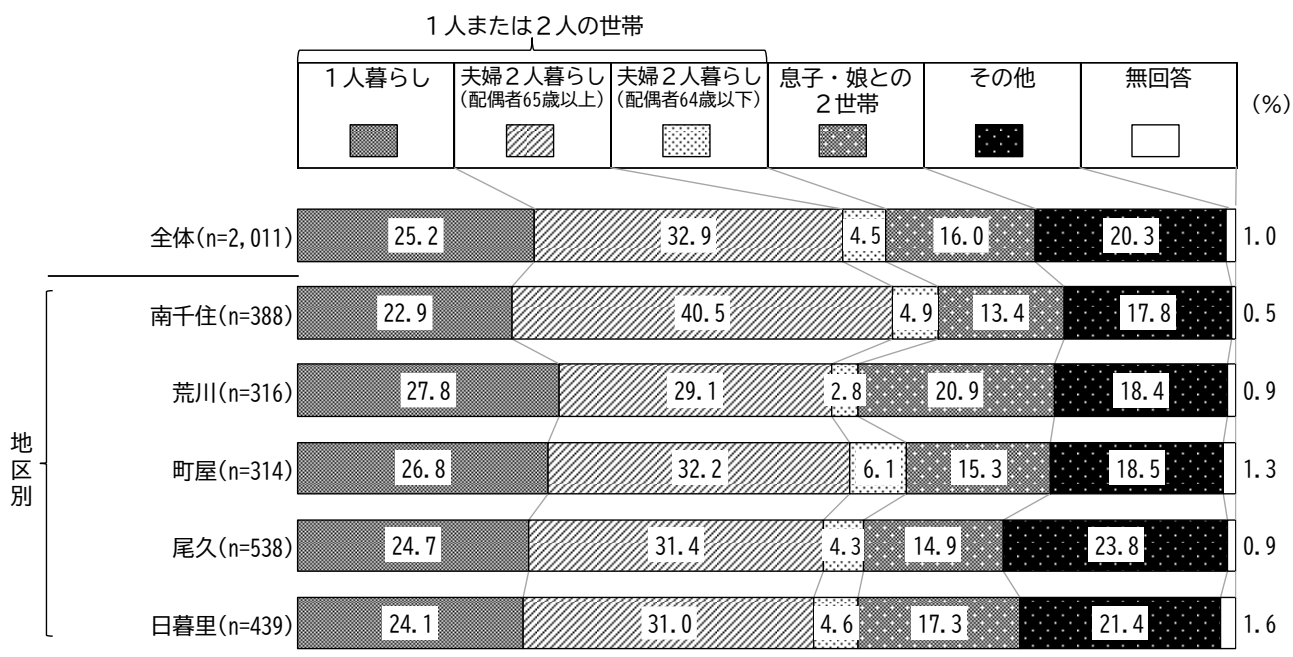
○家族構成については、「1人暮らし」が25.2%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が32.9%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が4.5%となっており、これらを合わせた『1人または2人の世帯』は、62.7%となっている。



- 性別で見ると、「1人暮らし」は、女性で26.4%と、男性（23.3%）より3.1ポイント高くなっている。
- 年齢区分別で見ると、「1人暮らし」は、85歳以上で31.6%となっている。
- 性別・年齢区分別で見ると、「1人暮らし」は、女性85歳以上で40.2%となっている。



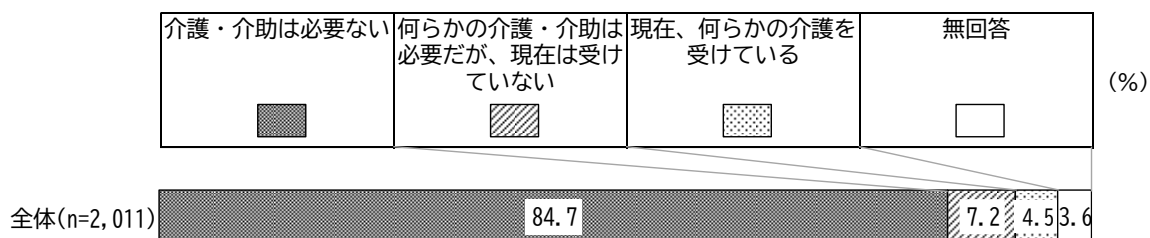
○地区別でみると、「1人暮らし」は、荒川で27.8%と最も高く、町屋が26.8%が続いている。



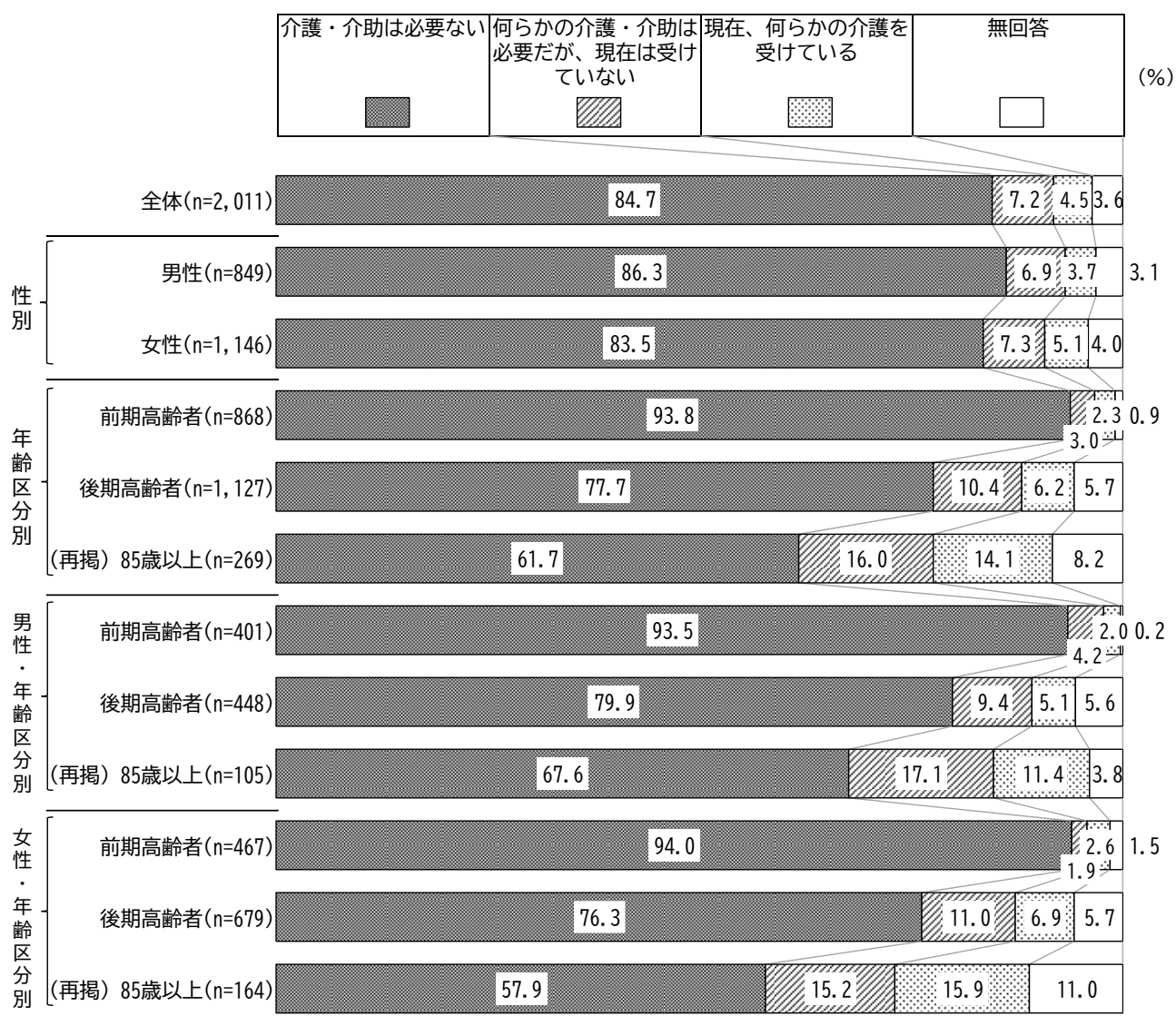
(2) 介護・介助の必要性

問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(☑は1つ)

○普段の生活における介護・介助の必要性については、「介護・介助は必要ない」が84.7%で最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が7.2%となっている。



○年齢区分別でみると、「現在、何らかの介護を受けている」は、85歳以上で14.1%となっている。



○家族構成別でみる介護・介助要否は以下のとおりとなっている。

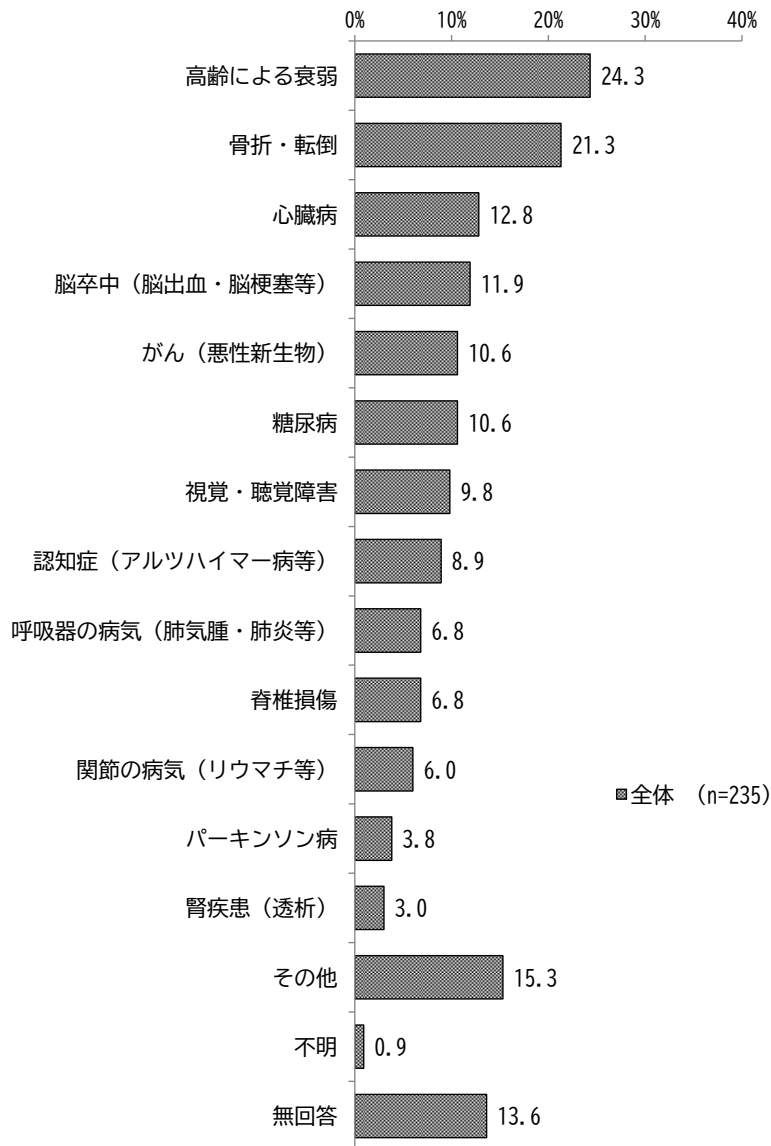
(単位：%)	介護・介助は必要ない (%)	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない (%)	現在、何らかの介護を受けている (%)	無回答 (%)
全体 (n=2,011)	84.7	7.2	4.5	3.6
1人暮らし (n=507)	85.0	7.5	5.5	2.0
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上) (n=662)	87.0	6.6	3.2	3.2
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下) (n=91)	84.6	13.2	0.0	2.2
息子・娘との2世帯 (n=322)	80.7	8.4	7.1	3.7
その他 (n=408)	87.3	5.6	4.4	2.7

(3) 介護・介助が必要になった原因

【問2において「介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

問2-2 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

○介護・介助が必要になった主な原因については、「高齢による衰弱」が24.3%で最も高く、次いで「骨折・転倒」が21.3%、「心臓病」が12.8%となっている。



○性別でみると、男性では「視覚・聴覚障害」が、女性では「骨折・転倒」が異性と比較して高くなっている。

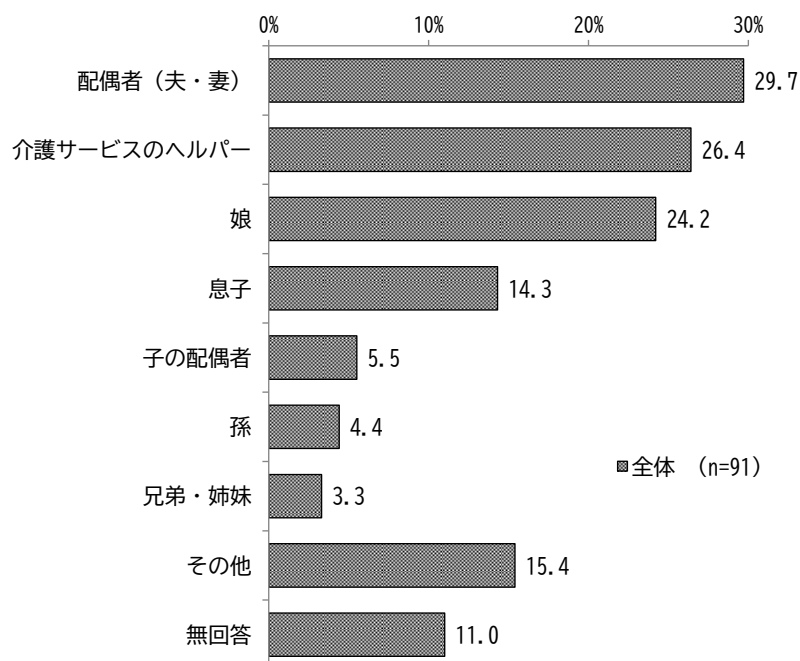
(単位：%)	高齢による衰弱	骨折・転倒	心臓病	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	糖尿病	がん（悪性新生物）	視覚・聴覚障害	認知症（アルツハイマー病等）	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）
全体 (n=235)	24.3	21.3	12.8	11.9	10.6	10.6	9.8	8.9	6.8
男性 (n=90)	18.9	14.4	16.7	15.6	15.6	8.9	15.6	11.1	8.9
女性 (n=143)	28.0	25.2	10.5	9.8	7.0	11.9	6.3	7.7	5.6

(単位：%)	脊椎損傷	関節の病気（リウマチ等）	パーキンソン病	腎疾患（透析）	その他	不明	無回答
全体 (n=235)	6.8	6.0	3.8	3.0	15.3	0.9	13.6
男性 (n=90)	6.7	6.7	2.2	3.3	18.9	0.0	13.3
女性 (n=143)	7.0	5.6	4.9	2.1	13.3	1.4	14.0

【問2において「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問2-3 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(あてはまるものすべてに☑)

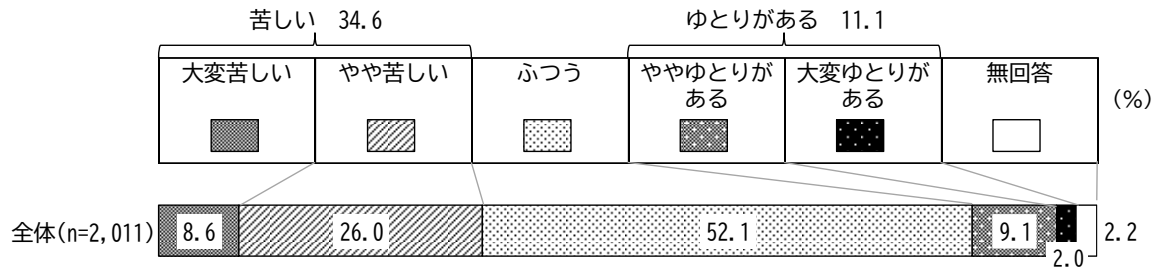
○誰の介護・介助を受けているかについては、「配偶者(夫・妻)」が29.7%で最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」が26.4%、「娘」が24.2%となっている。



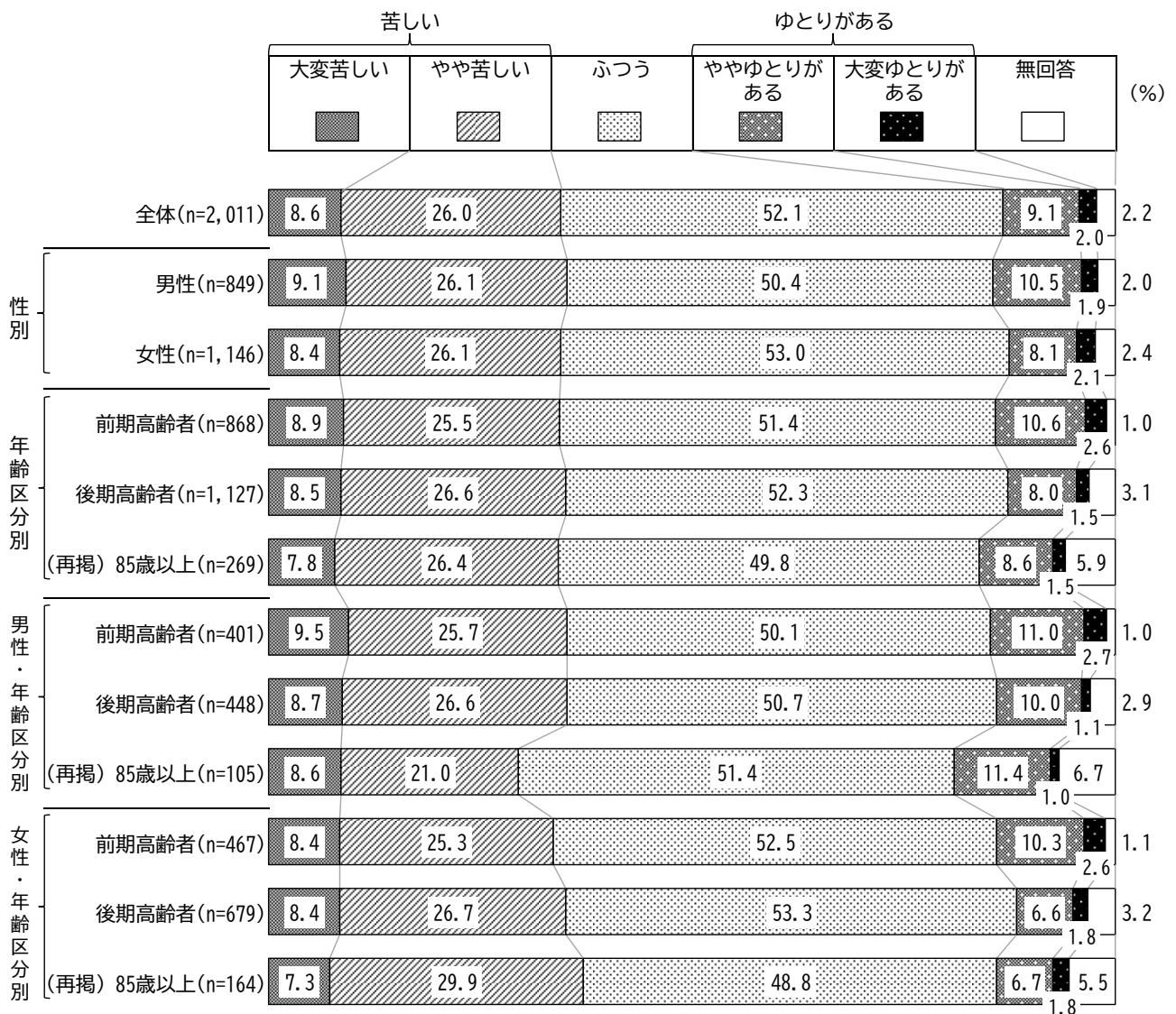
(4) 暮らしの状況

問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(☑は1つ)

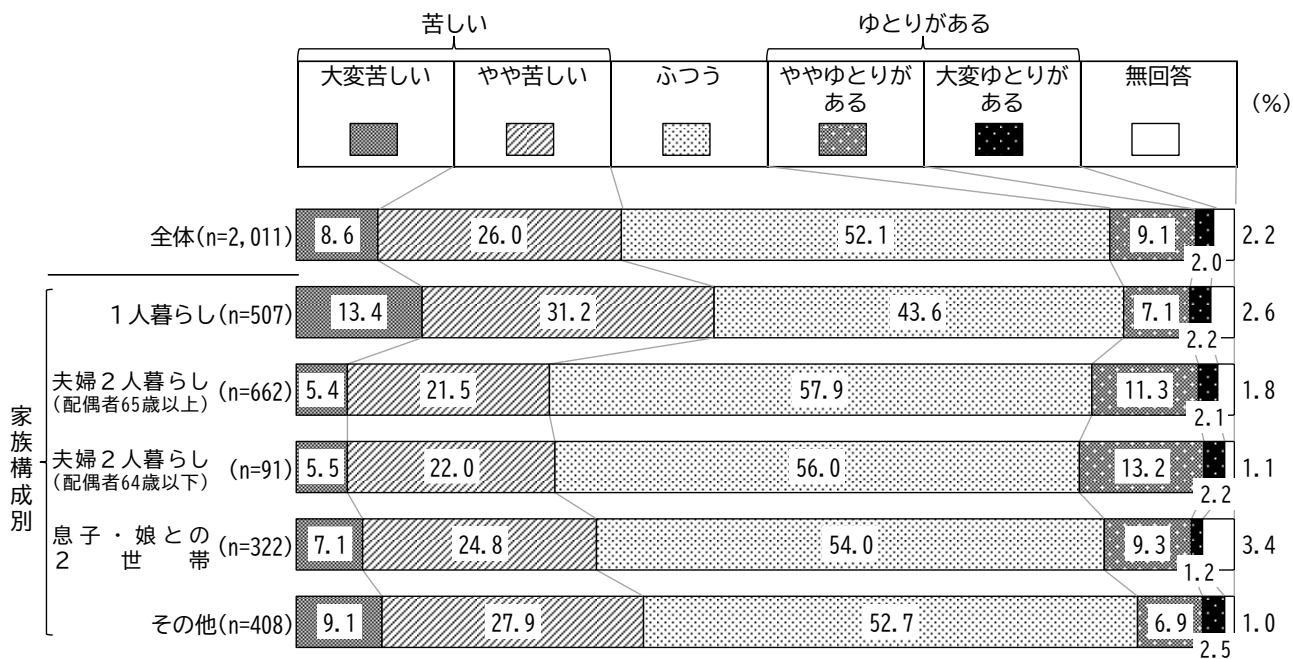
○現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じているかについては、「ふつう」が52.1%で最も高くなっている。「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた『苦しい』は、34.6%となっている。



○性別・年齢区分別でみると、『苦しい』は、女性85歳以上で37.2%となっており、男性85歳以上(29.5%)より7.7ポイント高くなっている。



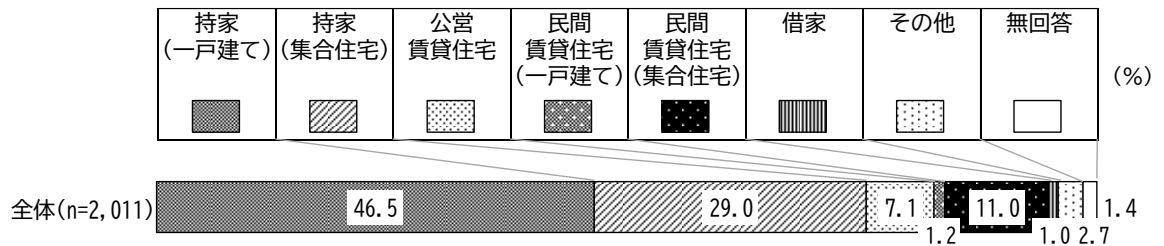
○家族構成別でみると、『苦しい』は、1人暮らしで44.6%と最も高く、そのほか37.0%が続いている。



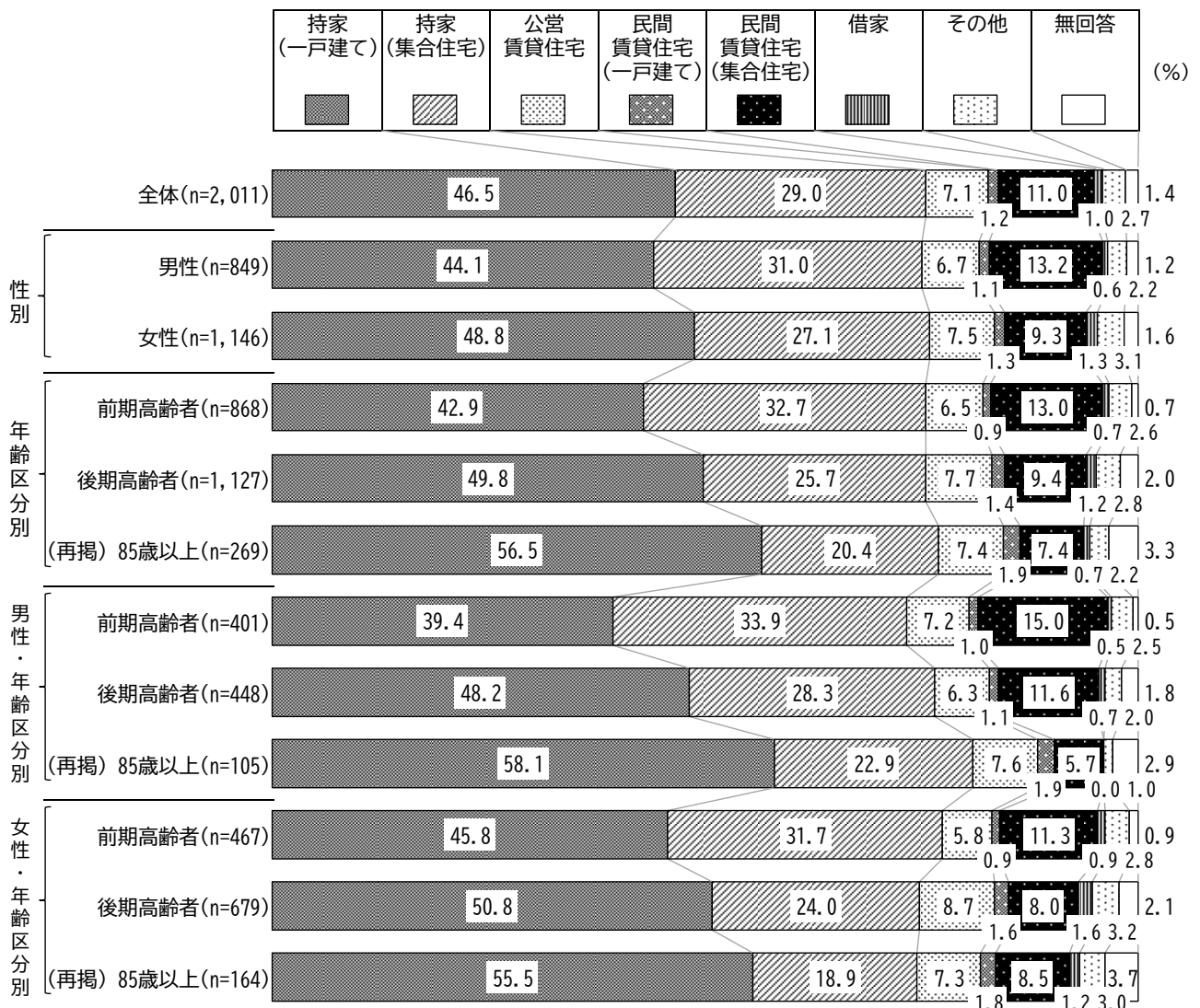
(5) 住まいの形態

問4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(☑は1つ)

○住まいの形態については、「持家（一戸建て）」が46.5%で最も高く、次いで「持家（集合住宅）」が29.0%となっている。



○年齢区分別でみると、年代があがるにつれ、「持家（一戸建て）」の割合が高くなっている。

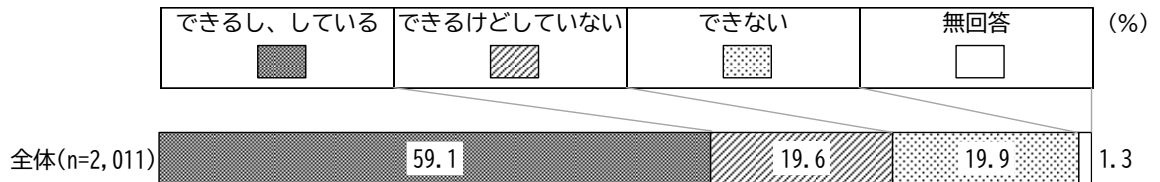


2 からだを動かすことについて

(1) 階段を昇る

問5 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(☑は1つ)

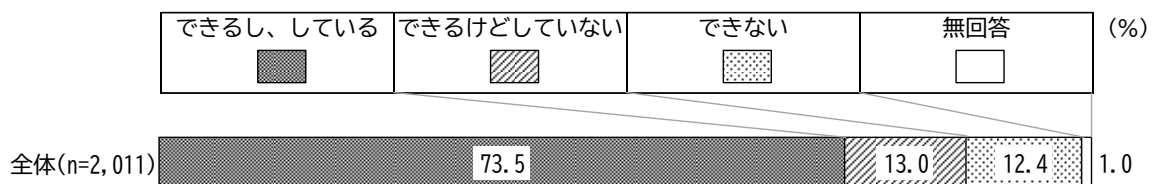
○階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについては、「できるし、している」が59.1%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が19.6%となっている。



(2) 椅子からの立ち上がり

問6 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(☑は1つ)

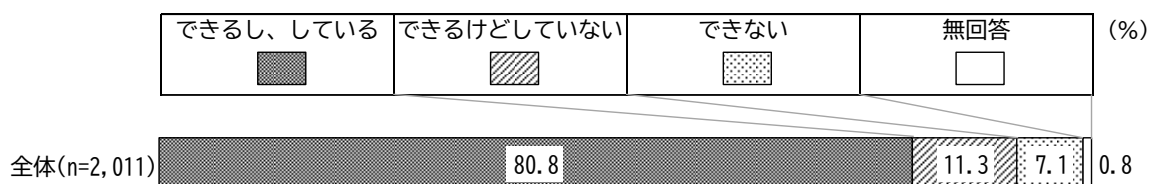
○椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについては、「できるし、している」が73.5%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が13.0%となっている。



(3) 15分位続けて歩く

問7 15分位続けて歩いていますか。(☑は1つ)

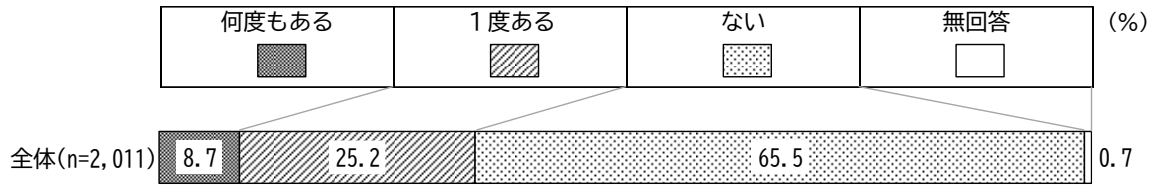
○15分位続けて歩いているかについては、「できるし、している」が80.8%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が11.3%となっている。



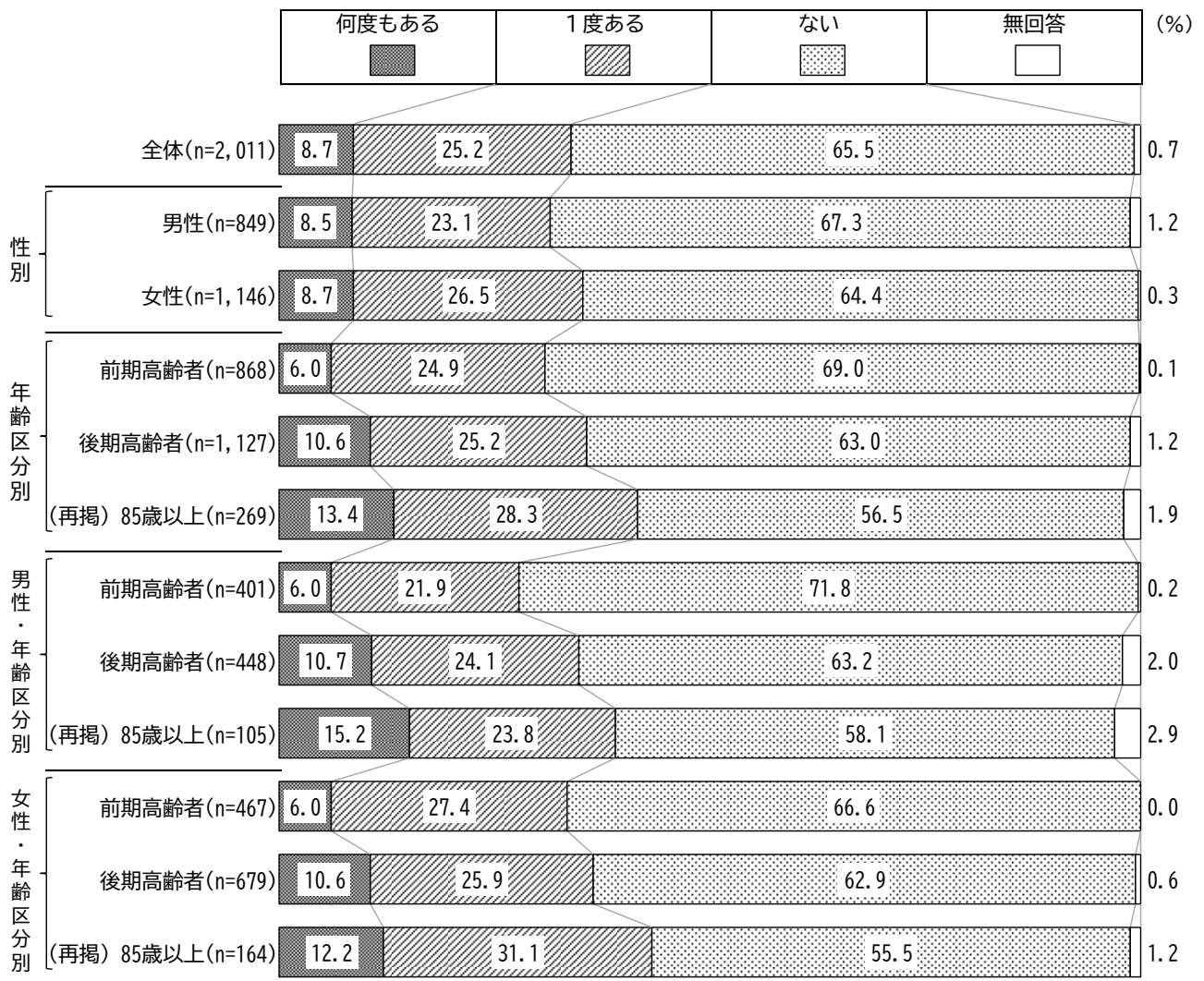
(4) 転倒経験

問8 過去1年間に転んだ経験がありますか。(☑は1つ)

○過去1年間に転んだ経験の有無については、「ない」が65.5%で最も高く、次いで「1度ある」が25.2%となっている。



○年齢区分別でみると、「何度もある」は、85歳以上で13.4%となっている。



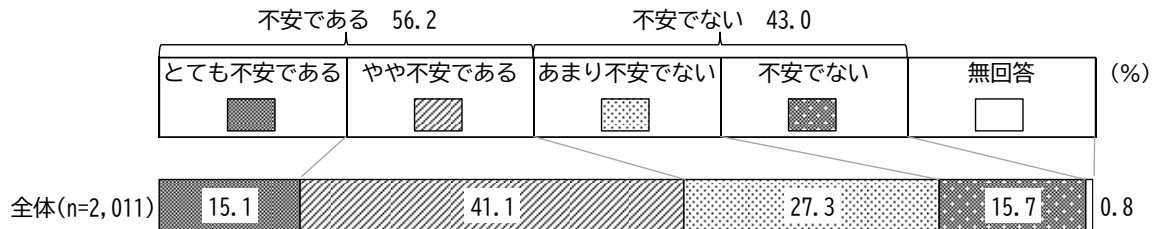
○転倒経験別の健康維持への関心は以下のとおりである。

(単位：%)		何度もある	1度ある	ない	無回答
	全 体 (n=2,011)	8.7	25.2	65.5	0.7
	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食なし (n=270)	7.0	24.1	68.9	0.0
	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食あり (自己負担) (n=126)	11.1	28.6	59.5	0.8
	筋力アップのために筋力トレーニングや運動を行う教室 (n=707)	7.1	24.2	68.3	0.4
	自力で掃除や洗濯などができるように自宅でヘルパーと一緒にリハビリ (n=63)	0.0	28.6	55.6	0.0
	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などをインターネット上で参加できるサービス (n=83)	0.0	21.7	74.7	0.0
	リハビリの専門家の訪問による、身体の動かし方や生活環境改善のアドバイス (n=129)	0.0	27.1	61.2	0.0
	栄養士の訪問による、調理の実演を交えた食生活や栄養改善のアドバイス (n=80)	0.0	23.8	68.8	0.0
	歯科衛生士の訪問による、歯の健康や口腔ケアのアドバイス (n=63)	0.0	31.7	58.7	0.0
	体力や身体の状態を測定して、運動などの専門家のアドバイスが聞けるイベント (n=512)	0.0	25.0	67.4	0.4
	脳の集中力や記憶力を測定して、医師からのアドバイスが聞けるイベント (n=419)	0.0	29.1	61.1	0.7

(5) 転倒に対する不安

問9 転倒に対する不安は大きいですか。(☑は1つ)

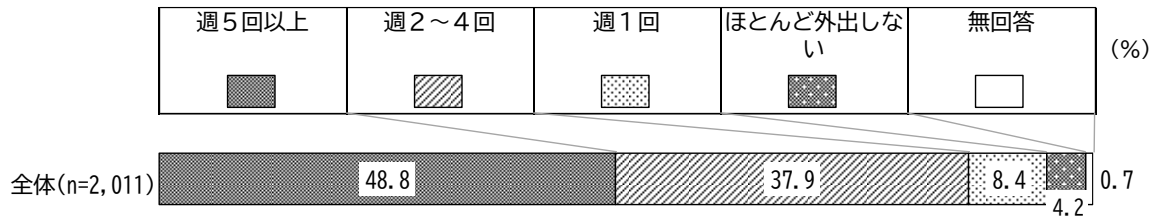
○転倒に対する不安については、「やや不安である」が41.1%で最も高く、次いで「あまり不安でない」が27.3%となっている。「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた『不安である』は、56.2%となっている。



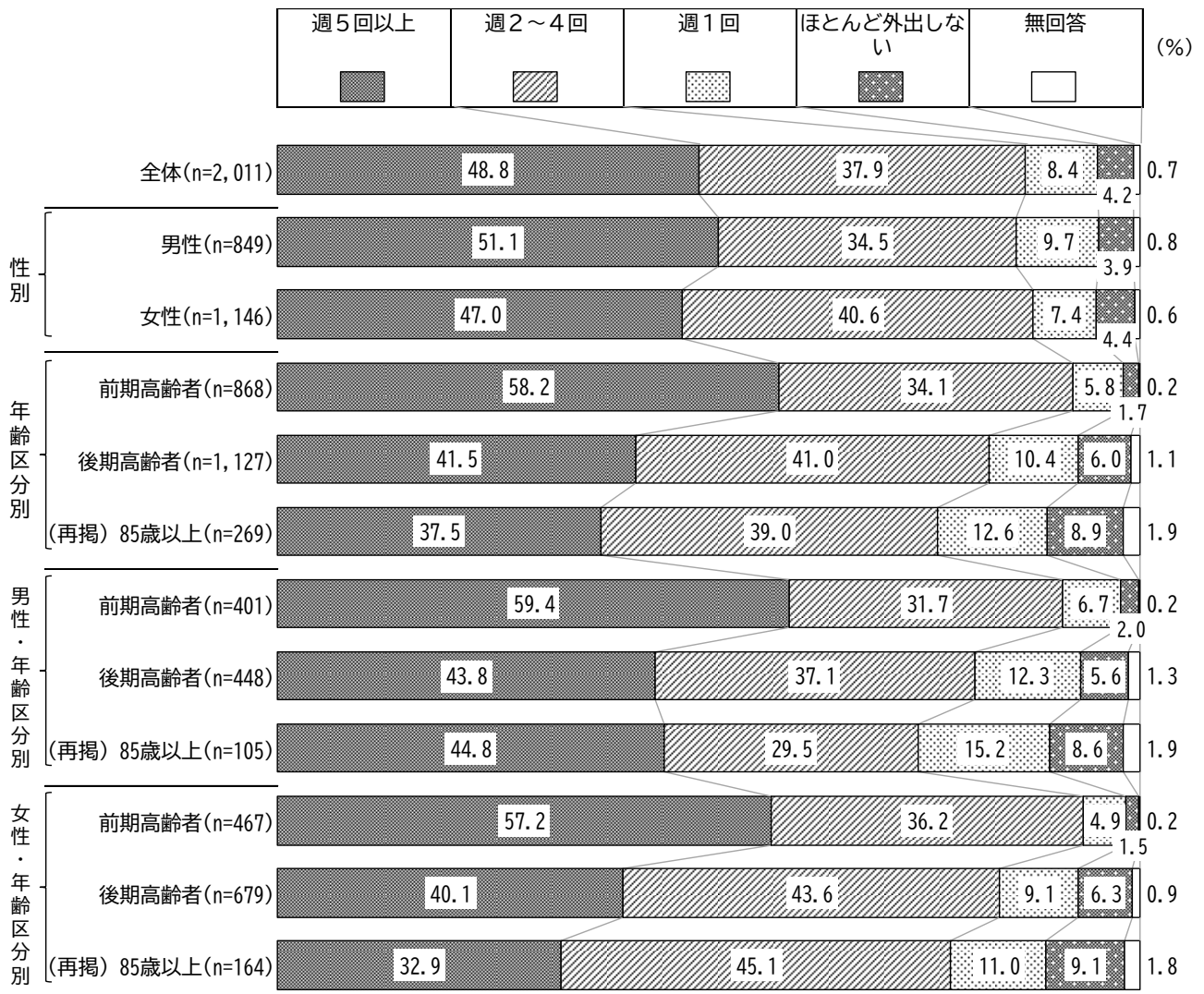
(6) 外出の頻度

問10 週に1回以上は外出していますか。(☑は1つ)

○1週間における外出頻度については、「週5回以上」が48.8%で最も高く、次いで「週2～4回」が37.9%となっている。なお、「ほとんど外出しない」は4.2%となっている。



○年齢区分別でみると、「ほとんど外出しない」は、85歳以上で8.9%となっている。



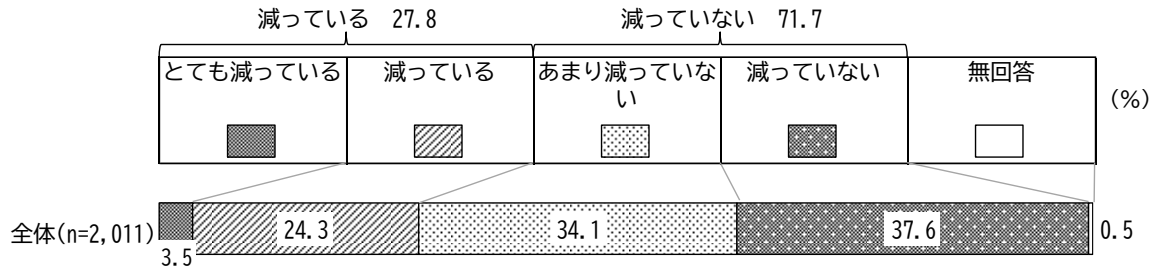
○15分程度の継続歩行可否による外出頻度は以下のとおりとなっている。

(単位：%)	週5回以上	週2～4回	週1回	ほとんど外出しない	無回答
全体 (n=2,011)	48.8	37.9	8.4	4.2	0.7
できるし、している (n=1,624)	55.4	36.9	6.2	1.2	0.2
できるけどしていない (n=228)	26.3	45.6	16.2	11.4	0.4
できない (n=142)	14.1	37.3	21.8	26.1	0.7

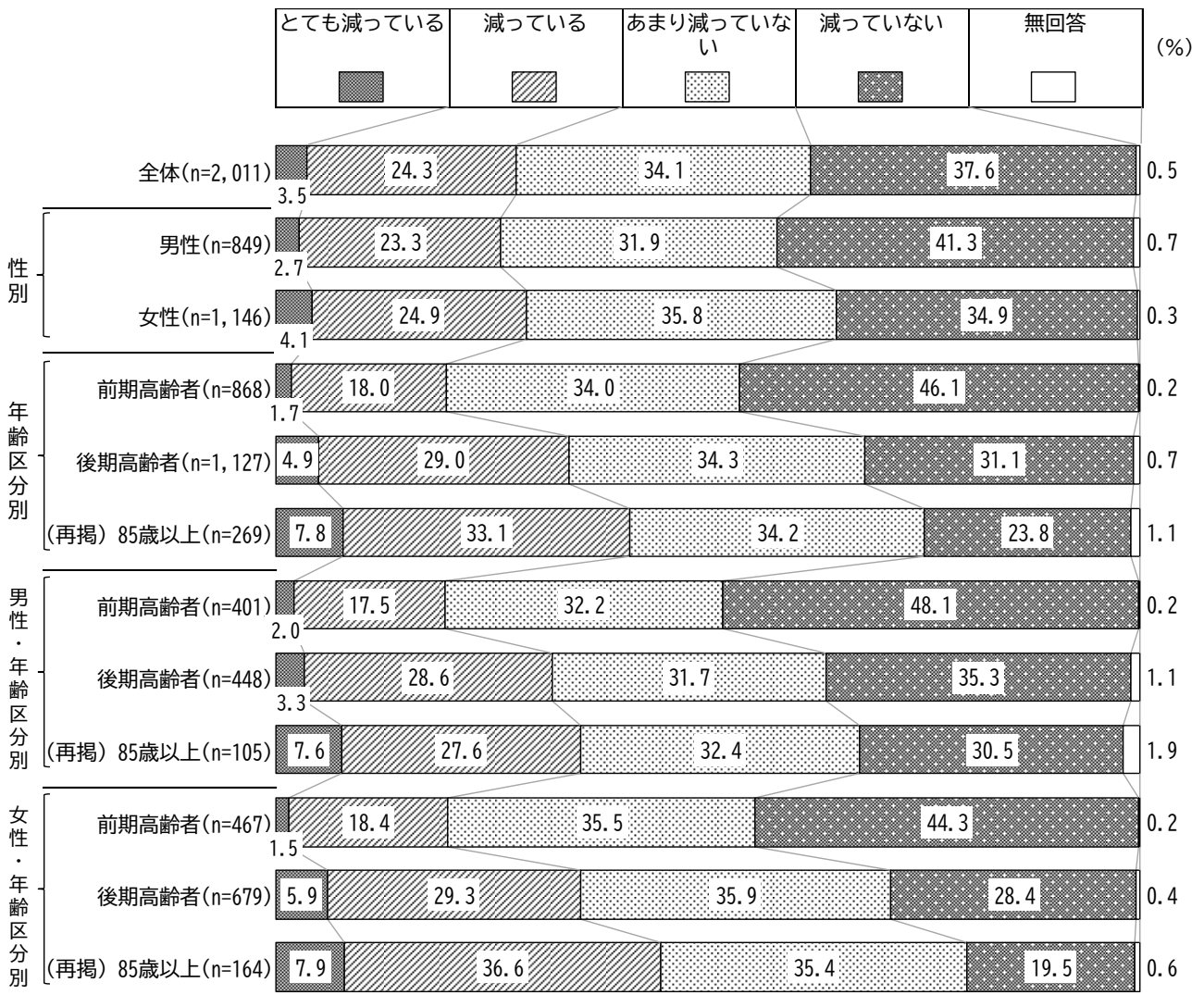
(7) 昨年と比べた外出頻度

問 11 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(☑は1つ)

○昨年と比べた外出頻度については、「減っていない」が37.6%で最も高く、次いで「あまり減っていない」が34.1%となっている。



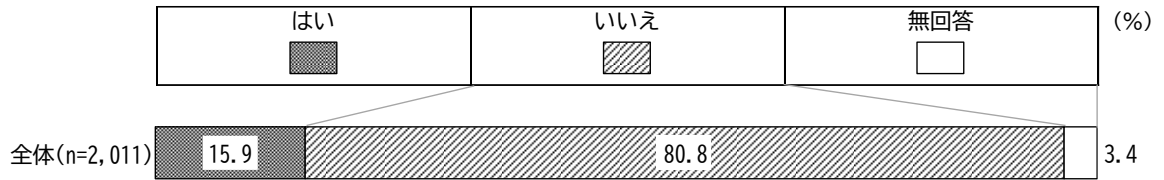
○年齢区分別でみると、「とても減っている」と「減っている」を合わせた『減っている』は、85歳以上で40.9%となっている。



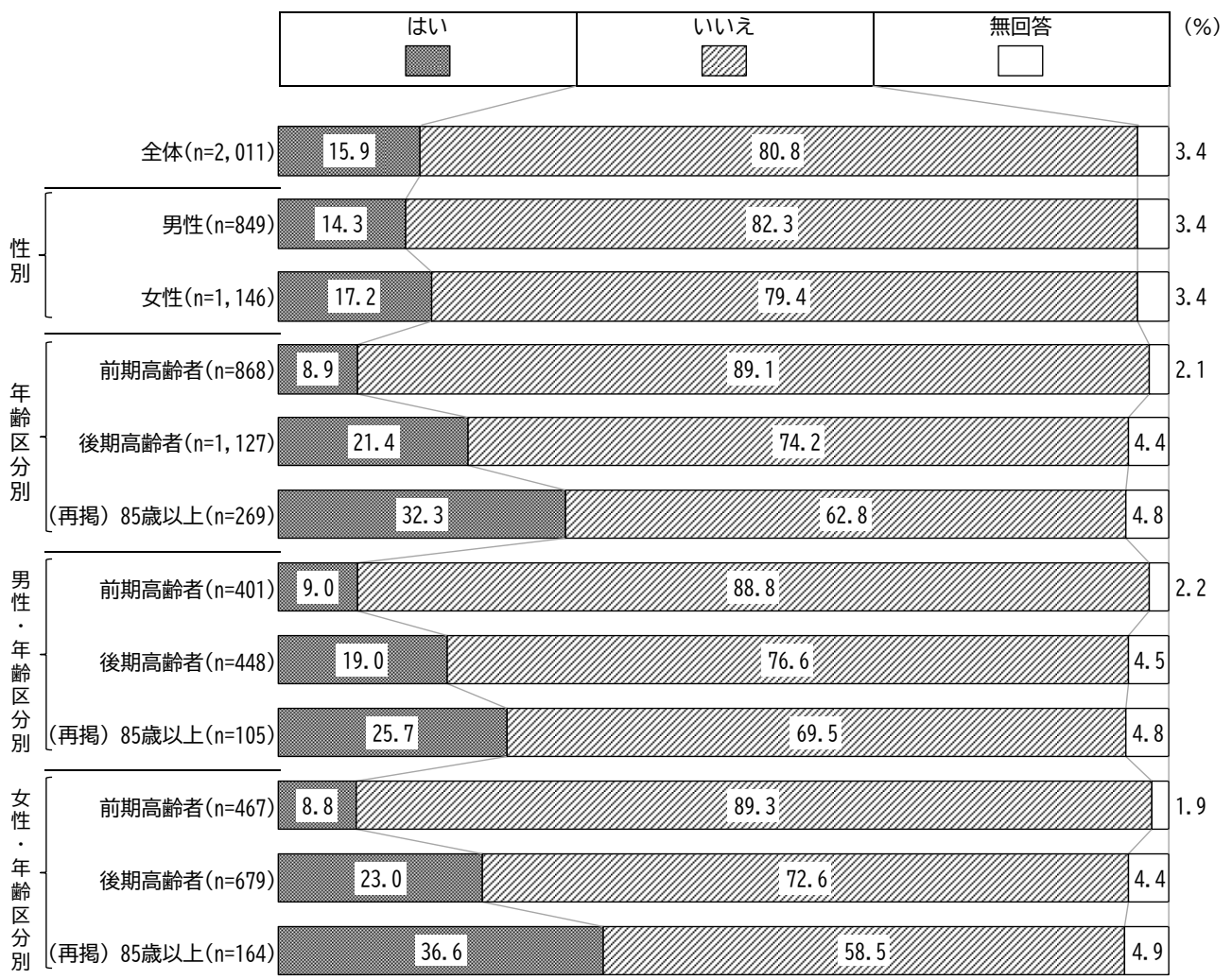
(8) 外出を控えているか

問12 外出を控えていますか。(☑は1つ)

○外出を控えているかについては、「はい」が15.9%となっており、「いいえ」は80.8%となっている。



○年齢区分別でみると、「はい」は、85歳以上で32.3%となっている。

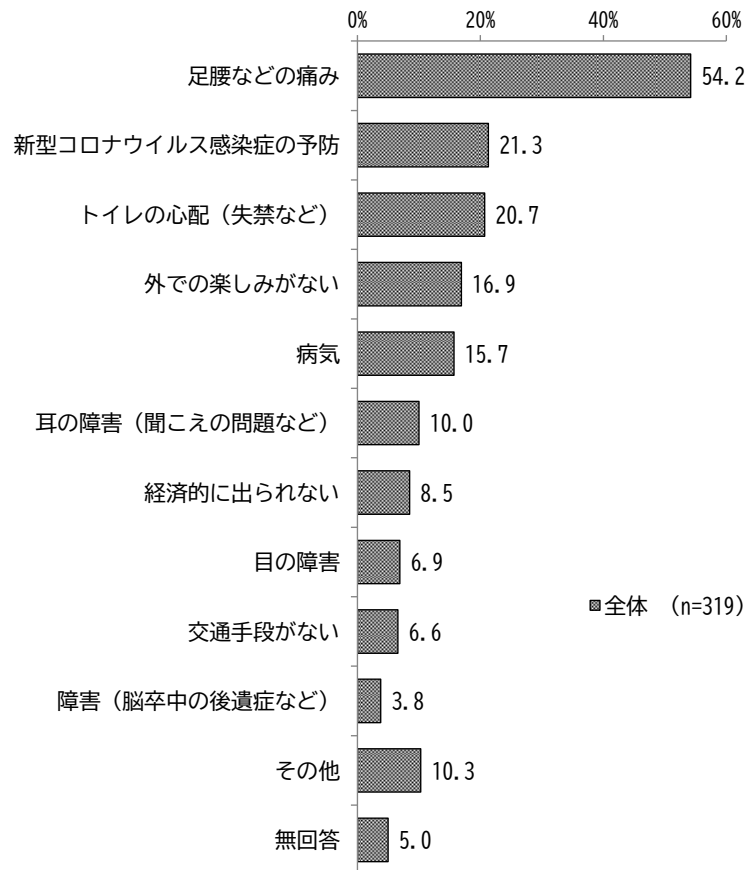


(9) 外出を控えている理由

【問 12 で「はい」(外出を控えている)の方のみ】

問 12-2 外出を控えている理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに☑)

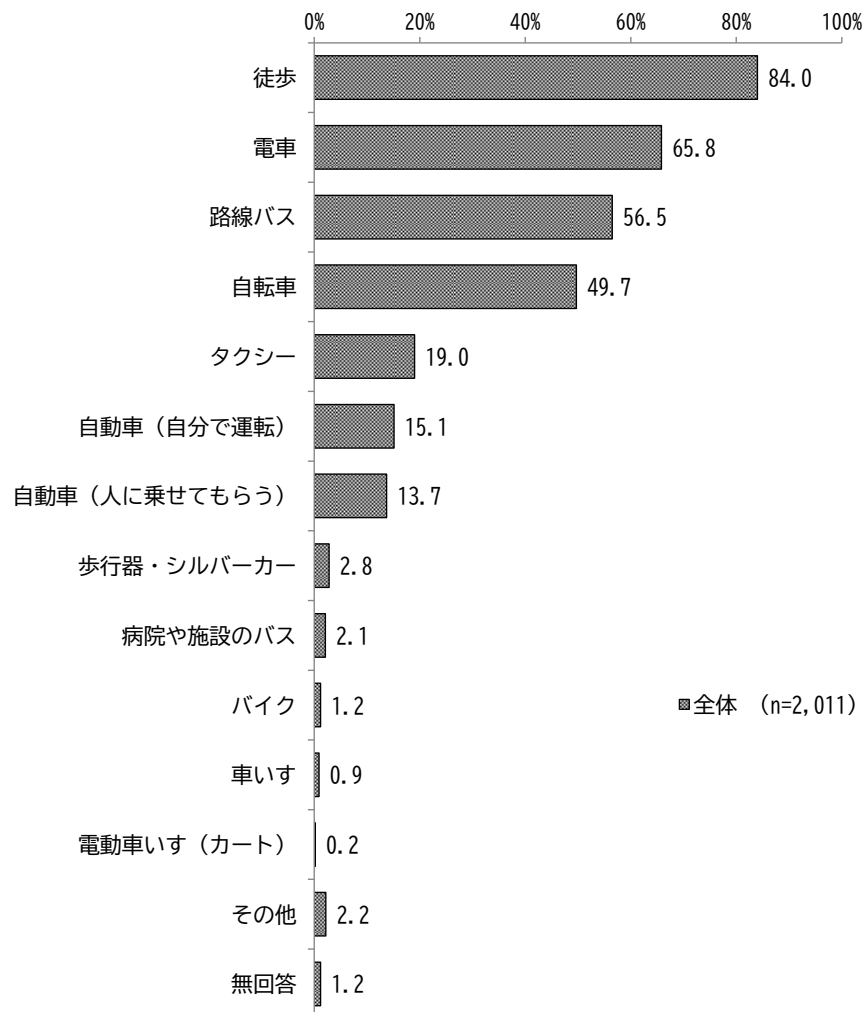
○外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」が 54.2%で最も高く、次いで「新型コロナウイルス感染症の予防」が 21.3%となっている。



(10) 外出する際の移動手段

問 13 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

○外出する際の移動手段については、「徒歩」が 84.0%で最も高く、次いで「電車」が 65.8%となっている。



○年齢区分別でみると、「タクシー」と「歩行器・シルバーカー」は、85歳以上でそれぞれ 26.4%と 11.9%で最も高くなっている。

(単位：%)		徒歩	電車	路線バス	自転車	タクシー	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	歩行器・シルバーカー	病院や施設のバス
全体	(n=2,011)	84.0	65.8	56.5	49.7	19.0	15.1	13.7	2.8	2.1
前期高齢者	(n=868)	87.3	73.8	53.2	56.8	15.0	23.4	14.6	0.6	1.4
後期高齢者	(n=1,127)	81.3	59.4	58.7	44.1	21.9	8.7	13.0	4.6	2.7
(再掲) 85歳以上	(n=269)	77.7	48.7	57.6	27.1	26.4	2.6	14.1	11.9	3.7

(単位：%)		バイク	車いす	電動車いす(カート)	その他	無回答
全体	(n=2,011)	1.2	0.9	0.2	2.2	1.2
前期高齢者	(n=868)	1.7	0.5	0.0	2.3	0.8
後期高齢者	(n=1,127)	0.8	1.2	0.4	2.1	1.6
(再掲) 85歳以上	(n=269)	0.0	1.5	0.4	2.2	3.0

○歩行状況別でみると、「タクシー」と「歩行器・シルバーカー」は、「できない」でそれぞれ 31.7%と 10.6%で最も高くなっている。

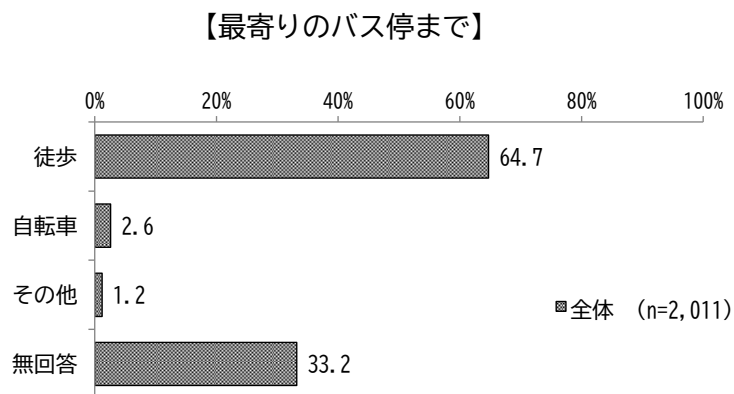
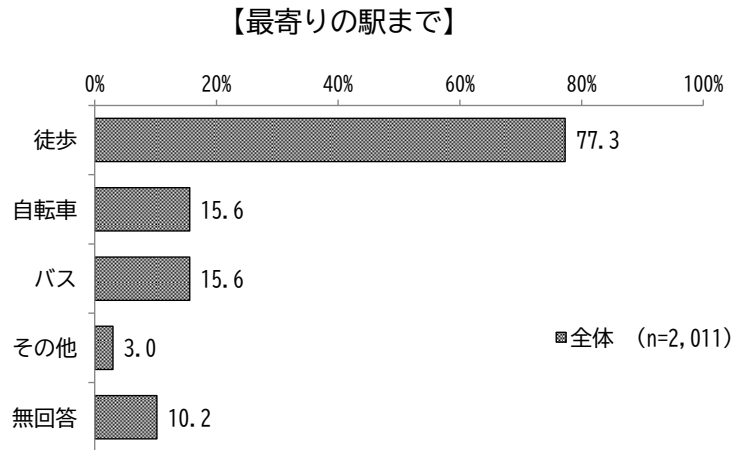
(単位：%)		徒歩	電車	路線バス	自転車	タクシー	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	歩行器・シルバーカー	病院や施設のバス
全体	(n=2,011)	84.0	65.8	56.5	49.7	19.0	15.1	13.7	2.8	2.1
できるし、している	(n=1,624)	90.2	71.9	60.0	50.0	17.1	15.2	14.0	2.0	1.7
できるけどしていない	(n=228)	70.6	50.0	48.2	57.0	23.2	17.1	11.0	3.5	2.6
できない	(n=142)	39.4	23.9	31.7	36.6	31.7	10.6	15.5	10.6	5.6

(単位：%)		バイク	車いす	電動車いす(カート)	その他	無回答
全体	(n=2,011)	1.2	0.9	0.2	2.2	1.2
できるし、している	(n=1,624)	1.0	0.2	0.1	1.8	0.9
できるけどしていない	(n=228)	2.2	0.9	0.0	3.1	0.4
できない	(n=142)	0.7	9.2	1.4	4.9	3.5

(11) 最寄りの駅およびバス停までの移動手段

問 14 最寄りの駅およびバス停までの、移動手段と総所要時間についてお答えください。

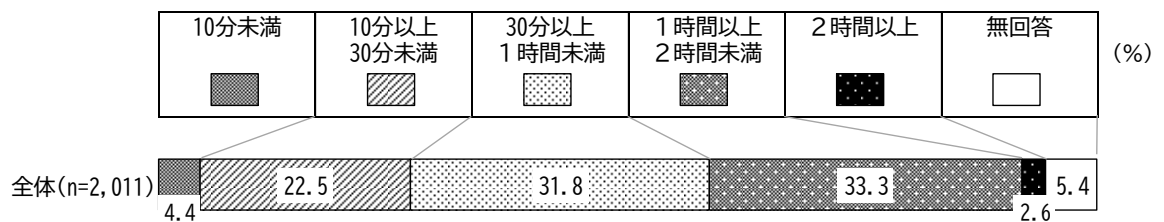
○最寄りの駅およびバス停までの移動手段については、いずれも「徒歩」が最も高く、最寄りの駅までは 77.3%、最寄りのバス停までは 64.7%となっている。



(12) 無理なく歩ける時間

問 15 無理なく歩けるのは何分ですか。

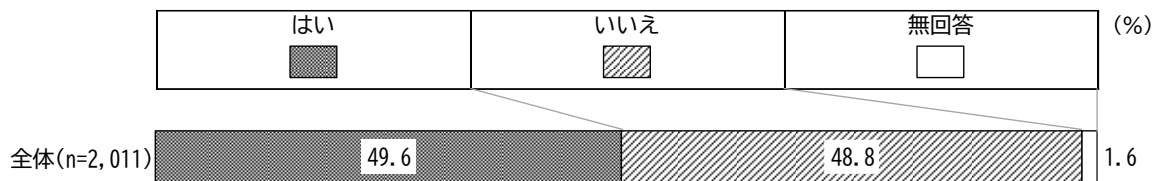
○無理なく歩ける時間については、「1時間以上2時間未満」が 33.3%で最も高く、次いで「30分以上1時間未満」が 31.8%となっている。



(13) シルバーパスの有無

問 16 シルバーパスを持っていますか。(☑は1つ)

○シルバーパスを持っているかについては、「はい」が 49.6%、「いいえ」が 48.8%となっている。

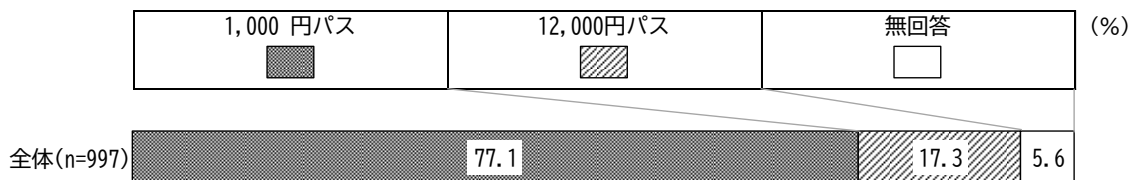


(14) シルバーパスの種別

【問 16 で「はい」(持っている)の方のみ】

問 16-2 お持ちのシルバーパスの種別はどちらですか。(☑は1つ)

○シルバーパスの種別については、「1,000 円パス」が 77.1%、「12,000 円パス」が 17.3%となっている。

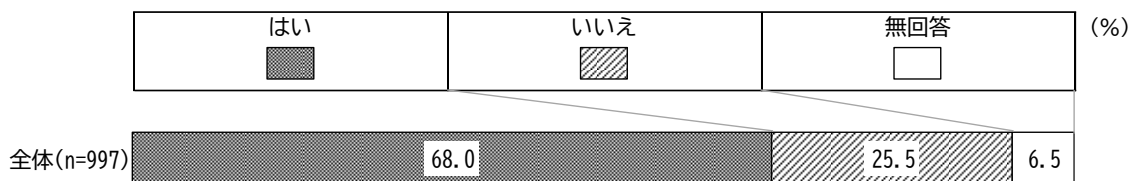


(15) 外出機会の増加

【問 16 で「はい」(持っている)の方のみ】

問 16-3 シルバーパスによって外出機会は増えましたか。(☑は1つ)

○シルバーパスによる外出機会の増加については、「はい」が 68.0%、「いいえ」が 25.5%となっている。

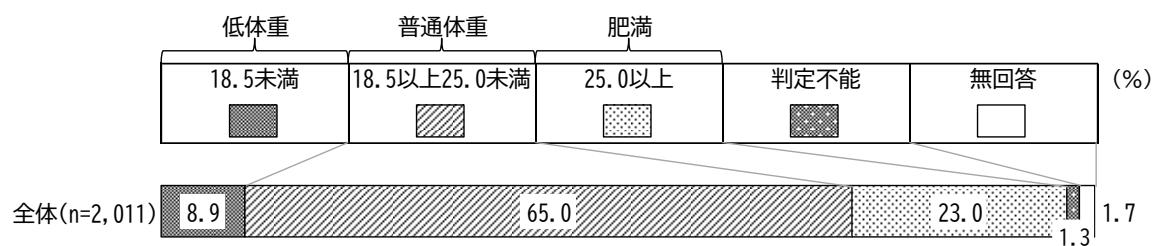


3 食べることについて

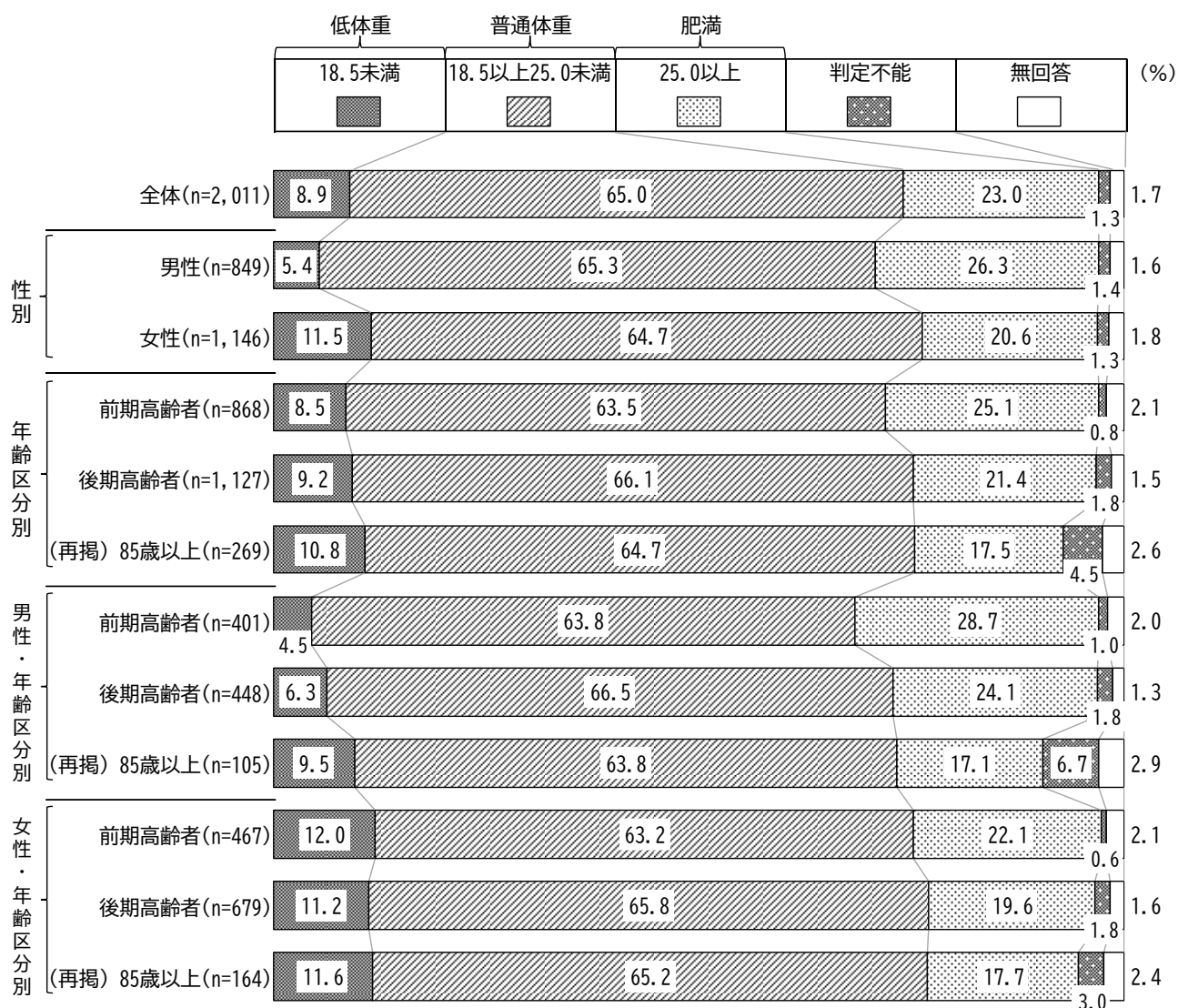
(1) 身長・体重

問17 身長・体重をご記入ください。

○身長・体重から算出したBMIについては、普通体重にあたる「18.5以上25.0未満」が65.0%で最も高く、次いで肥満にあたる「25.0以上」が23.0%、低体重（やせ）にあたる「18.5未満」が8.9%となっている。



- 性別で見ると、「18.5未満」は、女性で11.5%と、男性（5.4%）より6.1ポイント高くなっている。
- 年齢区分別で見ると、男性では、年代があがるにつれ、「18.5未満」の割合は高くなり、一方「25.0以上」の割合は低くなる傾向が見られた。



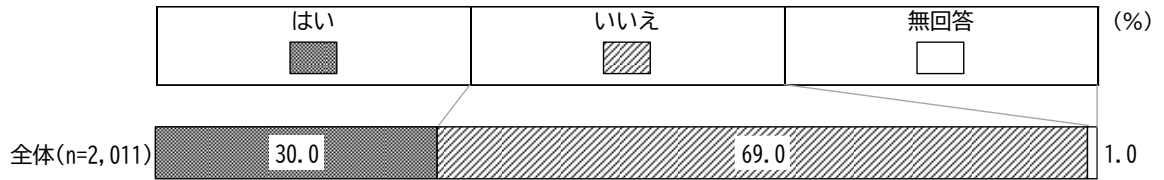
○歯の本数別のBMI指数は以下のとおりである。

(単位：%)	18.5未満	18.5以上 25.0未満	25.0以上	判定不能	無回答
全体 (n=2,011)	8.9	65.0	23.0	1.3	1.7
自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 (n=337)	9.2	65.0	24.0	1.2	0.6
自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 (n=621)	10.0	63.1	23.8	1.4	1.6
自分の歯は20本以上、かつ入れ歯の利用なし (n=703)	6.8	68.3	22.6	1.3	1.0
自分の歯は19本以下、かつ入れ歯の利用なし (n=236)	0.0	67.4	22.5	0.0	0.4

(2) 固いものの食べにくさ

問 18 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(☑は1つ)

○半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについては、「いいえ」が69.0%を占めており、「はい」は30.0%となっている。



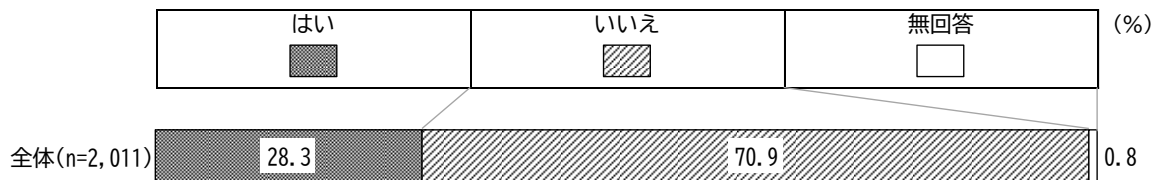
○BMI 指数別でみると、数値が下がるにつれ、「はい」の割合が高くなる傾向が見られた。

(単位：%)		はい	いいえ	無回答
全 体	(n=2,011)	30.0	69.0	1.0
18.5未満	(n=179)	41.3	58.1	0.6
18.5以上25.0未満	(n=1,308)	30.0	69.7	0.3
25.0以上	(n=462)	26.4	73.2	0.4
判定不能	(n=27)	0.0	55.6	7.4

(3) むせること

問 19 お茶や汁物等でむせることがありますか。(☑は1つ)

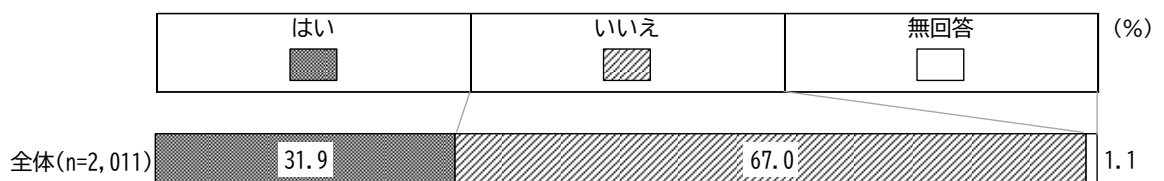
○お茶や汁物等でむせることがあるかについては、「いいえ」が70.9%を占めており、「はい」は28.3%となっている。



(4) 口の渇き

問 20 口の渇きが気になりますか。(☑は1つ)

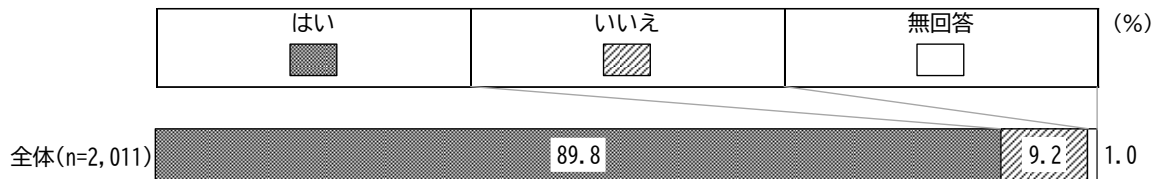
○口の渇きが気になるかについては、「いいえ」が67.0%を占めており、「はい」は31.9%となっている。



(5) 歯磨きを毎日しているか

問 21 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（☑は1つ）

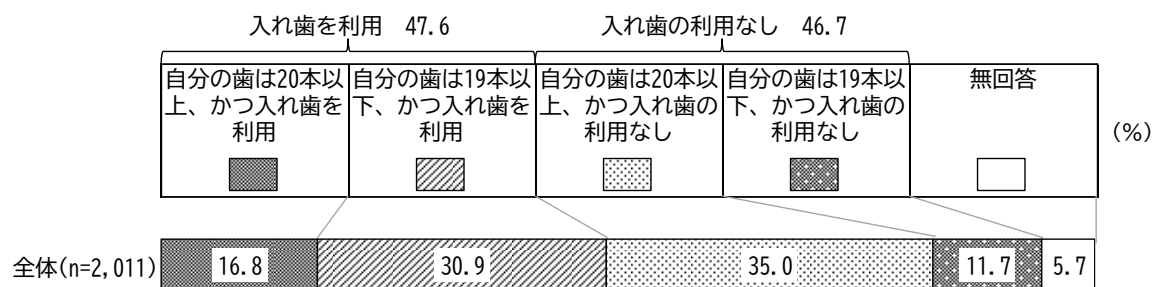
○歯磨きを毎日しているかについては、「はい」が89.8%を占めており、「いいえ」は9.2%となっている。



(6) 歯の本数と入れ歯の利用状況

問 22 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。
（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）（☑は1つ）

○歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯の利用なし」が35.0%で最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が30.9%となっている。

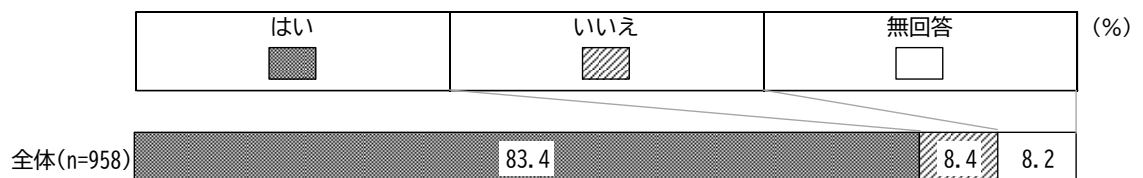


(7) 入れ歯の手入れ

【問 22 で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

問 22-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。（☑は1つ）

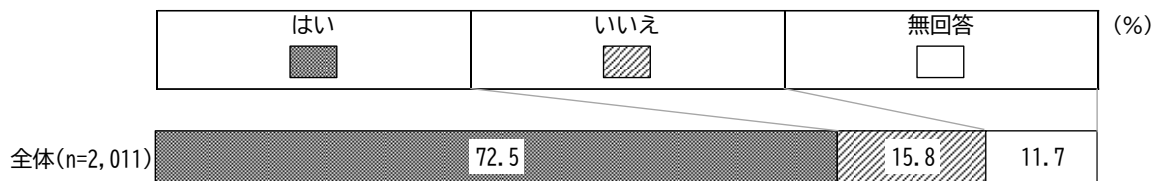
○毎日入れ歯の手入れをしているかについては、「はい」が83.4%、「いいえ」が8.4%となっている。



(8) 噛み合わせ

問 22-3 噛み合わせは良いですか。(☑は1つ)

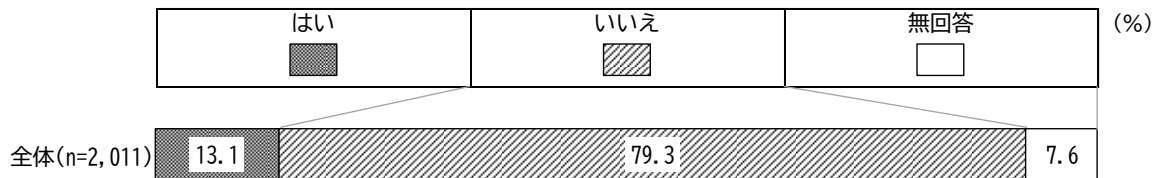
○噛み合わせが良いかについては、「はい」が72.5%、「いいえ」が15.8%となっている。



(9) 体重の減少

問 23 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(☑は1つ)

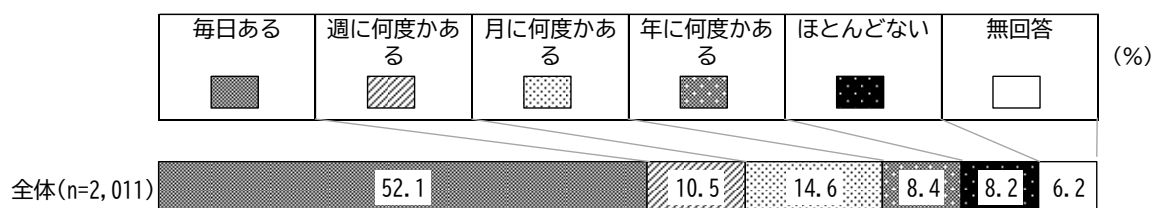
○6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについては、「いいえ」が79.3%を占めており、「はい」は13.1%となっている。



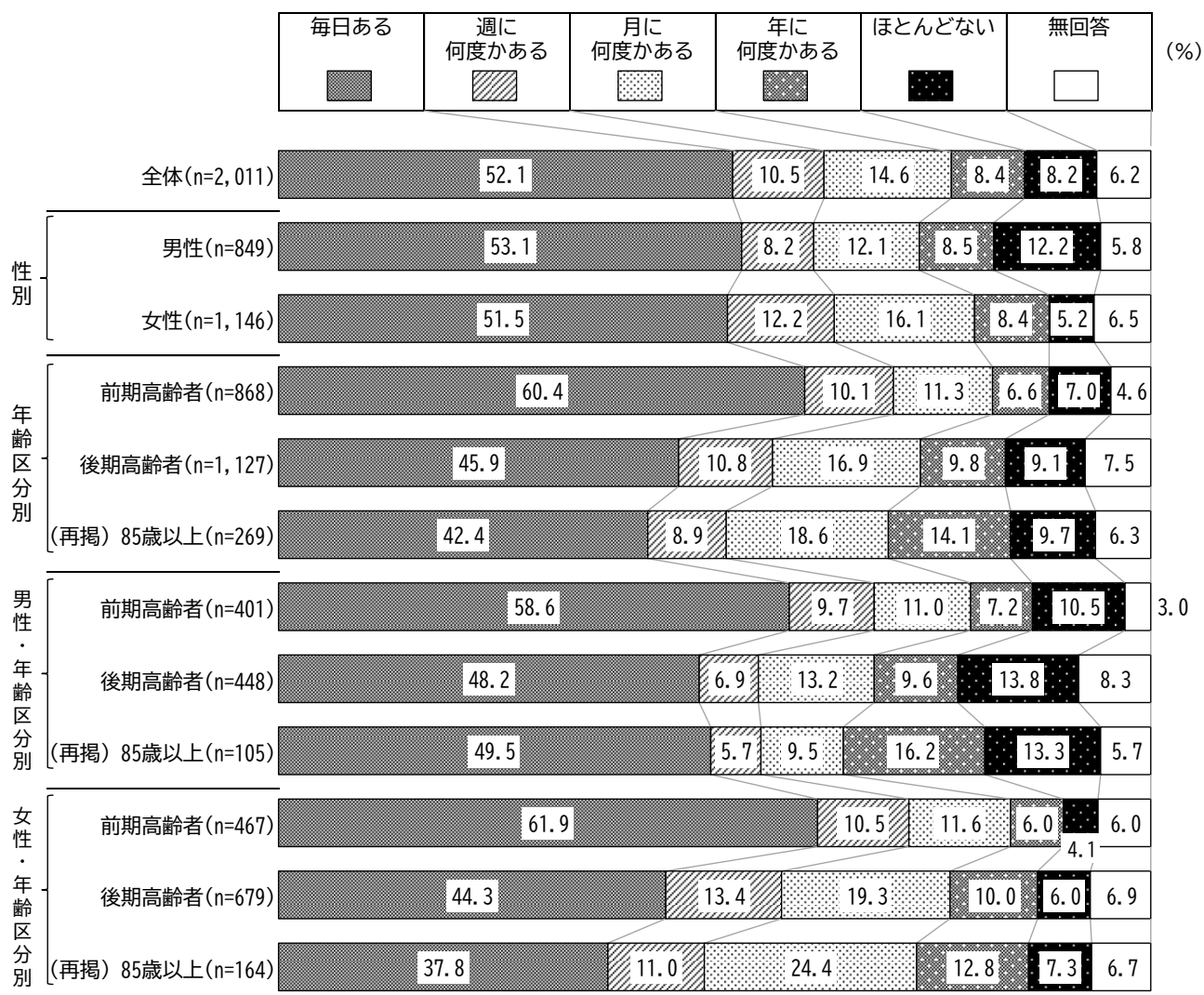
(10) 誰かと食事をとる頻度

問 24 どなたかと食事をとる機会がありますか。(☑は1つ)

○誰かと食事をとる機会の有無については、「毎日ある」が52.1%で最も高く、次いで「月に何度かある」が14.6%となっている。なお、「ほとんどない」は8.2%となっている。



- 性別で見ると、「ほとんどない」は、男性で12.2%と、女性（5.2%）より7.0ポイント高くなっている。
- 年齢区分別で見ると、「毎日ある」は、後期高齢者で45.9%と、前期高齢者（60.4%）より14.5ポイント低くなっている。

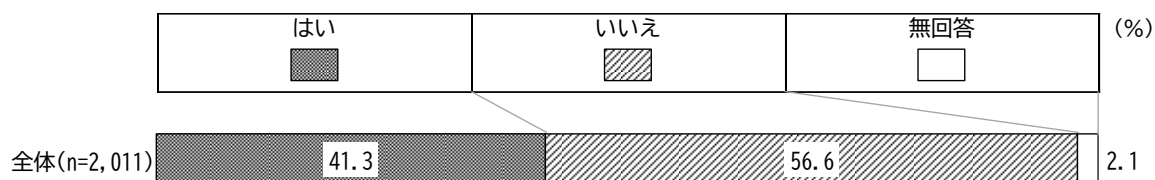


4 毎日の生活について

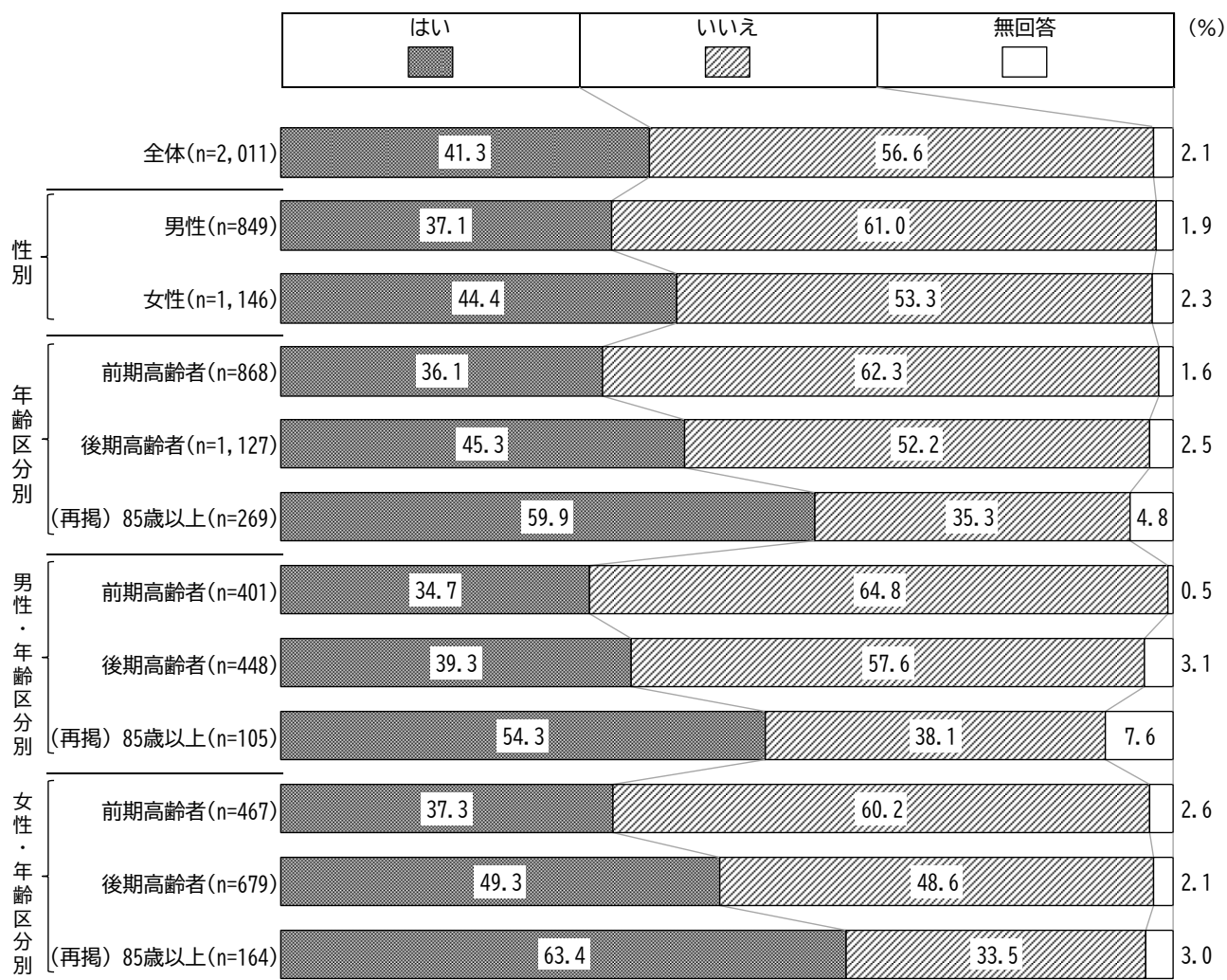
(1) 認知機能

問 25 物忘れが多いと感じますか。(☑は1つ)

○物忘れが多いと感じるかについては、「はい」が41.3%となっており、「いいえ」は56.6%となっている。



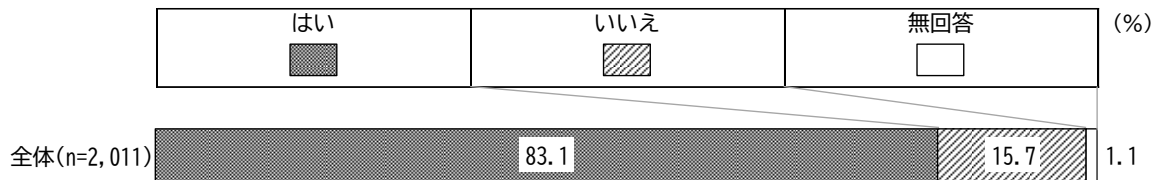
○性別でみると、「はい」は、女性で44.4%と、男性(37.1%)より7.3ポイント高くなっている。
○年齢区分別でみると、「はい」は、後期高齢者(45.3%)が前期高齢者(36.1%)より9.2ポイント高くなっている。



(2) 電話をかける

問 26 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(☑は1つ)

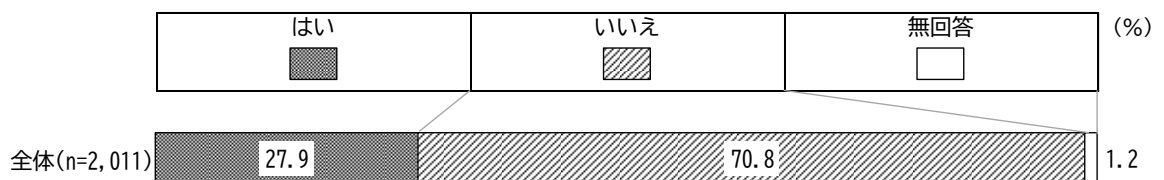
○自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについては、「はい」が83.1%を占めており、「いいえ」は15.7%となっている。



(3) 日付がわからないときがある

問 27 今日が何月何日かわからないときがありますか。(☑は1つ)

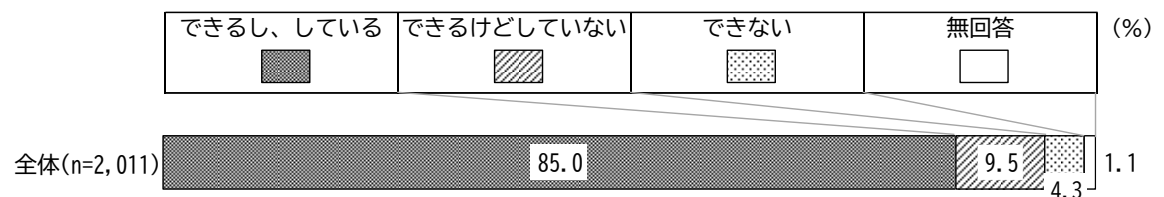
○今日が何月何日かわからないときがあるかについては、「いいえ」が70.8%を占めており、「はい」は27.9%となっている。



(4) 1人での外出

問 28 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可) (☑は1つ)

○バスや電車を使って1人で外出しているかについては、「できるし、している」が85.0%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が9.5%となっている。



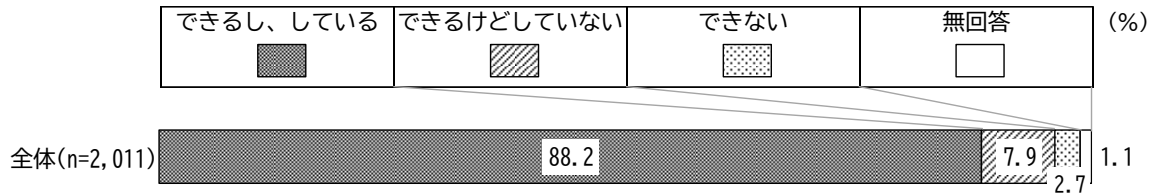
○外出頻度別でみると、「できない」は、「ほとんど外出しない」で35.7%となっている。

(単位: %)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体 (n=2,011)	85.0	9.5	4.3	1.1
週5回以上 (n=982)	92.8	5.7	0.5	1.0
週2~4回 (n=762)	83.7	10.8	4.3	1.2
週1回 (n=169)	71.0	18.3	10.7	0.0
ほとんど外出しない (n=84)	36.9	25.0	35.7	2.4

(5) 買物

問 29 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(☑は1つ)

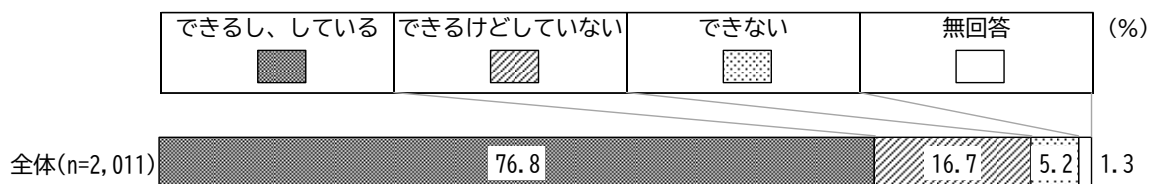
○自分で食品・日用品の買物をしているかについては、「できるし、している」が88.2%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が7.9%となっている。



(6) 食事の用意

問 30 自分で食事の用意をしていますか。(☑は1つ)

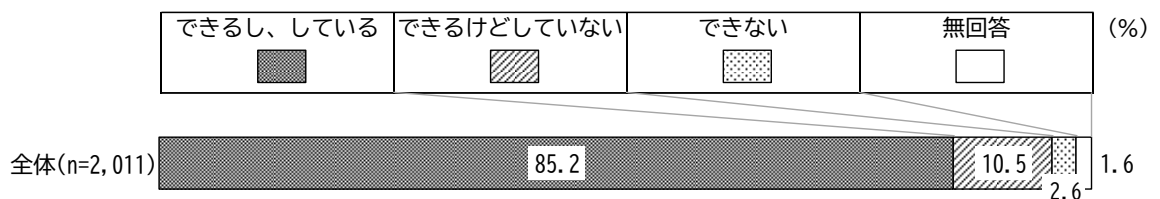
○自分で食事の用意をしているかについては、「できるし、している」が76.8%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が16.7%となっている。



(7) 請求書の支払い

問 31 自分で請求書の支払いをしていますか。(☑は1つ)

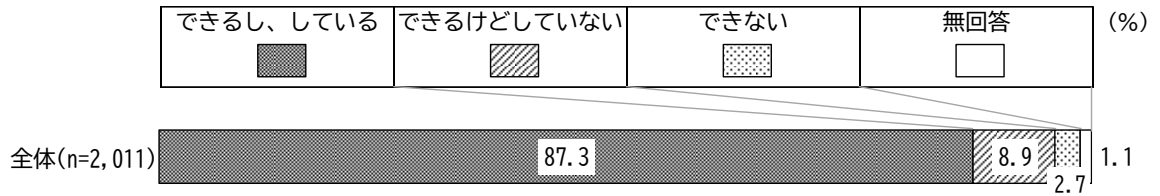
○自分で請求書の支払いをしているかについては、「できるし、している」が85.2%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が10.5%となっている。



(8) 預貯金の出し入れ

問 32 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(☑は1つ)

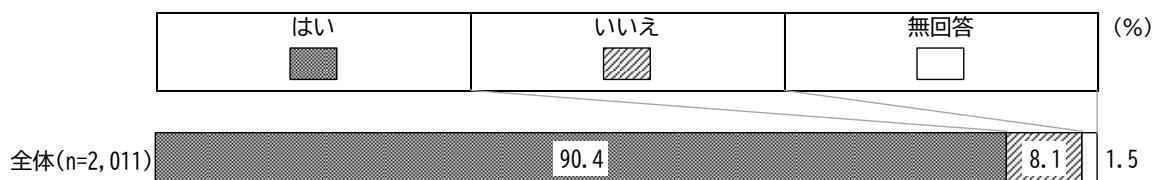
○自分で預貯金の出し入れをしているかについては、「できるし、している」が 87.3%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が 8.9%となっている。



(9) 書類の記入

問 33 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。(☑は1つ)

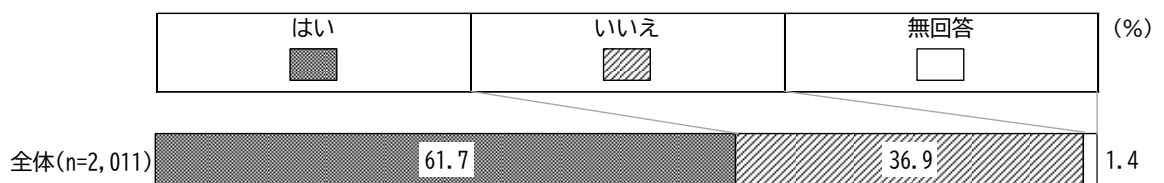
○年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けるかについては、「はい」が 90.4%、「いいえ」が 8.1%となっている。



(10) 新聞の購読

問 34 新聞を読んでいますか。(☑は1つ)

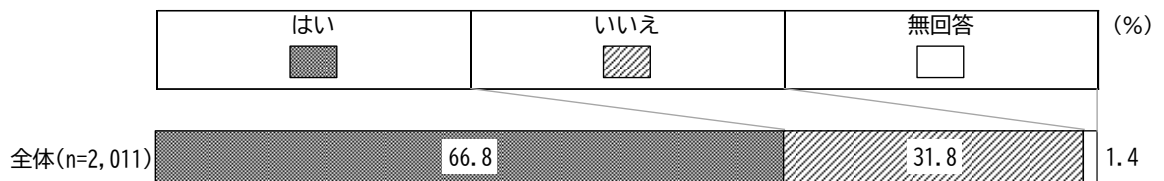
○新聞を読んでいるかについては、「はい」が 61.7%、「いいえ」が 36.9%となっている。



(11) 本や雑誌の購読

問 35 本や雑誌を読んでいますか。(☑は1つ)

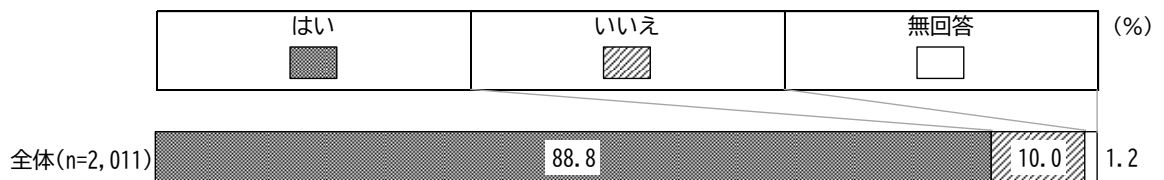
○本や雑誌を読んでいるかについては、「はい」が66.8%、「いいえ」が31.8%となっている。



(12) 健康についての関心

問 36 健康についての記事や番組に関心がありますか。(☑は1つ)

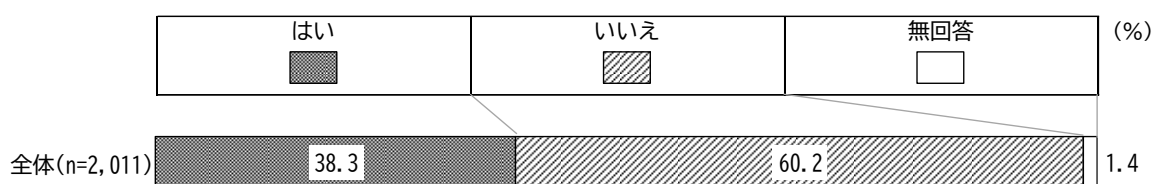
○健康についての記事や番組に関心があるかについては、「はい」が88.8%、「いいえ」が10.0%となっている。



(13) 友人の家を訪ねているか

問 37 友人の家を訪ねていますか。(☑は1つ)

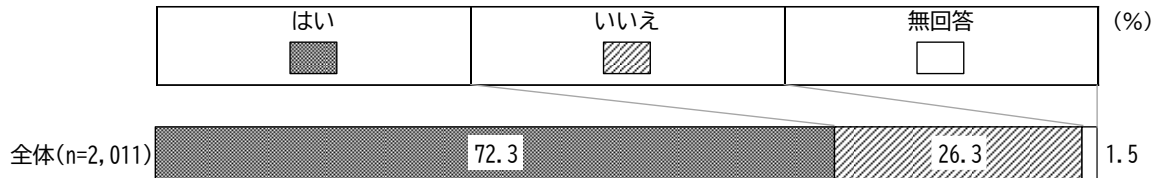
○友人の家を訪ねているかについては、「いいえ」が60.2%となっており、「はい」は38.3%となっている。



(14) 家族や友人の相談にのるか

問 38 家族や友人の相談にのっていますか。(☑は1つ)

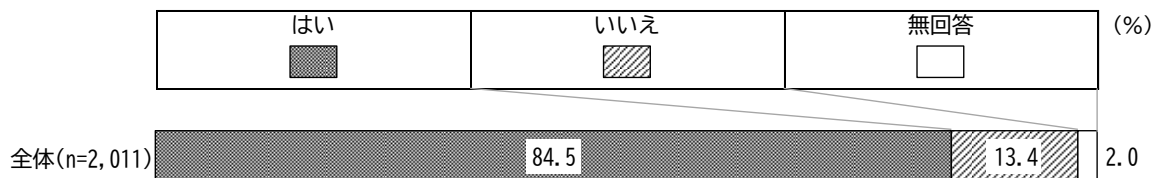
○家族や友人の相談にのっているかについては、「はい」が72.3%を占めており、「いいえ」は26.3%となっている。



(15) 病人の見舞い

問 39 病人を見舞うことができますか。(☑は1つ)

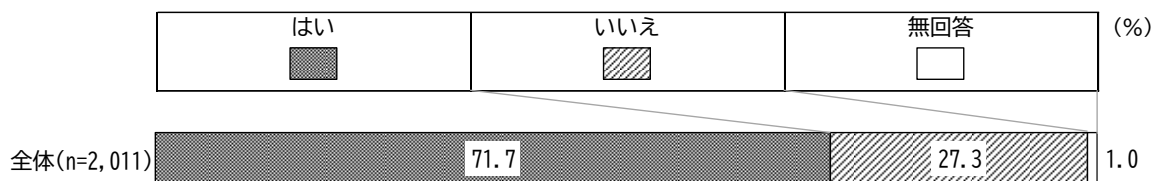
○病人を見舞うことができるかについては、「はい」が84.5%を占めており、「いいえ」は13.4%となっている。



(16) 若い人に話しかけるか

問 40 若い人に自分から話しかけることがありますか。(☑は1つ)

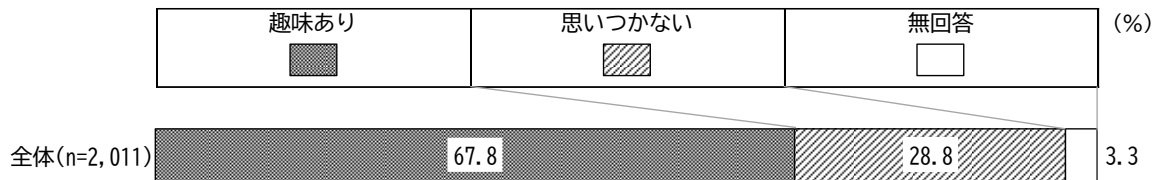
○若い人に自分から話しかけることがあるかについては、「はい」が71.7%を占めており、「いいえ」は27.3%となっている。



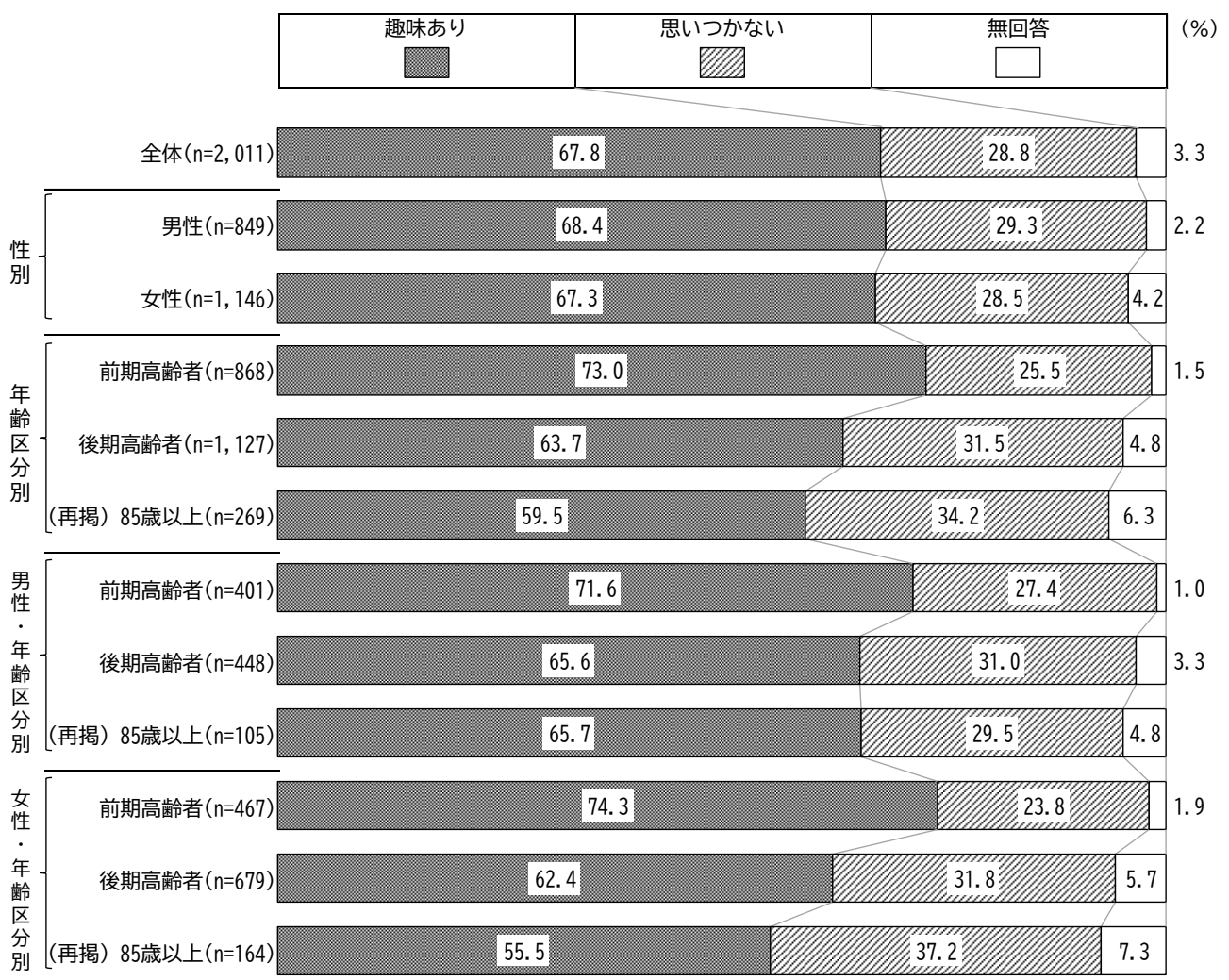
(17) 趣味の有無

問 41 趣味はありますか。(☑は1つ)

○趣味の有無については、「思いつかない」が28.8%となっており、「趣味あり」は67.8%となっている。



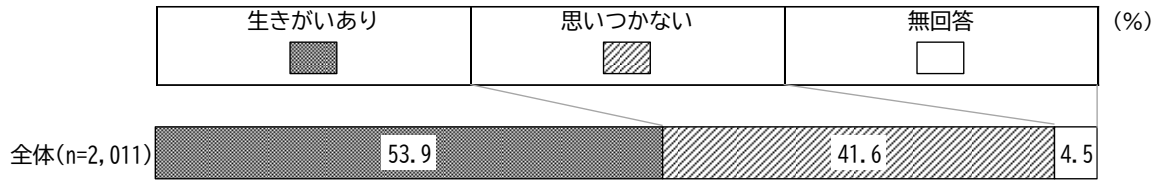
○年齢区分別でみると、「思いつかない」は、85歳以上で34.2%と最も高くなっている。



(18) 生きがいの有無

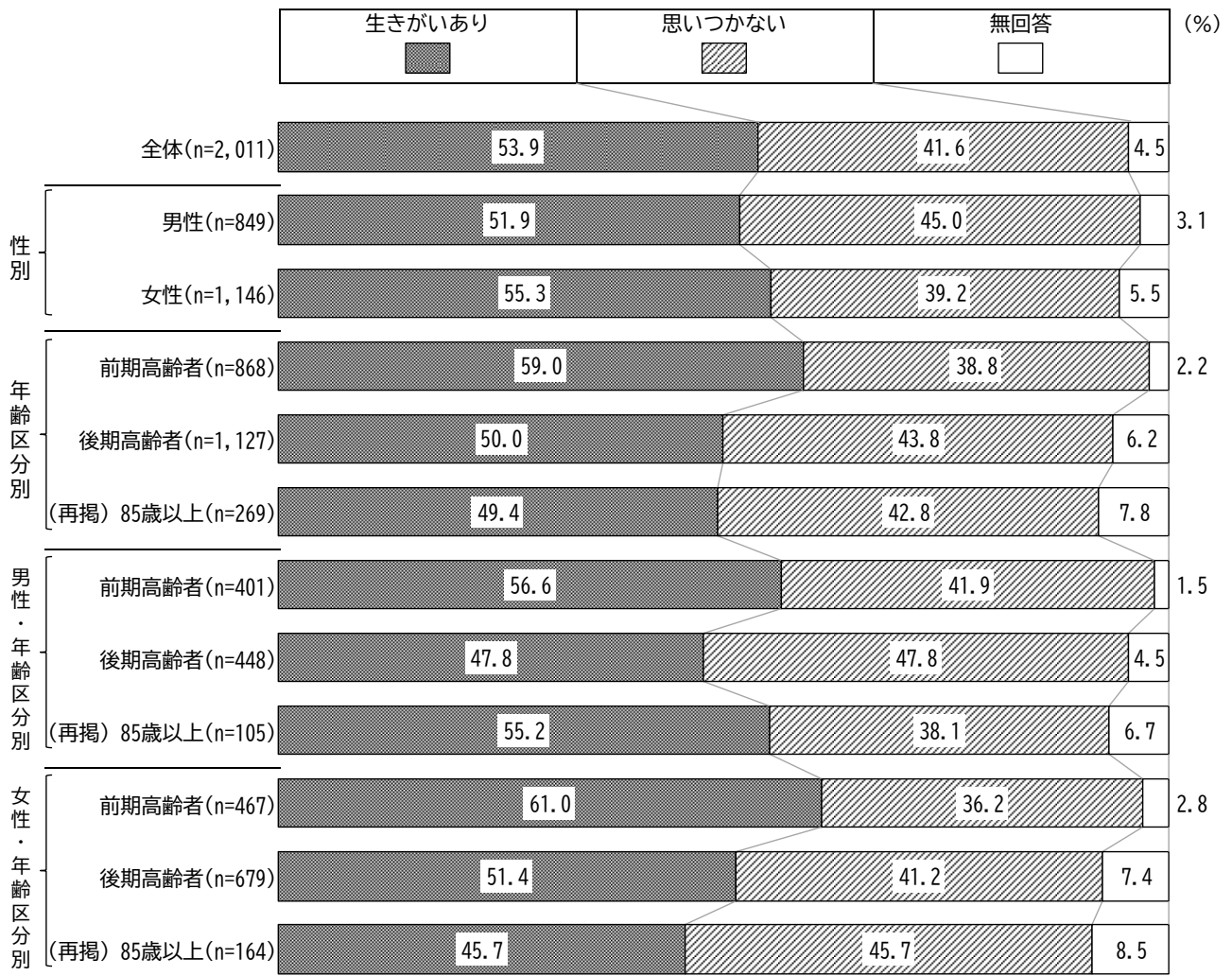
問 42 生きがいはありますか。(☑は1つ)

○生きがいの有無については、「思いつかない」が41.6%となっており、「生きがいあり」は53.9%となっている。



○性別でみると、「思いつかない」は、男性で45.0%と、女性(39.2%)より5.8ポイント高くなっている。

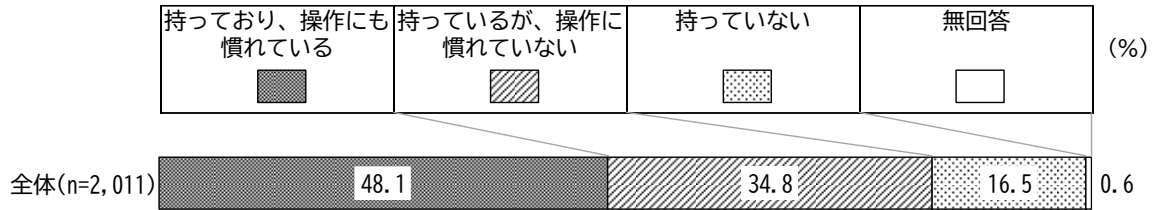
○年齢区分別でみると、「思いつかない」は、後期高齢者で43.8%となっており、前期高齢者(38.8%)より5.0ポイント高くなっている。



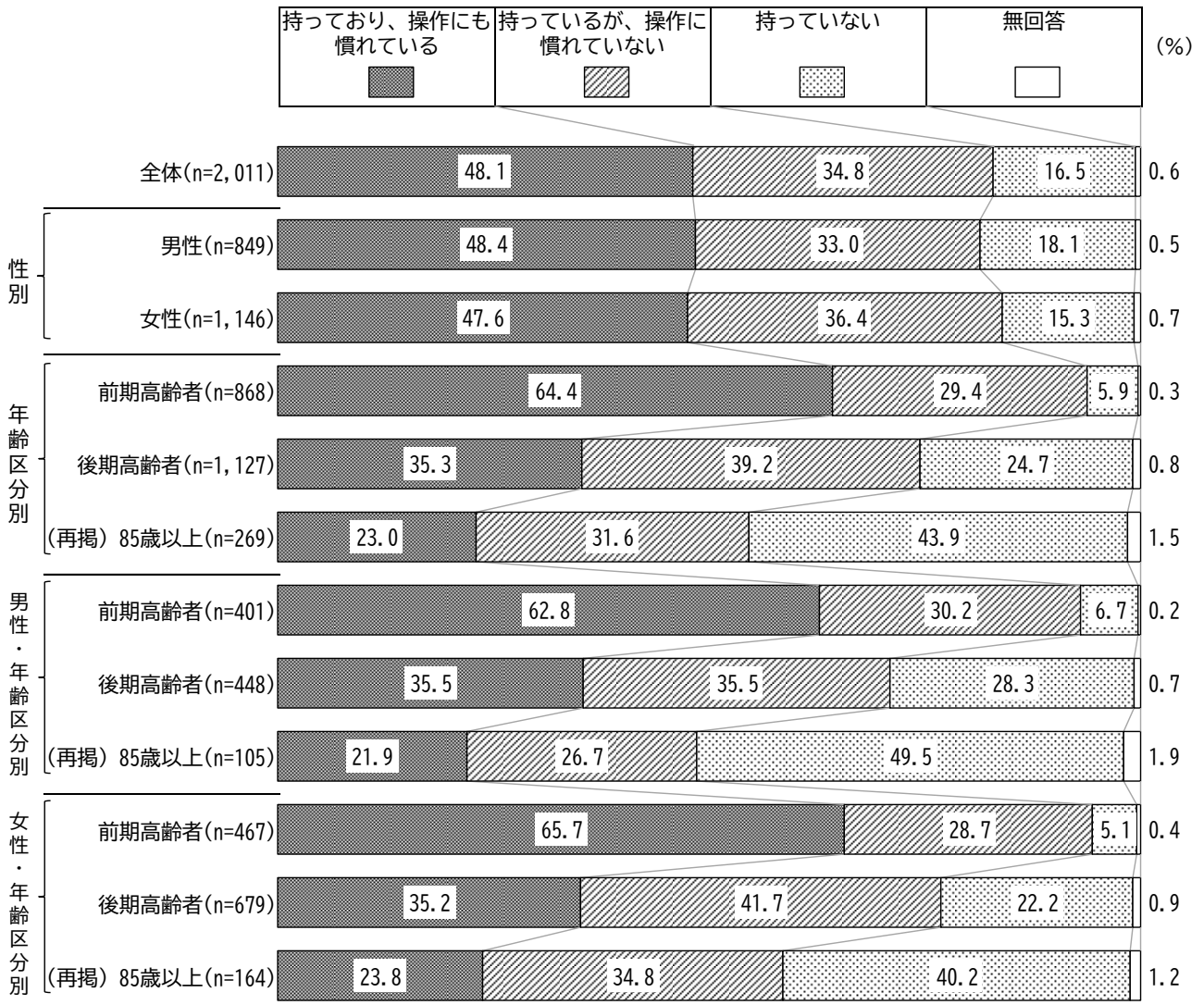
(19) スマートフォンを持っているか

問 43 スマートフォンを持っていますか。(☑は1つ)

○スマートフォンを持っているかについては、「持っており、操作にも慣れている」が48.1%で最も高く、次いで「持っているが、操作に慣れていない」が34.8%となっている。



○年齢区分別でみると、「持っていない」は、85歳以上で43.9%となっている。



○外出頻度別でみると、「持っていない」は、「ほとんど外出しない」で38.1%となっている。

(単位：%)		持っており、 操作にも慣れて いる	持っている が、操作に慣 れていない	持っていない	無回答
全体	(n=2,011)	48.1	34.8	16.5	0.6
週5回以上	(n=982)	58.0	30.3	10.9	0.7
週2～4回	(n=762)	43.3	38.3	18.0	0.4
週1回	(n=169)	28.4	40.2	30.8	0.6
ほとんど外出しない	(n=84)	0.0	42.9	38.1	0.0

○介護予防事業への参加意向別でみると、「持っているが、操作に慣れていない」は、「参加したくない」で34.7%となっている。

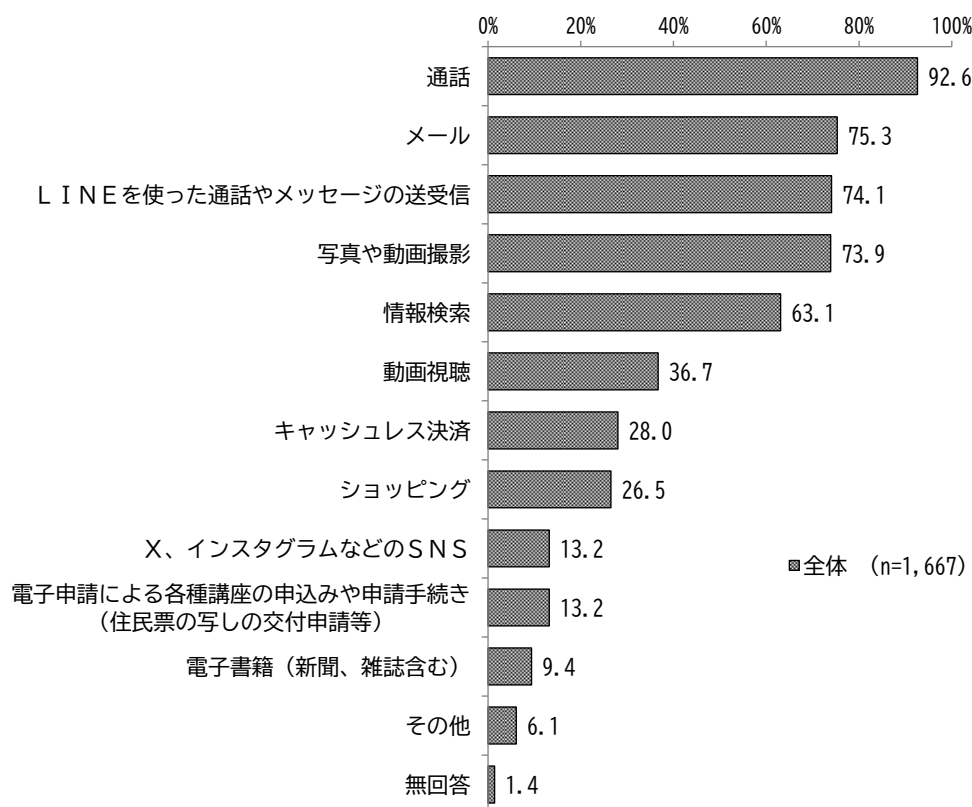
(単位：%)		持っており、 操作にも慣れて いる	持っている が、操作に慣 れていない	持っていない	無回答
全体	(n=2,011)	48.1	34.8	16.5	0.6
既に参加している	(n=108)	50.0	35.2	14.8	0.0
ぜひ参加したい	(n=133)	56.4	34.6	9.0	0.0
参加してもよい	(n=872)	54.5	35.2	9.9	0.5
参加したくない	(n=778)	0.0	34.7	22.5	0.8

(20) スマートフォンの利用目的

【問43で「持っており、操作にも慣れている」、「持っているが、操作に慣れていない」の方のみ】

問44 スマートフォンはどのようなことで利用していますか。(あてはまるものすべてに☑)

○スマートフォンの利用目的については、「通話」が92.6%で最も高く、次いで「メール」が75.3%、「LINEを使った通話やメッセージの送受信」が74.1%となっている。



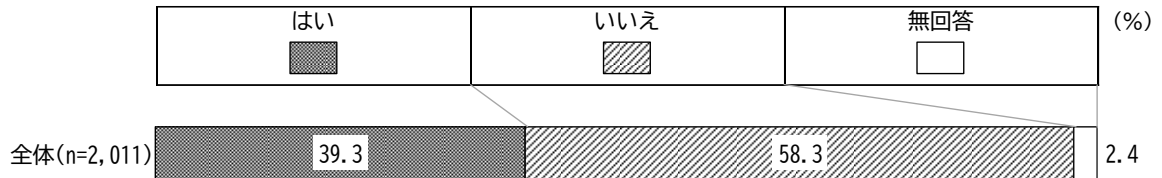
○年齢区分別でみると、「キャッシュレス決済」、「ショッピング」は、前期高齢者で4割程度となっている。

(単位：%)	通話	メール	LINEを使った通話やメッセージの送受信	写真や動画撮影	情報検索	動画視聴	キャッシュレス決済	ショッピング	X、InstagramなどのSNS
全体 (n=1,667)	92.6	75.3	74.1	73.9	63.1	36.7	28.0	26.5	13.2
前期高齢者 (n=814)	91.9	83.0	84.8	82.4	77.4	48.5	41.0	39.6	20.6
後期高齢者 (n=840)	93.3	67.7	63.8	65.5	49.0	25.0	15.0	13.7	6.1
(再掲) 85歳以上 (n=147)	85.0	54.4	53.1	53.1	30.6	18.4	7.5	6.8	4.8
(単位：%)	電子申請による各種講座の申込みや申請手続き(住民票の写しの交付申請等)	電子書籍(新聞、雑誌含む)	その他	無回答					
全体 (n=1,667)	13.2	9.4	6.1	1.4					
前期高齢者 (n=814)	20.8	13.3	7.1	0.6					
後期高齢者 (n=840)	5.8	5.5	4.8	2.1					
(再掲) 85歳以上 (n=147)	3.4	4.1	5.4	4.8					

(21) 安心・安全な住まいの確保への不安

問 45 今後の生活について、安心・安全な住まいの確保に不安を感じていますか。(☑は1つ)

○今後の生活について、安心・安全な住まいの確保に不安を感じているかについては、「はい」が 39.3%、「いいえ」が 58.3%となっている。



○要介護度別でみると、「はい」は、要支援2で 47.8%と最も高く、要支援1が 47.2%が続いている。

(単位：%)		はい	いいえ	無回答
全 体	(n=2,011)	39.3	58.3	2.4
一般高齢者	(n=1,885)	39.0	58.6	2.4
総合事業対象者	(n=11)	45.5	54.5	0.0
要支援1	(n=53)	47.2	47.2	5.7
要支援2	(n=46)	47.8	52.2	0.0

○世帯類型別でみると、「はい」は、1人暮らしで 50.3%と最も高く、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が 39.6%が続いている。

(単位：%)		はい	いいえ	無回答
全 体	(n=2,011)	39.3	58.3	2.4
1人暮らし	(n=507)	50.3	47.3	2.4
夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	(n=662)	34.7	63.3	2.0
夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	(n=91)	39.6	58.2	2.2
息子・娘との2世帯	(n=322)	31.7	66.8	1.6
その他	(n=408)	38.5	57.6	3.9

○地区別でみると、「はい」は、荒川で 42.1%と最も高く、町屋が 41.4%が続いている。

(単位：%)		はい	いいえ	無回答
全 体	(n=2,011)	39.3	58.3	2.4
南千住	(n=388)	34.8	62.1	3.1
荒川	(n=316)	42.1	55.7	2.2
町屋	(n=314)	41.4	56.7	1.9
尾久	(n=538)	39.8	58.0	2.2
日暮里	(n=439)	39.9	57.4	2.7

○現在の暮らしの経済的な状況別でみると、「はい」は、「大変苦しい」で 67.1%と最も高く、「やや苦しい」が 58.1%が続いている。

(単位：%)		はい	いいえ	無回答
全 体	(n=2,011)	39.3	58.3	2.4
大変苦しい	(n=173)	67.1	30.1	2.9
やや苦しい	(n=523)	58.1	39.4	2.5
ふつう	(n=1,048)	30.5	67.4	2.1
ややゆとりがある	(n=182)	15.4	81.3	3.3
大変ゆとりがある	(n=41)	14.6	82.9	2.4

○住まいの形態別でみると、「はい」は、借家で 71.4%と最も高く、民間賃貸住宅（集合住宅）が 70.1%で続いている。

(単位：%)		はい	いいえ	無回答
全体 (n=2,011)		39.3	58.3	2.4
持家（一戸建て） (n=936)		36.0	61.8	2.2
持家（集合住宅） (n=583)		29.8	67.6	2.6
公営賃貸住宅 (n=143)		43.4	55.9	0.7
民間賃貸住宅（一戸建て） (n=24)		50.0	45.8	4.2
民間賃貸住宅（集合住宅） (n=221)		70.1	27.1	2.7
借家 (n=21)		71.4	28.6	0.0
その他 (n=55)		43.6	56.4	0.0

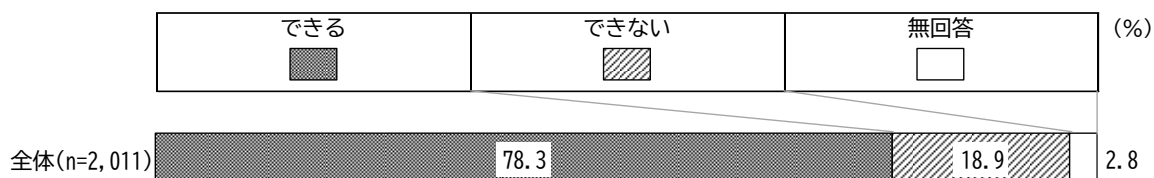
○健康状態別でみると、「はい」は、「あまりよくない」で 54.1%と最も高く、「よくない」が 50.0%で続いている。

(単位：%)		はい	いいえ	無回答
全体 (n=2,011)		39.3	58.3	2.4
とてもよい (n=199)		18.6	77.9	3.5
まあよい (n=1,312)		37.1	60.7	2.1
あまりよくない (n=394)		54.1	44.2	1.8
よくない (n=68)		50.0	45.6	4.4

(22) 緊急時に避難生活を送れるか

問 46 災害時（台風や地震等）や火災などの緊急時に、避難所・在宅に関わらず、おひとりまたは世帯で避難生活を送ることはできますか。（☑は1つ）

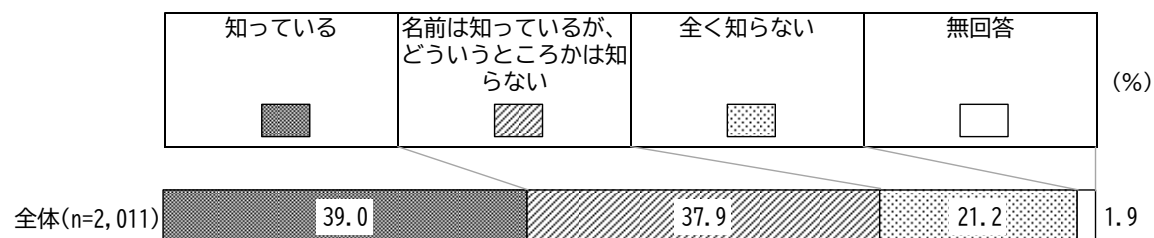
○緊急時に避難生活を送れるかについては、「できる」が 78.3%、「できない」が 18.9%となっている。



(23) 地域包括センターの認知度

問 47 地域包括センターがどのような支援をするところか知っていますか。（☑は1つ）

○地域包括センターがどのような支援をするところか知っているかについては、「知っている」が 39.0%で最も高く、次いで「名前は知っているが、どういうところかは知らない」が 37.9%となっている。

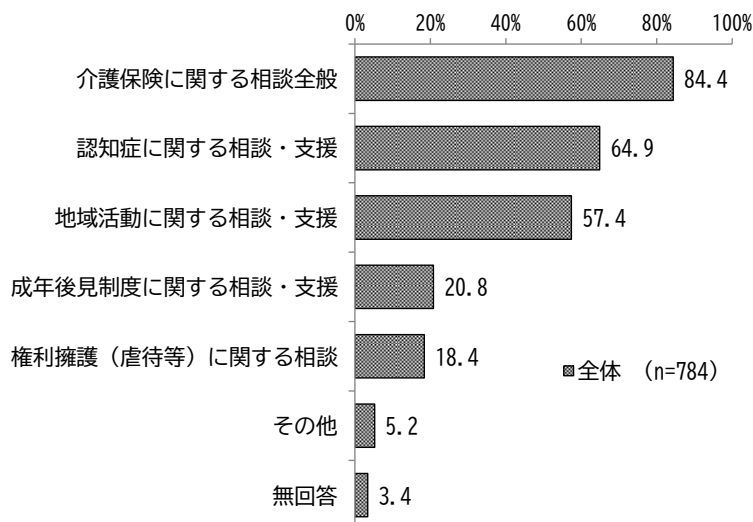


(24) 地域包括センターの業務の認知度

【問 47 で「知っている」の方のみ】

問 47-2 地域包括支援センターの業務としてご存知の項目をお選びください。
(あてはまるものすべてに☑)

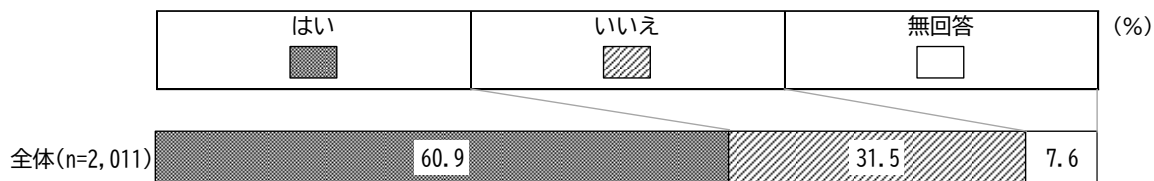
○地域包括センターの業務の認知度については、「介護保険に関する相談全般」が 84.4%で最も高く、次いで「認知症に関する相談・支援」が 64.9%、「地域活動に関する相談・支援」が 57.4%となっている。



(25) 人生の最期を考えたことの有無

問 48 人生の最期をどのように迎えたいか、考えたことがありますか。(☑は1つ)

○人生の最期をどのように迎えたいか、考えたことがあるかについては、「はい」が 60.9%、「いいえ」が 31.5%となっている。

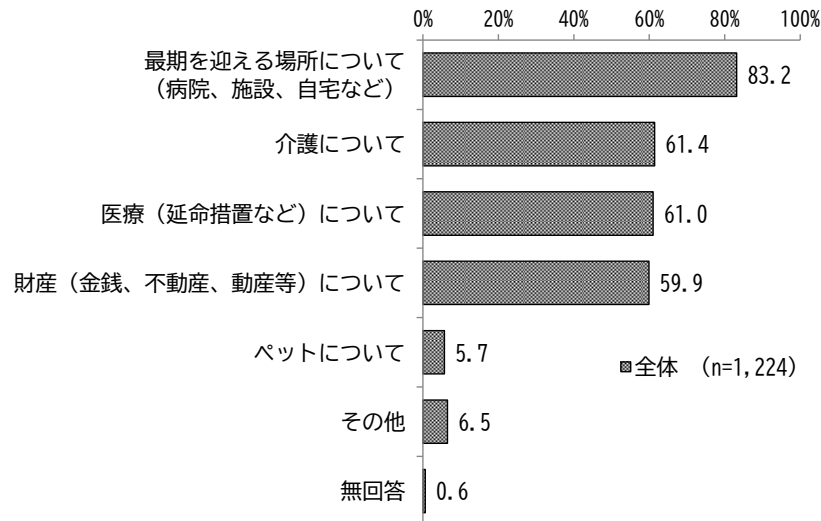


(26) 人生の最期の考え方

【問 48 で「はい」の方のみ】

問 48-2 これまでに考えた内容について、該当する項目をお選びください。
(あてはまるものすべてに☑)

○人生の最後をどのように迎えたいか考えることについては、「最期を迎える場所について（病院、施設、自宅など）」が 83.2%で最も高く、次いで「介護について」が 61.4%、「医療（延命措置など）について」が 61.0%となっている。



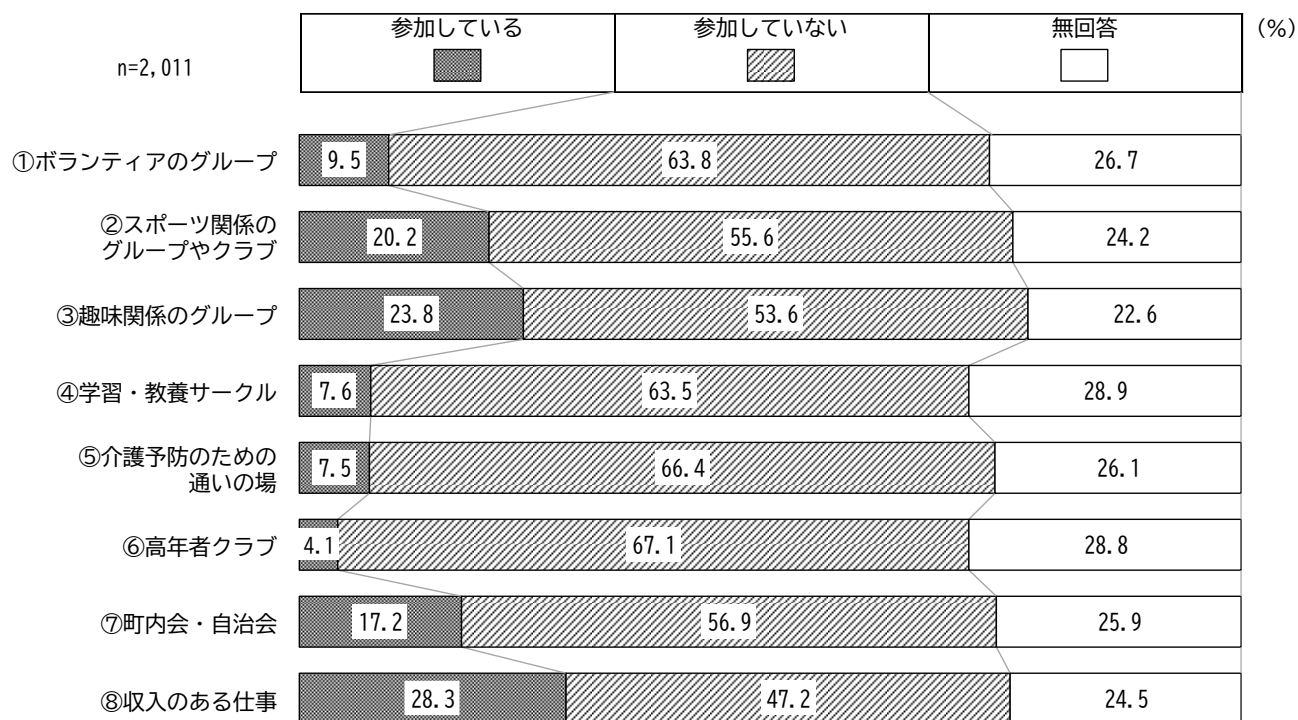
5 地域での活動について

(1) 地域の会やグループへの参加状況

問 49 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①-⑧それぞれに回答してください（それぞれ☑は1つ）

○地域の会やグループへの参加状況について、週4回以上から年に数回まで、何らかに『参加している』割合に着目すると、「③趣味関係のグループ」で23.8%と最も高く、次いで「②スポーツ関係のグループやクラブ」(20.2%)となっている。一方、「⑧収入のある仕事」は28.3%となっている。

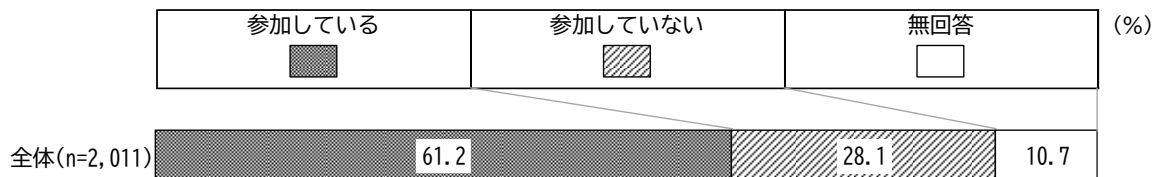


【参加頻度詳細】

(単位：%) (n=2,011)	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
① ボランティアのグループ	0.6	1.8	2.1	2.9	2.0	63.8	26.7
② スポーツ関係のグループやクラブ	2.8	7.6	4.8	3.5	1.5	55.6	24.2
③ 趣味関係のグループ	1.2	4.1	4.3	10.1	4.0	53.6	22.6
④ 学習・教養サークル	0.2	0.6	1.6	3.1	2.0	63.5	28.9
⑤ 介護予防のための通いの場	1.4	1.4	2.9	0.9	0.7	66.4	26.1
⑥ 高年者クラブ	0.2	0.7	0.6	1.2	1.3	67.1	28.8
⑦ 町内会・自治会	0.5	1.0	0.7	5.5	9.5	56.9	25.9
⑧ 収入のある仕事	17.4	7.2	1.1	1.7	1.0	47.2	24.5

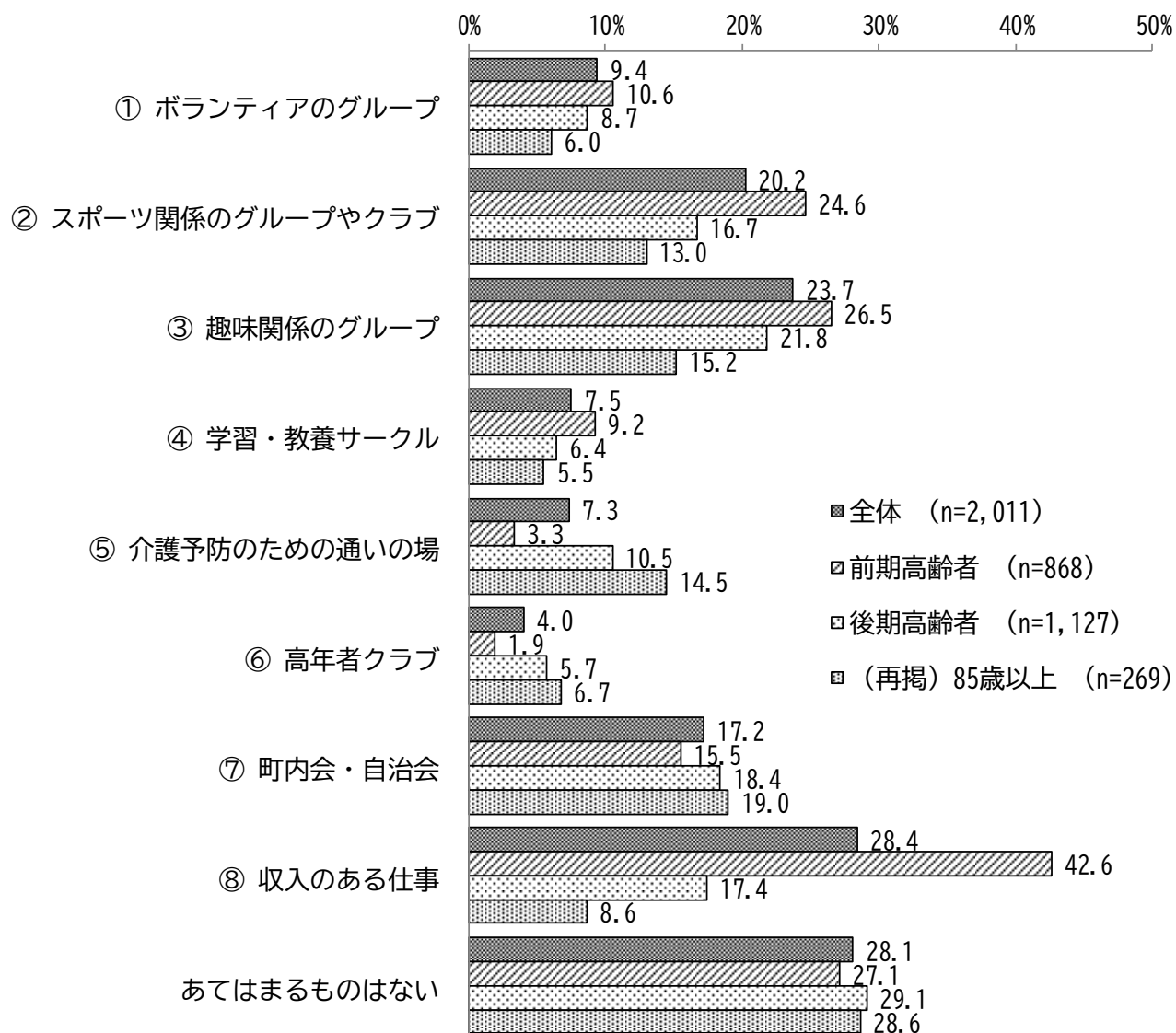
○地域の会やグループへの参加状況について、グループの種類を問わず、週4回以上から年に数回まで、何らかに『参加している』割合は、61.2%である。

【①～⑧の何らかの活動への参加状況】



○地域の会やグループの種類別に、週4回以上から年に数回まで、何らかに『参加している』割合を年齢区分別にみた結果は、以下のとおりである。

【①～⑧のグループ別、年齢区分別の何らかに『参加している』割合】



○15分程度の継続歩行可否による地域の会やグループへの参加状況は、以下のとおりである。(①～⑧について、それぞれ上段の表)

○現在の幸福度別による地域の会やグループへの参加状況は、以下のとおりである。(①～⑧について、それぞれ下段の表)

【① ボランティアのグループ】

(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体 (n=2,011)	0.6	1.8	2.1	2.9	2.0	63.8	26.7
できるし、している (n=1,624)	0.7	2.0	2.4	3.3	2.3	63.5	25.7
できるけどしていない (n=228)	0.0	1.8	0.9	1.8	0.9	67.1	27.6
できない (n=142)	1.4	0.0	1.4	0.7	0.7	62.0	33.8

(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体 (n=2,011)	0.6	1.8	2.1	2.9	2.0	63.8	26.7
10点 (n=244)	0.0	2.0	2.0	1.6	1.6	62.7	29.9
9点 (n=189)	1.1	3.2	2.1	5.8	2.6	60.3	24.9
8点 (n=501)	0.4	2.0	2.8	3.6	2.4	64.3	24.6
7点 (n=363)	0.0	1.7	3.3	3.3	2.8	66.4	22.0
6点 (n=191)	0.0	1.6	2.1	2.1	1.6	63.9	27.2
5点 (n=320)	0.0	1.6	0.6	2.2	0.6	67.2	26.9
4点 (n=64)	0.0	1.6	1.6	1.6	3.1	62.5	29.7
3点 (n=57)	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	64.9	33.3
2点 (n=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	28.6
1点 (n=15)	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	46.7	40.0
0点 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7

【② スポーツ関係のグループやクラブ】

(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体 (n=2,011)	2.8	7.6	4.8	3.5	1.5	55.6	24.2
できるし、している (n=1,624)	3.3	8.7	5.2	4.0	1.7	54.0	23.0
できるけどしていない (n=228)	0.4	3.9	3.5	1.8	1.3	63.6	25.4
できない (n=142)	0.7	2.1	1.4	0.7	0.0	62.0	33.1

(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体 (n=2,011)	2.8	7.6	4.8	3.5	1.5	55.6	24.2
10点 (n=244)	4.9	9.0	7.0	2.0	1.2	51.6	24.2
9点 (n=189)	5.8	7.4	7.9	5.8	3.7	47.1	22.2
8点 (n=501)	3.2	11.0	3.8	3.6	2.0	55.3	21.2
7点 (n=363)	0.0	8.5	5.2	4.4	1.4	57.9	20.1
6点 (n=191)	0.0	6.3	5.2	3.7	0.0	57.6	26.7
5点 (n=320)	0.0	4.1	3.4	2.5	0.6	61.3	26.3
4点 (n=64)	0.0	4.7	3.1	1.6	3.1	57.8	29.7
3点 (n=57)	0.0	1.8	1.8	3.5	0.0	63.2	29.8
2点 (n=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	57.1	28.6
1点 (n=15)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0
0点 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7

【③ 趣味関係のグループ】

(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体 (n=2,011)	1.2	4.1	4.3	10.1	4.0	53.6	22.6
できるし、している (n=1,624)	1.4	4.7	4.7	11.4	4.1	52.2	21.6
できるけどしていない (n=228)	0.4	1.8	3.1	4.8	3.9	61.8	24.1
できない (n=142)	0.7	2.1	2.1	4.2	2.1	59.9	28.9

(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体 (n=2,011)	1.2	4.1	4.3	10.1	4.0	53.6	22.6
10点 (n=244)	1.2	4.1	4.9	13.1	4.5	49.2	23.0
9点 (n=189)	0.5	6.9	4.2	16.9	4.2	47.1	20.1
8点 (n=501)	1.8	5.4	4.8	12.2	4.2	52.3	19.4
7点 (n=363)	0.0	3.6	6.1	10.2	4.7	54.8	19.3
6点 (n=191)	0.0	5.8	3.7	8.4	2.6	55.5	23.0
5点 (n=320)	0.0	2.2	3.1	4.7	2.8	61.3	25.0
4点 (n=64)	0.0	1.6	0.0	4.7	7.8	53.1	32.8
3点 (n=57)	0.0	0.0	5.3	8.8	1.8	56.1	26.3
2点 (n=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	28.6
1点 (n=15)	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	53.3	33.3
0点 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7

【④ 学習・教養サークル】

(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体 (n=2,011)	0.2	0.6	1.6	3.1	2.0	63.5	28.9
できるし、している (n=1,624)	0.3	0.7	1.8	3.3	2.3	63.1	28.4
できるけどしていない (n=228)	0.0	0.0	1.3	3.1	0.9	67.5	27.2
できない (n=142)	0.0	0.0	0.0	0.7	0.7	64.8	33.8

(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体 (n=2,011)	0.2	0.6	1.6	3.1	2.0	63.5	28.9
10点 (n=244)	0.4	1.2	0.4	4.1	0.8	59.8	33.2
9点 (n=189)	0.0	0.5	3.2	3.2	1.1	61.4	30.7
8点 (n=501)	0.4	0.2	2.4	4.2	2.6	64.7	25.5
7点 (n=363)	0.0	0.8	2.2	2.5	3.3	65.8	25.1
6点 (n=191)	0.0	1.0	0.5	4.7	2.1	62.3	29.3
5点 (n=320)	0.0	0.3	0.9	1.6	1.6	67.2	28.1
4点 (n=64)	0.0	0.0	1.6	1.6	0.0	64.1	32.8
3点 (n=57)	0.0	0.0	1.8	0.0	1.8	63.2	33.3
2点 (n=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	28.6
1点 (n=15)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0
0点 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7

【⑤ 介護予防のための通いの場】

(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体 (n=2,011)	1.4	1.4	2.9	0.9	0.7	66.4	26.1
できるし、している (n=1,624)	1.5	1.4	2.9	0.9	0.7	66.9	25.7
できるけどしていない (n=228)	0.9	0.4	2.2	0.9	0.4	68.4	26.8
できない (n=142)	1.4	3.5	4.9	1.4	0.7	59.9	28.2

(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体 (n=2,011)	1.4	1.4	2.9	0.9	0.7	66.4	26.1
10点 (n=244)	1.6	2.0	3.3	0.4	0.0	64.8	27.9
9点 (n=189)	2.6	1.1	1.1	0.0	1.1	64.6	29.6
8点 (n=501)	1.0	1.0	2.2	0.8	0.6	70.1	24.4
7点 (n=363)	0.0	1.7	2.5	1.4	1.7	69.1	22.6
6点 (n=191)	0.0	1.0	3.1	1.0	0.0	66.5	26.7
5点 (n=320)	0.0	1.9	5.0	0.9	0.6	65.3	24.1
4点 (n=64)	0.0	3.1	4.7	0.0	0.0	64.1	26.6
3点 (n=57)	0.0	1.8	3.5	3.5	0.0	63.2	28.1
2点 (n=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	28.6
1点 (n=15)	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7	46.7	40.0
0点 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7

【⑥ 高年者クラブ】

(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体 (n=2,011)	0.2	0.7	0.6	1.2	1.3	67.1	28.8
できるし、している (n=1,624)	0.2	0.7	0.8	1.2	1.2	67.4	28.4
できるけどしていない (n=228)	0.0	0.4	0.0	0.9	0.9	69.7	28.1
できない (n=142)	0.0	0.7	0.0	1.4	3.5	62.0	32.4

(単位：%)	週4 回以上	週2～3 回	週1 回	月1～3 回	年に数回	参加して いない	無回答
全 体 (n=2,011)	0.2	0.7	0.6	1.2	1.3	67.1	28.8
10点 (n=244)	0.0	0.0	0.4	1.2	1.6	63.9	32.8
9点 (n=189)	1.1	0.5	0.0	1.1	1.1	65.1	31.2
8点 (n=501)	0.2	0.4	0.8	1.0	1.4	69.5	26.7
7点 (n=363)	0.0	1.1	1.7	1.1	0.6	71.1	24.2
6点 (n=191)	0.0	1.0	0.0	1.0	1.0	67.5	29.3
5点 (n=320)	0.0	1.3	0.0	2.2	2.2	67.5	26.9
4点 (n=64)	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	64.1	34.4
3点 (n=57)	0.0	0.0	1.8	0.0	1.8	64.9	31.6
2点 (n=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	42.9
1点 (n=15)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0
0点 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7

【⑦ 町内会・自治会】

(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加して いない	無回答
全 体 (n=2,011)	0.5	1.0	0.7	5.5	9.5	56.9	25.9
できるし、している (n=1,624)	0.4	1.1	0.7	5.6	10.3	56.5	25.4
できるけどしていない (n=228)	0.9	0.0	0.9	6.1	5.7	61.8	24.6
できない (n=142)	0.0	1.4	1.4	3.5	5.6	56.3	31.7

(単位：%)	週4 回以上	週2～3 回	週1 回	月1～3 回	年に数回	参加して いない	無回答
全 体 (n=2,011)	0.5	1.0	0.7	5.5	9.5	56.9	25.9
10点 (n=244)	0.0	1.6	0.8	6.6	8.6	54.1	28.3
9点 (n=189)	1.6	1.6	1.1	10.6	10.1	50.3	24.9
8点 (n=501)	1.0	1.0	1.4	4.8	11.0	57.5	23.4
7点 (n=363)	0.0	0.8	0.6	5.8	11.3	60.1	21.2
6点 (n=191)	0.0	1.0	0.0	4.7	7.9	58.1	27.7
5点 (n=320)	0.0	0.6	0.0	5.3	9.1	58.8	26.3
4点 (n=64)	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	60.9	34.4
3点 (n=57)	0.0	0.0	1.8	1.8	7.0	59.6	29.8
2点 (n=7)	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	42.9	28.6
1点 (n=15)	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	53.3	40.0
0点 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7

【⑧ 収入のある仕事】

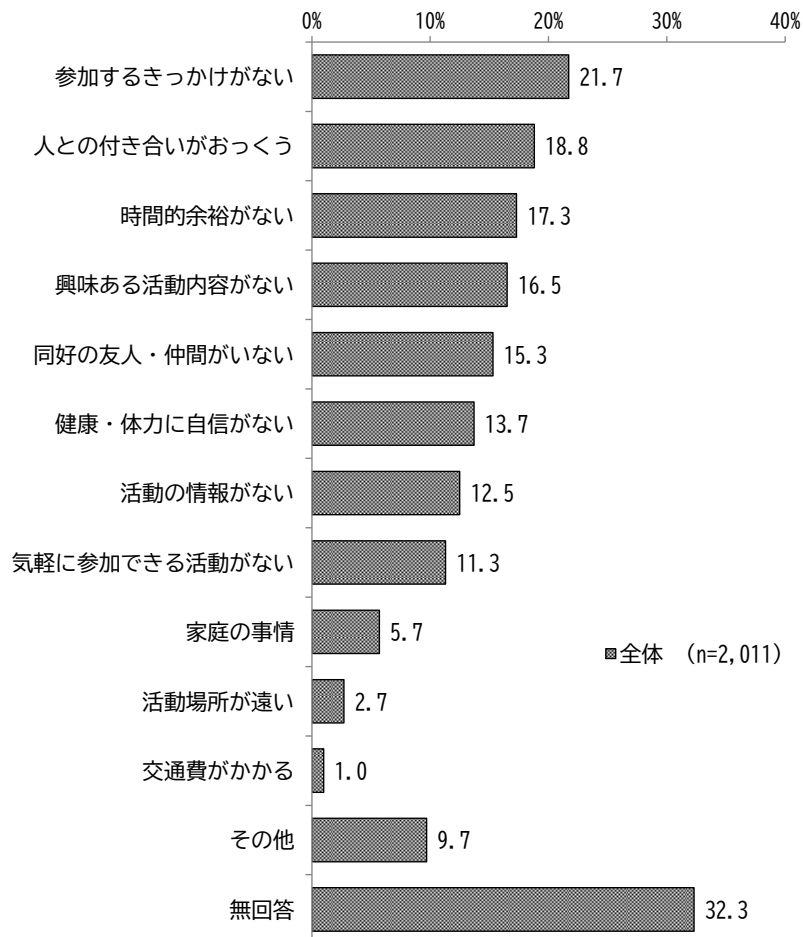
(単位：%)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加して いない	無回答
全 体 (n=2,011)	17.4	7.2	1.1	1.7	1.0	47.2	24.5
できるし、している (n=1,624)	18.7	8.0	1.1	1.6	1.2	46.2	23.2
できるけどしていない (n=228)	15.4	4.4	1.3	2.6	0.0	51.8	24.6
できない (n=142)	6.3	3.5	0.0	0.7	0.7	52.1	36.6

(単位：%)	週4 回以上	週2～3 回	週1 回	月1～3 回	年に数回	参加して いない	無回答
全 体 (n=2,011)	17.4	7.2	1.1	1.7	1.0	47.2	24.5
10点 (n=244)	18.9	4.1	0.8	1.2	0.8	44.7	29.5
9点 (n=189)	23.3	6.9	1.6	5.8	1.6	39.2	21.7
8点 (n=501)	20.2	7.8	0.8	1.8	1.4	46.5	21.6
7点 (n=363)	0.0	9.1	0.8	1.1	1.7	50.1	19.8
6点 (n=191)	0.0	12.0	1.6	0.0	1.0	48.2	23.0
5点 (n=320)	0.0	4.7	1.6	1.3	0.0	51.3	25.6
4点 (n=64)	0.0	7.8	0.0	0.0	0.0	46.9	34.4
3点 (n=57)	0.0	8.8	1.8	3.5	0.0	54.4	26.3
2点 (n=7)	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	28.6
1点 (n=15)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53.3	33.3
0点 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7

(2) 地域の会やグループへの不参加理由

問 49—2 問 49 でグループ活動に参加していない理由があれば教えてください。
(あてはまるものすべてに☑)

○グループ活動に参加していない理由については、「参加するきっかけがない」が21.7%で最も高く、次いで「人との付き合いがおっくう」が18.8%、「時間的余裕がない」が17.3%となっている。



(3) 活動への外出時の移動手段

問 49—3 以下①～⑬の活動について、それぞれの外出で使用している移動手段をお選びください。
 (あてはまるものすべてに☑)
 ※外出がない活動種類には、移動手段に☑をつける必要はありません

○活動への外出時の移動手段について、多くの活動において「徒歩」が最も高い割合となっているが、
 「⑨交流（友人、親族との外出や訪問）」では「電車」が33.0%で最も高くなっている。

(単位：%) (n=2,011)	徒歩	自転車	自動車・ バイク・ 原付 (運転)	自動車・ バイク・ 原付 (同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニ ティバス	タクシー	その他	無回答
①ボランティアのグループ	6.3	4.0	0.3	0.1	1.2	1.2	1.4	0.4	0.1	0.4	90.4
②スポーツ関係のグループやクラブ	10.6	9.2	1.5	0.3	4.2	2.9	2.6	0.6	0.2	0.6	78.6
③趣味関係のグループ	11.2	8.0	1.6	0.5	8.1	4.4	4.8	0.5	0.7	0.8	76.4
④学習・教養サークル	3.8	2.8	0.1	0.0	2.3	1.3	1.7	0.2	0.2	0.5	92.0
⑤介護予防のための通いの場	5.7	2.2	0.0	0.1	0.1	0.6	0.3	0.3	0.0	0.4	91.7
⑥高年者クラブ	2.4	1.3	0.1	0.0	0.3	0.5	0.3	0.1	0.1	0.4	95.5
⑦町内会・自治会	15.3	2.1	0.0	0.1	0.2	0.1	0.3	0.0	0.0	0.4	83.8
⑧収入のある仕事	12.9	9.3	2.3	0.2	10.1	2.6	4.0	0.5	0.8	1.9	73.4
⑨交流（友人、親族との外出や訪問）	27.3	13.1	3.7	2.8	33.0	11.1	16.4	1.8	5.0	1.6	52.6
⑩買い物・食事（スーパー、外食）	56.9	37.3	6.7	3.4	24.1	13.1	17.1	2.5	2.9	1.5	23.8
⑪自身の通院（病院、診療所）	49.4	29.4	3.6	1.9	23.1	10.6	16.6	2.2	7.1	1.7	22.2
⑫通院や介護に関わる付き添い・送迎	5.5	1.9	2.1	0.9	3.8	1.4	2.5	0.4	4.9	1.2	86.3
⑬通院や介護以外の付き添い・送迎	3.5	1.2	1.8	0.5	2.1	0.5	1.0	0.1	2.4	0.9	90.9

【① ボランティアのグループ】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	6.3	4.0	0.3	0.1	1.2	1.2	1.4	0.4	0.1	0.4	90.4
できるし、している	(n=1,624)	7.0	4.6	0.3	0.2	1.4	1.5	1.5	0.4	0.2	0.5	89.3
できるけどしていない	(n=228)	5.3	2.6	0.4	0.0	0.4	0.4	0.9	0.4	0.0	0.4	93.0
できない	(n=142)	0.7	0.7	0.0	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	97.2

【② スポーツ関係のグループやクラブ】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	10.6	9.2	1.5	0.3	4.2	2.9	2.6	0.6	0.2	0.6	78.6
できるし、している	(n=1,624)	12.4	10.0	1.7	0.4	5.0	3.3	2.9	0.7	0.3	0.7	76.1
できるけどしていない	(n=228)	5.3	7.9	0.9	0.0	1.3	1.8	1.8	0.0	0.0	0.4	86.0
できない	(n=142)	0.0	3.5	0.0	0.7	0.7	0.7	1.4	0.0	0.0	0.7	93.7

【③ 趣味関係のグループ】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	11.2	8.0	1.6	0.5	8.1	4.4	4.8	0.5	0.7	0.8	76.4
できるし、している	(n=1,624)	12.8	8.5	1.8	0.6	9.6	5.2	5.5	0.7	0.8	0.9	74.0
できるけどしていない	(n=228)	6.1	7.5	0.9	0.0	2.2	1.3	1.3	0.0	0.0	0.4	84.2
できない	(n=142)	2.1	4.2	0.7	0.7	1.4	1.4	2.1	0.0	0.7	0.7	88.7

【④ 学習・教養サークル】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	3.8	2.8	0.1	0.0	2.3	1.3	1.7	0.2	0.2	0.5	92.0
できるし、している	(n=1,624)	4.2	3.1	0.1	0.0	2.8	1.5	2.0	0.2	0.2	0.6	91.1
できるけどしていない	(n=228)	3.1	3.1	0.4	0.0	0.4	0.4	0.9	0.0	0.0	0.4	93.4
できない	(n=142)	0.7	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	98.6

【⑤ 介護予防のための通いの場】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	5.7	2.2	0.0	0.1	0.1	0.6	0.3	0.3	0.0	0.4	91.7
できるし、している	(n=1,624)	6.2	2.0	0.0	0.1	0.0	0.6	0.4	0.3	0.0	0.4	91.6
できるけどしていない	(n=228)	3.1	2.6	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.4	93.9
できない	(n=142)	4.9	3.5	0.0	0.7	1.4	0.7	0.0	0.7	0.0	0.7	88.7

【⑥ 高年者クラブ】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	2.4	1.3	0.1	0.0	0.3	0.5	0.3	0.1	0.1	0.4	95.5
できるし、している	(n=1,624)	2.6	1.2	0.1	0.0	0.2	0.6	0.4	0.1	0.1	0.4	95.4
できるけどしていない	(n=228)	1.3	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	96.1
できない	(n=142)	2.1	1.4	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.8

【⑦ 町内会・自治会】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	15.3	2.1	0.0	0.1	0.2	0.1	0.3	0.0	0.0	0.4	83.8
できるし、している	(n=1,624)	16.3	2.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.4	82.9
できるけどしていない	(n=228)	12.7	3.1	0.0	0.4	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0	0.4	86.0
できない	(n=142)	8.5	2.1	0.7	0.0	1.4	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	90.1

【⑧収入のある仕事】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	12.9	9.3	2.3	0.2	10.1	2.6	4.0	0.5	0.8	1.9	73.4
できるし、している	(n=1,624)	14.6	10.3	2.2	0.2	11.8	2.9	4.4	0.7	0.9	2.2	70.8
できるけどしていない	(n=228)	7.9	7.5	2.2	0.0	3.9	0.9	2.6	0.0	0.9	0.4	80.3
できない	(n=142)	2.8	2.8	4.2	0.0	1.4	1.4	1.4	0.0	0.0	1.4	90.1

【⑨交流(友人、親族との外出や訪問)】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	27.3	13.1	3.7	2.8	33.0	11.1	16.4	1.8	5.0	1.6	52.6
できるし、している	(n=1,624)	31.1	13.7	3.9	2.6	37.7	12.6	18.7	2.0	4.8	1.7	48.2
できるけどしていない	(n=228)	14.5	14.5	3.9	4.4	17.5	6.6	9.2	0.4	4.8	1.8	64.5
できない	(n=142)	6.3	5.6	1.4	1.4	7.0	2.8	2.8	1.4	6.3	0.7	80.3

【⑩買い物・食事(スーパー、外食)】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	56.9	37.3	6.7	3.4	24.1	13.1	17.1	2.5	2.9	1.5	23.8
できるし、している	(n=1,624)	62.5	37.6	6.8	3.4	27.6	14.6	18.9	2.8	2.9	1.3	20.9
できるけどしていない	(n=228)	40.4	44.3	6.6	4.4	12.3	7.0	11.8	1.3	3.1	0.9	28.1
できない	(n=142)	23.2	22.5	4.9	1.4	2.8	4.9	4.2	1.4	2.8	4.9	49.3

【⑪自身の通院(病院、診療所)】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	49.4	29.4	3.6	1.9	23.1	10.6	16.6	2.2	7.1	1.7	22.2
できるし、している	(n=1,624)	54.6	28.7	3.4	1.7	25.1	10.8	16.7	2.4	6.1	1.4	21.0
できるけどしていない	(n=228)	34.6	38.6	4.4	0.9	18.9	8.8	16.2	1.3	9.2	1.8	25.4
できない	(n=142)	16.2	23.9	4.9	6.3	9.2	11.3	13.4	2.1	14.8	5.6	29.6

【⑫通院や介護に関わる付き添い・送迎】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	5.5	1.9	2.1	0.9	3.8	1.4	2.5	0.4	4.9	1.2	86.3
できるし、している	(n=1,624)	6.2	1.8	2.3	0.9	4.1	1.4	2.4	0.6	4.5	0.8	86.6
できるけどしていない	(n=228)	3.1	2.6	1.3	0.0	1.3	0.9	2.6	0.0	7.0	3.5	85.5
できない	(n=142)	1.4	2.1	1.4	2.8	2.8	2.8	2.1	0.0	5.6	2.1	83.8

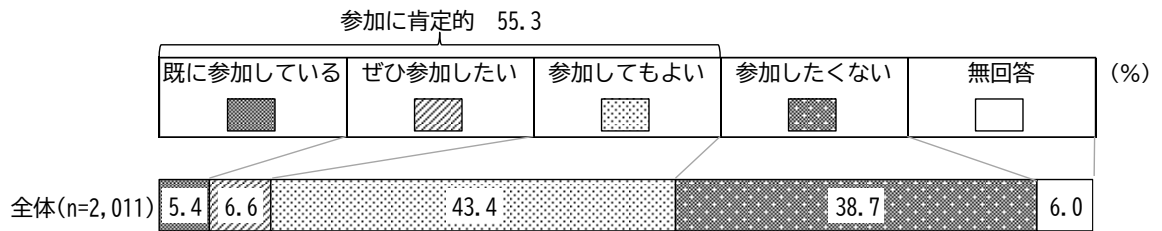
【⑬通院や介護以外の付き添い・送迎】

(単位：%)		徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー	その他	無回答
全体	(n=2,011)	3.5	1.2	1.8	0.5	2.1	0.5	1.0	0.1	2.4	0.9	90.9
できるし、している	(n=1,624)	3.9	1.1	2.0	0.6	2.3	0.6	1.2	0.2	2.0	0.7	91.1
できるけどしていない	(n=228)	2.2	2.2	1.8	0.0	1.3	0.4	0.4	0.0	4.8	1.8	89.5
できない	(n=142)	1.4	1.4	0.7	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	3.5	2.1	90.1

(4) 地域住民による健康づくりや趣味等のグループ活動に参加者としての参加意向

問 50 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。
(☑は1つ)

○健康づくり活動や趣味等のグループ活動への参加者としての参加意向については、「既に参加している」と「ぜひ参加したい」と「参加してもよい」を合わせた『参加に肯定的』は、55.3%となっている。また、「参加したくない」は38.7%となっている。



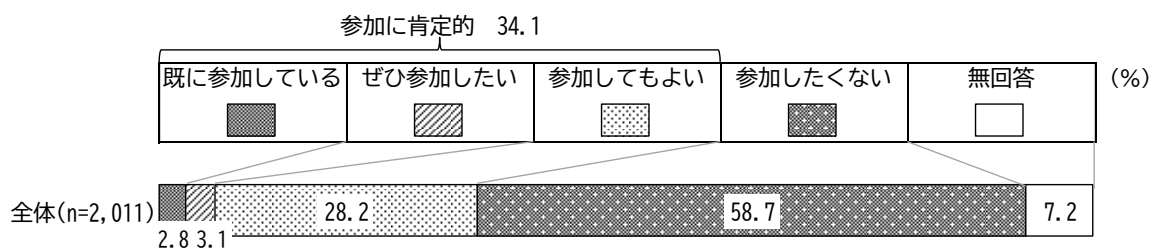
○介護・介助の必要性別に見ると、「介護・介助は必要ない」は、「参加してもよい」が45.8%と最も高く、一方で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」と「現在、何らかの介護を受けている」は、「参加したくない」がそれぞれ51.4%、57.1%と最も高くなっている。

(単位：%)		既に参加している	ぜひ参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
全体	(n=2,011)	5.4	6.6	43.4	38.7	6.0
介護・介助は必要ない	(n=1,704)	5.8	6.7	45.8	36.6	5.1
何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	(n=144)	2.1	6.9	32.6	51.4	6.9
現在、何らかの介護を受けている	(n=91)	5.5	5.5	22.0	57.1	9.9
無回答	(n=72)	0.0	5.6	34.7	38.9	19.4

(5) 地域住民による健康づくりや趣味等のグループ活動に企画・運営者としての参加意向

問 51 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(☑は1つ)

○健康づくり活動や趣味等のグループ活動への企画・運営者としての参加意向については、「既に参加している」と「ぜひ参加したい」と「参加してもよい」を合わせた『参加に肯定的』は、34.1%となっている。また、「参加したくない」は58.7%となっている。

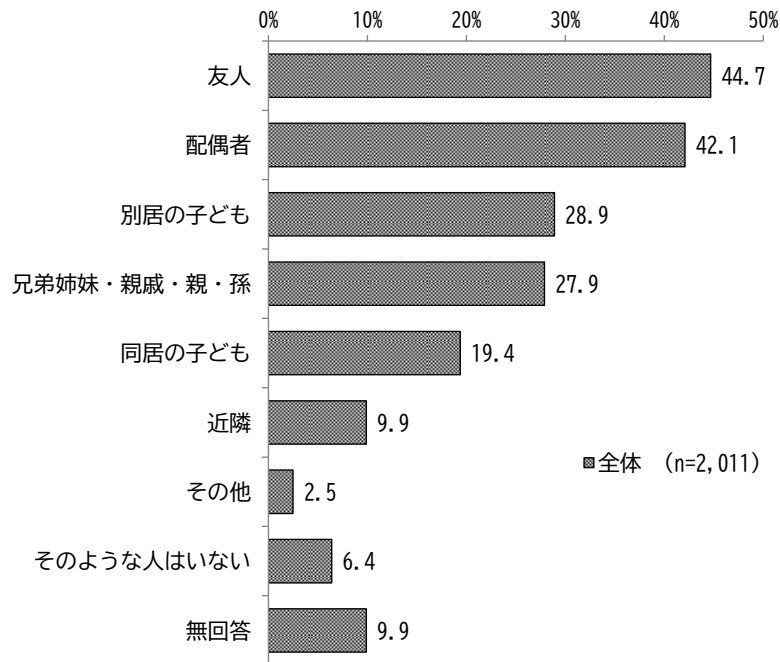


6 たすけあいについて

(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問 52 問 49-3 の①~⑦の活動において、あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか。
（あてはまるものすべてに☑）

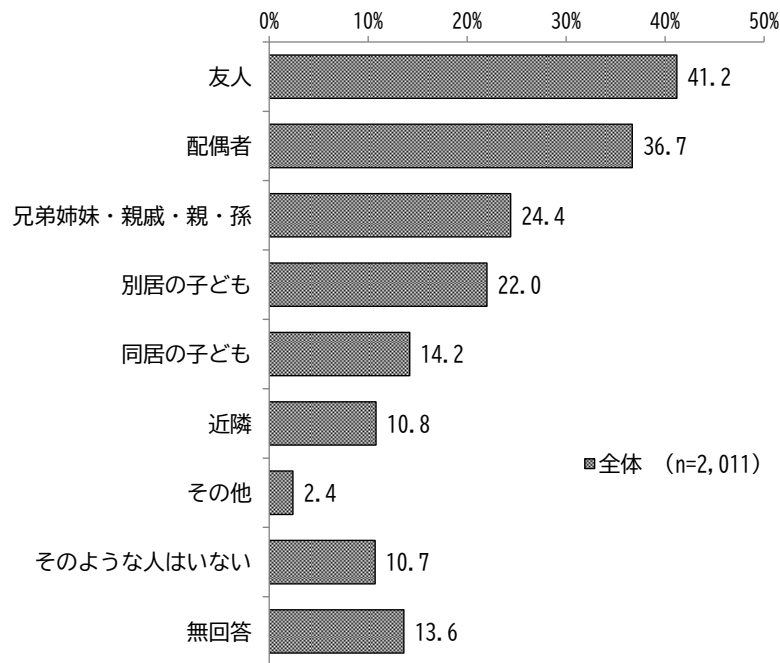
○心配事や愚痴を聞いてくれる人については、「友人」が 44.7%で最も高く、次いで「配偶者」が 42.1%となっている。なお、「そのような人はいない」は 6.4%となっている。



(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

問 53 反対に、問 49-3 の①~⑦の活動において、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか。（あてはまるものすべてに☑）

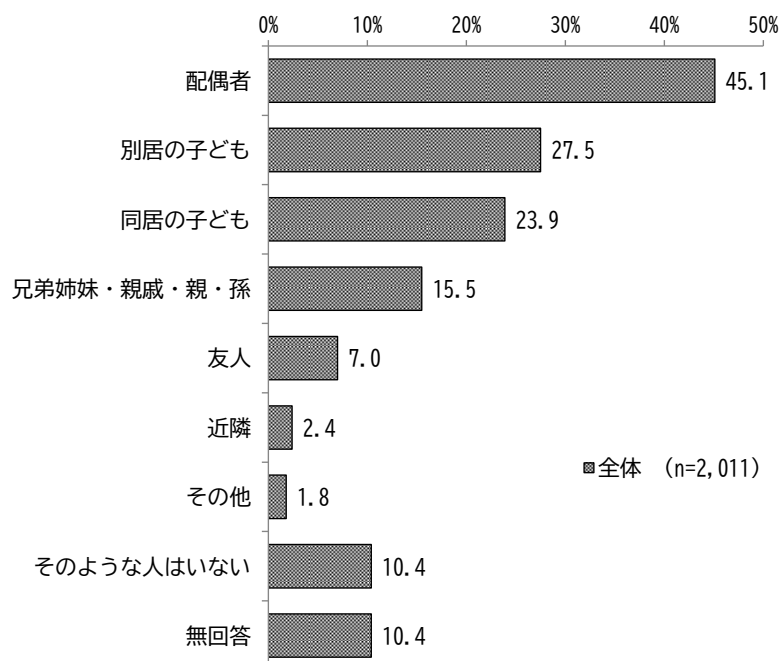
○心配事や愚痴を聞いてあげる人については、「友人」が 41.2%で最も高く、次いで「配偶者」が 36.7%となっている。なお、「そのような人はいない」は 10.7%となっている。



(3) 病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人

問 54 問 49-3 の①~⑦の活動において、あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。（あてはまるものすべてに☑）

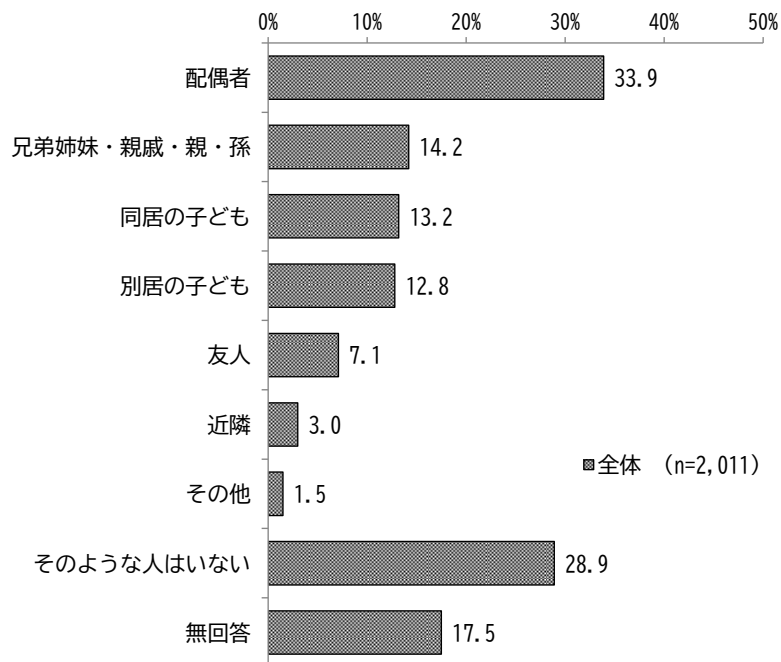
○看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」が 45.1%で最も高く、次いで「別居の子ども」が 27.5%となっている。



(4) 病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人

問 55 反対に、問 49-3 の①~⑦の活動において、看病や世話をしてくれる人はいますか。
(あてはまるものすべてに☑)

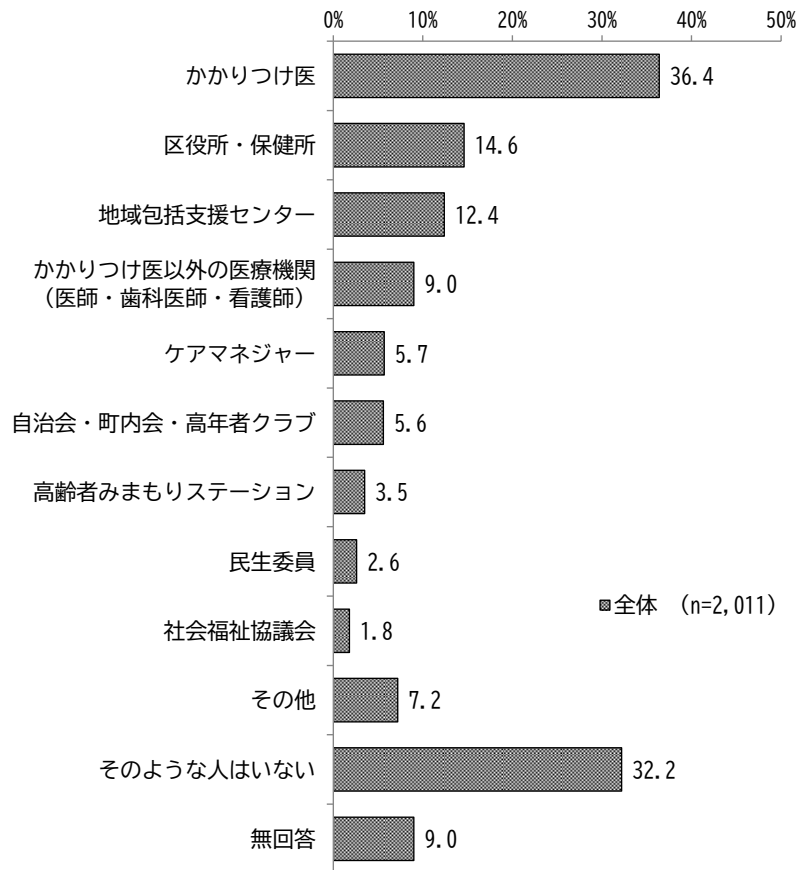
○看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」が 33.9%で最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 14.2%となっている。なお、「そのような人はいない」は 28.9%となっている。



(5) 家族や友人・知人以外で相談する人

問 56 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(あてはまるものすべてに☑)

○家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手については、「かかりつけ医」が 36.4%で最も高く、次いで「そのような人はいない」が 32.2%、「区役所・保健所」が 14.6%となっている。



○性別で見ると、「そのような人はいない」は、男性で 37.0%と、女性 (28.6%) より 8.4 ポイント高くなっている。

	かかりつけ医	区役所・保健所	地域包括支援センター	かかりつけ医以外の医療機関 (医師・歯科医師・看護師)	ケアマネジャー	自治会・町内会・高齢者クラブ	高齢者みまもりステーション	民生委員	社会福祉協議会
(単位: %)									
全体 (n=2,011)	36.4	14.6	12.4	9.0	5.7	5.6	3.5	2.6	1.8
男性 (n=849)	33.3	16.7	8.0	10.2	4.1	6.9	2.2	2.6	1.9
女性 (n=1,146)	38.7	13.1	15.7	7.9	6.8	4.5	4.5	2.6	1.8
(単位: %)	その他	そのような人はいない	無回答						
全体 (n=2,011)	7.2	32.2	9.0						
男性 (n=849)	6.7	37.0	7.7						
女性 (n=1,146)	7.5	28.6	9.9						

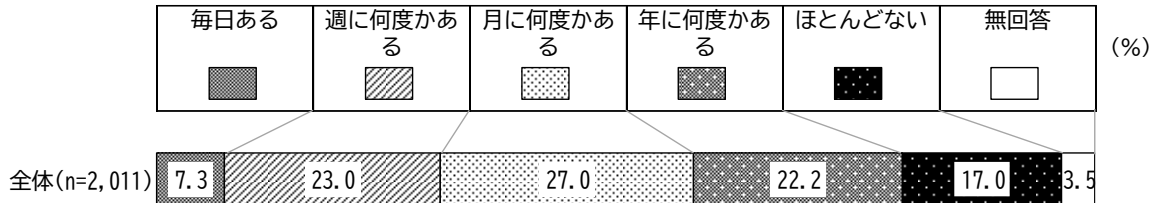
○年齢区分別でみると、「そのような人はいない」は、前期高齢者で 38.5%となっているのに対し、85 歳以上では 22.3%となっている。

(単位：%)		かかりつけ医	区役所・保健所	地域包括支援センター	かかりつけ医以外の医療機関（医師・歯科医師・看護師）	ケアマネジャー	自治会・町内会・高年者クラブ	高齢者みまもりステーション	民生委員	社会福祉協議会
全体	(n=2,011)	36.4	14.6	12.4	9.0	5.7	5.6	3.5	2.6	1.8
前期高齢者	(n=868)	37.0	17.3	10.0	9.8	4.7	3.6	2.1	1.5	2.0
後期高齢者	(n=1,127)	35.9	12.6	14.3	8.2	6.4	7.1	4.6	3.5	1.8
(再掲) 85歳以上	(n=269)	38.7	10.8	19.0	9.7	8.6	5.2	7.4	4.8	1.1
(単位：%)		その他	そのような人はいない	無回答						
全体	(n=2,011)	7.2	32.2	9.0						
前期高齢者	(n=868)	8.3	38.5	4.8						
後期高齢者	(n=1,127)	6.3	27.3	12.2						
(再掲) 85歳以上	(n=269)	5.2	22.3	13.0						

(6) 友人・知人と会う頻度

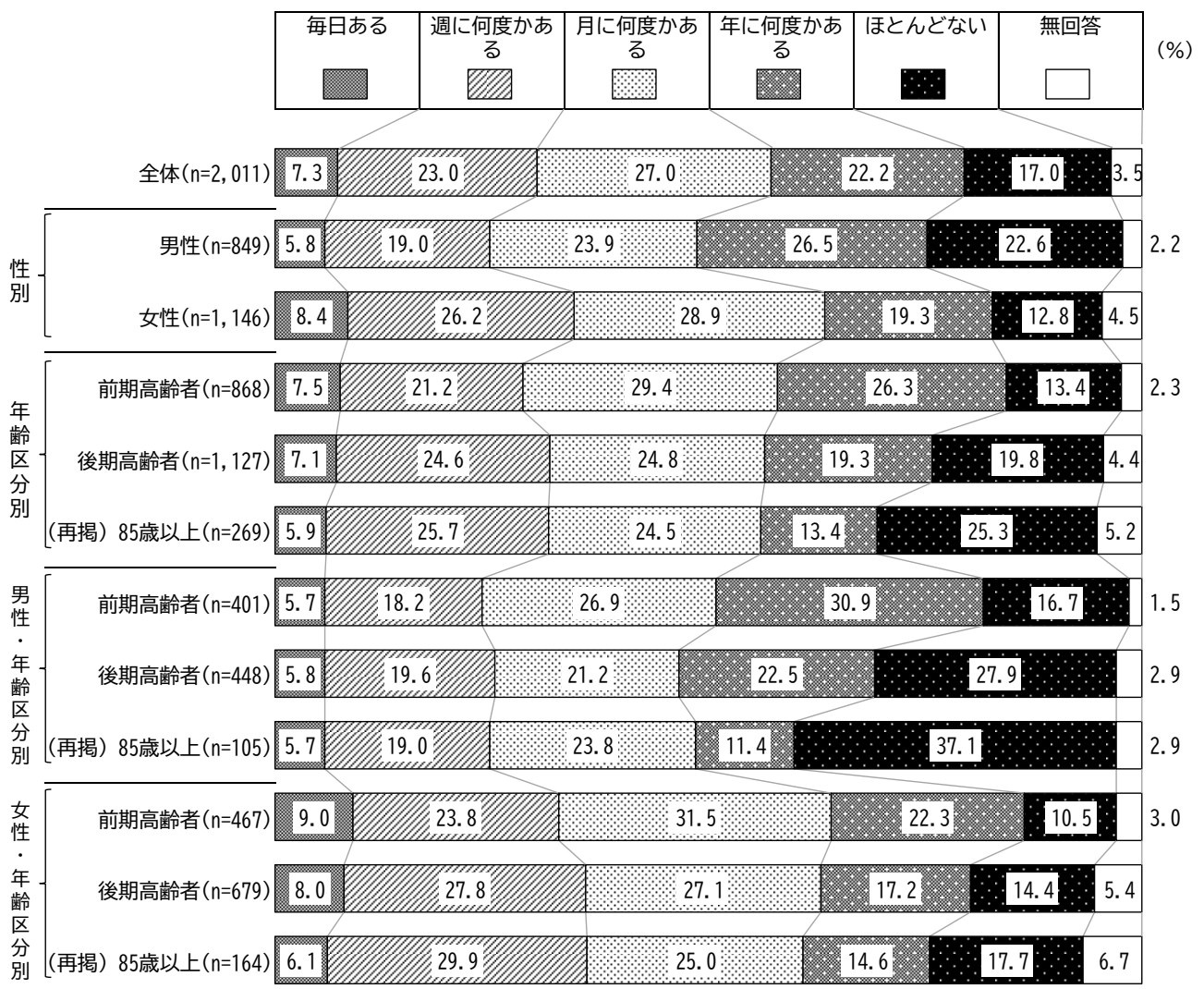
問 57 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(☑は1つ)

○友人・知人と会う頻度については、「月に何度かある」が27.0%で最も高く、次いで「週に何度かある」が23.0%となっている。



○性別でみると、「ほとんどない」は、男性で22.6%と、女性(12.8%)より9.8ポイント高くなっている。

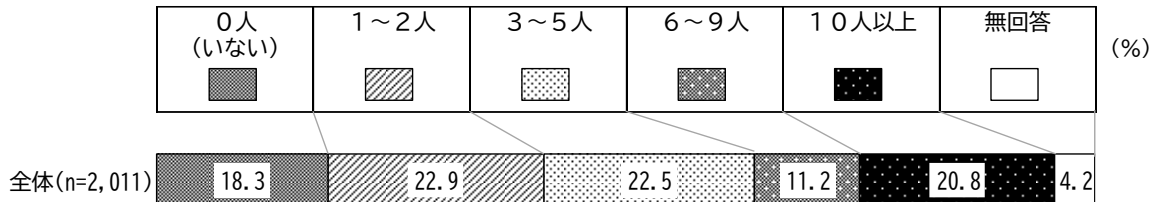
○年齢区分別でみると、「ほとんどない」は、85歳以上で25.3%となっている。



(7) 友人・知人と会った人数

問 58 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。
 同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(☑は1つ)

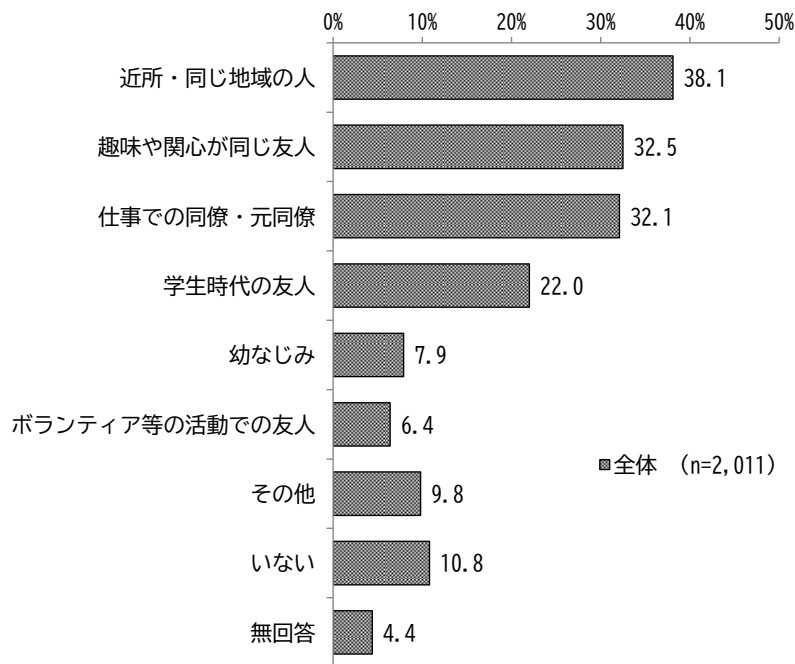
○1か月間に会った友人・知人の人数については、「1～2人」が22.9%で最も高く、次いで「3～5人」が22.5%となっている。



(8) よく会う友人・知人の関係

問 59 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(あてはまるものすべてに☑)

○よく会う友人・知人との関係については、「近所・同じ地域の人」が38.1%で最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が32.5%となっている。なお、「いない」は10.8%となっている。

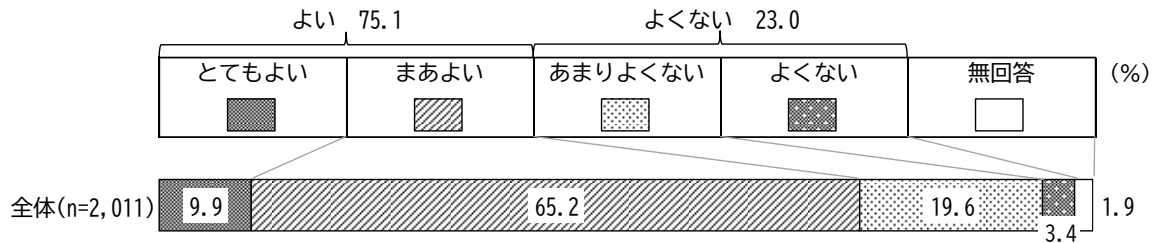


7 健康について

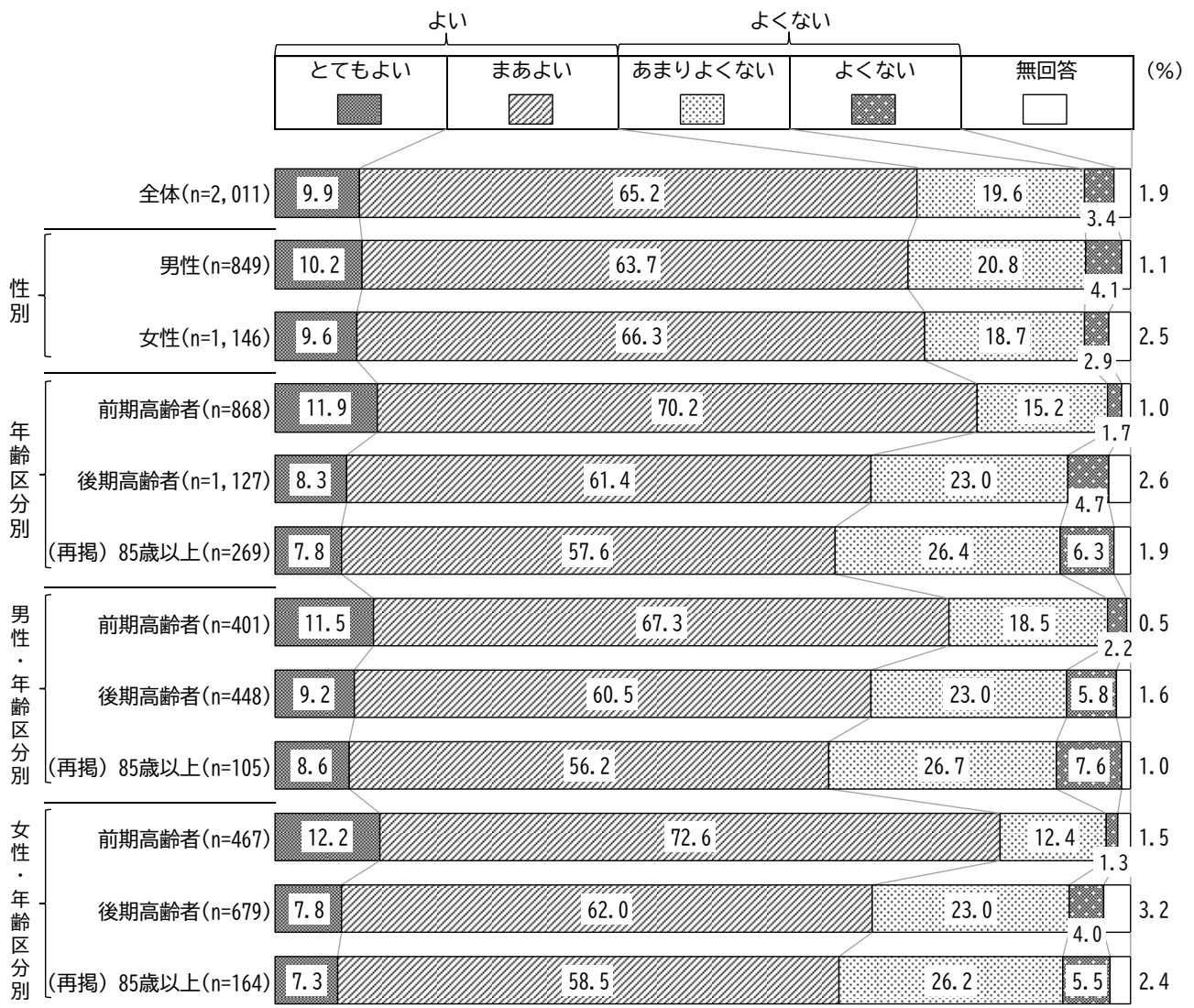
(1) 現在の健康状態

問 60 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(☑は1つ)

○現在の健康状態については、「とてもよい」と「まあよい」を合わせた『よい』は、75.1%となっている。



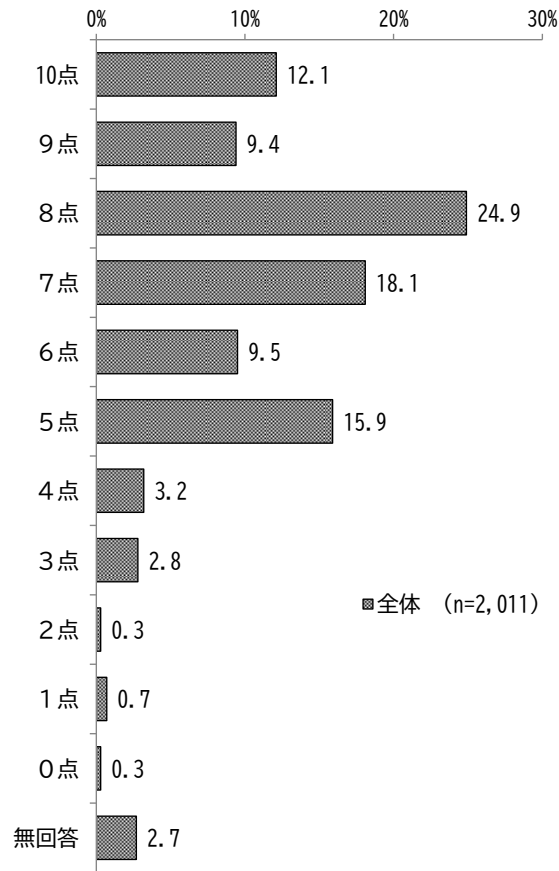
○年齢区分別でみると、『よい』は、85歳以上で65.4%となっている。



(2) 現在の幸福度

問 61 あなたは、現在どの程度幸せですか。(☑は1つ)
 (「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、ご記入ください)

○幸福度については、「8点」が24.9%で最も高くなっており、平均点は7.1点となっている。



【幸福度の平均値・中央値】

(単位：%)	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点
全体 (n=2,011)	12.1	9.4	24.9	18.1	9.5	15.9	3.2
(単位：%)	3点	2点	1点	0点	無回答	平均値	中央値
全体 (n=2,011)	2.8	0.3	0.7	0.3	2.7	7.1	7.0

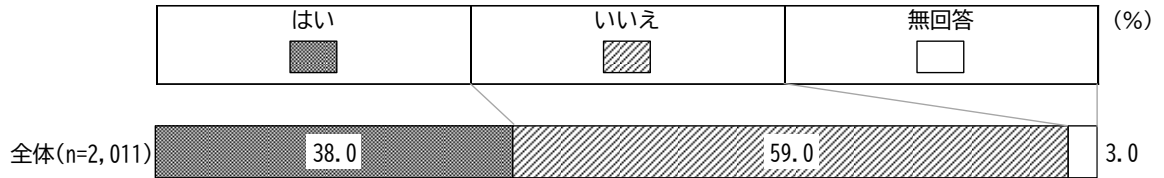
○性別でみると、『平均点』は、男性が6.9点、女性が7.2点となっている。

(単位：%)	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点
全体 (n=2,011)	12.1	9.4	24.9	18.1	9.5	15.9	3.2
男性 (n=849)	10.7	8.6	23.8	19.6	10.1	15.2	3.5
女性 (n=1,146)	13.2	9.9	25.7	17.0	9.2	16.4	2.9
(単位：%)	3点	2点	1点	0点	無回答	平均値	中央値
全体 (n=2,011)	2.8	0.3	0.7	0.3	2.7	7.1	7.0
男性 (n=849)	4.1	0.6	0.9	0.4	2.5	6.9	7.0
女性 (n=1,146)	1.8	0.2	0.6	0.3	2.9	7.2	8.0

(3) 気分が沈むこと

問 62 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(☑は1つ)

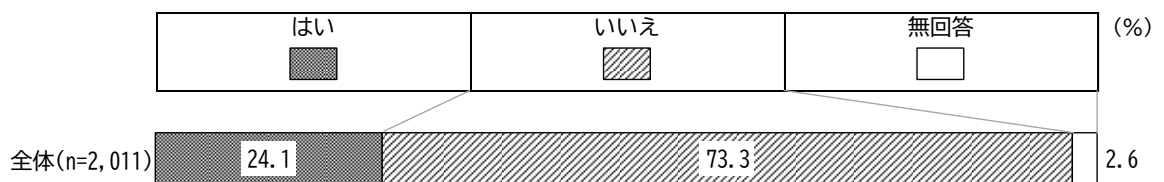
○この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについては、「いいえ」が59.0%となっており、「はい」は38.0%となっている。



(4) 物事に対して興味がわからないこと

問 63 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(☑は1つ)

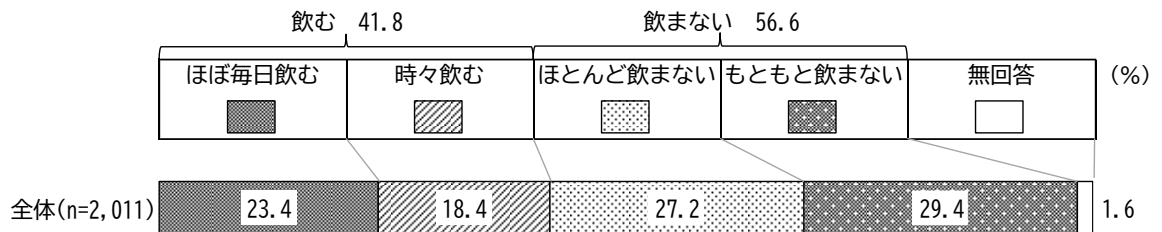
○この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについては、「いいえ」が73.3%となっており、「はい」は24.1%となっている。



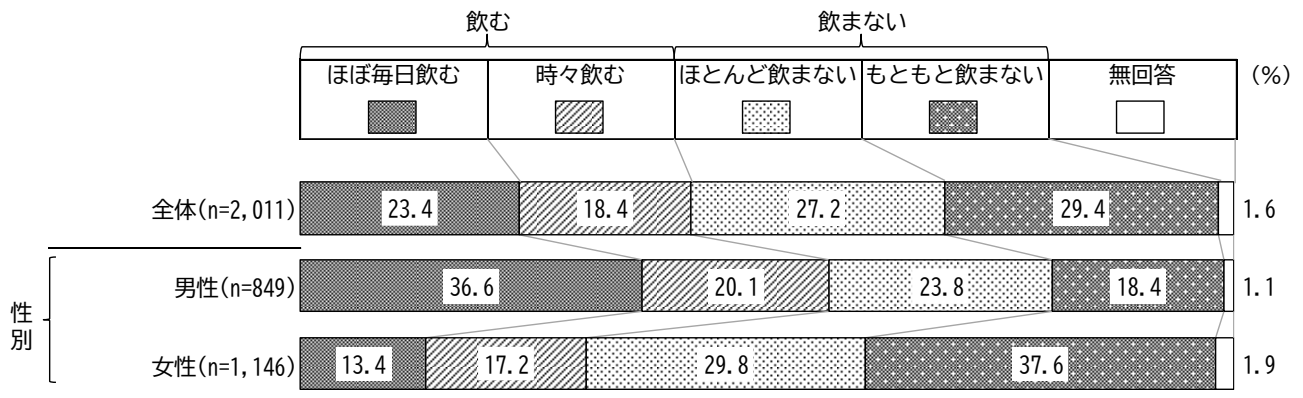
(5) 飲酒状況

問 64 お酒は飲みますか。(☑は1つ)

○飲酒状況については、「もともと飲まない」が29.4%で最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が27.2%となっている。「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合わせた『飲む』は、41.8%となっている。



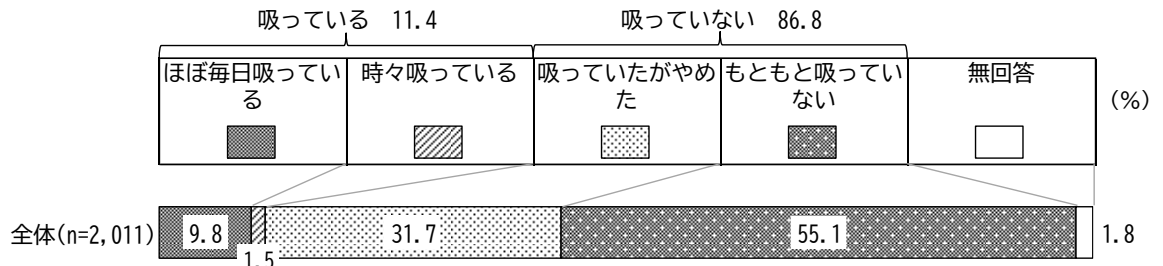
○性別でみると、『飲む』は、男性で56.8%と、女性(30.6%)より26.2ポイント高くなっている。



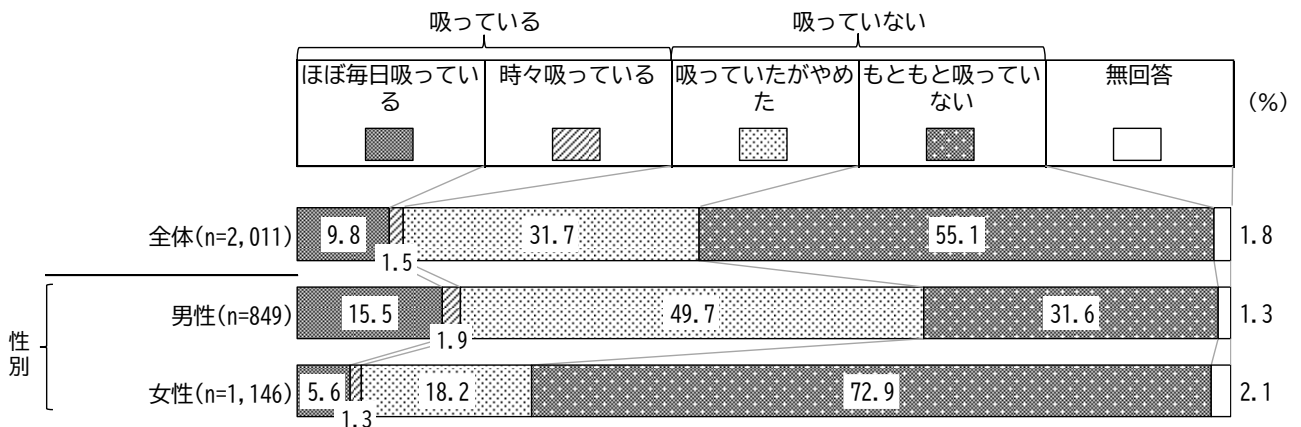
(6) 喫煙状況

問 65 タバコは吸っていますか。(☑は1つ)

○喫煙状況については、「もともと吸っていない」が55.1%で最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が31.7%となっている。「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた『吸っている』は、11.4%となっている。



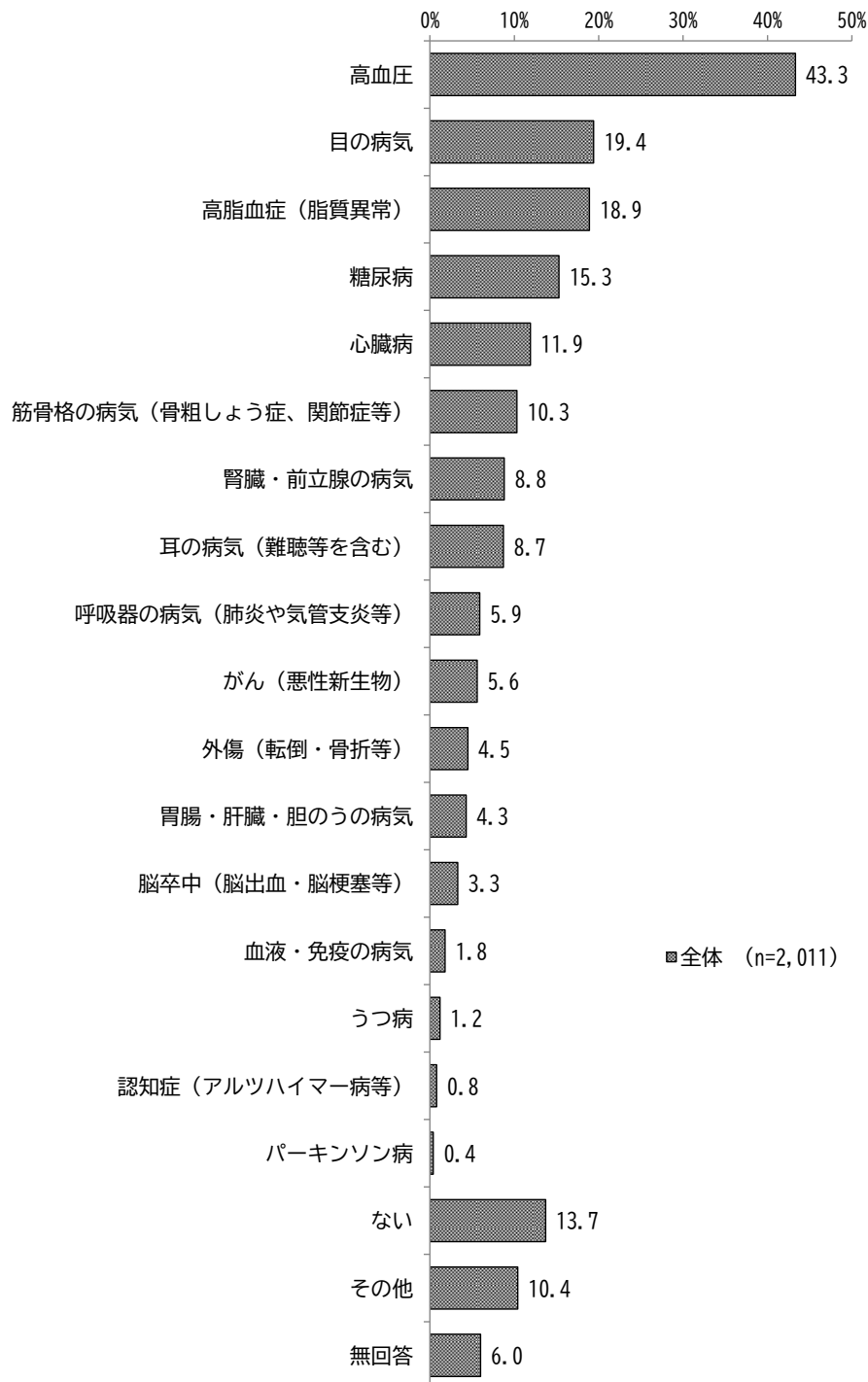
○性別でみると、『吸っている』は、男性で17.4%と、女性(6.9%)より10.5ポイント高くなっている。



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気

問 66 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに☑)

○現在治療中、または後遺症のある病気があるかについては、「高血圧」が43.3%で最も高く、次いで「目の病気」が19.4%となっている。なお、「ない」は13.7%となっている。



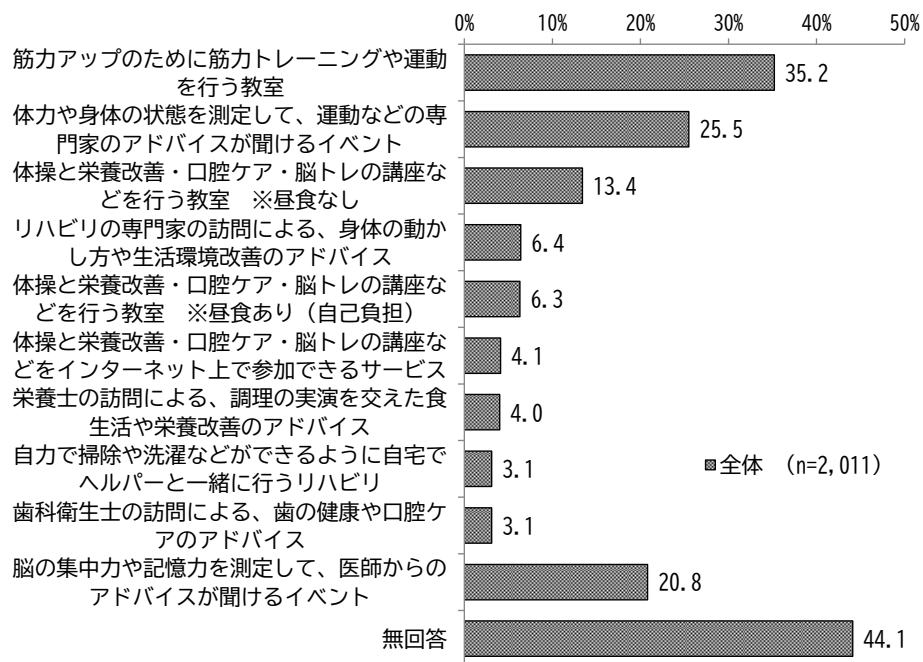
○年齢区分別でみると、すべての年齢区分で「高血圧」が最も高くなっている。なお、「ない」は、前期高齢者で17.9%となっているのに対し、85歳以上では10.8%となっている。

(単位：%)		高血圧	目の病気	高脂血症 (脂質異常)	糖尿病	心臓病	筋骨格の病 気(骨粗 しょう症、 関節症等)	腎臓・前立 腺の病気	耳の病気 (難聴等を含 む)	呼吸器の病 気(肺炎や 気管支炎 等)	がん(悪性 新生物)
全体	(n=2,011)	43.3	19.4	18.9	15.3	11.9	10.3	8.8	8.7	5.9	5.6
前期高齢者	(n=868)	39.6	17.3	20.9	14.2	8.4	9.1	7.4	4.7	5.1	5.8
後期高齢者	(n=1,127)	46.0	21.1	17.7	16.1	14.5	11.1	9.9	11.7	6.6	5.4
(再掲) 85歳以上	(n=269)	43.5	23.8	13.8	14.1	18.6	15.6	14.9	15.6	5.6	4.5
(単位：%)		外傷(転 倒・骨折 等)	胃腸・肝 臓・胆のう の病気	脳卒中(脳 出血・脳梗 塞等)	血液・免疫 の病気	うつ病	認知症(ア ルツハイ マー病等)	パーキンソ ン病	ない	その他	無回答
全体	(n=2,011)	4.5	4.3	3.3	1.8	1.2	0.8	0.4	13.7	10.4	6.0
前期高齢者	(n=868)	2.6	4.6	3.5	1.2	1.3	0.1	0.3	17.9	9.9	4.4
後期高齢者	(n=1,127)	5.9	3.8	3.3	2.2	1.2	1.4	0.4	10.5	10.8	7.2
(再掲) 85歳以上	(n=269)	10.0	1.9	4.5	1.9	1.5	3.0	0.7	10.8	8.9	8.2

(8) 心身の健康を維持していくサービスとして、利用したいもの

問 67 心身の健康を維持していくサービスとして、利用したいものや興味・関心があるものはありますか。(あてはまるものすべてに☑)

○心身の健康を維持していくサービスとして、利用したいものや興味・関心があるものについては、「筋力アップのために筋力トレーニングや運動を行う教室」が 35.2%で最も高く、次いで「体力や身体の状態を測定して、運動などの専門家のアドバイスが聞けるイベント」が 25.5%となっている。



○性別でみると、男女ともに「筋力アップのために筋力トレーニングや運動を行う教室」が最も高くなっている。

	筋力アップのために筋力トレーニングや運動を行う教室	体力や身体の状態を測定して、運動などの専門家のアドバイスが聞けるイベント	脳の集中力や記憶力を測定して、医師からのアドバイスが聞けるイベント	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食なし	リハビリの専門家の訪問による、身体の動かし方や生活環境改善のアドバイス	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食あり(自己負担)	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食あり(自己負担)	栄養士の訪問による、調理の実演を交えた食生活や栄養改善のアドバイス	自力で掃除や洗濯などができるように自宅でヘルパーと一緒に行うリハビリ	歯科衛生士の訪問による、歯の健康や口腔ケアのアドバイス	無回答
(単位：%)											
全体 (n=2,011)	35.2	25.5	20.8	13.4	6.4	6.3	4.1	4.0	3.1	3.1	44.1
男性 (n=849)	30.7	22.1	17.2	11.1	6.5	4.7	3.8	4.6	3.3	3.5	48.9
女性 (n=1,146)	38.7	28.0	23.5	15.2	6.4	7.5	4.4	3.4	3.1	2.9	40.4

○年齢区分別でみると、すべての年齢区分で「筋力アップのために筋力トレーニングや運動を行う教室」が最も高くなっている。

	筋力アップのために筋力トレーニングや運動を行う教室	体力や身体の状態を測定して、運動などの専門家のアドバイスが聞けるイベント	脳の集中力や記憶力を測定して、医師からのアドバイスが聞けるイベント	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食なし	リハビリの専門家の訪問による、身体の動かし方や生活環境改善のアドバイス	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食あり(自己負担)	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食あり(自己負担)	栄養士の訪問による、調理の実演を交えた食生活や栄養改善のアドバイス	自力で掃除や洗濯などができるように自宅でヘルパーと一緒に行うリハビリ	歯科衛生士の訪問による、歯の健康や口腔ケアのアドバイス	無回答
(単位：%)											
全体 (n=2,011)	35.2	25.5	20.8	13.4	6.4	6.3	4.1	4.0	3.1	3.1	44.1
前期高齢者 (n=868)	41.8	28.8	25.6	14.3	6.1	5.2	6.3	4.6	3.0	3.0	39.1
後期高齢者 (n=1,127)	30.3	23.0	17.1	12.8	6.7	7.2	2.4	3.4	3.3	3.3	47.8
(再掲) 85歳以上 (n=269)	23.0	18.6	17.1	10.0	8.6	9.7	2.6	3.3	2.2	4.5	50.6

○要介護度別でみると、要支援2を除くすべての区分で「筋力アップのために筋力トレーニングや運動を行う教室」が最も高くなっている。

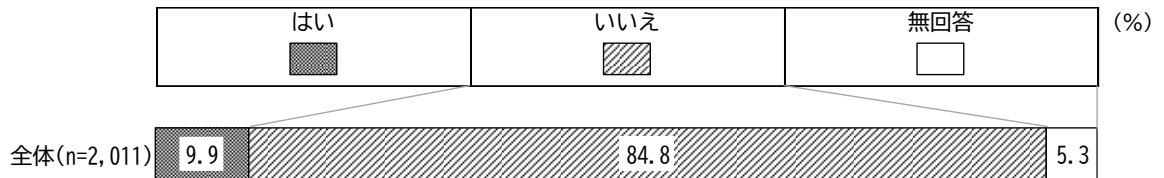
	筋力アップのために筋力トレーニングや運動を行う教室	体力や身体の状態を測定して、運動などの専門家のアドバイスが聞けるイベント	脳の集中力や記憶力を測定して、医師からのアドバイスが聞けるイベント	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食なし	リハビリの専門家の訪問による、身体の動かし方や生活環境改善のアドバイス	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食あり(自己負担)	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食あり(自己負担)	栄養士の訪問による、調理の実演を交えた食生活や栄養改善のアドバイス	自力で掃除や洗濯などができるように自宅でヘルパーと一緒に行うリハビリ	歯科衛生士の訪問による、歯の健康や口腔ケアのアドバイス	無回答
(単位：%)											
全体 (n=2,011)	35.2	25.5	20.8	13.4	6.4	6.3	4.1	4.0	3.1	3.1	44.1
一般高齢者 (n=1,885)	35.9	26.0	21.1	13.5	6.1	5.9	4.1	3.9	3.0	3.0	43.8
総合事業対象者 (n=11)	63.6	27.3	45.5	36.4	9.1	36.4	18.2	9.1	0.0	9.1	27.3
要支援1 (n=53)	15.1	13.2	9.4	7.5	13.2	3.8	1.9	3.8	5.7	1.9	60.4
要支援2 (n=46)	3.0	19.6	15.2	13.0	10.9	17.4	2.2	2.2	8.7	10.9	39.1

8 認知症にかかる相談窓口の把握について

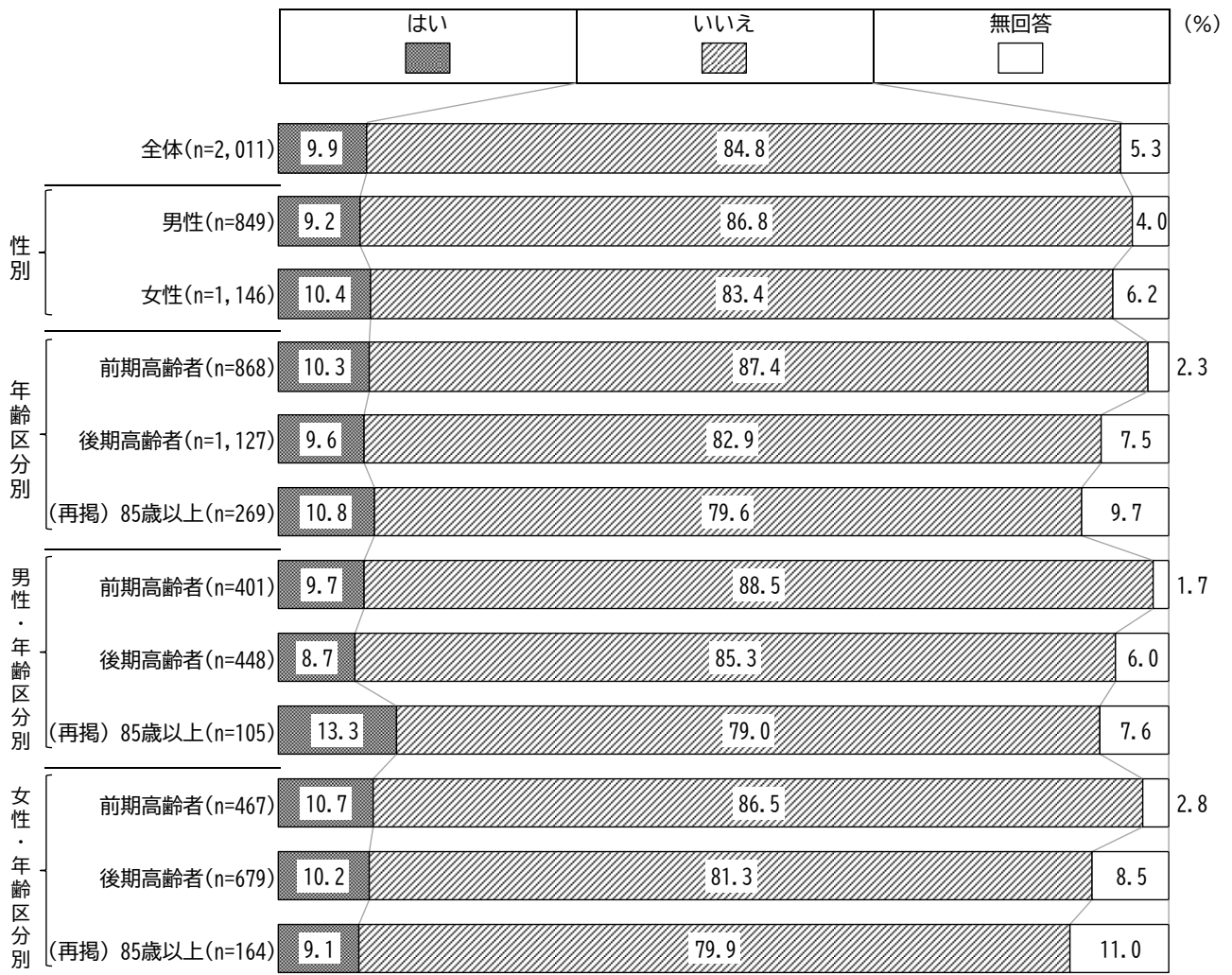
(1) 本人又は家族に認知症の症状がある人はいるか

問 68 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人はいますか。(☑は1つ)

○認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかについては、「はい」が9.9%となっており、「いいえ」は84.8%となっている。



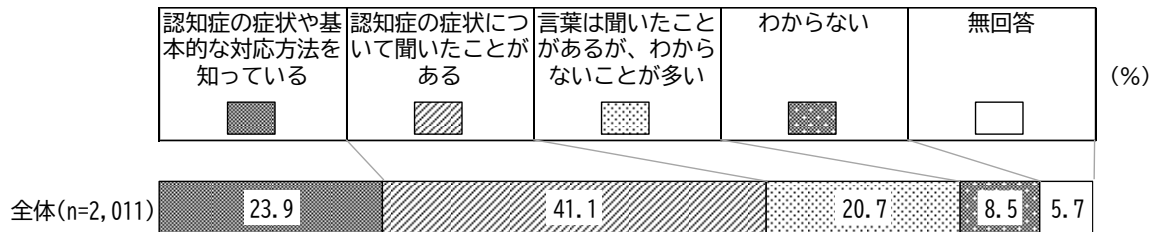
○性別・年齢区分別での結果は、以下のとおりとなっている。



(2) 認知症の症状や対応方法についての知識

問 69 認知症の症状や対応方法について、どの程度知っていますか。(☑は1つ)

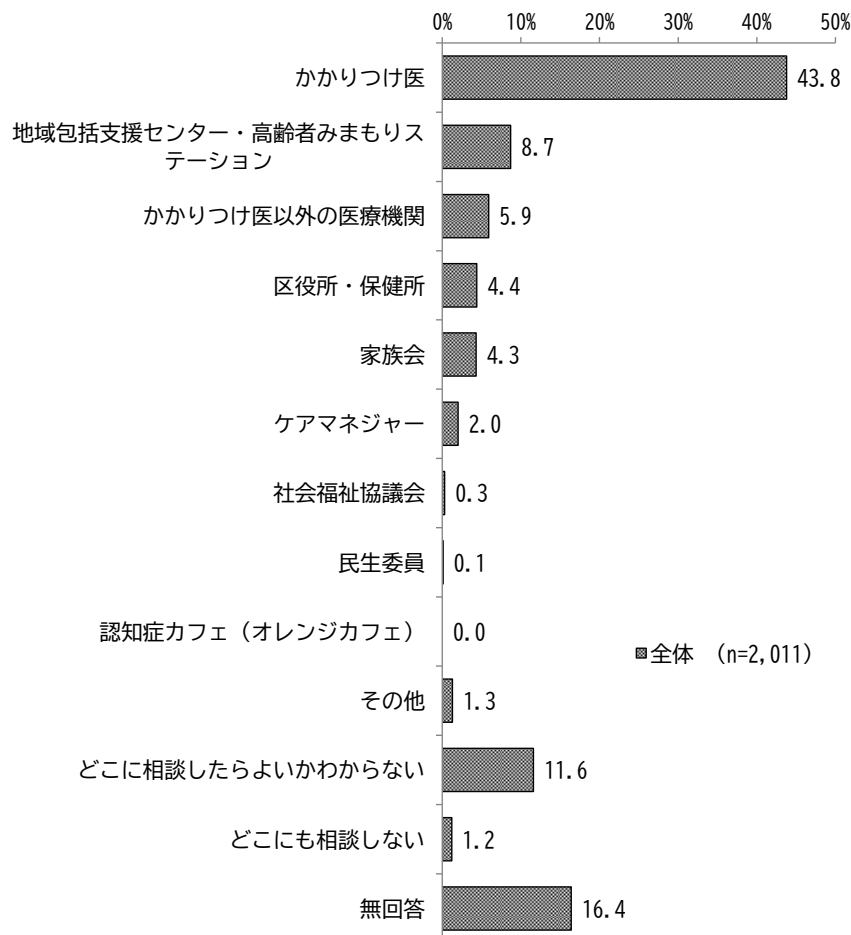
○認知症の症状や対応方法について、どの程度知っているかについては、「認知症の症状について聞いたことがある」が41.1%で最も高く、次いで「認知症の症状や基本的な対応方法を知っている」が23.9%となっている。



(3) 認知症の心配が生じた際の相談先

問 70 自分自身や家族に認知症の心配が生じた際に、最初にどこに相談しますか。(☑は1つ)

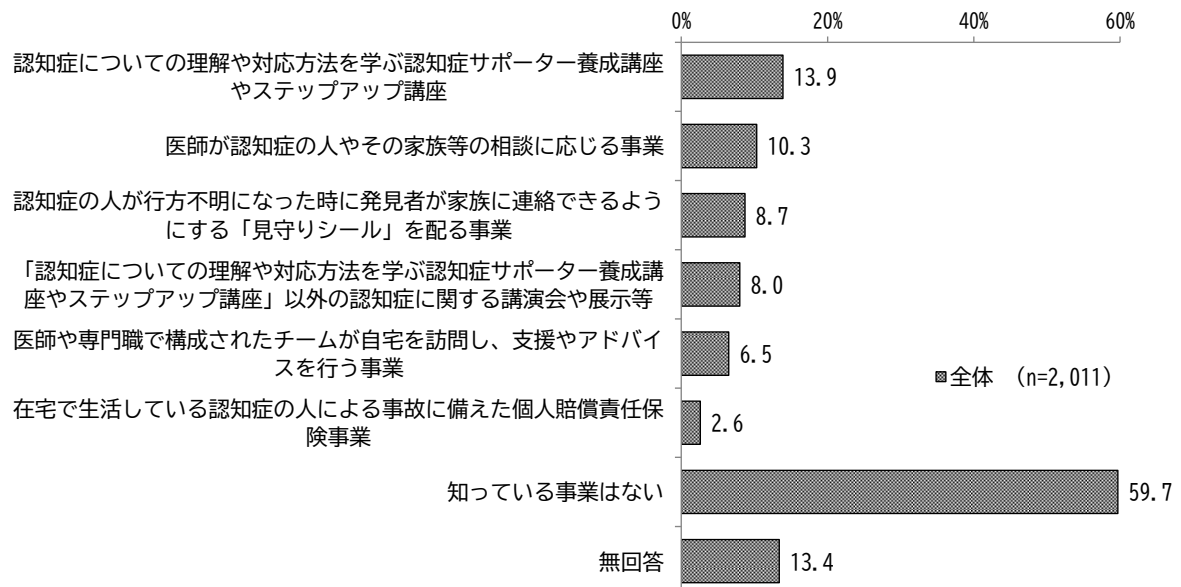
○自分自身や家族に認知症の心配が生じた際に、最初にどこに相談するかについては、「かかりつけ医」が43.8%で最も高く、次いで「地域包括支援センター・高齢者みまもりステーション」が8.7%となっている。なお、「どこに相談したらよいかわからない」は11.6%となっている。



(4) 認知症高齢者向け事業の認知度

問 71 あなたは区が実施している認知症高齢者向け事業について知っている事業は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

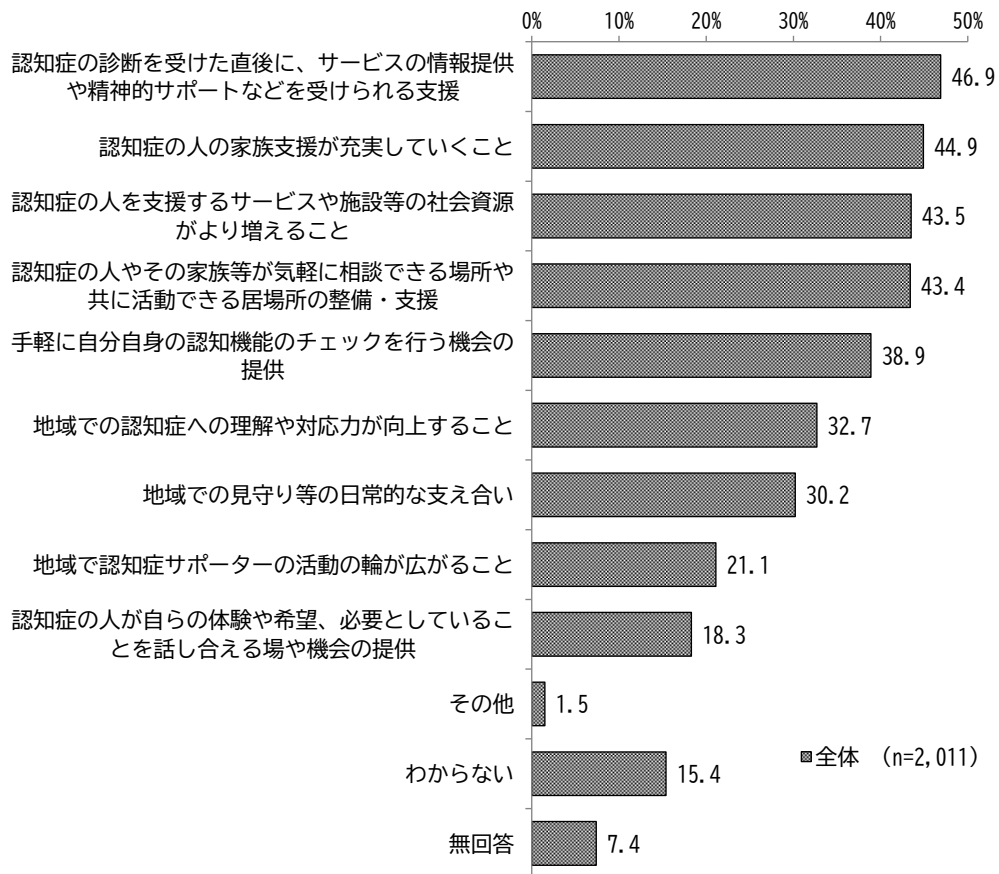
○区が実施している認知症高齢者向け事業について知っている事業は何かについては、「認知症についての理解や対応方法を学ぶ認知症サポーター養成講座やステップアップ講座」が 13.9%で最も高く、次いで「医師が認知症の人やその家族等の相談に応じる事業」が 10.3%となっている。なお、「知っている事業はない」は 59.7%となっている。



(5) 認知症の支援に必要なこと

問 72 認知症の人の支援にあたり特に必要と思われることは何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

○認知症の人の支援にあたり特に必要と思われることについては、「認知症の診断を受けた直後に、サービスの情報提供や精神的サポートなどを受けられる支援」が 46.9%で最も高く、次いで「認知症の人の家族支援が充実していくこと」が 44.9%、「認知症の人を支援するサービスや施設等の社会資源がより増えること」が 43.5%、「認知症の人やその家族等が気軽に相談できる場所や共に活動できる居場所の整備・支援」が 43.4%となっている。



○認知症の人・家族の有無別の支援へのニーズは以下のとおりとなっている。

(単位：%)	認知症の診断を受けた直後に、サービスの情報提供や精神的サポートなどを受けられる支援	認知症の人の家族支援が充実していくこと	認知症の人を支援するサービスや施設等の社会資源がより増えること	認知症の人やその家族等が気軽に相談できる場所や共に活動できる居場所の整備・支援	手軽に自分自身の認知機能のチェックを行う機会の提供	地域での認知症への理解や対応力が向上すること	地域での見守り等の日常的な支え合い	地域で認知症サポーターの活動の輪が広がること	認知症の人が自らの体験や希望、必要としていることを話し合える場や機会の提供	その他	わからない	無回答
全体 (n=2,011)	46.9	44.9	43.5	43.4	38.9	32.7	30.2	21.1	18.3	1.5	15.4	7.4
はい (n=200)	56.5	52.5	45.5	39.5	43.0	29.0	28.5	20.5	18.5	2.5	10.0	5.0
いいえ (n=1,705)	46.6	45.2	44.6	45.2	38.9	33.7	31.1	21.6	18.5	1.3	15.9	6.3

○認知症に関する知識別の支援へのニーズは以下のとおりとなっている。

		認知症の診断を受けた直後に、サービスの情報提供や精神的サポートなどを受けられる支援	認知症の人の家族支援が充実していること	認知症の人を支援するサービスや施設等社会資源が増えること	認知症の人やその家族等が気軽に相談できる場所や活動にできる居場所の整備・支援	手軽に自分自身の認知機能のチェックを行う機会の提供	地域での認知症への理解や対応力が向上すること	地域での見守り等の日常的な支え合い	地域で認知症サポーターの活動が広がること	認知症の人が自らの体験や希望、必要としていることを話合える機会や提供	その他	わからない	無回答
(単位：%)	全体 (n=2,011)	46.9	44.9	43.5	43.4	38.9	32.7	30.2	21.1	18.3	1.5	15.4	7.4
	認知症の症状や基本的な対応方法を知っている (n=481)	57.4	55.7	53.4	52.8	43.2	40.7	39.3	26.2	24.7	2.1	5.8	3.7
	認知症の症状について聞いたことがある (n=827)	49.3	48.1	45.8	47.4	40.7	34.5	32.0	21.5	17.4	1.6	13.4	5.4
	言葉は聞いたことがあるが、わからないことが多い (n=417)	42.7	39.8	40.3	40.0	40.8	30.7	24.0	20.6	16.3	0.7	20.9	6.2
	わからない (n=171)	2.1	25.1	26.3	21.1	24.6	15.2	17.5	10.5	12.3	0.6	36.8	11.7

9 基本チェックリストについて

(1) 介護予防のための生活機能判定結果

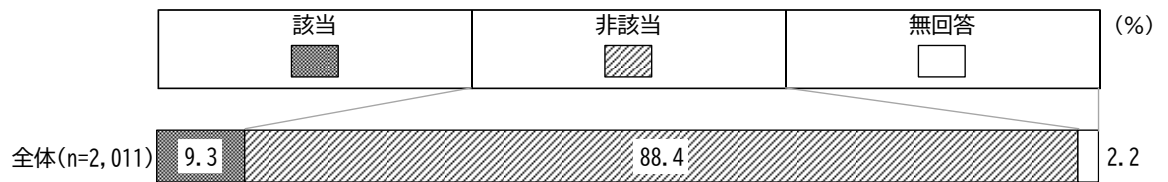
○今回実施した介護予防・日常生活圏域ニーズ調査は、介護予防のための生活機能を評価する項目が設けられており、調査項目の回答結果をもとに、各機能を評価することができます。さらに、これらの各機能の評価をもとに、介護予防必要者に該当するか判断できます。

○各機能の評価方法

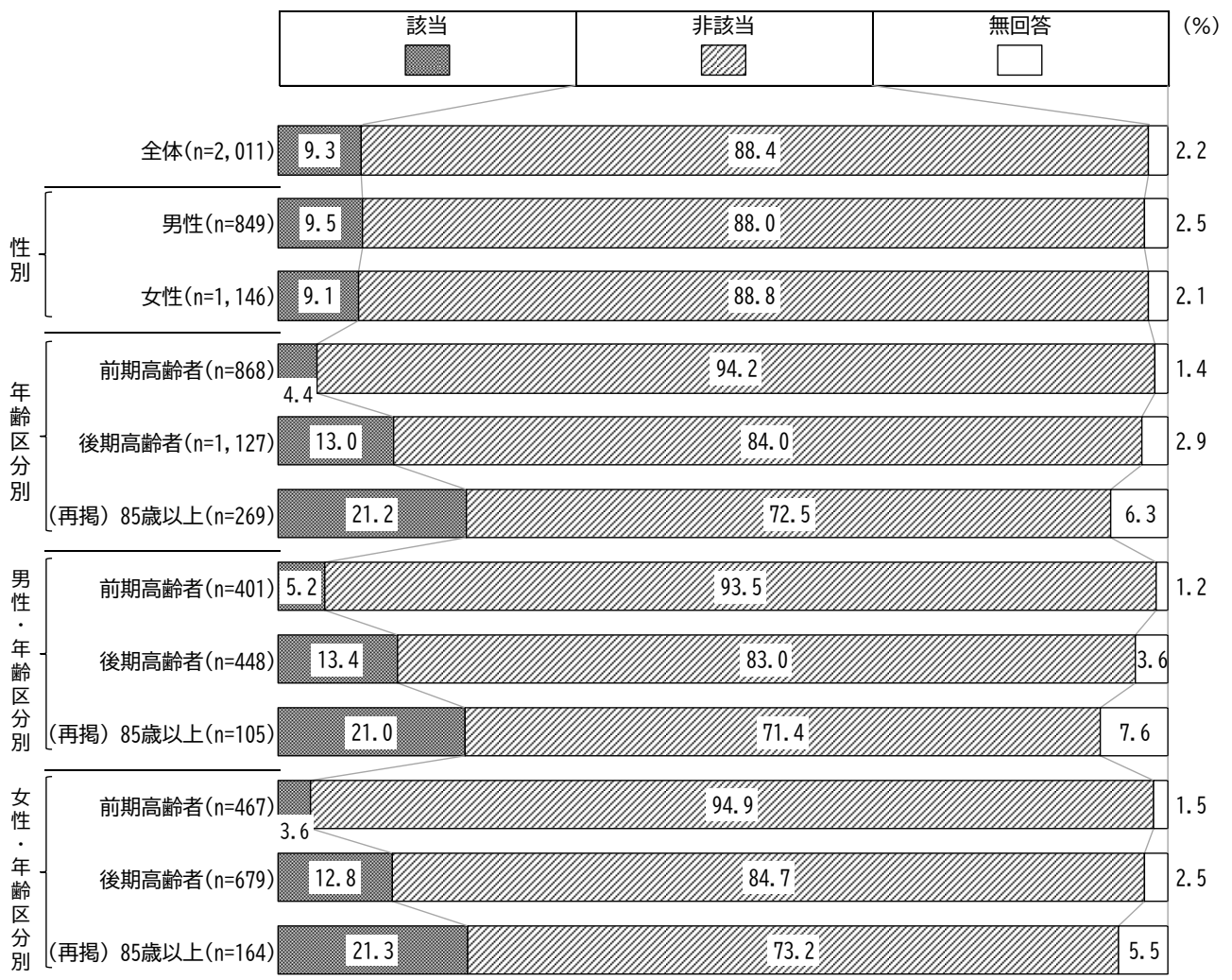
項目	問番号	設問	該当選択肢/条件	各種リスク条件
①生活機能の低下	問5	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	できない	20項目中10項目以上該当
	問6	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	できない	
	問7	15分位続けて歩いていますか。	できない	
	問8	過去1年間に転んだ経験がありますか。	何度もある 1度ある	
	問9	転倒に対する不安は大きいですか。	とても不安である やや不安である	
	問10	週に1回以上は外出していますか。	ほとんど外出しない 週1回	
	問11	昨年と比べて外出の回数が減っていますか。	とても減っている 減っている	
	問17	身長・体重をご記入ください。	BMI 18.5 未満	
	問18	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	はい	
	問19	お茶や汁物等でむせることがありますか。	はい	
	問20	口の渇きが気になりますか。	はい	
	問23	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	はい	
	問25	物忘れが多いと感じますか。	はい	
	問26	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。	いいえ	
	問27	今日が何月何日かわからないときがありますか。	はい	
	問28	バスや電車を使って1人で外出していますか。	できるけどしていない できない	
	問29	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	できるけどしていない できない	
	問32	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	できるけどしていない できない	
問37	友人の家を訪ねていますか。	いいえ		
問38	家族や友人の相談にのっていますか。	いいえ		
②運動器の機能低下	問5	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	できない	3項目以上該当
	問6	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	できない	
	問7	15分位続けて歩いていますか。	できない	
	問8	過去1年間に転んだ経験がありますか。	何度もある 1度ある	
	問9	転倒に対する不安は大きいですか。	とても不安である やや不安である	
③低栄養の傾向	問17	身長・体重をご記入ください。	BMI 18.5 未満	両方に該当
	問23	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	はい	
④口腔機能の低下	問18	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	はい	2項目以上該当
	問19	お茶や汁物等でむせることがありますか。	はい	
	問20	口の渇きが気になりますか。	はい	
⑤認知機能の低下	問25	物忘れが多いと感じますか。	はい	1項目に該当
⑥閉じこもり傾向	問10	週に1回以上は外出していますか。	ほとんど外出しない 週1回	1項目に該当
⑦うつ傾向	問62	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	はい	1項目以上該当
	問63	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	はい	
⑧介護予防必要者	①生活機能の低下、②運動器の機能低下、③低栄養の傾向、④口腔機能の低下のいずれかに該当している場合、介護予防必要者と判定する。			

①生活機能の低下

○生活機能の低下の判定結果については、「該当」が9.3%となっており、「非該当」は88.4%となっている。

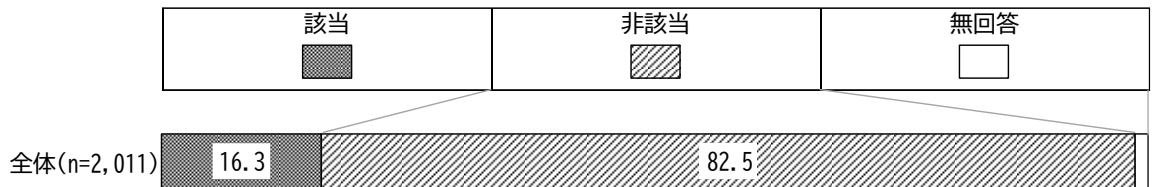


○年齢区分別でみると、「該当」は、85歳以上で21.2%となっている。



②運動器の機能低下

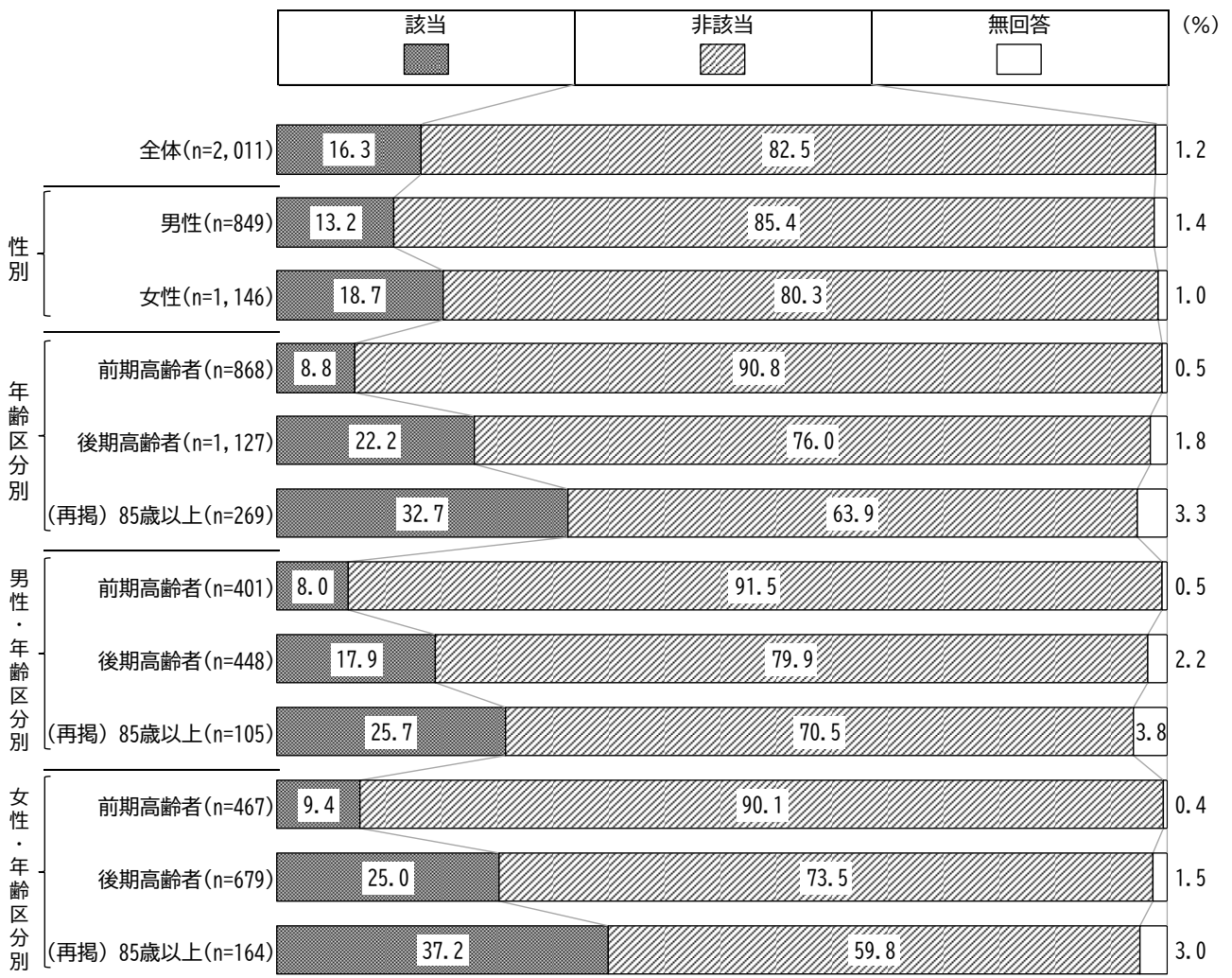
○運動機能の低下の判定結果については、「該当」が 16.3%となっており、「非該当」は 82.5%となっている。



○性別でみると、「該当」は、女性で 18.7%と、男性 (13.2%) より 5.5 ポイント高くなっている。

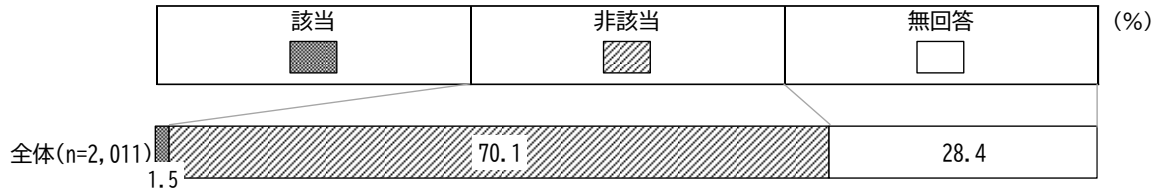
○年齢区分別でみると、「該当」は、85 歳以上で 32.7%となっている。

○性別・年齢区分別でみると、「該当」は、女性 85 歳以上で 37.2%となっている。

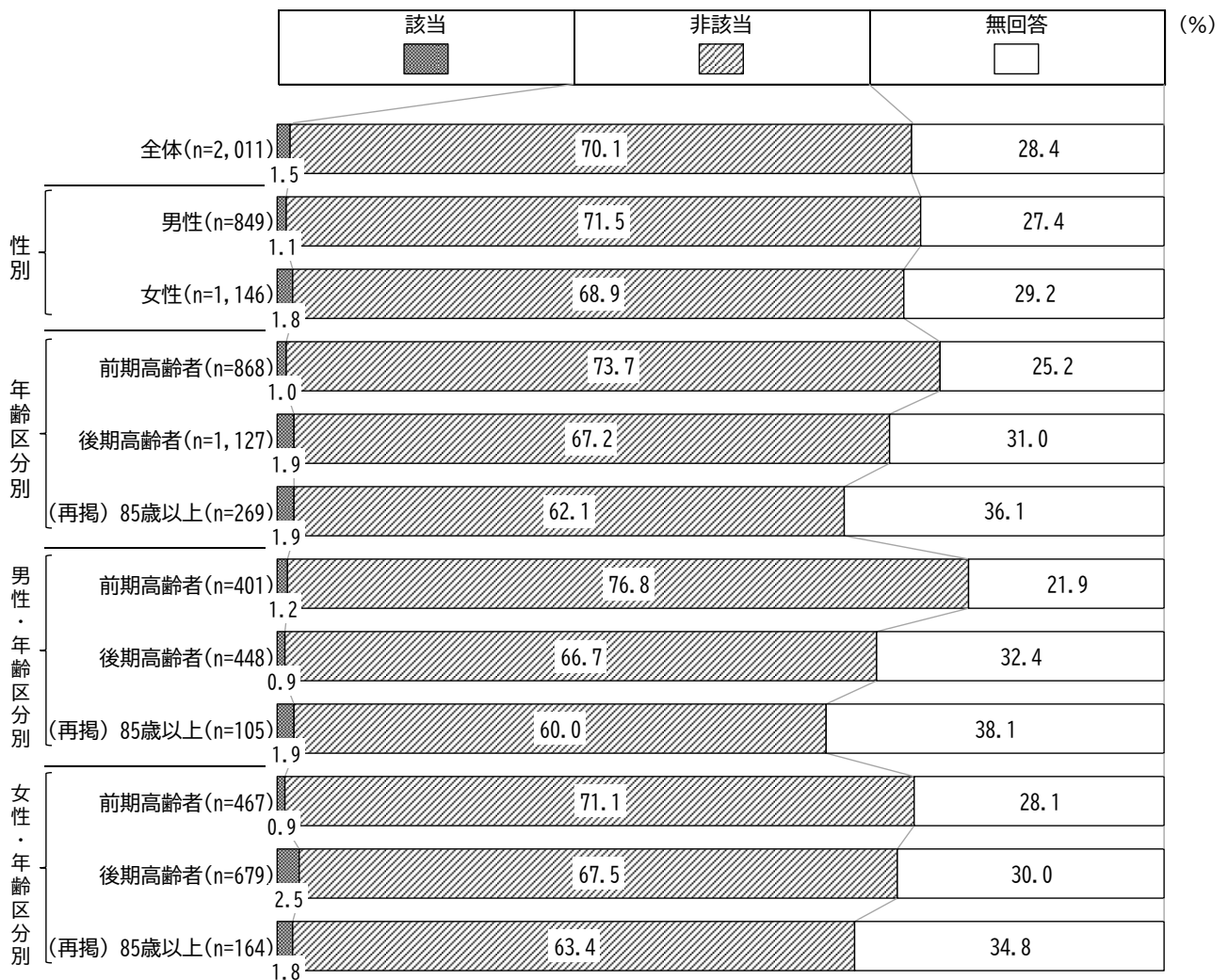


③低栄養の傾向

○低栄養の傾向の判定結果については、「該当」が1.5%となっており、「非該当」は70.1%となっている。

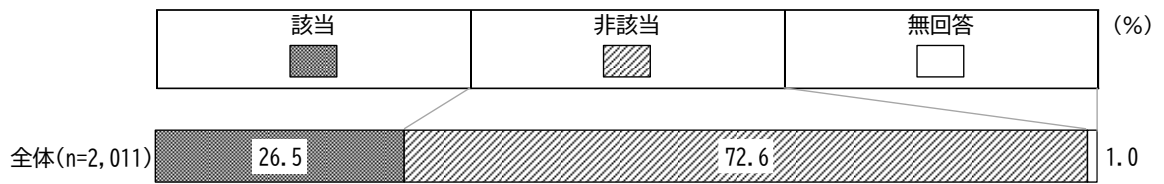


○年齢区分別でみると、「非該当」は、85歳以上で62.1%となっている。



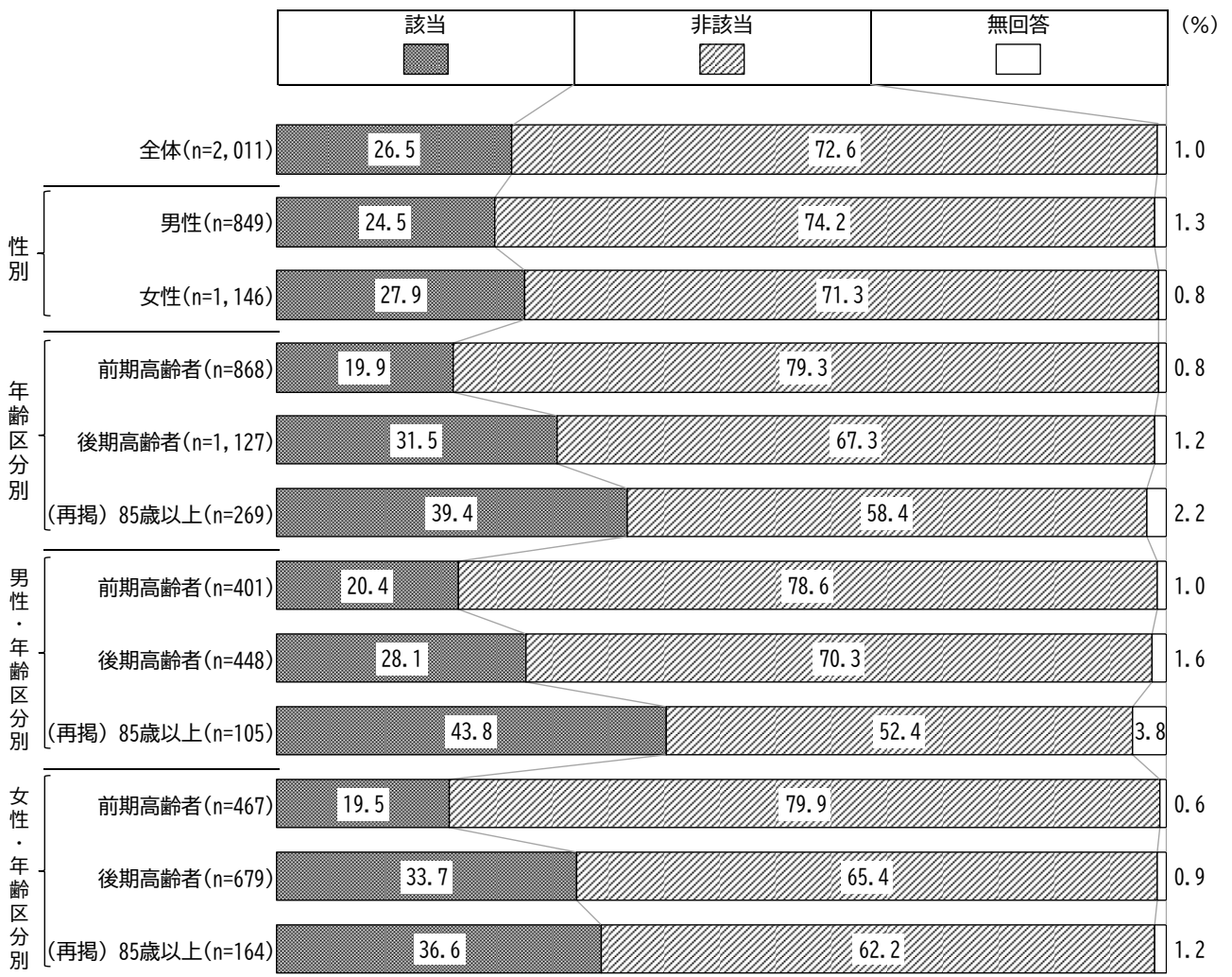
④口腔機能の低下

○口腔機能の低下の判定結果については、「該当」が26.5%となっており、「非該当」は72.6%となっている。



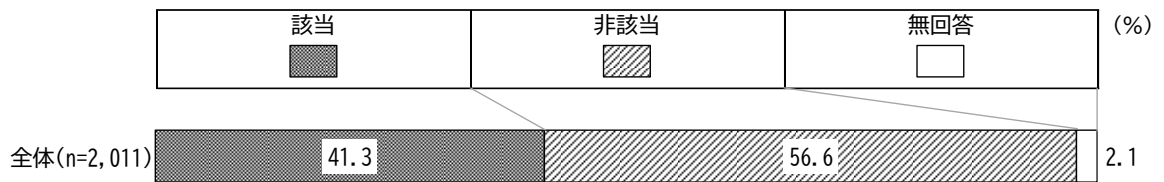
○年齢区分別でみると、「該当」は、85歳以上で39.4%となっている。

○性別・年齢区分別でみると、「該当」は、男性85歳以上で43.8%となっている。



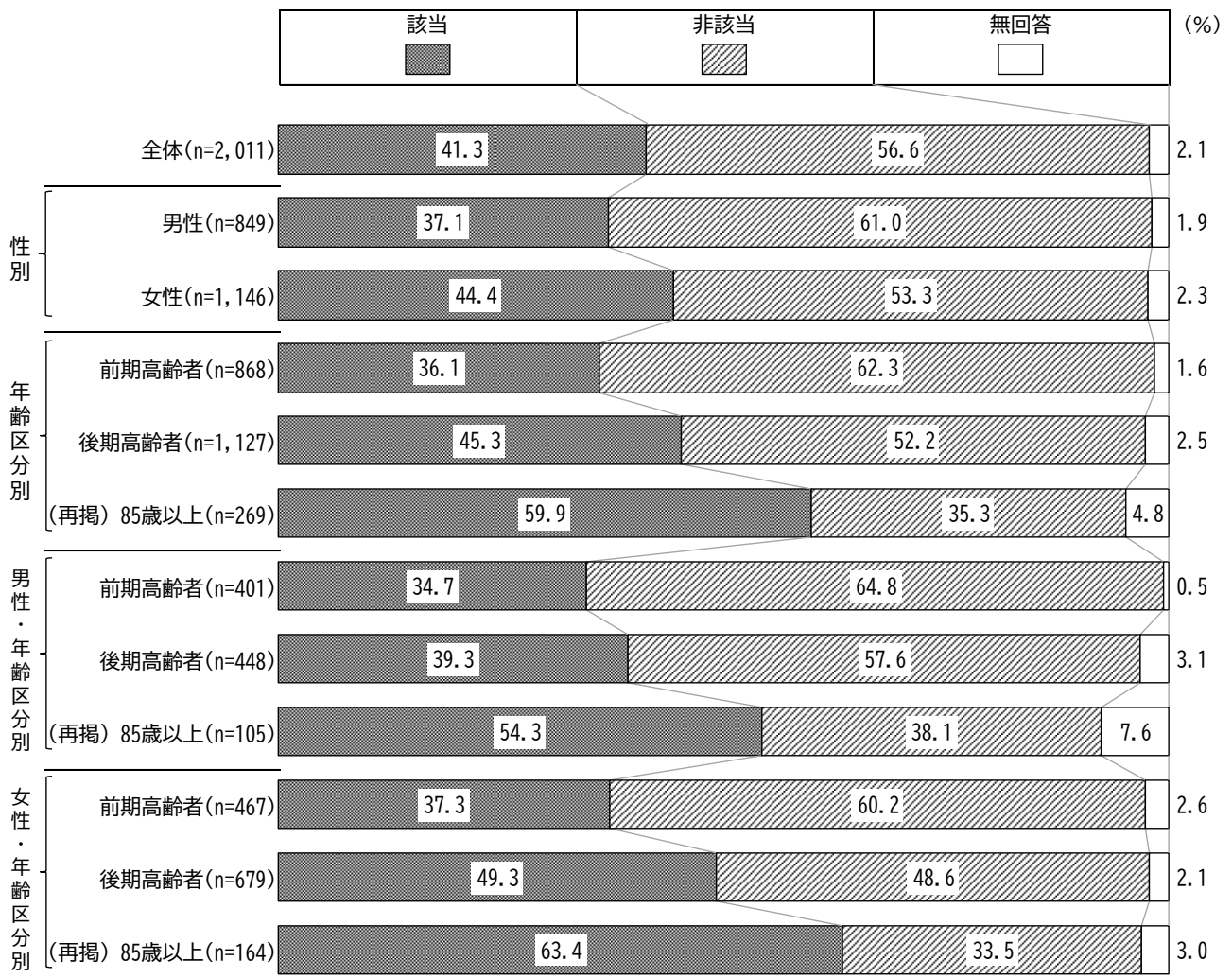
⑤認知機能の低下

○認知機能の低下の判定結果については、「該当」が41.3%となっており、「非該当」は56.6%となっている。



○性別でみると、「該当」は、女性（44.4%）が男性（37.1%）より7.3ポイント高くなっている。

○年齢区分別でみると、「該当」は、後期高齢者（45.3%）が前期高齢者（36.1%）より9.2ポイント高くなっている。

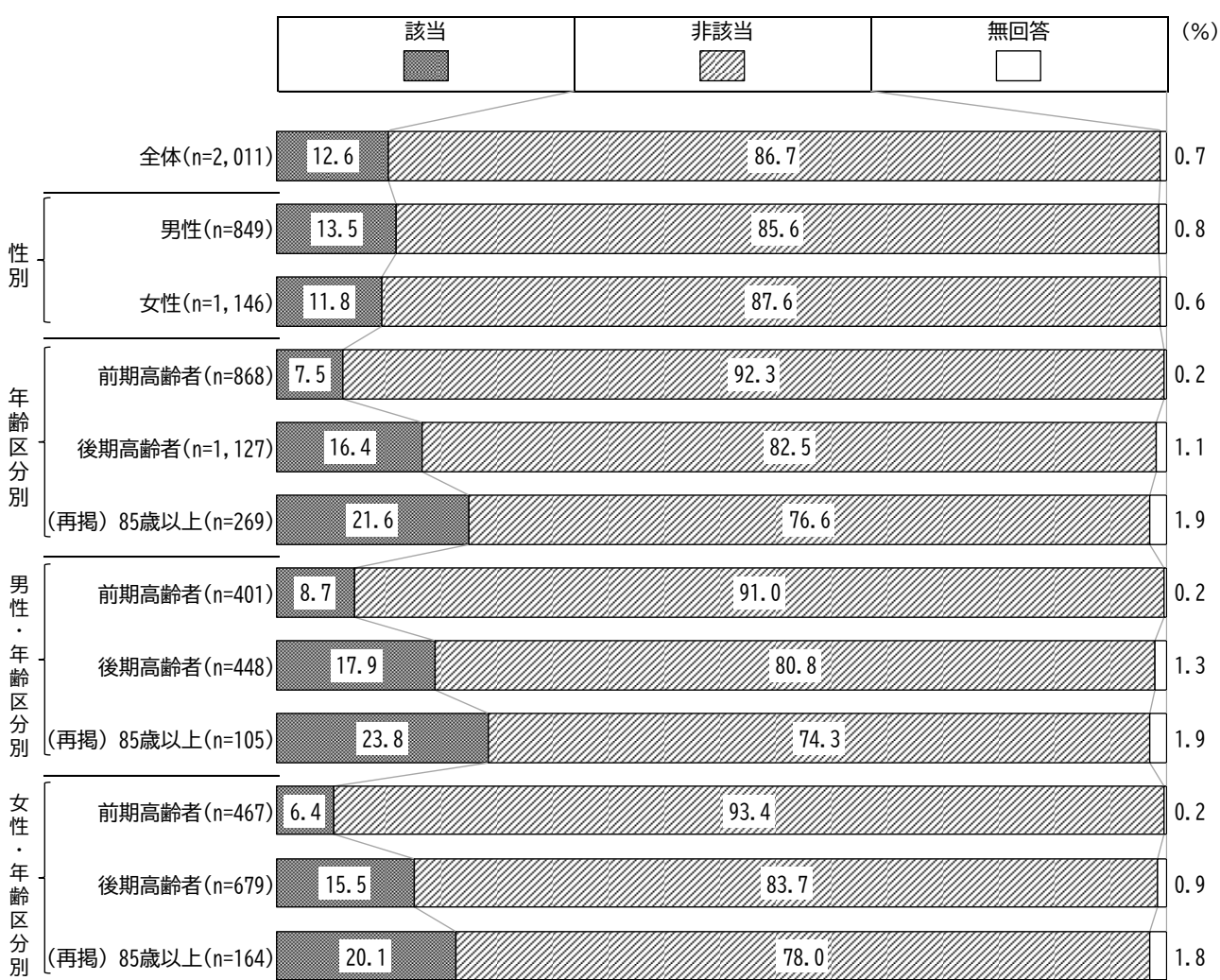


⑥閉じこもり傾向

○閉じこもり傾向の判定結果については、「該当」が12.6%となっており、「非該当」は86.7%となっている。

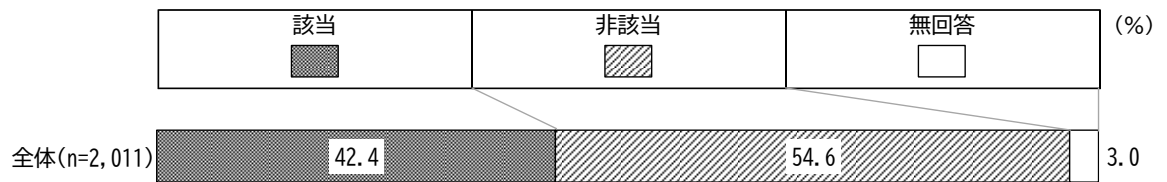


○年齢区分別でみると、「該当」は、前期高齢者で7.5%となっているのに対し、85歳以上では21.6%となっている。

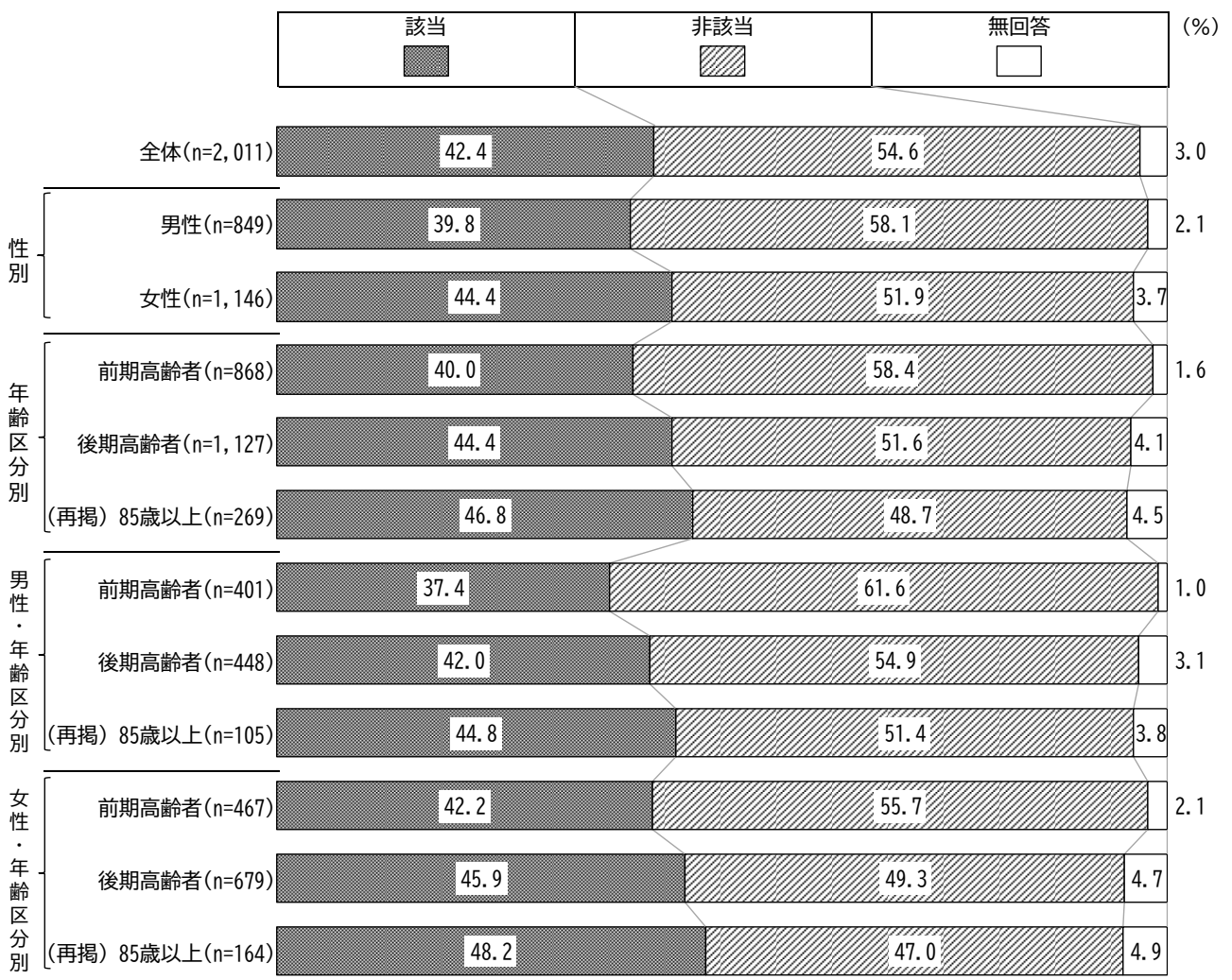


⑦うつ傾向

○うつ傾向の判定結果については、「該当」が42.4%となっており、「非該当」は54.6%となっている。

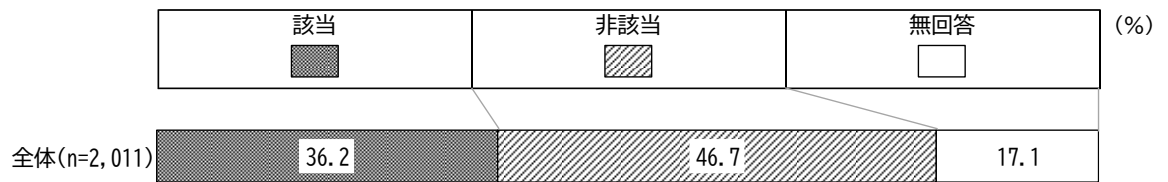


○年齢区分別でみると、「該当」は、前期高齢者が40.0%、85歳以上で46.8%と年代があがるにつれ、高くなっている。



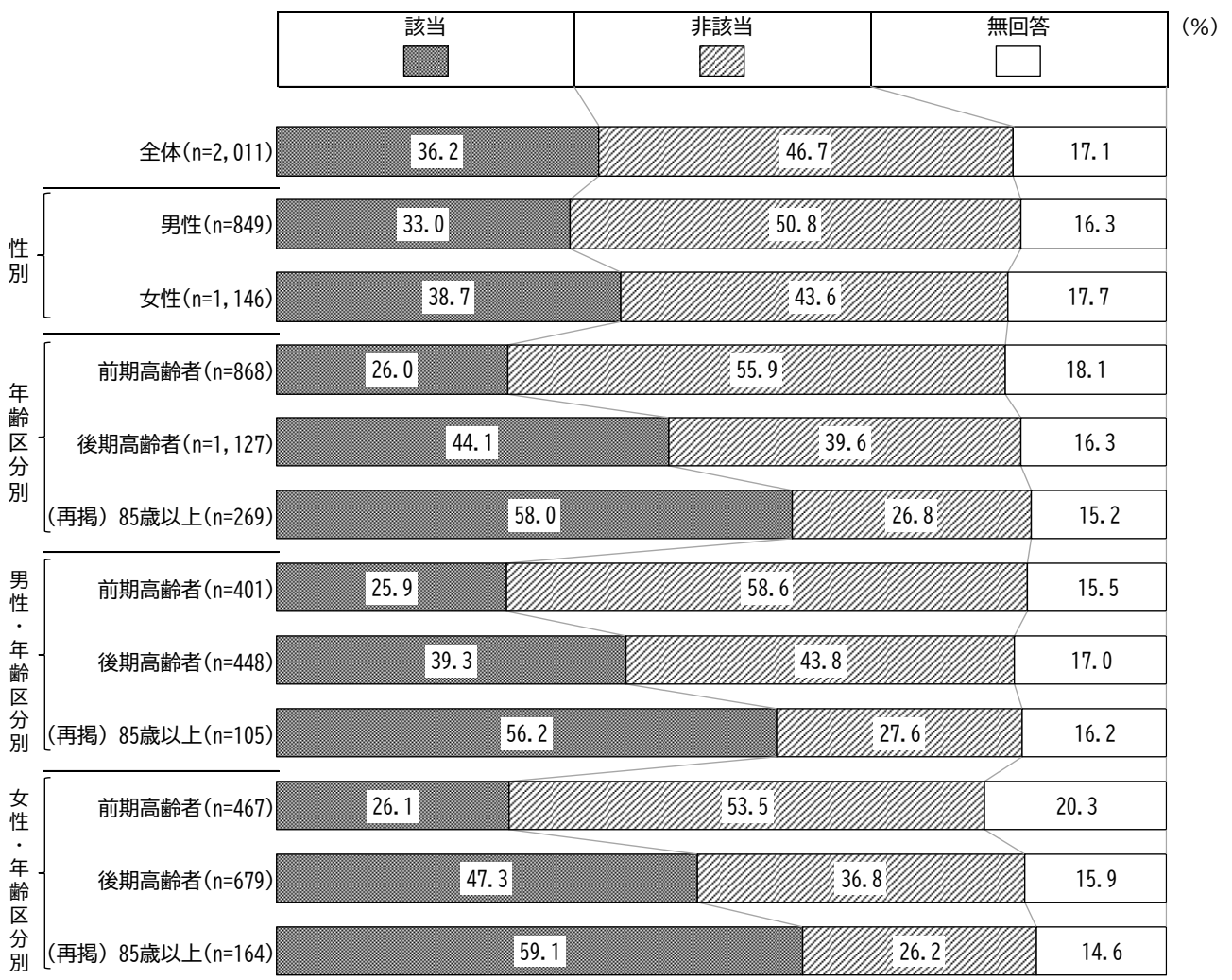
⑧介護予防必要者

○介護予防必要者の判定結果については、「該当」が36.2%となっており、「非該当」は46.7%となっている。



○年齢区分別でみると、「該当」は、85歳以上で58.0%となっている。

○性別・年齢区分別でみると、「該当」は、女性85歳以上で59.1%となっている。



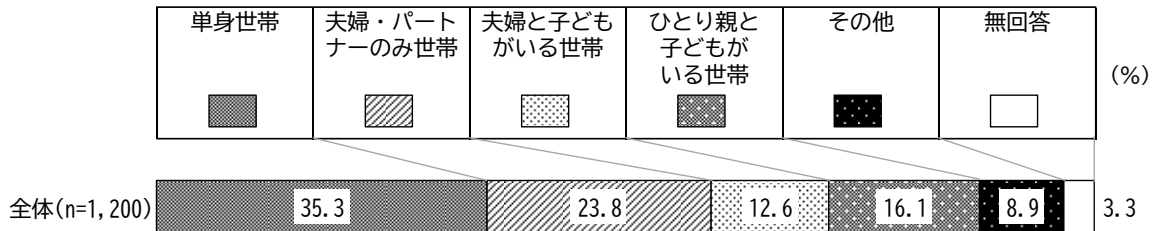
第2章 在宅介護実態調査

1 介護の状況について

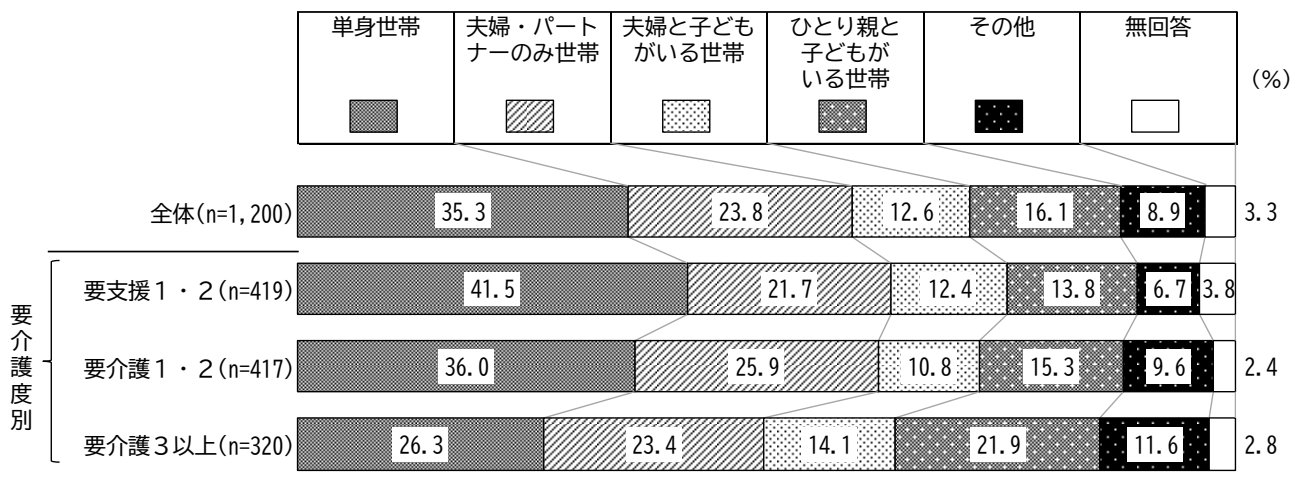
(1) 世帯類型

問1 あて名ご本人の世帯類型について、ご回答ください。(☑は1つ)

○世帯類型については、「単身世帯」が35.3%、「夫婦・パートナーのみ世帯」が23.8%、「夫婦と子どもがいる世帯」が12.6%、「ひとり親と子どもがいる世帯」が16.1%となっている。



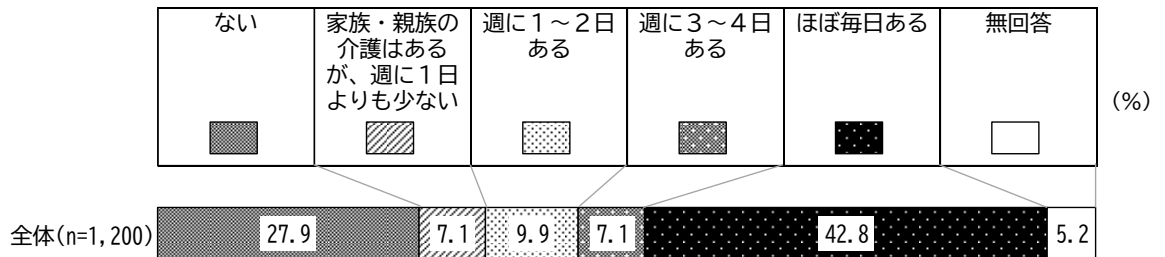
○要介護度別でみると、「単身世帯」は、要支援1・2で41.5%なのに対し、要介護1・2では36.0%、要介護3以上では26.3%となっている。



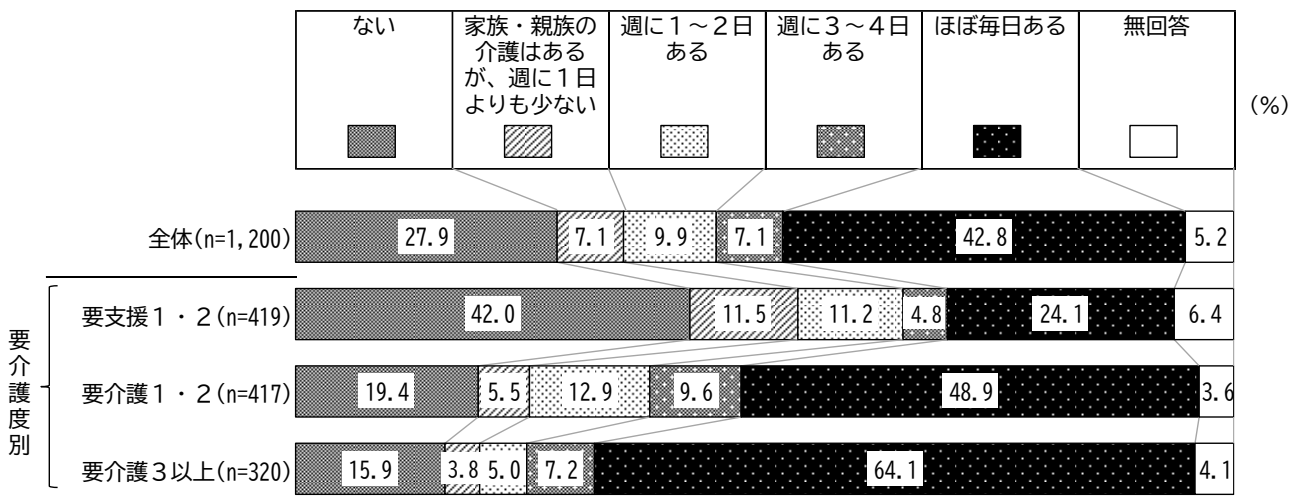
(2) 介護の頻度

問2 あて名ご本人がご家族やご親族の方から受ける介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)。(☑は1つ)

○家族や親族の方から受ける介護の頻度については、「ほぼ毎日ある」が42.8%で最も高く、次いで「ない」が27.9%となっている。

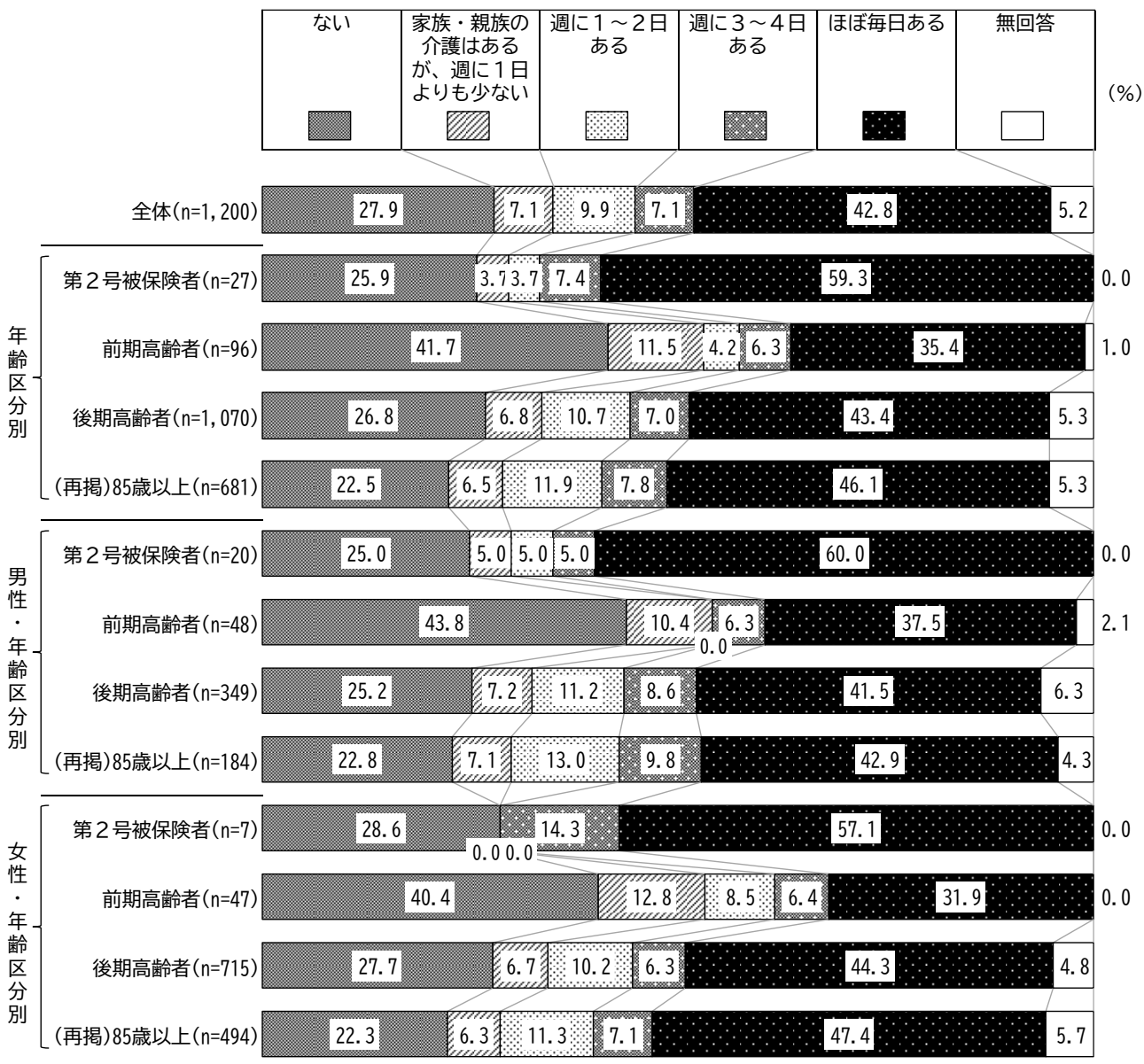


○要介護度別でみると、「ほぼ毎日ある」は、要支援1・2で24.1%なのに対し、要介護1・2では48.9%、要介護3以上では64.1%となっている。

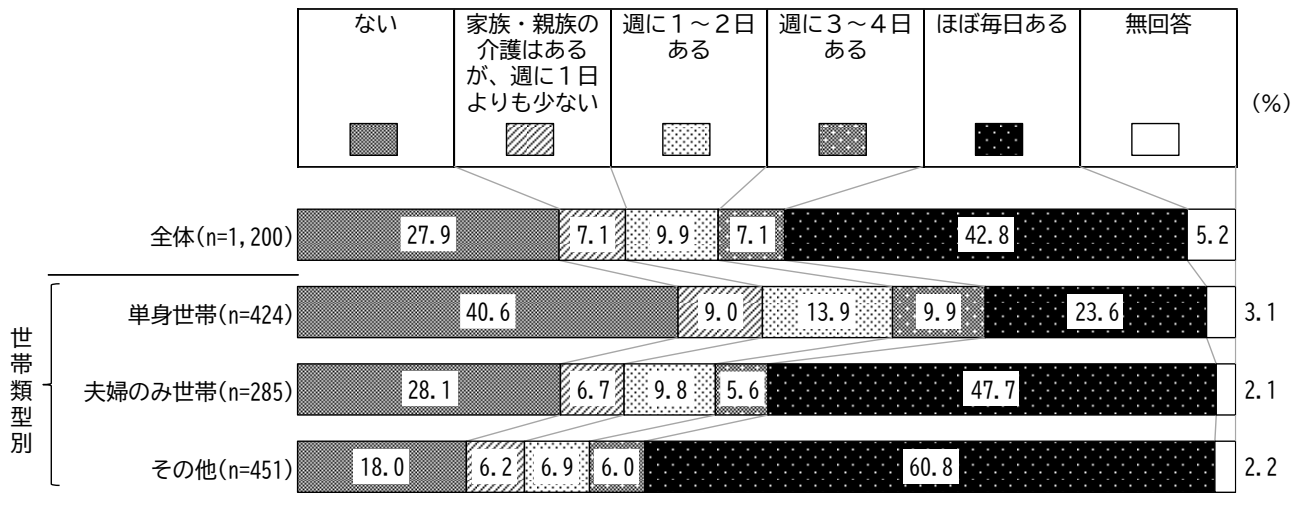


○年齢区分別でみると、「ほぼ毎日ある」は、後期高齢者（43.4%）が前期高齢者（35.4%）より8.0ポイント高くなっており、85歳以上では、46.1%で4割台半ばとなっている。

○性別・年齢区分別でみると、「ほぼ毎日ある」は、男性85歳以上で42.9%、女性85歳以上で47.4%となっている。



○世帯類型別でみると、「ほぼ毎日ある」は、夫婦のみ世帯で47.7%と、単身世帯(23.6%)より24.1ポイント高くなっている。

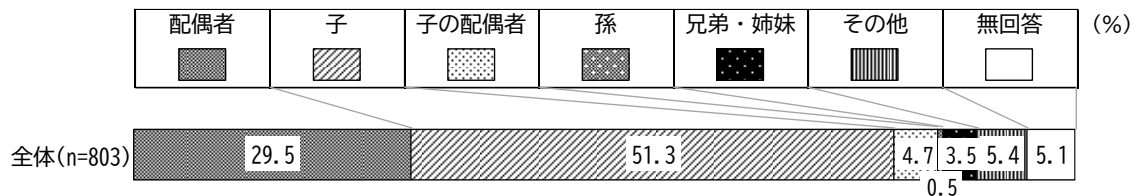


(3) 主な介護者の本人との関係

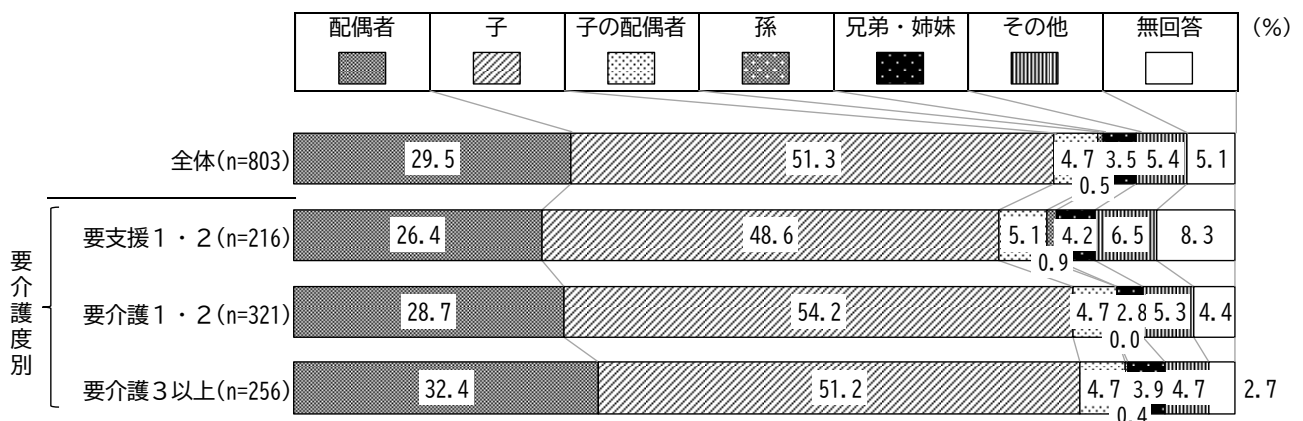
【問2で「ない」以外の方のみ】

問3 主な介護者は、どなたですか。(☑は1つ)

○主な介護者については、「子」が51.3%で最も高く、次いで「配偶者」が29.5%、「子の配偶者」が4.7%となっている。



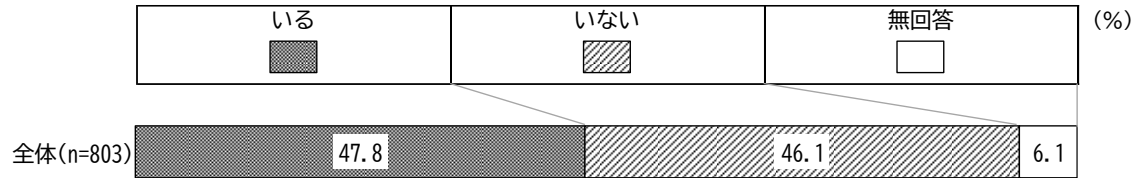
○要介護度別でみると、「子」は、要介護1・2で54.2%と最も高く、「配偶者」は、要介護3以上で32.4%と最も高くなっている。



(4) 主な介護者以外の介護者の有無

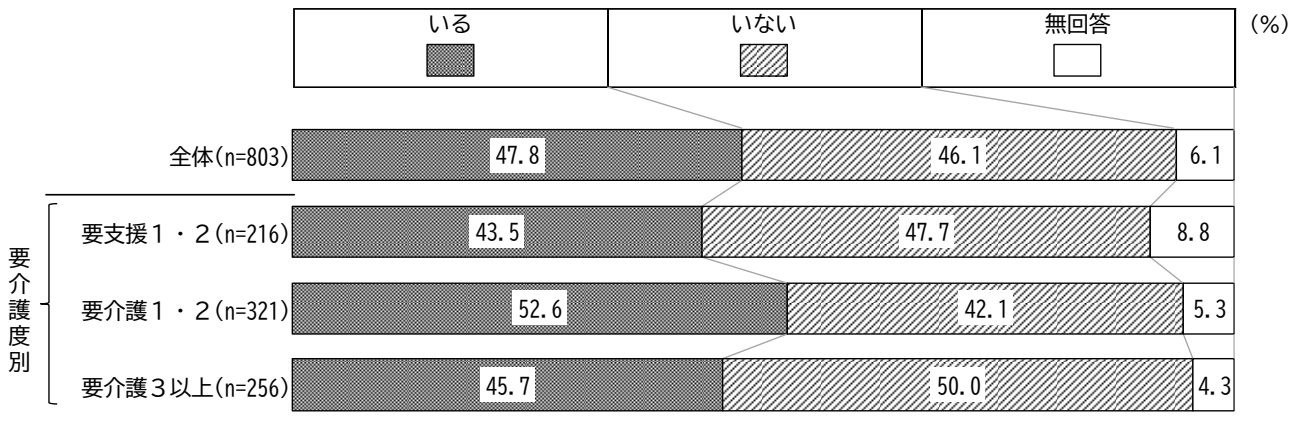
問4 主な介護者以外にあて名ご本人の介護をしてくれる方はいますか。(☑は1つ)
また、いる場合には介護者の人数についても、ご回答ください。

○主な介護者以外に介護をしてくれる人については、「いる」が47.8%、「いない」が46.1%となっている。



○要介護度別でみると、「いる」は、要支援1・2で43.5%なのに対し、要介護1・2では52.6%、要介護3以上では45.7%となっている。

なお、主な介護者以外の介護者の人数については、すべての区分で「1人」が最も高くなっている。



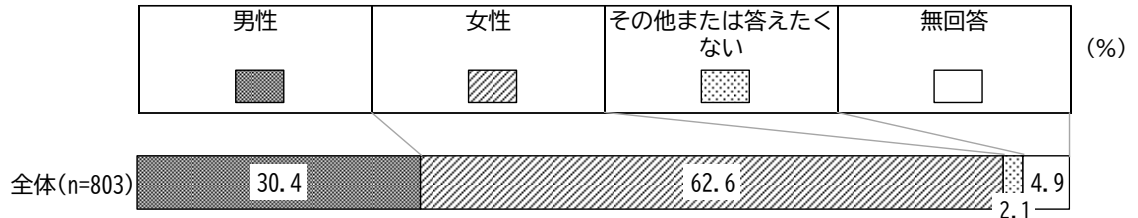
【介護者の人数】

(単位: %)	1人	2人	3人	4人	5人	6人	無回答
全体 (n=384)	59.4	27.9	6.3	1.3	1.0	0.5	3.6
要支援1・2 (n=94)	55.3	30.9	4.3	1.1	1.1	1.1	6.4
要介護1・2 (n=169)	62.1	26.6	6.5	0.6	1.2	0.0	3.0
要介護3以上 (n=117)	59.0	27.4	6.8	2.6	0.9	0.9	2.6

(5) 主な介護者の性別

問5 主な介護者の性別について、ご回答ください。(☑は1つ)

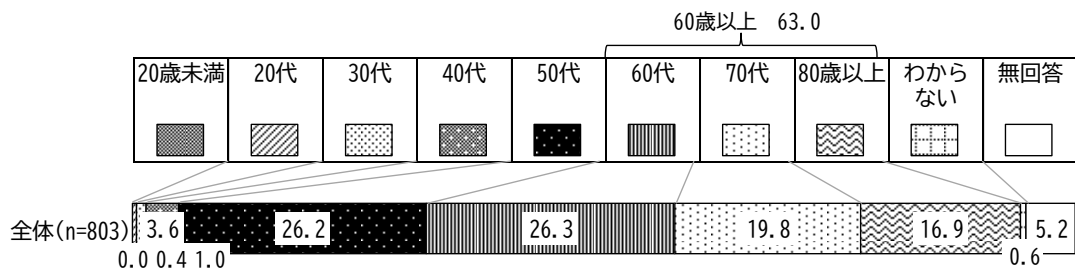
○主な介護者の性別については、「男性」が30.4%、「女性」が62.6%と、「女性」が32.2ポイント高くなっている。



(6) 主な介護者の年齢

問6 主な介護者の年齢について、ご回答ください。(☑は1つ)

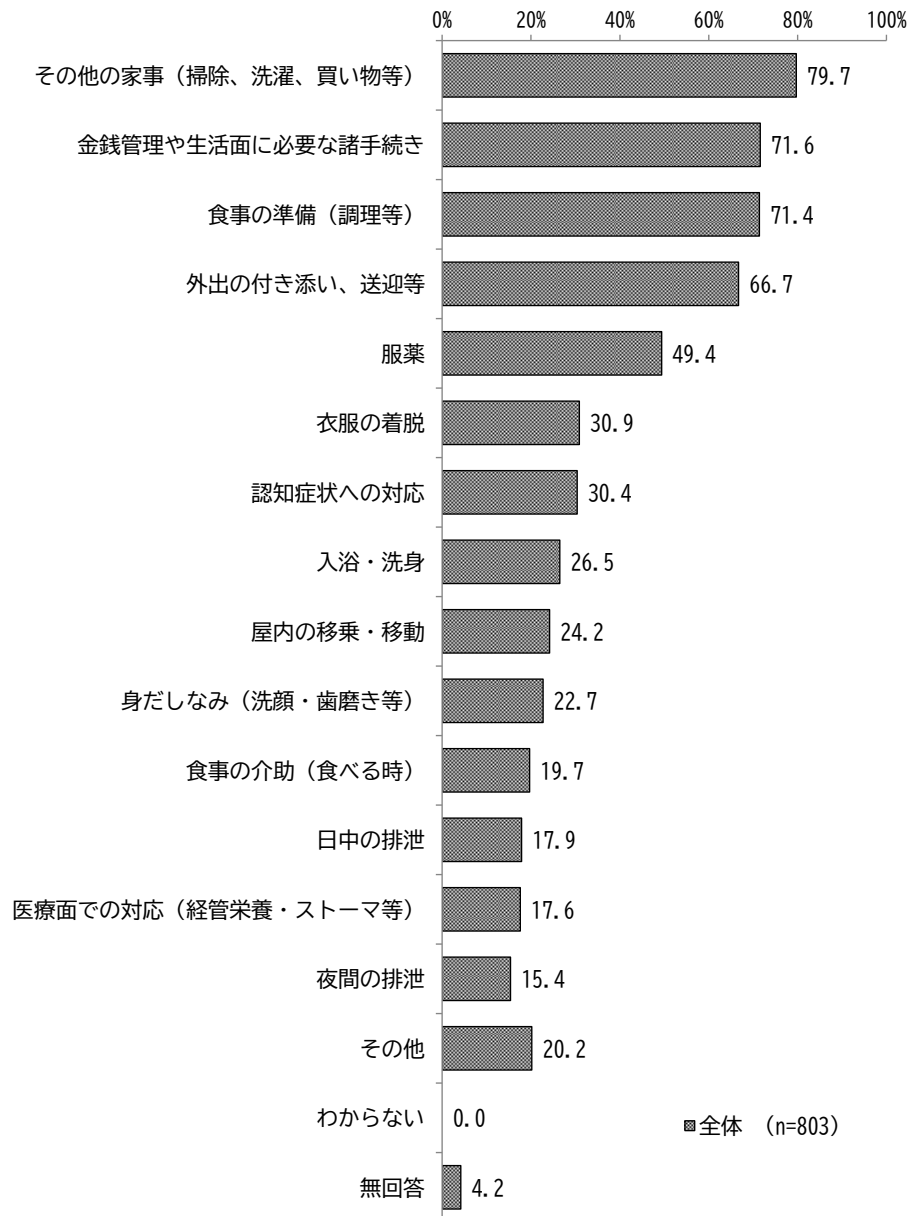
○主な介護者の年齢については、「60代」が26.3%で最も高く、次いで「50代」が26.2%、「80歳以上」が16.9%となっている。『60歳以上』を合わせると63.0%となっている。



(7) 介護の内容

問7 現在、主な介護者が行っている介護等について、ご回答ください。(あてはまるものすべてに☑)

○主な介護者が行っている介護等については、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が79.7%で最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が71.6%となっている。



○要介護度別でも、すべての区分で「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が最も高くなっている。

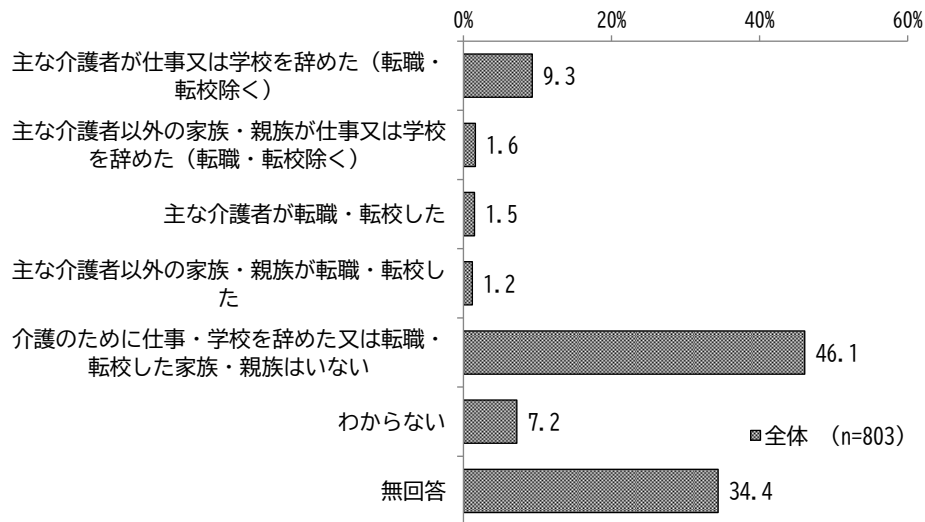
(単位：%)		その他の家事 (掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や 生活面に必要な 諸手続き	食事の準備 (調理等)	外出の付き 添い、送迎等	服薬	衣服の着脱	認知症状への 対応	入浴・洗身	屋内の移 乗・移動
全体	(n=803)	79.7	71.6	71.4	66.7	49.4	30.9	30.4	26.5	24.2
要支援1・2	(n=216)	66.7	51.9	53.2	63.9	23.1	10.6	12.0	17.1	12.0
要介護1・2	(n=321)	81.9	75.7	73.8	68.2	52.3	22.4	35.5	27.4	17.1
要介護3以上	(n=256)	89.8	84.4	84.4	67.6	68.8	58.6	39.8	32.8	42.6

(単位：%)		身だしなみ (洗顔・歯 磨き等)	食事の介助 (食べる 時)	日中の排泄	医療面での 対応(経管 栄養・ス トーマ等)	夜間の排泄	その他	わからない	無回答
全体	(n=803)	22.7	19.7	17.9	17.6	15.4	20.2	0.0	4.2
要支援1・2	(n=216)	6.9	6.9	3.2	13.4	2.3	16.2	0.0	6.0
要介護1・2	(n=321)	15.0	12.5	9.3	13.7	7.5	19.9	0.0	3.4
要介護3以上	(n=256)	45.3	40.2	41.4	26.6	36.7	24.6	0.0	3.1

(8) 介護のための離職・転職の有無

問8 ご家族やご親族の中で、あて名ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた又は転職された人（学生の場合は、学校を辞めた又は転校された人）はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。
（あてはまるものすべてに☑）

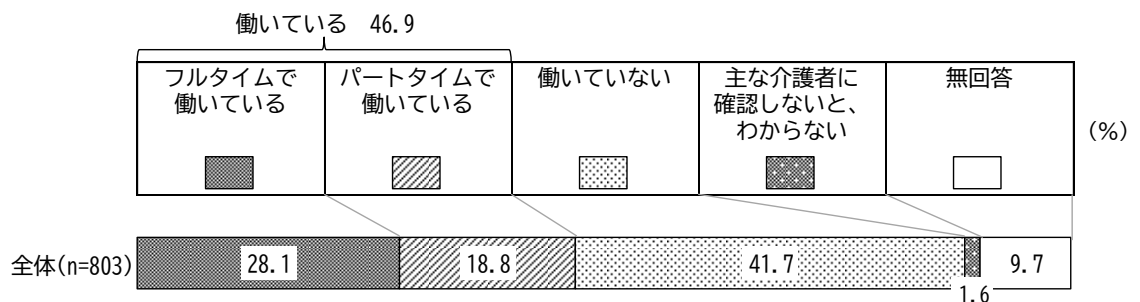
○家族や親族の中で過去1年の間に仕事を辞めた又は転職された人（学生の場合は、学校を辞めた又は転校された人）がいるかについては、「介護のために仕事・学校を辞めた又は転職・転校した家族・親族はいない」が46.1%で最も高くなっており、「主な介護者が仕事又は学校を辞めた（転職・転校除く）」が9.3%となっている。



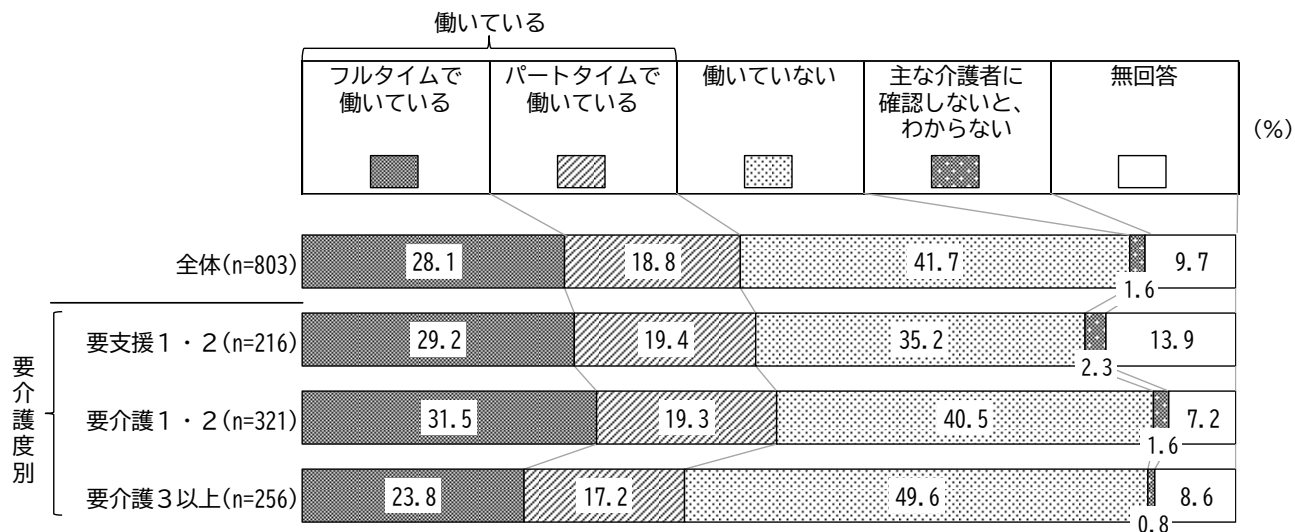
(9) 主な介護者の勤務形態

問9 主な介護者の現在の勤務形態について、ご回答ください。（☑は1つ）

○主な介護者の勤務形態については、「働いていない」が41.7%で最も高くなっている。「フルタイムで働いている」と「パートタイムで働いている」を合わせた『働いている』は、46.9%となっている。



○要介護度別でみると、「働いていない」は、要支援1・2で35.2%なのに対し、要介護1・2では40.5%、要介護3以上では49.6%となっている。

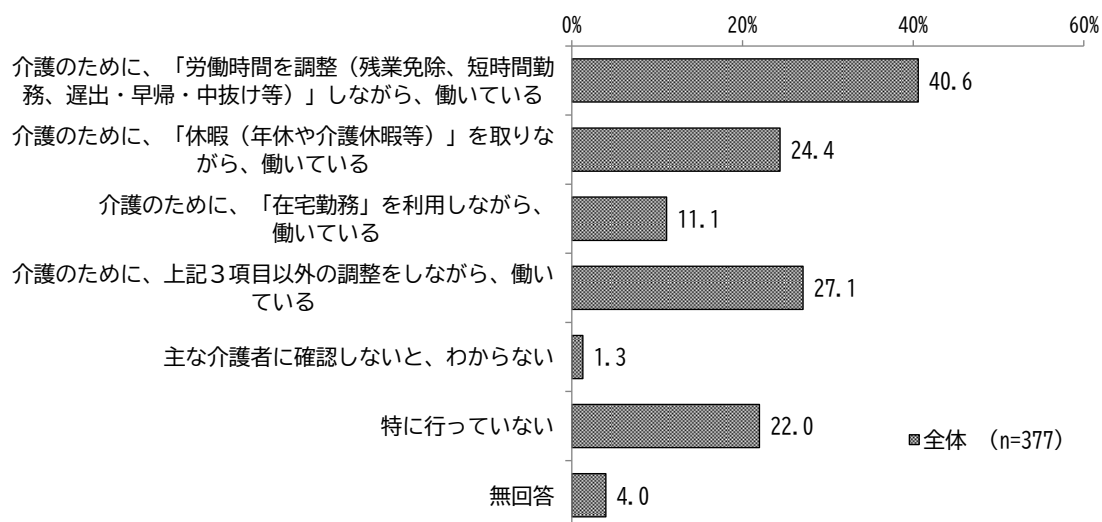


(10) 主な介護者の働き方の調整

【問9で「フルタイムで働いている」、「パートタイムで働いている」の方のみ】

問10 主な介護者は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(あてはまるものすべてに☑)

○主な介護者が介護をするにあたって行っている働き方の調整等については、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が40.6%で最も高くなっている。



○要介護度別でみると、「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」は、要支援1・2で27.6%なのに対し、要介護3以上では47.6%となっている。

(単位：%)		介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている	介護のために、「休暇」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、左列以外の調整をしながら、働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	特に行っていない	無回答
全体	(n=377)	40.6	24.4	11.1	27.1	1.3	22.0	4.0
要支援1・2	(n=105)	27.6	19.0	9.5	26.7	2.9	30.5	4.8
要介護1・2	(n=163)	44.8	27.0	11.7	23.9	0.6	20.2	4.3
要介護3以上	(n=105)	47.6	26.7	12.4	33.3	0.0	15.2	2.9

○主な介護者の勤務形態別でみると、フルタイム勤務ではパートタイム勤務と比較して、「休暇」の取得、「在宅勤務」の利用をしながら働いている割合が高いのに対し、パートタイム勤務では、「労働時間を調整」しながら働いている割合が高くなっている。

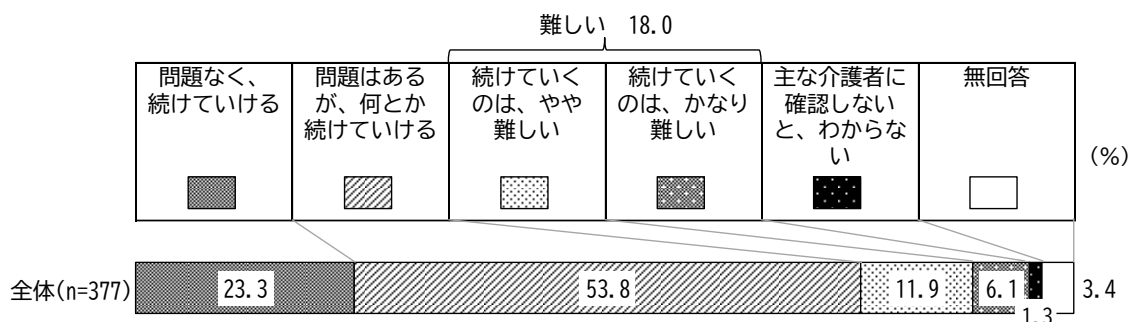
(単位：%)		介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている	介護のために、「休暇」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、左列以外の調整をしながら、働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	特に行っていない	無回答
全体	(n=377)	40.6	24.4	11.1	27.1	1.3	22.0	4.0
フルタイムで働いている	(n=226)	34.5	29.2	13.7	26.5	1.8	22.6	5.3
パートタイムで働いている	(n=151)	49.7	17.2	7.3	27.8	0.7	21.2	2.0

(11) 主な介護者の就労継続見込み

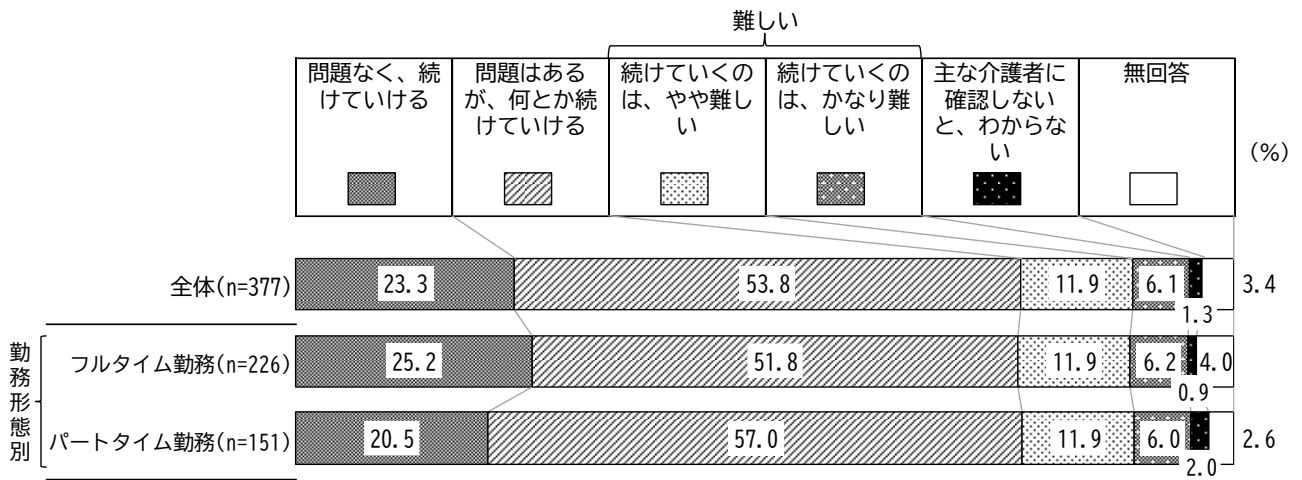
【問9で「フルタイムで働いている」、「パートタイムで働いている」の方のみ】

問11 主な介護者は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(☑は1つ)

○主な介護者は、今後も働きながら介護を続けていけそうかについては、「問題はあるが、何とか続けていける」が53.8%で最も高くなっている。「続けていくのは、やや難しい」と「続けていくのは、かなり難しい」を合わせた『難しい』は、18.0%となっている。



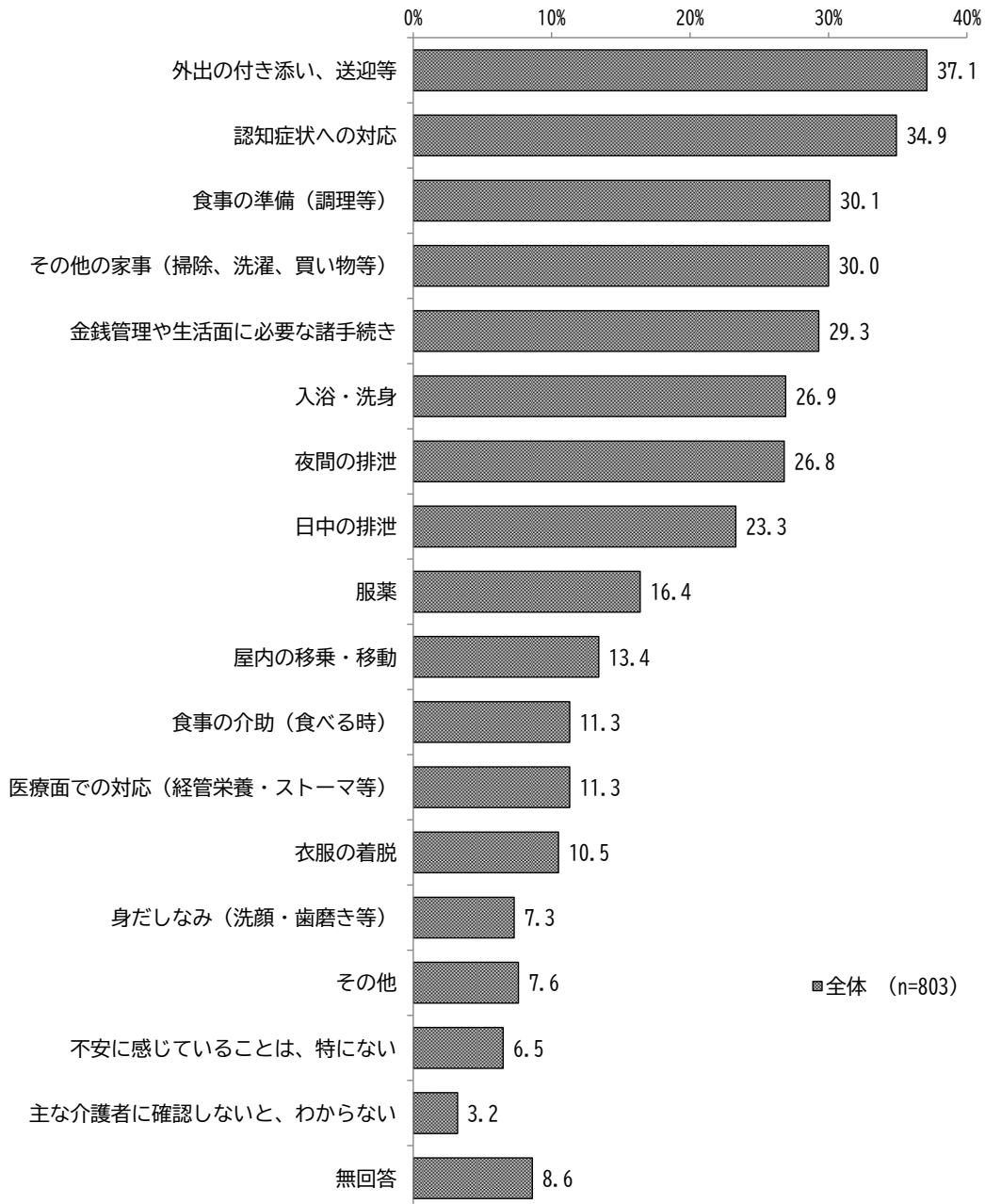
○主な介護者の勤務形態別でみると、『難しい』は、フルタイム勤務、パートタイム勤務共に2割近くとなっている。



(12) 主な介護者が不安に感じる介護

問 12 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。（☑は3つまで）

○現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護等については、「外出の付き添い、送迎等」が37.1%で最も高く、次いで「認知症状への対応」が34.9%となっている。



○要介護度別でみると、要支援1・2では「外出の付き添い、送迎等」が39.4%、要介護1・2では「認知症状への対応」が41.4%、要介護3以上では「夜間の排泄」が41.8%で最も高くなっている。

(単位：%)		外出の付き添い、送迎等	認知症状への対応	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	入浴・洗身	夜間の排泄	日中の排泄	服薬
全体	(n=803)	37.1	34.9	30.1	30.0	29.3	26.9	26.8	23.3	16.4
要支援1・2	(n=216)	39.4	19.9	26.9	31.9	26.9	19.0	14.4	12.0	13.0
要介護1・2	(n=321)	40.5	41.4	32.4	32.1	27.7	31.2	23.7	21.2	19.0
要介護3以上	(n=256)	32.0	40.6	30.1	26.6	34.0	28.1	41.8	36.3	16.4

(単位：%)		屋内の移乗・移動	食事の介助(食べる時)	医療面での対応(経管栄養・ストーマ等)	衣服の着脱	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体	(n=803)	13.4	11.3	11.3	10.5	7.3	7.6	6.5	3.2	8.6
要支援1・2	(n=216)	8.3	7.4	9.7	6.0	4.6	3.2	10.6	6.0	13.4
要介護1・2	(n=321)	13.1	9.7	9.3	9.3	7.8	7.2	5.3	2.8	5.9
要介護3以上	(n=256)	18.4	16.4	15.6	15.2	9.4	12.1	3.9	1.6	7.0

○主な介護者の就労継続見込み別でみると、継続が難しいと感じている人は、「認知症状への対応」、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」、「夜間の排泄」、「屋内の移乗・移動」、「医療面での対応(経管栄養・ストーマ等)」が高い傾向がある。

(単位：%)		外出の付き添い、送迎等	認知症状への対応	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	入浴・洗身	夜間の排泄	日中の排泄	服薬
全体	(n=377)	35.3	38.2	26.3	26.3	27.9	27.6	24.4	21.8	15.1
問題なく、続けていける	(n=88)	22.7	22.7	14.8	10.2	20.5	20.5	9.1	10.2	9.1
問題はあるが、何とか続けていける	(n=203)	38.4	40.9	30.5	31.0	30.5	27.1	27.6	24.6	19.2
続けていくのは、やや難しい	(n=45)	40.0	57.8	26.7	26.7	31.1	35.6	35.6	31.1	6.7
続けていくのは、かなり難しい	(n=23)	43.5	47.8	39.1	52.2	43.5	30.4	34.8	21.7	21.7
就労継続見込み不明	(n=5)	60.0	20.0	40.0	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0

(単位：%)		屋内の移乗・移動	食事の介助(食べる時)	医療面での対応(経管栄養・ストーマ等)	衣服の着脱	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体	(n=377)	13.5	11.9	11.9	8.8	7.2	9.0	6.6	1.9	7.7
問題なく、続けていける	(n=88)	6.8	4.5	6.8	3.4	2.3	5.7	19.3	3.4	9.1
問題はあるが、何とか続けていける	(n=203)	12.8	14.8	10.8	9.9	8.4	11.3	2.5	1.0	5.4
続けていくのは、やや難しい	(n=45)	22.2	11.1	20.0	6.7	6.7	2.2	2.2	0.0	6.7
続けていくのは、かなり難しい	(n=23)	26.1	17.4	21.7	21.7	8.7	13.0	0.0	4.3	8.7
就労継続見込み不明	(n=5)	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0

○主な介護者の種別で見ると、配偶者は、「外出の付き添い、送迎等」が43.0%、子、子の配偶者は「認知症状への対応」がそれぞれ36.7%、44.7%で最も高い。

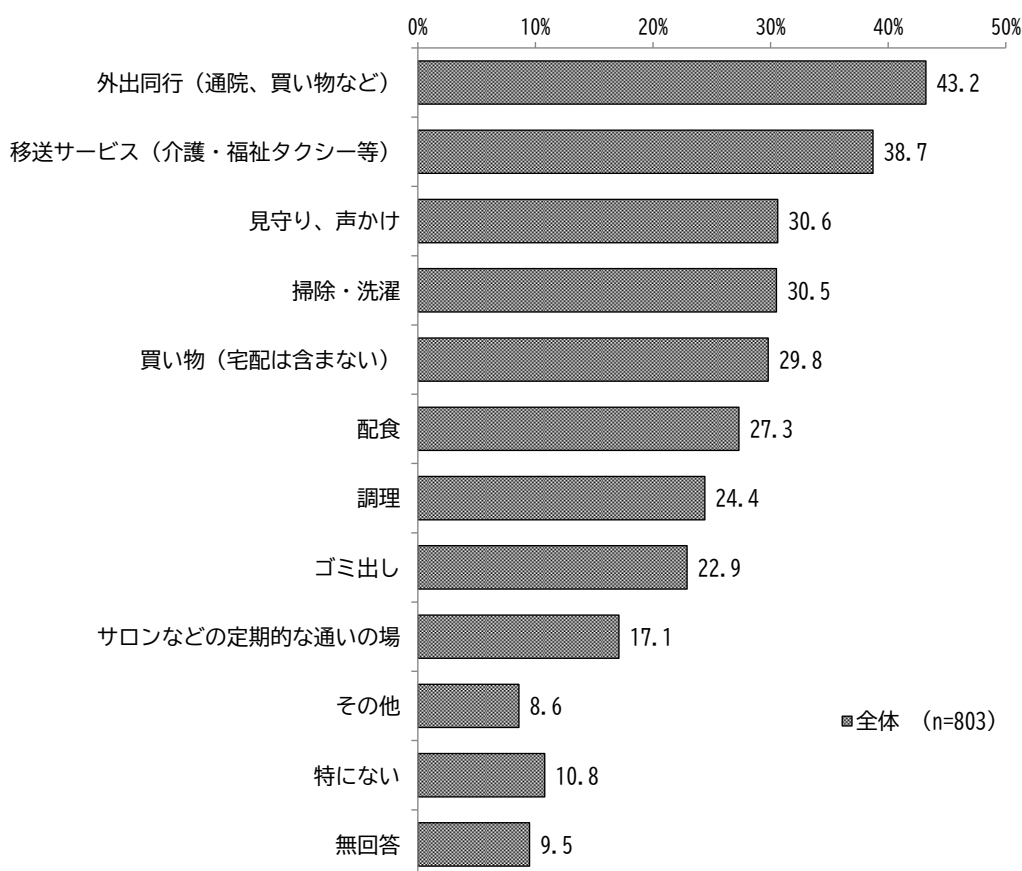
(単位：%)		外出の付き添い、送迎等	認知症状への対応	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	入浴・洗身	夜間の排泄	日中の排泄	服薬
全体	(n=803)	37.1	34.9	30.1	30.0	29.3	26.9	26.8	23.3	16.4
配偶者	(n=237)	43.0	34.2	38.0	38.4	31.6	33.3	29.1	24.5	18.1
子	(n=412)	34.0	36.7	25.5	24.8	27.2	25.7	26.5	23.3	14.3
子の配偶者	(n=38)	31.6	44.7	31.6	31.6	28.9	10.5	28.9	26.3	15.8
孫	(n=4)	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
兄弟・姉妹	(n=28)	42.9	35.7	53.6	39.3	42.9	35.7	25.0	21.4	32.1
その他	(n=43)	44.2	23.3	30.2	37.2	27.9	23.3	16.3	14.0	18.6

(単位：%)		屋内の移乗・移動	食事の介助(食べる時)	医療面での対応(経管栄養・ストーマ等)	衣服の着脱	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	その他	不安に感じていることは、特にな	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体	(n=803)	13.4	11.3	11.3	10.5	7.3	7.6	6.5	3.2	8.6
配偶者	(n=237)	13.1	11.4	10.5	16.9	8.0	5.9	5.1	4.6	6.3
子	(n=412)	15.3	10.9	10.9	7.5	6.6	7.8	5.3	2.4	9.5
子の配偶者	(n=38)	2.6	5.3	15.8	2.6	5.3	5.3	15.8	5.3	5.3
孫	(n=4)	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
兄弟・姉妹	(n=28)	10.7	17.9	10.7	14.3	17.9	7.1	0.0	3.6	7.1
その他	(n=43)	7.0	9.3	14.0	11.6	7.0	20.9	14.0	2.3	9.3

(13) 今後の生活継続に必要だと思うサービス

問13 今後の生活継続に必要だと思うサービスは何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

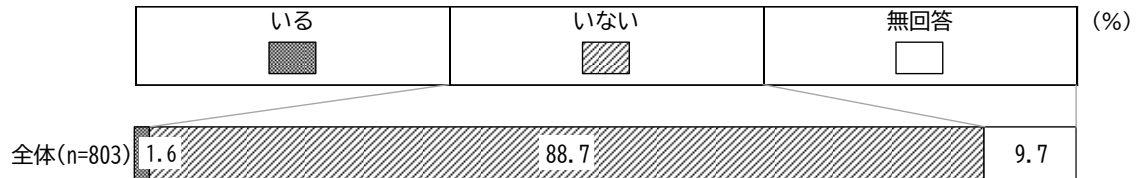
○今後の生活継続に必要だと思うサービスについては、「外出同行(通院、買い物など)」が43.2%で最も高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が38.7%となっている。



(14) 介護や身の回りの手伝い、家事などをする 18 歳未満の人の有無

問 14 主な介護者を含め、あて名ご本人の介護や身の回りの手伝い、家事など（以下「ケア」といいます。）をしている人に、18 歳未満の人はいますか。（☑は1つ）

○介護や身の回りの手伝い、家事などをしている人に、18 歳未満の人がいるかについては、「いない」が 88.7%を占めているものの、「いる」が 1.6%と、ケアを行う 18 歳未満の人が一定数いることがわかる。

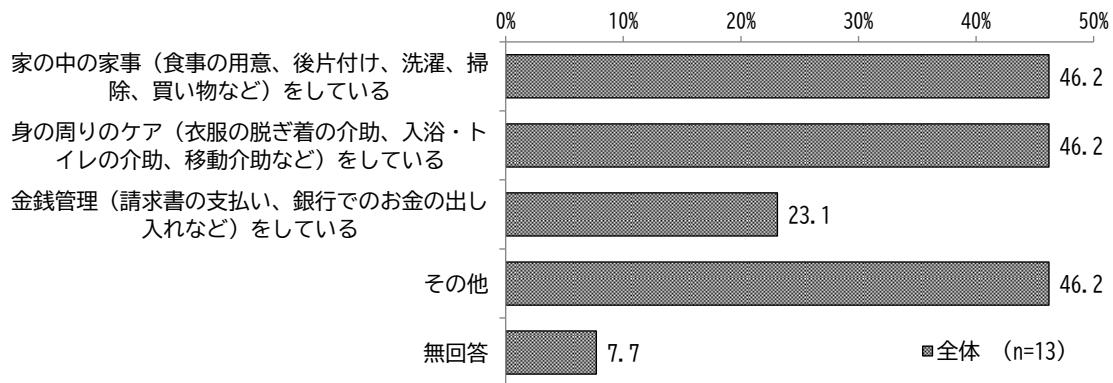


(15) 18 歳未満の人が行うケアの内容

【問 14 で「いる」の方のみ】

問 15 問 14 で「いる」と答えた、介護や身の回りの手伝い、家事などをしている 18 歳未満の人は、普段どんなケアを行っていますか。（あてはまるものすべてに☑）

○18 歳未満の人が普段行っているケアについては、「家の中の家事（食事の用意、後片付け、洗濯、掃除、買い物など）をしている」、「身の周りのケア（衣服の脱ぎ着の介助、入浴・トイレの介助、移動介助など）をしている」などの意見があった。

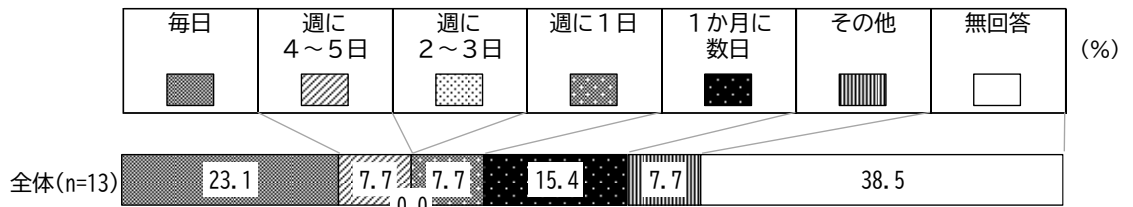


(16) 18歳未満の人が行うケアの頻度

【問14で「いる」の方のみ】

問16 18歳未満の人がケアをしている頻度はどれくらいですか。(☑は1つ)

○18歳未満の人がケアをしている頻度については、「毎日」が23.1%で最も高く、次いで「1か月に数日」が15.4%となっている。



○毎日ケアを行っている人が普段行っているケアについては、「金銭管理をしている」が66.7%、「家の中の家事をしている」、「身の周りのケアをしている」が共に33.3%となっている。

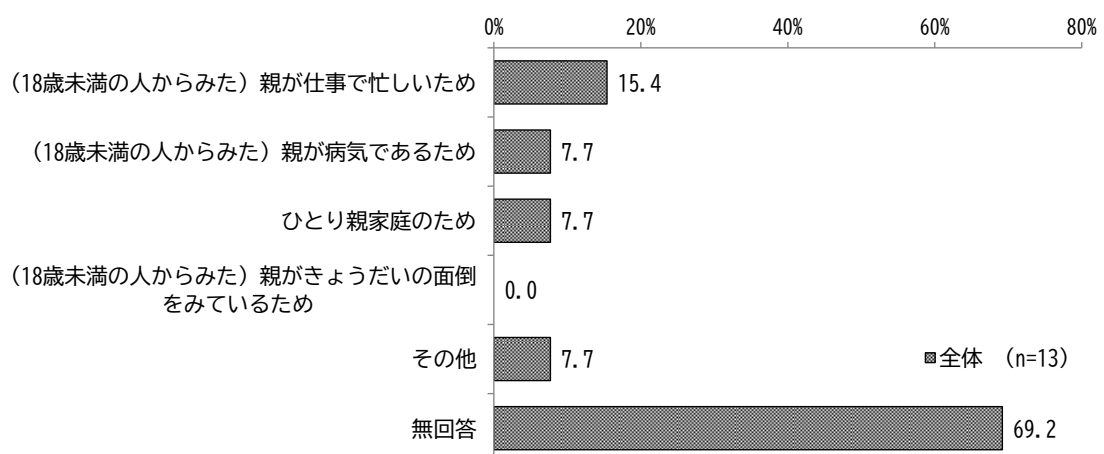
(単位: %)		家の中の家事をしている	金銭管理をしている	身の周りのケアをしている	その他	無回答
全体	(n=13)	46.2	46.2	23.1	46.2	7.7
毎日ケアしている	(n=3)	33.3	66.7	33.3	66.7	0.0

(17) 18歳未満の人がケアをする理由

【問14で「いる」の方のみ】

問17 18歳未満の人がケアをする理由は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

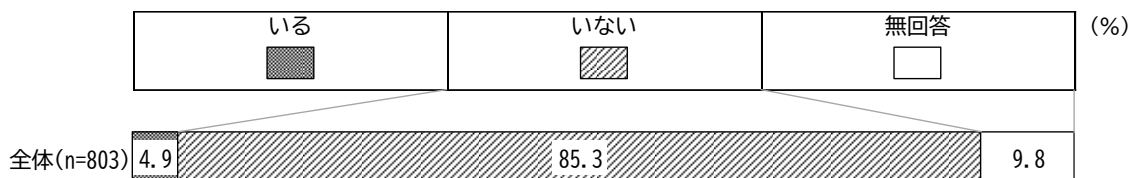
○18歳未満の人がケアをする理由については、「(18歳未満の人からみた) 親が仕事で忙しいため」が15.4%で最も高く、次いで「(18歳未満の人からみた) 親が病気であるため」、「ひとり親家庭のため」が共に7.7%となっている。



(18) 介護や身の回りの手伝い、家事などと「育児」を同時に行う人の有無

問 18 主な介護者を含め、あて名ご本人の介護や身の回りの手伝い、家事など（以下「ケア」といいます。）と「育児」を同時に行っている人はいますか。（☑は1つ）

○介護や身の回りの手伝い、家事などと「育児」を同時に行っている人がいるかについては、「いない」が85.3%を占めているものの、「いる」が4.9%と、介護や身の回りの手伝い、家事などと「育児」を同時に行っている人が一定数いることがわかる。

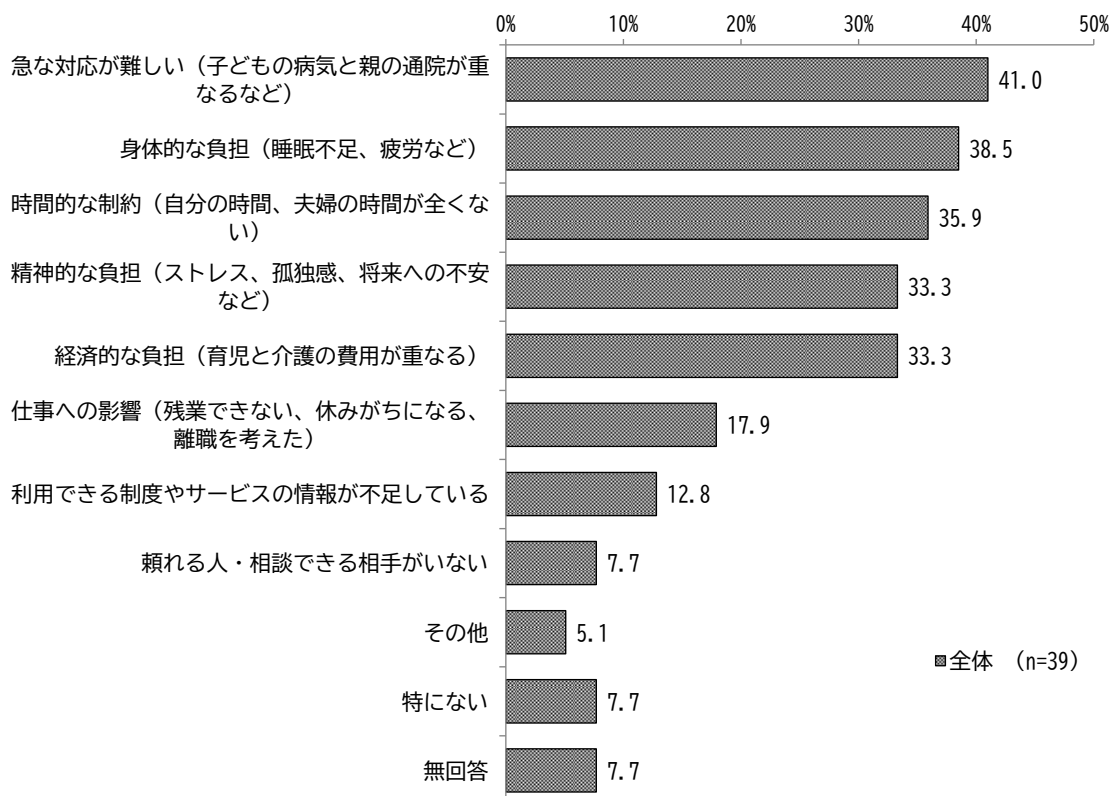


(19) 育児と介護を同時に行う大変さ

【問 18 で「いる」の方のみ】

問 19 育児と介護を同時に行うことで、特に大変だと感じることは何ですか。（☑は3つまで）

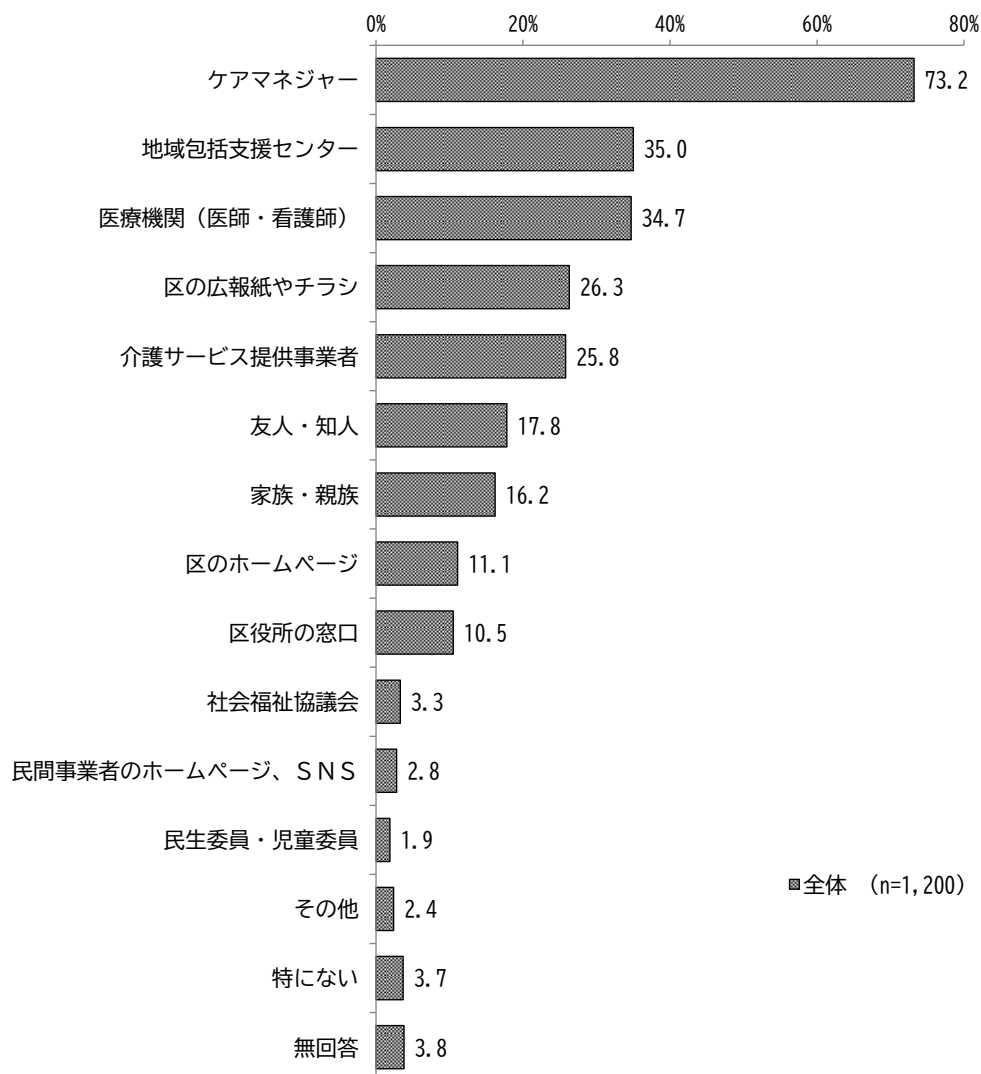
○育児と介護を同時に行うことで、特に大変だと感じることについては、「急な対応が難しい（子どもの病気と親の通院が重なるなど）」が41.0%で最も高く、次いで「身体的な負担（睡眠不足、疲労など）」が38.5%となっている。



(20) 情報の収集方法

問 20 介護のために必要な情報はどこから情報収集を行いますか。(あてはまるものすべてに☑)

○介護のために必要な情報の収集方法については、「ケアマネジャー」が73.2%で最も高く、次いで「地域包括支援センター」が35.0%となっている。



○要介護度別でみると、「ケアマネジャー」は要介護3以上で85.9%、「地域包括支援センター」は要支援1・2で47.7%となっている。

(単位: %)	ケアマネジャー	地域包括支援センター	医療機関 (医師・看護師)	区の広報紙やチラシ	介護サービス提供事業者	友人・知人	家族・親族	区のホームページ	区役所の窓口
全体 (n=1,200)	73.2	35.0	34.7	26.3	25.8	17.8	16.2	11.1	10.5
要支援1・2 (n=419)	59.2	47.7	28.2	30.1	20.0	19.8	16.2	9.8	9.1
要介護1・2 (n=417)	83.0	28.3	33.1	24.0	27.1	14.4	16.5	10.8	8.2
要介護3以上 (n=320)	85.9	30.9	48.4	25.6	33.8	20.0	16.6	14.4	15.6

(単位: %)	社会福祉協議会	民間事業者のホームページ、SNS	民生委員・児童委員	その他	特にない	無回答
全体 (n=1,200)	3.3	2.8	1.9	2.4	3.7	3.8
要支援1・2 (n=419)	4.5	1.4	2.9	1.4	5.0	3.8
要介護1・2 (n=417)	3.6	3.6	1.4	2.6	2.6	1.9
要介護3以上 (n=320)	1.9	3.8	1.3	2.8	1.3	2.2

○年齢区分別でみると、「ケアマネジャー」は第2号被保険者で 88.9%なのに対し、85 歳以上では 74.4%となっている。

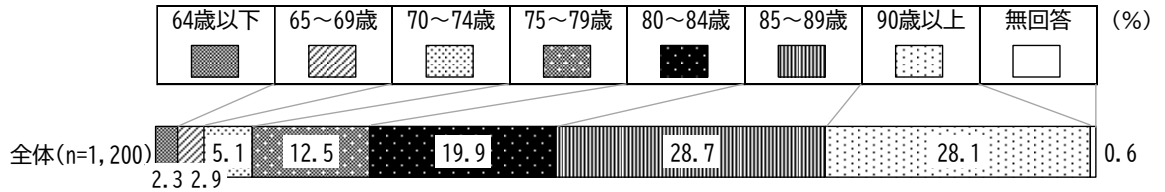
(単位：%)		ケアマネ ジャー	地域包括支 援センター	医療機関 (医師・看 護師)	区の広報紙 やチラシ	介護サービ ス提供事業 者	友人・知人	家族・親族	区のホーム ページ	区役所の窓 口
全 体	(n=1,200)	73.2	35.0	34.7	26.3	25.8	17.8	16.2	11.1	10.5
第2号被保険者	(n=27)	88.9	25.9	37.0	11.1	40.7	7.4	7.4	22.2	22.2
前期高齢者	(n=96)	77.1	29.2	36.5	29.2	28.1	11.5	7.3	8.3	9.4
後期高齢者	(n=1,070)	72.9	35.9	34.6	26.5	25.3	18.7	17.3	11.1	10.4
(再掲)85歳以上	(n=681)	74.4	34.2	34.8	26.6	26.6	18.5	17.0	13.4	10.4
(単位：%)		社会福祉協 議会	民間事業者 のホーム ページ、S NS	民生委員・ 児童委員	その他	特にない	無回答			
全 体	(n=1,200)	3.3	2.8	1.9	2.4	3.7	3.8			
第2号被保険者	(n=27)	3.7	11.1	0.0	0.0	0.0	3.7			
前期高齢者	(n=96)	3.1	3.1	1.0	5.2	3.1	3.1			
後期高齢者	(n=1,070)	3.4	2.5	2.1	2.2	3.8	3.3			
(再掲)85歳以上	(n=681)	3.7	3.4	2.6	2.6	3.7	3.8			

2 あて名ご本人について

(1) 年齢

問 21 あて名ご本人の年齢について、ご回答ください。(☑は1つ)

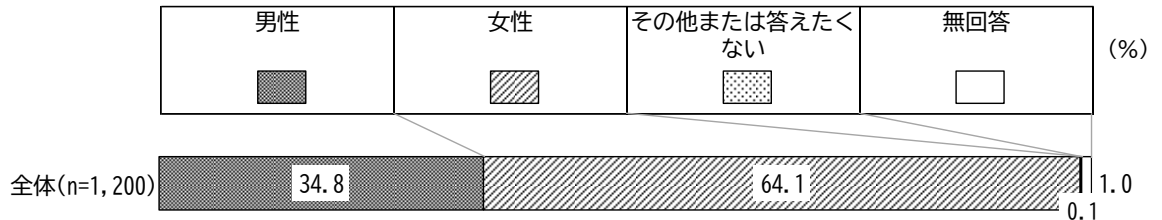
○本人の年齢については、「85～89歳」が28.7%で最も高く、次いで「90歳以上」が28.1%、「80～84歳」が19.9%となっている。



(2) 性別

問 22 あて名ご本人の性別について、ご回答ください。(☑は1つ)

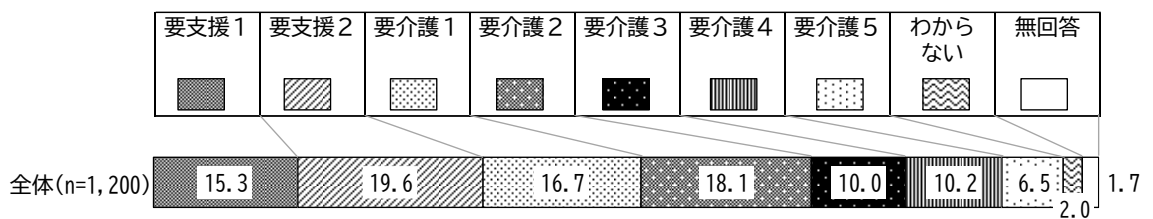
○本人の性別については、「男性」が34.8%、「女性」が64.1%となっている。



(3) 要介護度

問 23 あて名ご本人の要介護度について、ご回答ください。(☑は1つ)

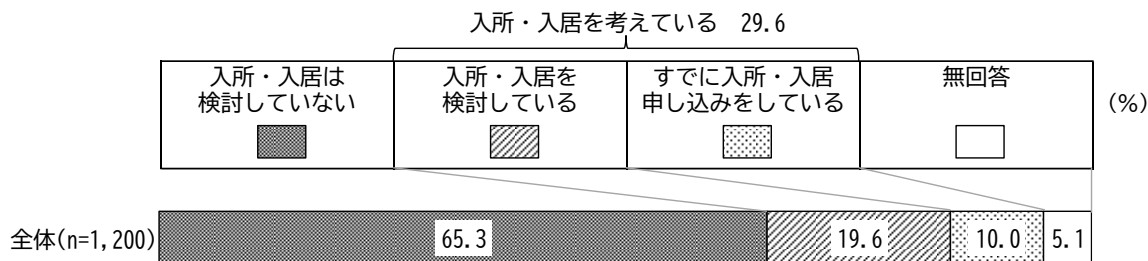
○本人の要介護度については、「要支援2」が19.6%で最も高く、次いで「要介護2」が18.1%、「要介護1」が16.7%となっている。



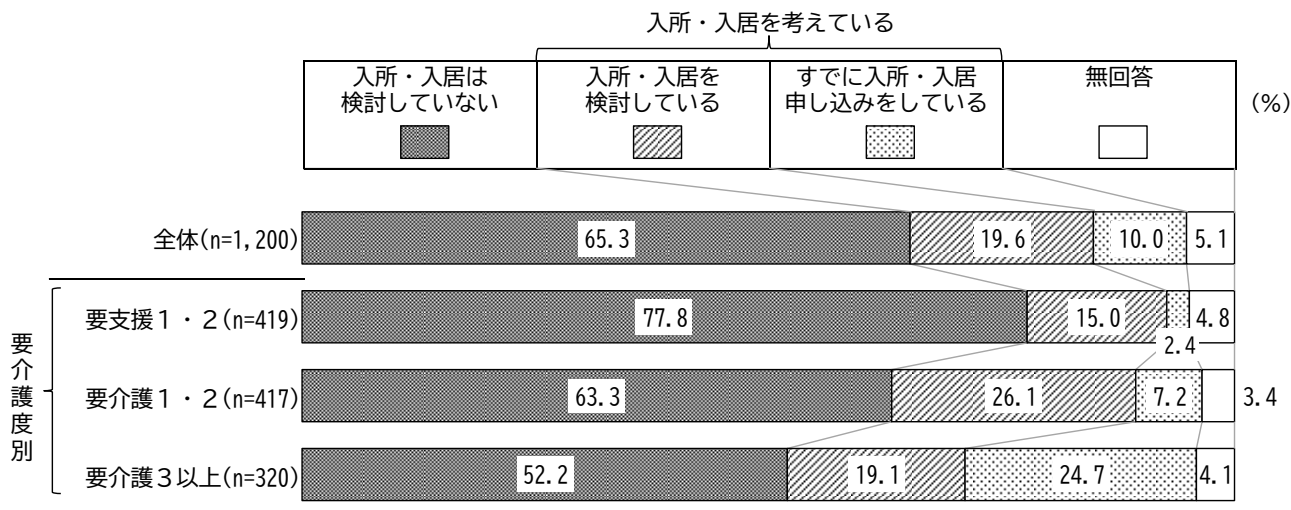
(4) 施設等への入所・入居の検討状況

問 24 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(☑は1つ)

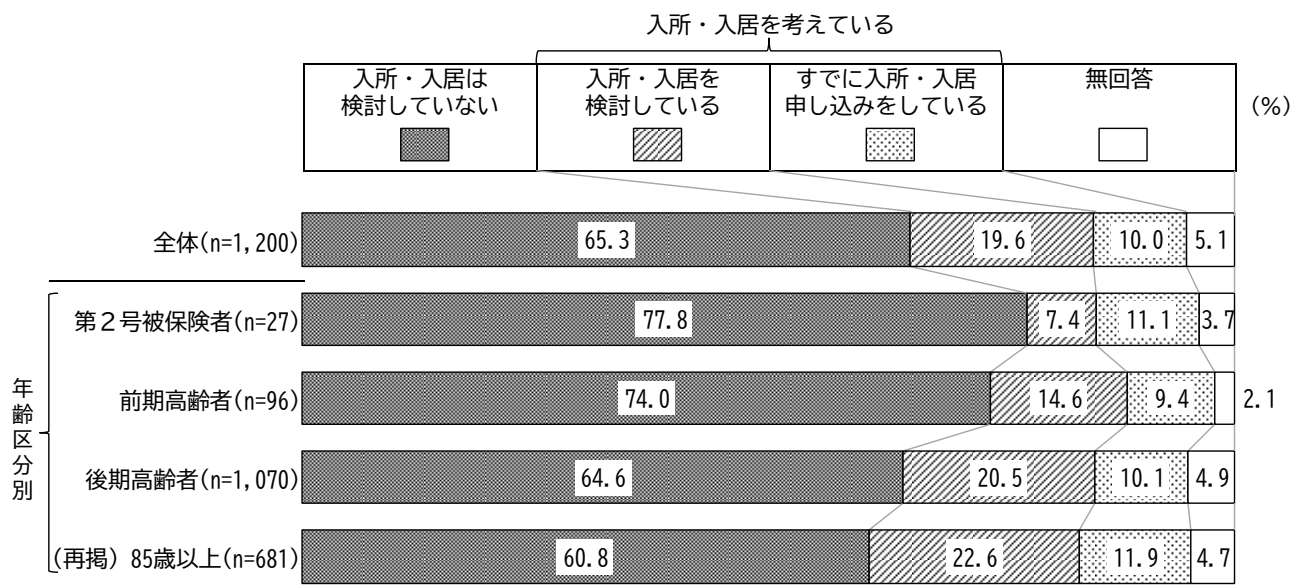
○施設等への入所・入居の検討状況については、「入所・入居は検討していない」が 65.3%で最も高くなっている。「入所・入居を検討している」と「すでに入所・入居申し込みをしている」を合わせた『入所・入居を考えている』は、29.6%となっている。



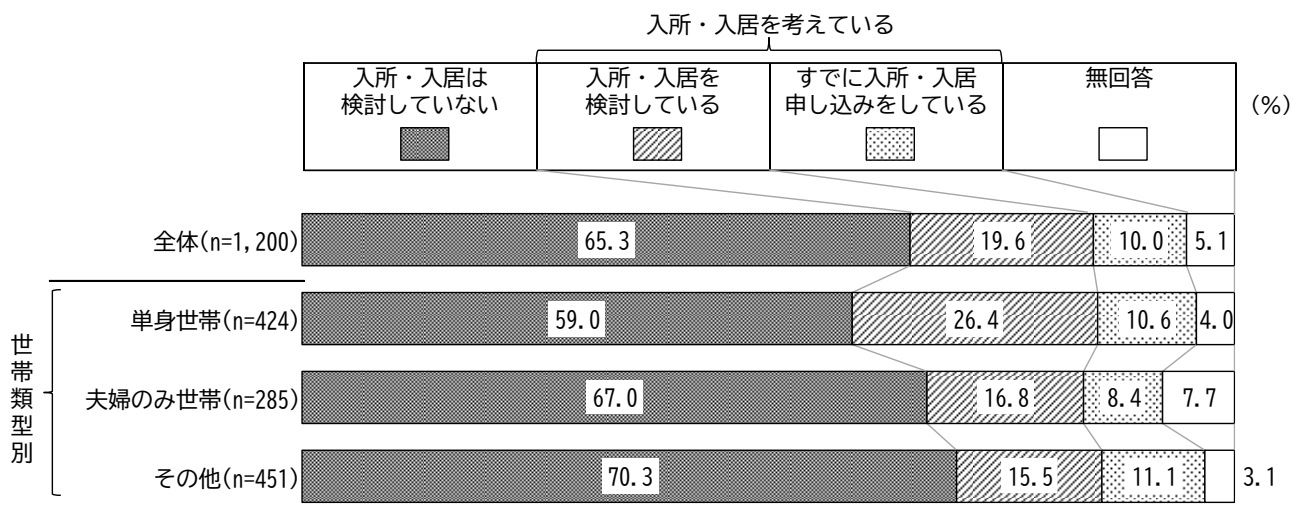
○要介護度別でみると、『入所・入居を考えている』は、要支援1・2で17.4%なのに対し、要介護1・2では33.3%、要介護3以上では43.8%となっている。



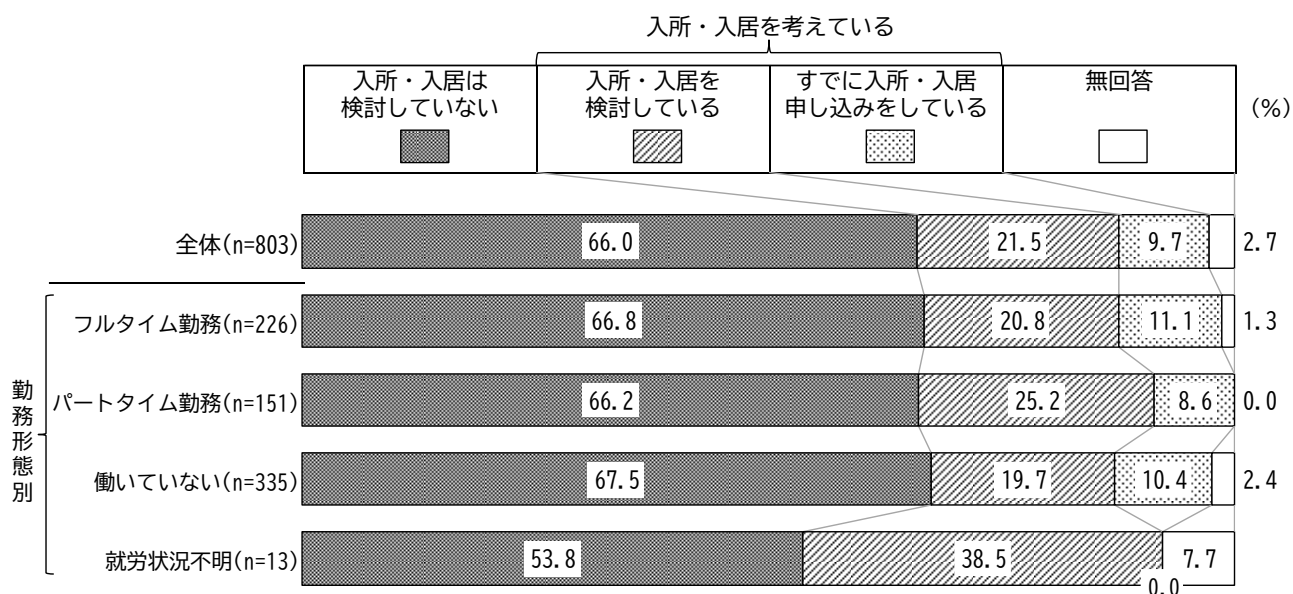
○年齢区分別でみると、85歳以上では、3割台半ばが入所・入居を考えている。



○世帯類型別でみると、『入所・入居を考えている』は、単身世帯で 37.0%と、夫婦のみ世帯 (25.3%) より 11.7 ポイント高くなっている。



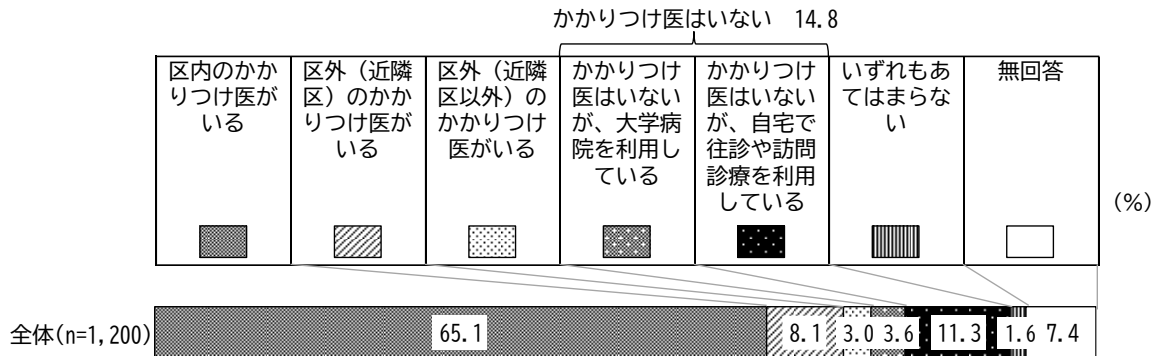
○主な介護者の勤務形態別でみると、『入所・入居を考えている』は、フルタイム勤務・パートタイム勤務・働いていないでは、いずれも 3 割～3 割強となっている。



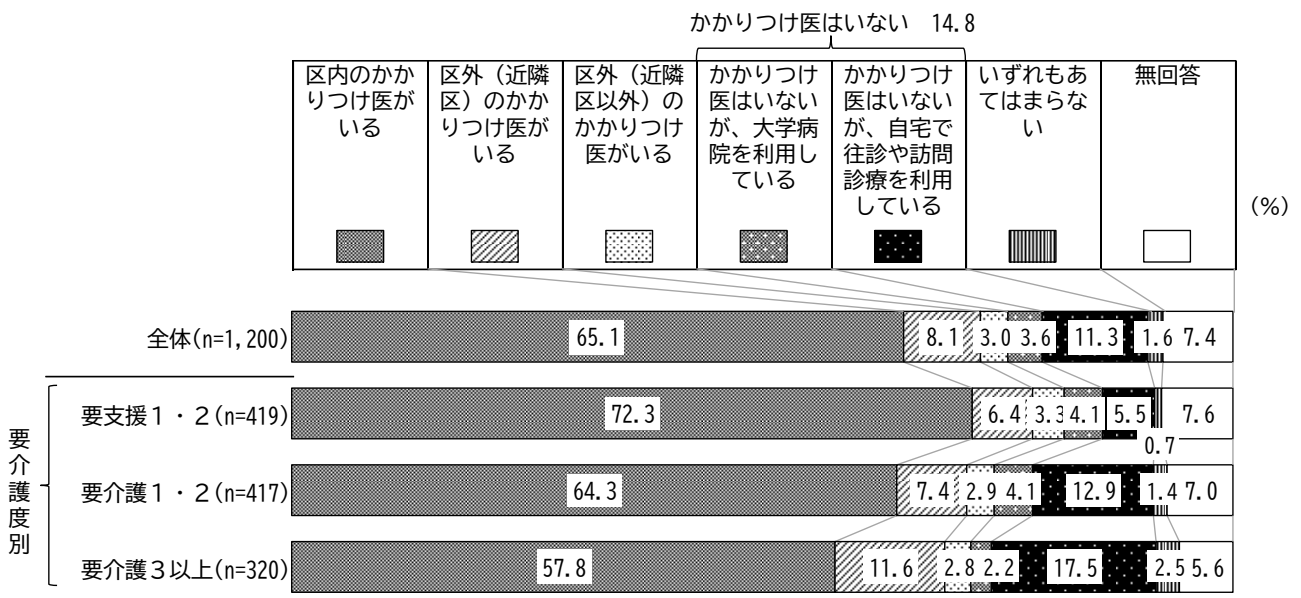
(5) かかりつけ医等の有無

問 25 あて名ご本人は、かかりつけ医等がいますか。(☑は1つ)

○かかりつけ医等がいるかについては、「区内のかかりつけ医がいる」が65.1%で最も高くなっている。「かかりつけ医はいないが、大学病院を利用している」と「かかりつけ医はいないが、自宅で往診や訪問診療を利用している」を合わせた『かかりつけ医はいない』は、14.8%となっている。



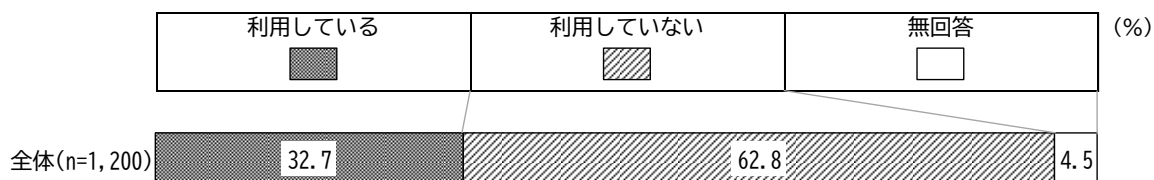
○要介護度別でみると、『かかりつけ医はいない』は、要支援1・2で9.6%なのに対し、要介護1・2では17.0%、要介護3以上では19.7%となっている。



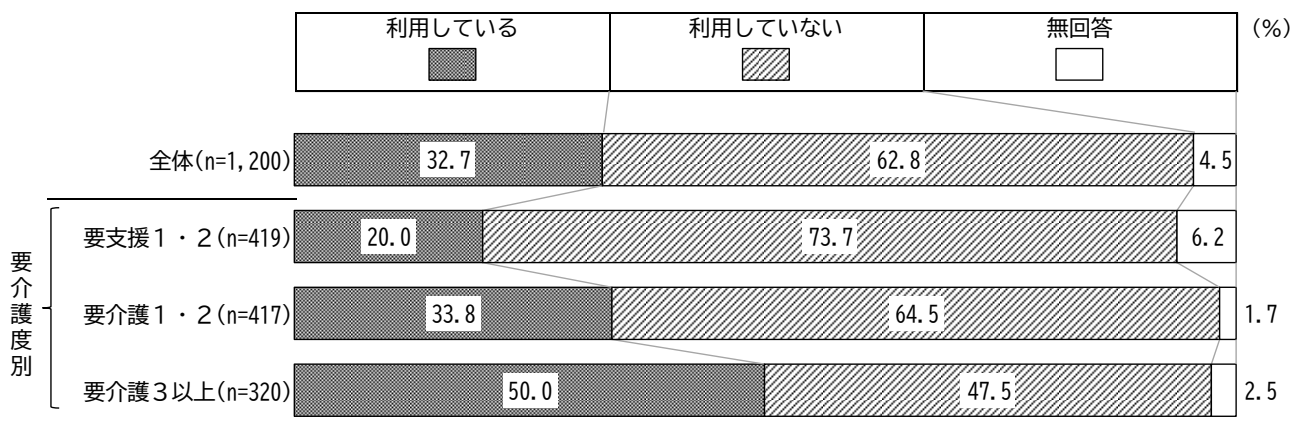
(6) 訪問診療の利用の有無

問 26 あて名ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか。(☑は1つ)

○訪問診療の利用状況については、「利用している」が 32.7%となっており、「利用していない」は 62.8%となっている。



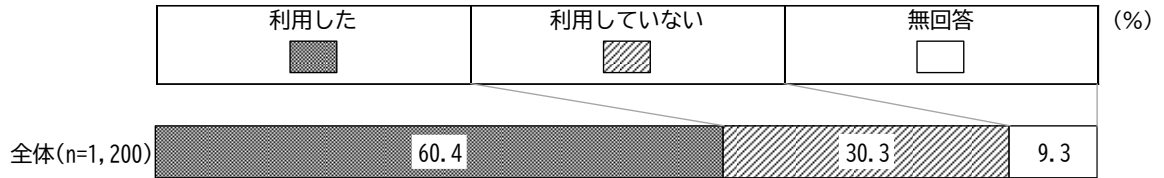
○要介護度別でみると、「利用している」は、要支援1・2で 20.0%なのに対し、要介護1・2では 33.8%、要介護3以上では 50.0%となっている。



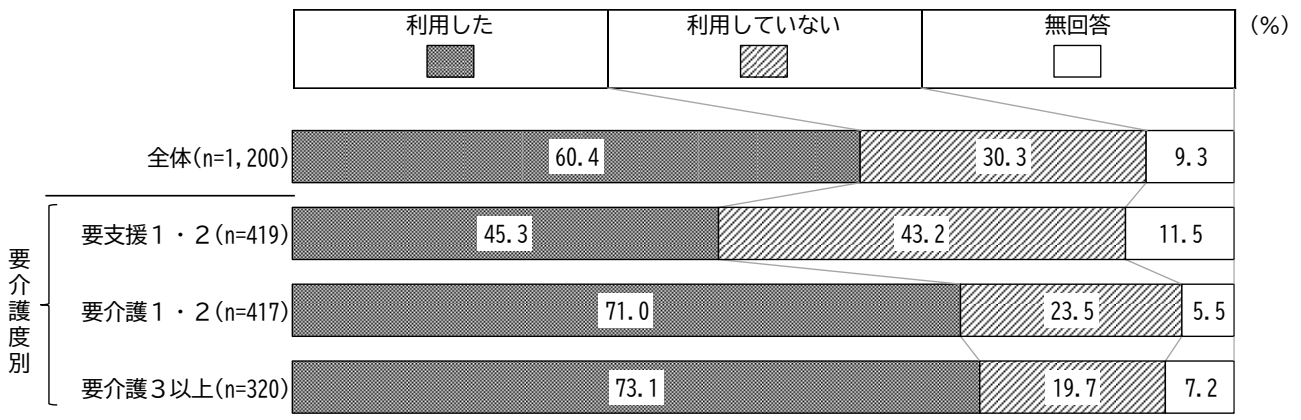
(7) 介護保険サービスの利用の有無

問 27 令和7年9月の1か月の間に、介護保険サービス（ただし、住宅改修、福祉用具貸与・購入は除きます）を利用しましたか。（☑は1つ）

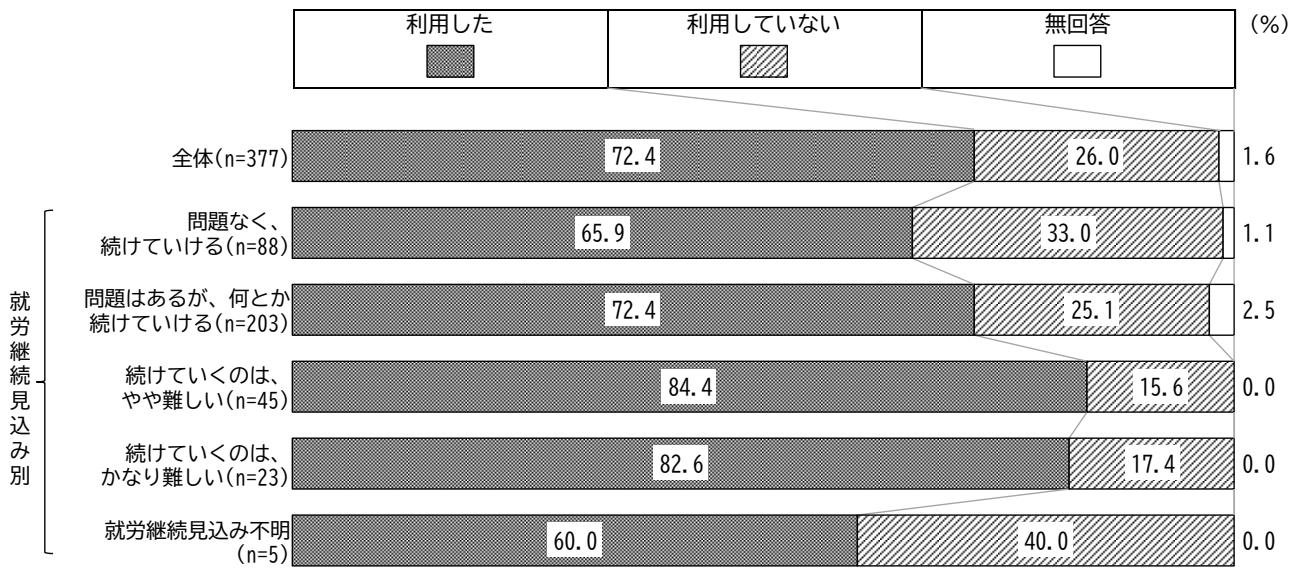
○令和7年9月における介護保険サービスの利用状況については、「利用した」が60.4%を占めており、「利用していない」が30.3%となっている。



○要介護度別でみると、「利用した」は、要支援1・2で45.3%なのに対し、要介護1・2では71.0%、要介護3以上では73.1%となっている。



○主な介護者の就労継続見込み別でみると、継続が難しいと感じている人ほど、「利用した」の割合が概ね高くなっている。

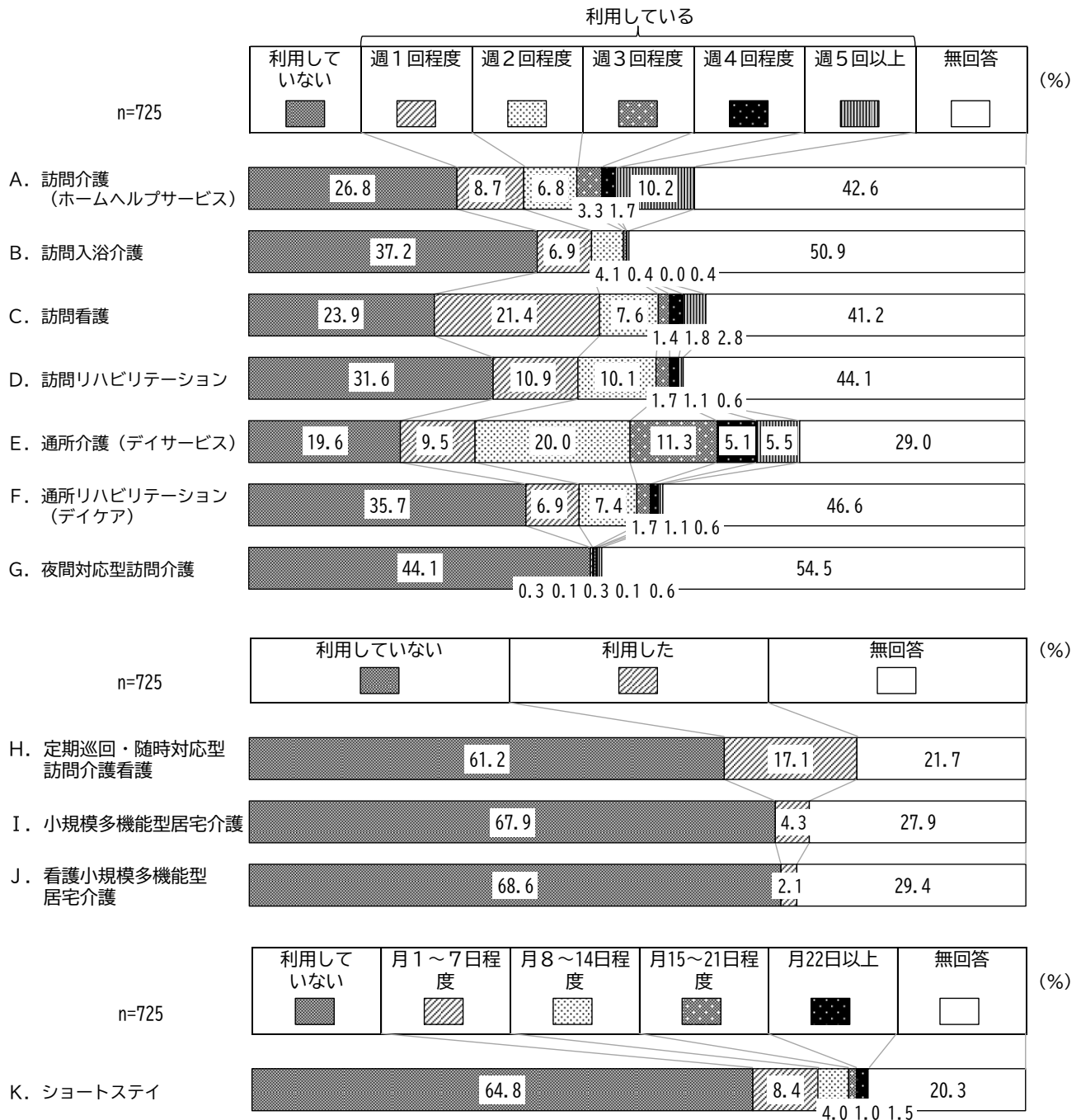


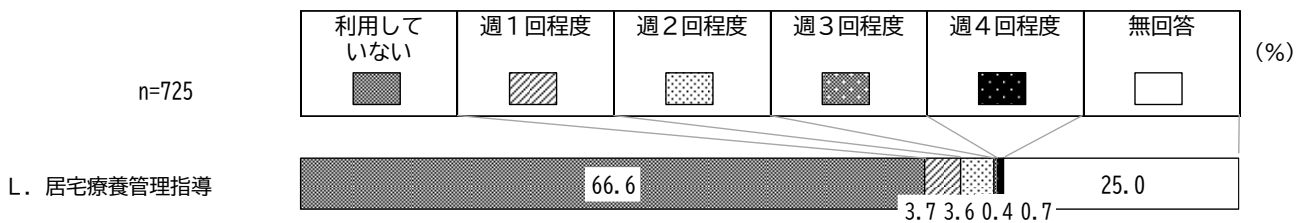
(8) 介護保険サービスの利用状況

【問 27 で「利用した」の方のみ】

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和 7 年 9 月の 1 か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない」を選択してください。(それぞれ1つに○)

○介護保険サービスの利用状況については、「週1回程度」～「週5回以上」を合わせた『利用している』は、「通所介護（デイサービス）」が 51.4%で最も高くなっており、次いで「訪問看護」が 34.9%となっている。「通所介護（デイサービス）」では「週2回程度」が 20.0%で最も高くなっている。



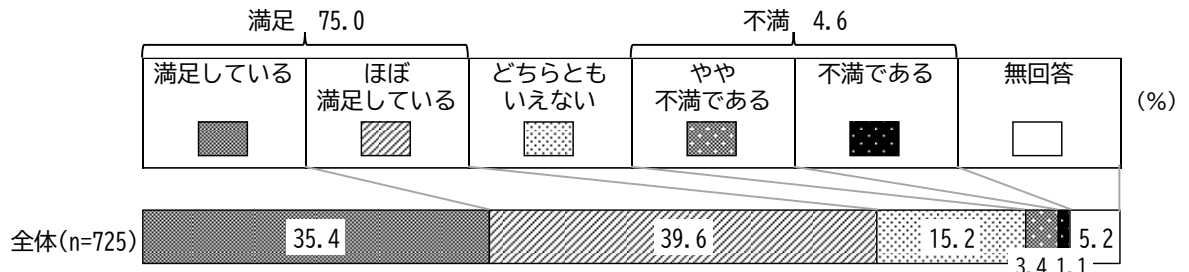


(9) ケアプラン（現在の介護サービス計画）の満足度

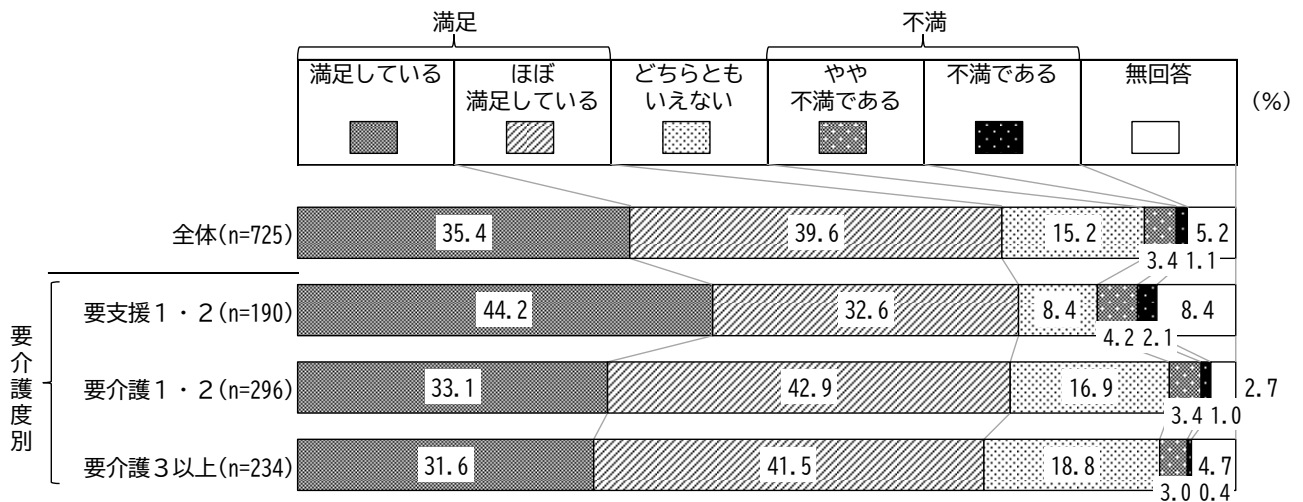
【問27で「利用した」の方のみ】

問29 ケアプラン（現在の介護サービス計画）の内容について、満足していますか。(☑は1つ)

○ケアプランの内容に関する満足度については、「ほぼ満足している」が39.6%で最も高くなっている。「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせた『満足』は、75.0%を占めているのに対し、「やや不満である」と「不満である」を合わせた『不満』は、4.6%となっている。



○要介護度別で見ると、『満足』は、要支援1・2で76.8%と最も高くなっている。また、『不満』は、要支援1・2で6.3%となっている。

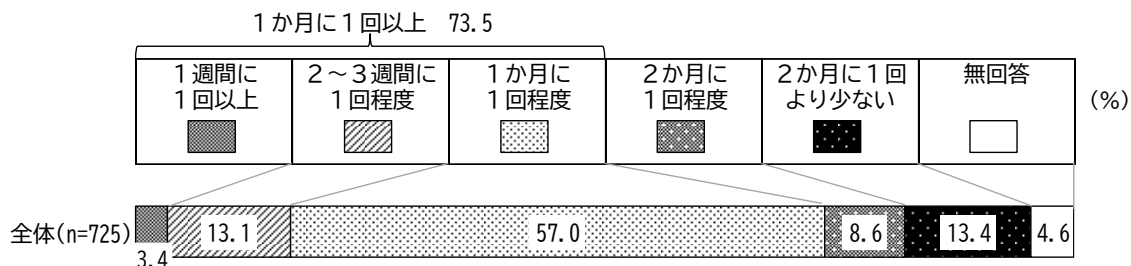


(10) ケアマネジャーへの相談頻度

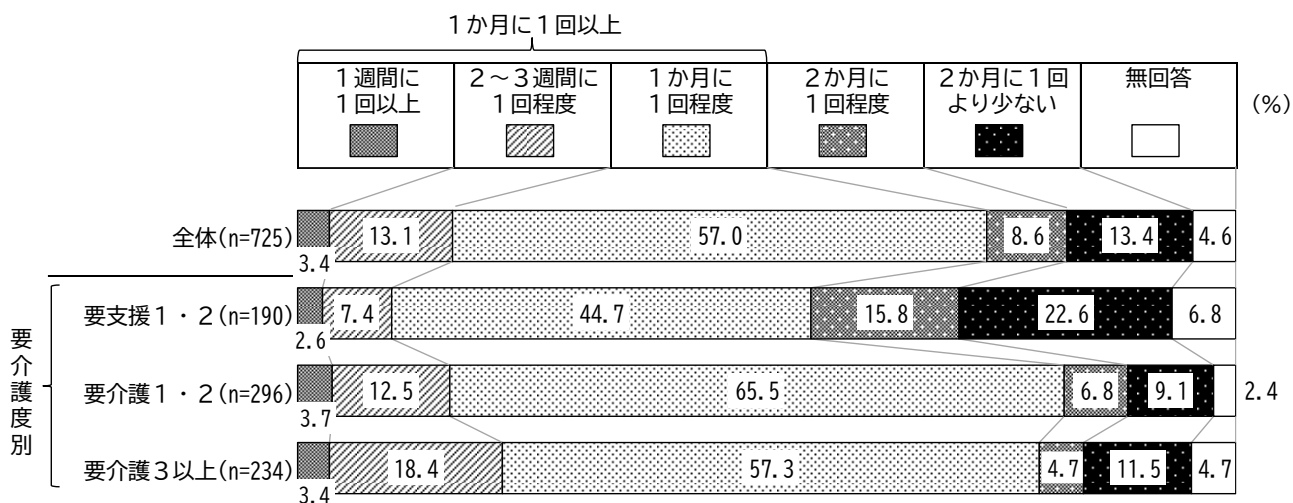
【問 27 で「利用した」の方のみ】

問 30 ケアマネジャーへの相談頻度はどのぐらいですか。(☑は1つ)

○ケアマネジャーへの相談頻度については、「1か月に1回程度」が57.0%で最も高く、次いで「2～3週間に1回程度」が13.1%となっている。



○要介護度別でみると、要支援1・2の『1か月に1回以上』は、54.7%なのに対し、要介護1・2では81.8%、要介護3以上では79.1%となっている。

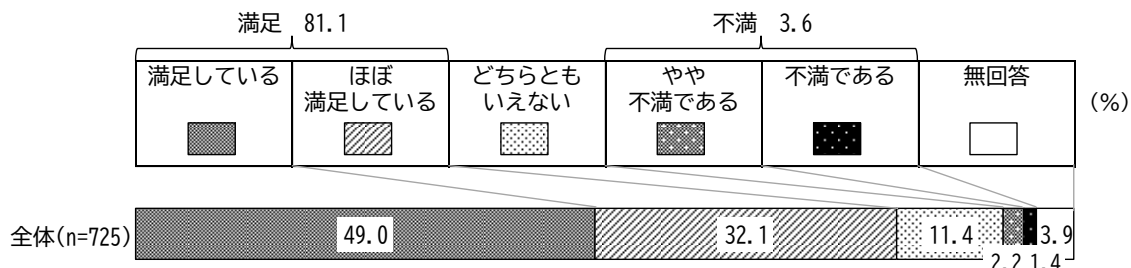


(11) ケアマネジャーの対応への満足度

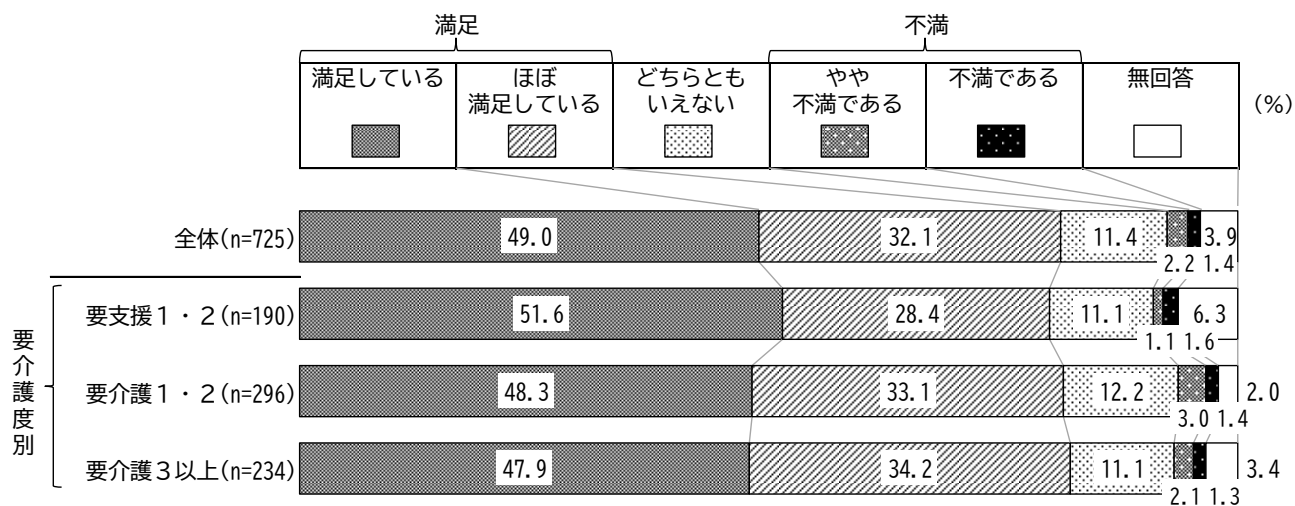
【問 27 で「利用した」の方のみ】

問 31 ケアマネジャーの対応について、満足していますか。(☑は1つ)

○ケアマネジャーの対応に関する満足度については、「満足している」が49.0%で最も高くなっている。「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせた『満足』は、81.1%を占めているのに対し、「やや不満である」と「不満である」を合わせた『不満』は、3.6%となっている。



○要介護度別でみると、『満足』は、要介護3以上で 82.1%と最も高くなっている。また、『不満』は、要介護1・2で4.4%となっている。

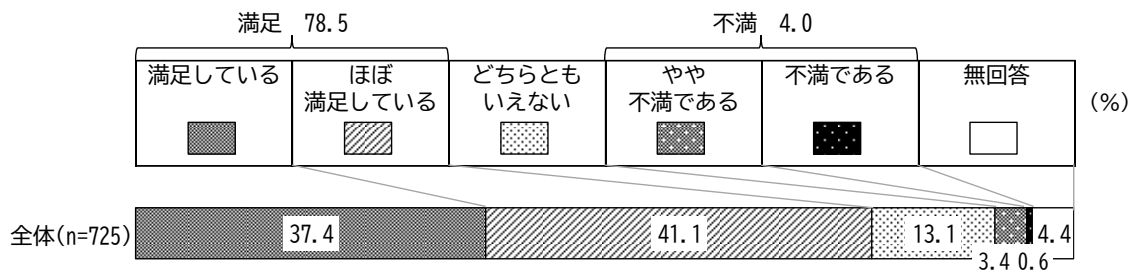


(12) 介護サービスの質に対する満足度

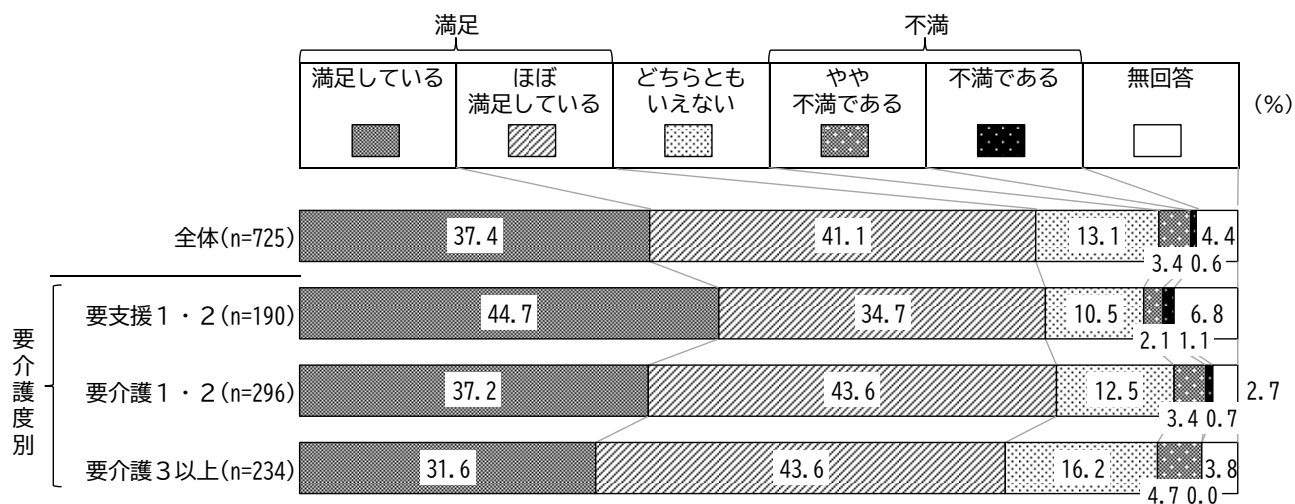
【問27で「利用した」の方のみ】

問27 現在受けている介護サービスの質に、満足していますか。(☑は1つ)

○介護サービスの質に関する満足度については、「ほぼ満足している」が41.1%で最も高くなっている。「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせた『満足』は、78.5%を占めているのに対し、「やや不満である」と「不満である」を合わせた『不満』は、4.0%となっている。

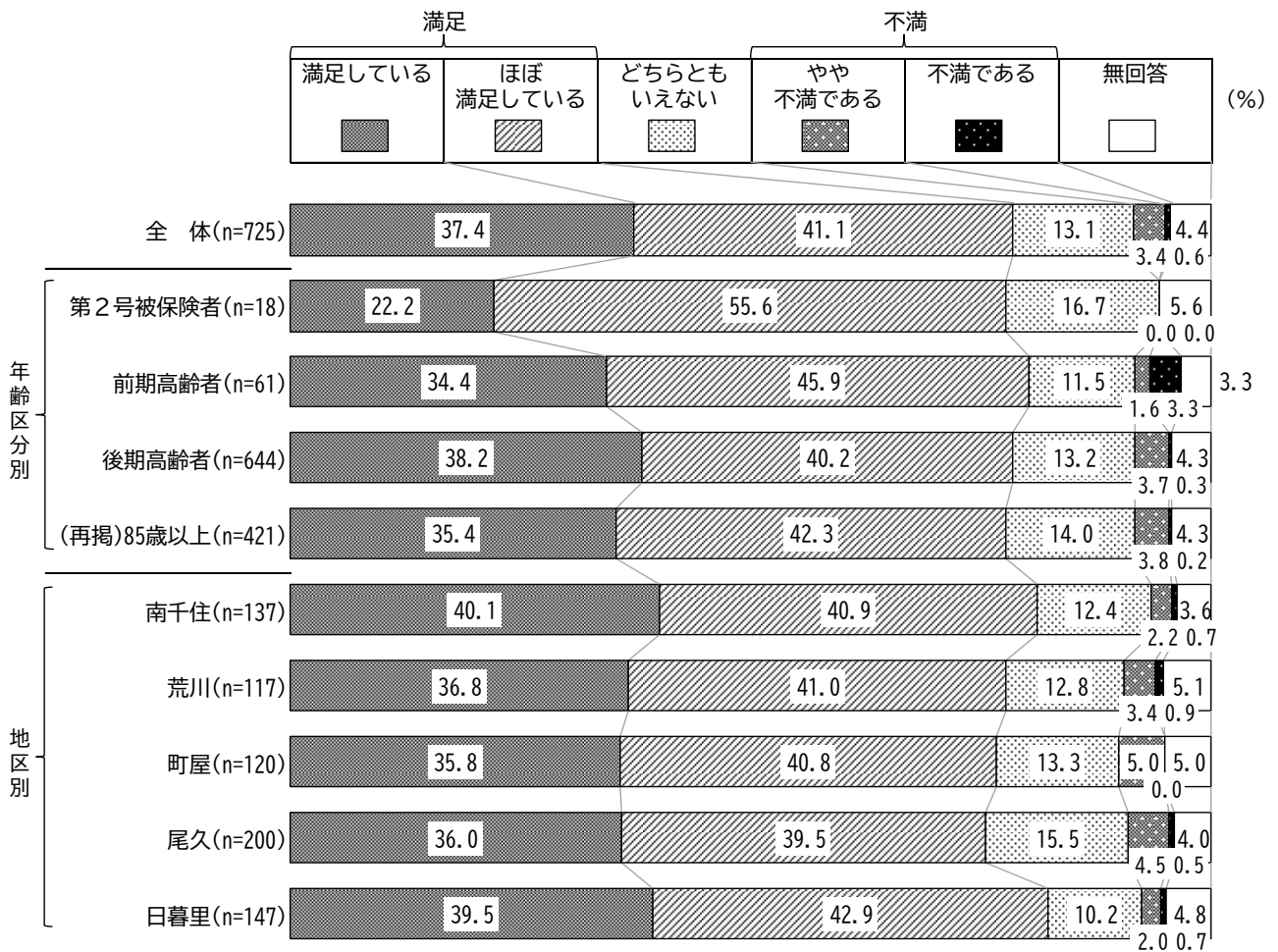


○要介護度別でみると、『満足』は、要介護1・2で 80.7%と最も高くなっている。また、『不満』は、要介護3以上で4.7%となっている。

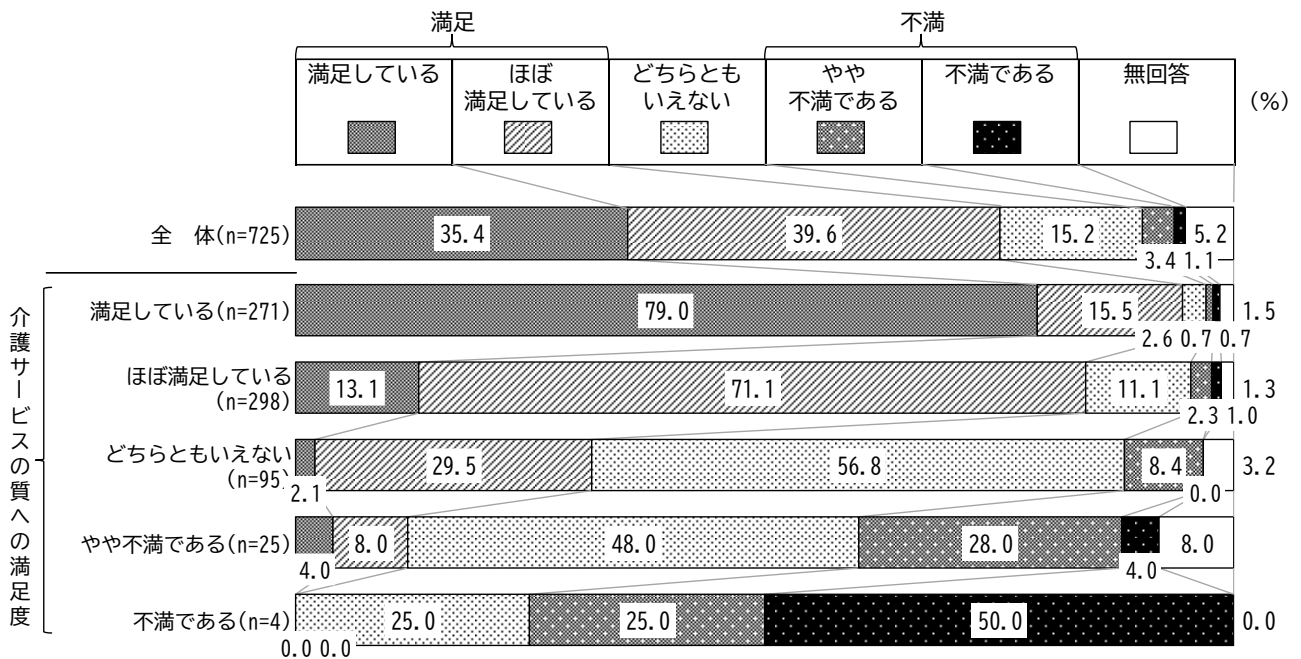


○年齢区分別でみると、『満足』は、前期高齢者で 80.3%と最も高くなっている。また、『不満』は、前期高齢者で 4.9%となっている。

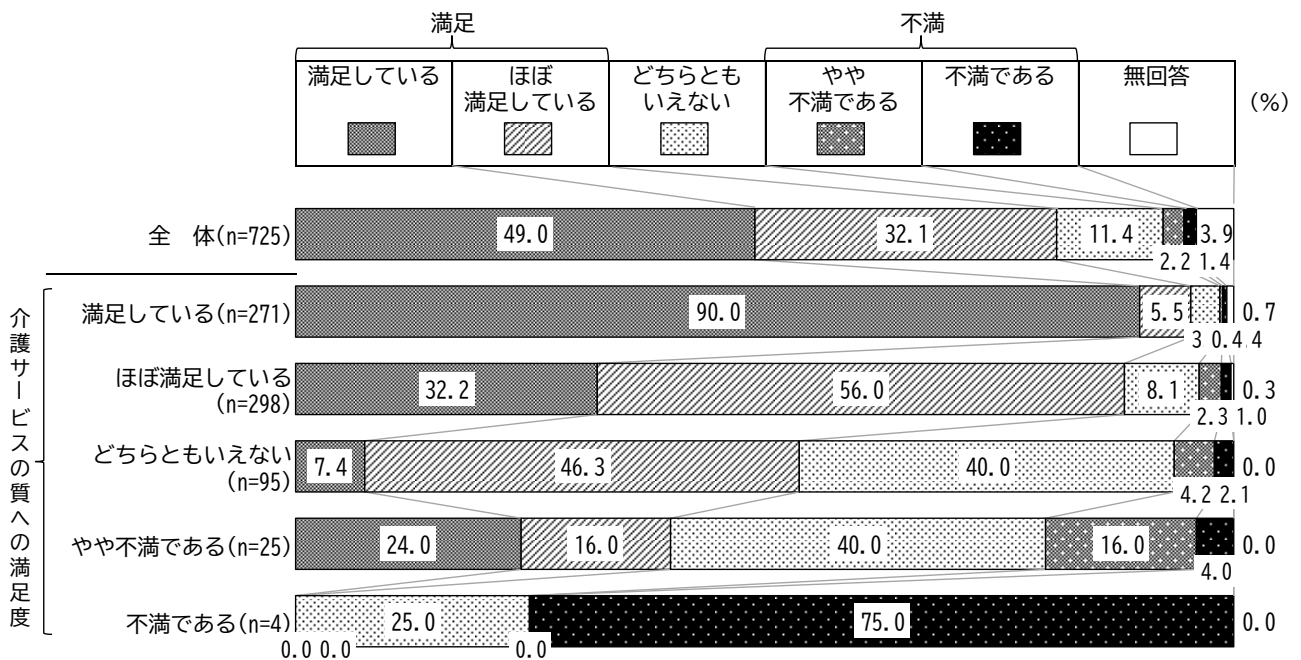
○地区別でみると、『満足』は、日暮里で 82.3%と最も高くなっている。また、『不満』は、町屋と尾久で 5.0%となっている。



○介護サービスの満足度別にケアプランの満足度をみると、『満足』は、「満足している」で94.5%、「ほぼ満足している」で84.2%となっている。また、『不満』は、「やや不満である」で32.0%、「不満である」で75.0%となっている。



○介護サービスの満足度別にケアマネジャーの対応の満足度をみると、『満足』は、「満足している」で95.5%、「ほぼ満足している」で88.2%となっている。また、『不満』は、「やや不満である」で20.0%、「不満である」で75.0%となっている。

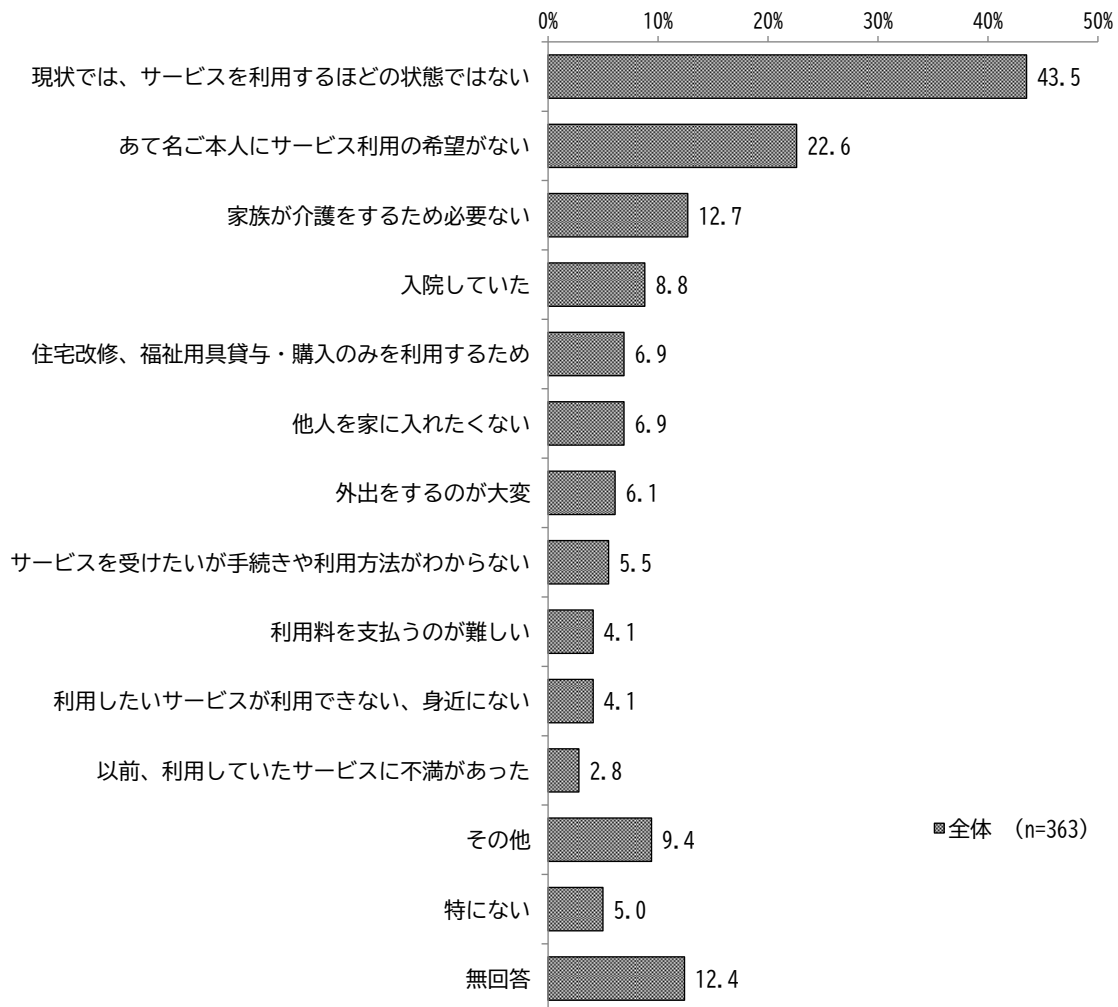


(13) 介護保険サービスを利用していない理由

【問 27 で「利用していない」の方のみ】

問 33 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

○介護保険サービスを利用していない理由については、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 43.5%で最も高く、次いで「あて名ご本人にサービス利用の希望がない」が 22.6%となっている。



○要介護度別でみると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」は、要支援1・2で 57.5%なのに対し、要介護3以上では 9.5%となっている。

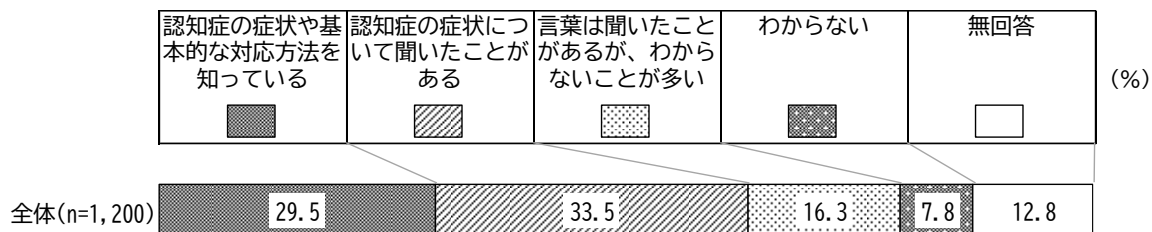
(単位: %)	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	あて名ご本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	入院していた	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	他人を家に入れたくない	外出をするのが大変	サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない	利用料を支払うのが難しい
全体 (n=363)	43.5	22.6	12.7	8.8	6.9	6.9	6.1	5.5	4.1
要支援1・2 (n=181)	57.5	22.1	12.7	2.2	8.8	9.4	6.1	6.6	5.5
要介護1・2 (n=98)	34.7	32.7	16.3	6.1	6.1	4.1	9.2	4.1	3.1
要介護3以上 (n=63)	9.5	6.3	9.5	34.9	3.2	0.0	1.6	6.3	1.6

(単位: %)	利用したいサービスが利用できない、身近にない	以前、利用していたサービスに不満があった	その他	特になし	無回答
全体 (n=363)	4.1	2.8	9.4	5.0	12.4
要支援1・2 (n=181)	5.5	2.2	5.5	6.1	8.3
要介護1・2 (n=98)	4.1	2.0	10.2	0.0	17.3
要介護3以上 (n=63)	1.6	6.3	19.0	7.9	15.9

(14) 認知症に対する理解度

問 34 認知症の症状や対応方法について、どの程度理解していますか。(☑は1つ)

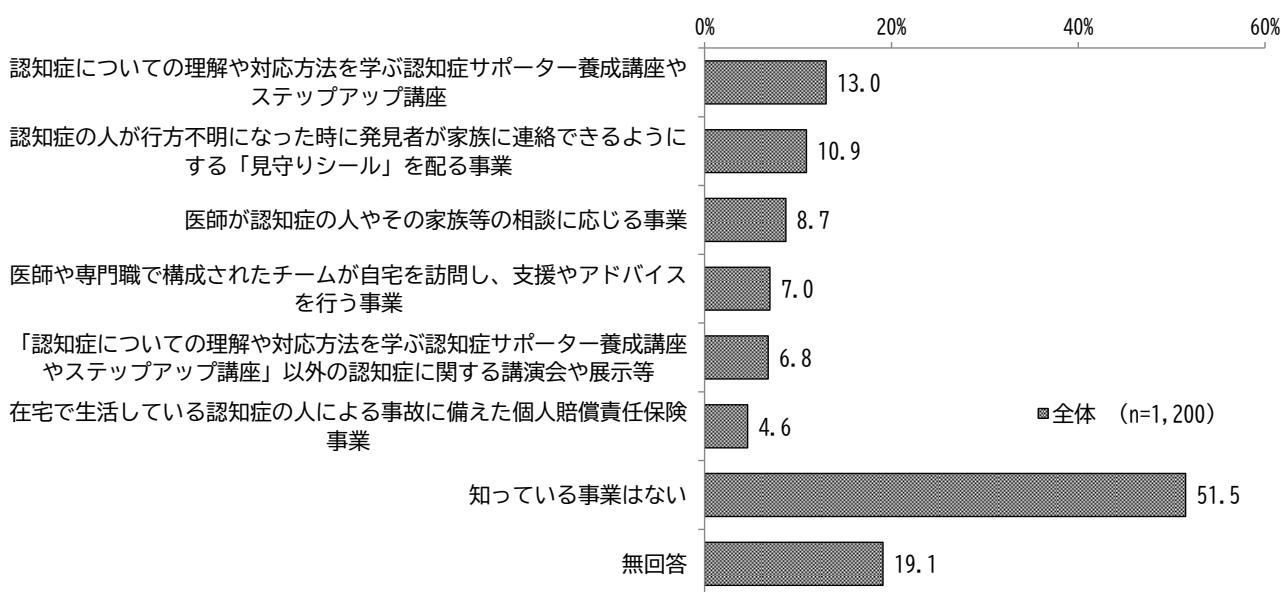
○認知症の症状や対応方法の理解度については、「認知症の症状について聞いたことがある」が33.5%で最も高く、次いで「認知症の症状や基本的な対応方法を知っている」が29.5%となっている。



(15) 認知症高齢者向け事業の認知度

問 35 区が実施している認知症高齢者向け事業について知っている事業は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

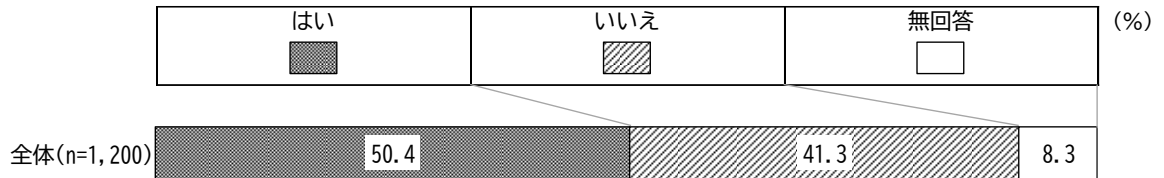
○認知症高齢者向け事業の認知度については、「知っている事業はない」が51.5%で最も高く、次いで「認知症についての理解や対応方法を学ぶ認知症サポーター養成講座やステップアップ講座」が13.0%となっている。



(16) 安心・安全な住まいの確保への不安

問 36 今後の生活について、安心・安全な住まいの確保に不安を感じていますか。(☑は1つ)

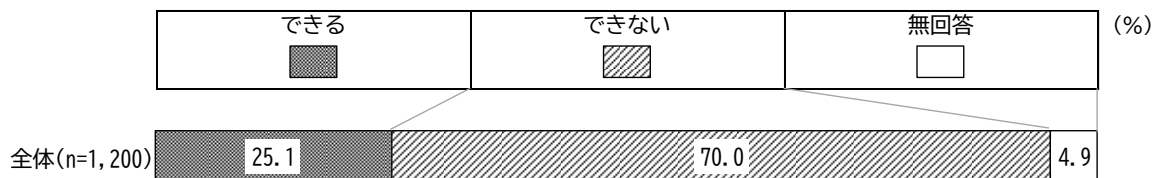
○安心・安全な住まいの確保に不安を感じているかについては、「はい」が50.4%、「いいえ」が41.3%となっている。



(17) 災害時や緊急時の自力避難の可否

問 37 災害時(台風や地震等)や火災などの緊急時に、自力で避難することはできますか。(☑は1つ)

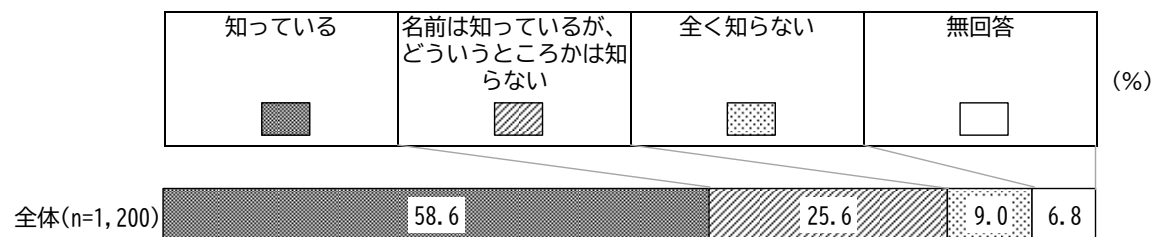
○災害時や緊急時の自力避難の可否については、「できる」が25.1%、「できない」が70.0%となっている。



(18) 地域包括支援センターの認知度

問 38 地域包括支援センターがどのような支援をるところか知っていますか。(☑は1つ)

○地域包括支援センターの認知度については、「知っている」が58.6%で最も高く、次いで「名前は知っているが、どういところかは知らない」が25.6%となっている。

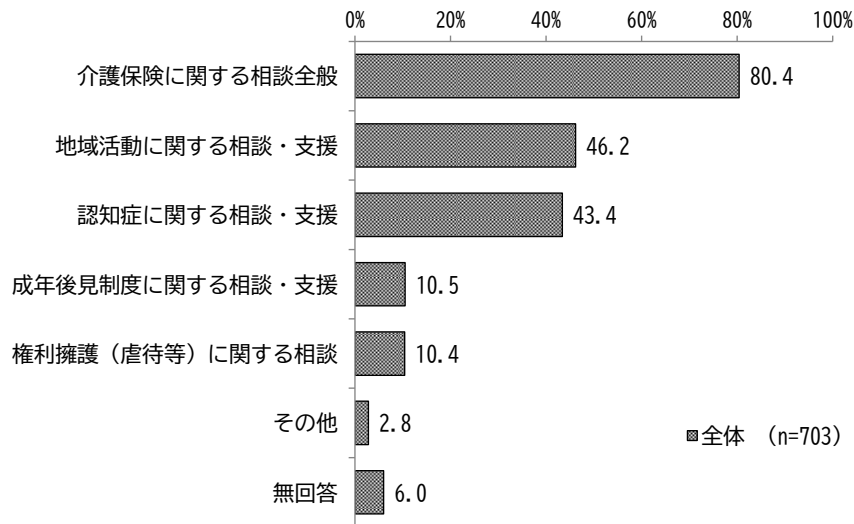


(19) 地域包括支援センターの業務の認知度

【問 38 で「知っている」の方のみ】

問 38-2 地域包括支援センターの業務としてご存知の項目をお選びください。
(あてはまるものすべてに☑)

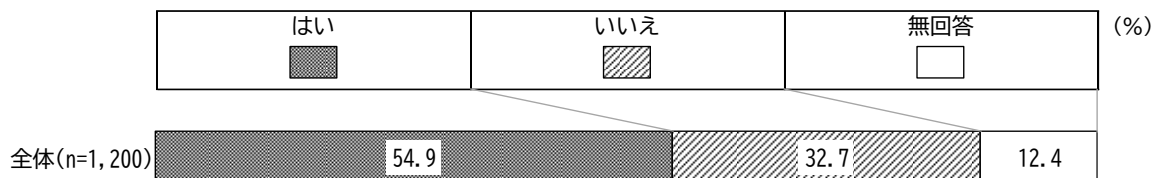
○地域包括支援センターの業務の認知度については、「介護保険に関する相談全般」が 80.4%で最も高く、次いで「地域活動に関する相談・支援」が 46.2%となっている。



(20) 人生の最期について考えたことの有無

問 39 人生の最期をどのように迎えたいか、考えたことがありますか。(☑は1つ)

○人生の最期について考えたことの有無については、「はい」が 54.9% 「いいえ」が 32.7% となっている。



○人生の最期について考えたことがある方が、どのような情報源から介護のために必要な情報を得ているかをみると、「ケアマネジャー」が 74.4%で最も高く、次いで「地域包括支援センター」が 39.3%、「医療機関（医師・看護師）」が 38.1%となっている。

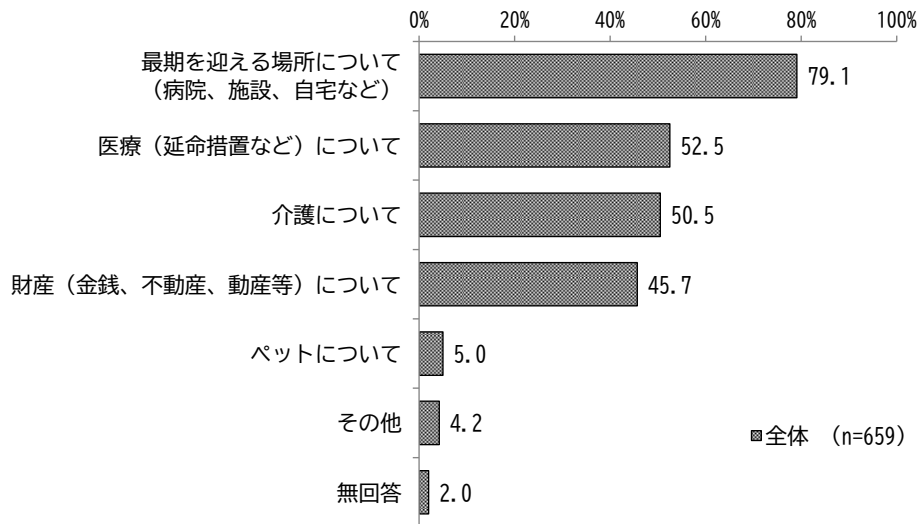
(単位：%)	ケアマネジャー	地域包括支援センター	医療機関（医師・看護師）	区の広報紙やチラシ	介護サービス提供事業者	友人・知人	家族・親族	区のホームページ	区役所の窓口
はい (n=659)	74.4	39.3	38.1	30.3	27.6	20.6	19.3	11.2	11.4
(単位：%)	社会福祉協議会	民間事業者のホームページ、SNS	民生委員・児童委員	その他	特にない	無回答			
はい (n=659)	3.6	3.0	2.3	2.9	2.7	2.3			

(21) 人生の最期について考えた内容

【問 39 で「はい」の方のみ】

問 39-2 これまでに考えた内容について、該当する項目を全てお選びください。(あてはまるものすべてに☑)

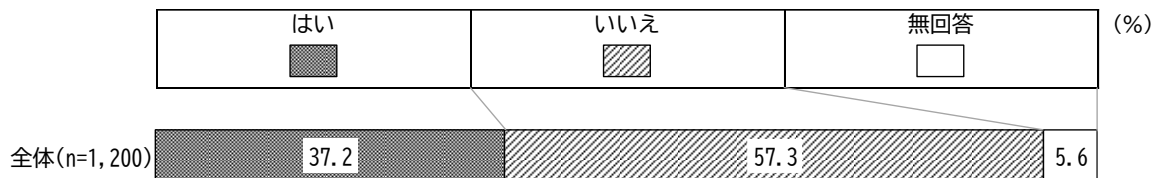
○人生の最期について考えた内容については、「最期を迎える場所について(病院、施設、自宅など)」が 79.1%で最も高く、次いで「医療(延命措置など)について」が 52.5%となっている。



(22) シルバーパスの所持の有無

問 40 シルバーパスを持っていますか。(☑は1つ)

○シルバーパスを持っているかについては、「はい」が 37.2%、「いいえ」が 57.3%となっている。

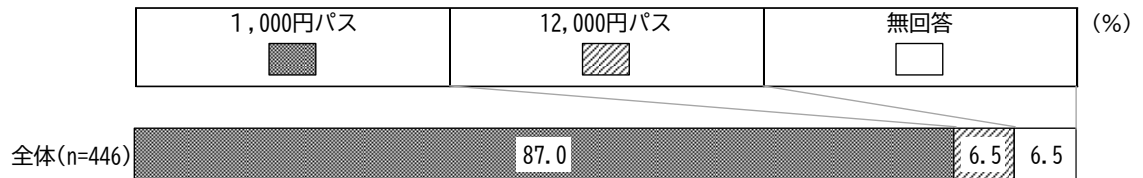


(23) シルバーパスの種別

【問 40 で「はい」の方のみ】

問 40-2 お持ちのシルバーパスの種別はどちらですか。(☑は1つ)

○シルバーパスの種別については、「1,000円パス」が87.0%、「12,000円パス」が6.5%となっている。

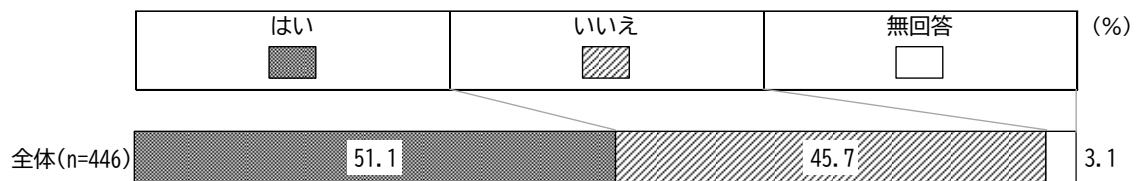


(24) シルバーパスの所持による外出機会増加の有無

【問 40 で「はい」の方のみ】

問 40-3 シルバーパスによって外出機会は増えましたか。(☑は1つ)

○シルバーパスによって外出機会が増えたかについては、「はい」が51.1%、「いいえ」が45.7%となっている。



(25) 区への要望・意見

問 41 介護保険制度や高齢者保健・福祉事業について、区へのご要望、ご意見などがありましたら、お聞かせください。

具体的に記入いただいた区へのご意見やご要望について、主なものを抜粋して内容別に掲載する。

■介護保険制度・介護サービスについて

- ・施設へ入所させたいが荒川区は高額と空きが少ない。故に足立・埼玉ならあると言われました。荒川区民が区民の施設を利用出来ないことに、非常に残念に思います。
- ・妻が現在要支援2で要介護に区分変更の途中で、歩行がだんだんきびしくなり歩行器なしでは歩く事が困難になっています。この間ケアマネさんに相談してはきましたが、進んで様子を聞きに来ることも電話も半年間こなかったりして、サービスが悪いと感じて来ました。ケアマネが少なく多忙らしいが、ケアマネ等、介護スタッフの増員を求む。
- ・自分が使いたいサービスに介護保険が使えないなんて事が多い。制度を立ち上げた人や事業に携わる人は、現場を知らないのではないかと思う時がある。
- ・医療ニーズの高いものは実質的に特養では受け入れていない。高齢者の年齢が進むなかで高齢者施設に医療が整った施設を増やしてほしい。介護保険サービス希望者が複数の種類の介護サービス(特養有料・居宅訪問・デイサービス)施設の申し込みをしたり、すぐに入所する意思がないのに名前だけ登録したりしているので正確な規模を把握すべきである。
- ・要望としての物は有りませんが、現在の制度のレベルアップを除々にしていけば良いと思います。私も「ベビーブーム」に生まれた人達は沢山いるので、その大半が病気で体が動かなくなったり、「認知症」で生活がままならないという事が増えてくると思うので、担当の方も大変だと日頃より思っております。大変、有難うご座居ます。
- ・8月に94歳(現在95歳)の母をショートステイで預かってもらい、娘家族、息子家族と一緒に旅行することが叶い、感謝しています。母は基本的に自分のことは最低限自分でできますが、自分も年とっていくので、自分が病いに倒れた時に不安があります。母は週1回のデイサービスを楽しみにしています。今夏、要支援2から要支援1に戻ってしまいました。欲を言えば、もう1日何か制作をしたりするデイサービスに通いたいと思いましたが、願いは叶いませんでした。

■情報提供・相談支援について

- ・介護の状態は突然やってくるので、その状況になってからあわててバタバタすることになる為、高齢の家族のいる世帯には定期的な情報を頂けると、助かると思いました。
- ・介護に関する認定等、どのようなものがあり申請できるのか、現在扶養にしているが、しない方が受けられるサービスがあるのか相談したいが、場所がわからない。
- ・(この欄のみ娘が記述します)親世代(80代)はネットでの情報を見ていないようで、区報をよく見ているようです。大切なことを区報に載せていただくと助かります。現在老老介護状態で、いつまでこの状態を続けられるか不安です。
- ・介護者家族が区に相談する際の窓口が平日となり、土曜開所サービスが充実すると助かる。
- ・今年8月に施設入所したので、現在は介護の負担がずいぶん減りました。8月以前の状況をふまえての回答になりますので、参考になったか?心配です。よろしく願い致します。介護保険制度等、わかりにくいと思います。自分が必要とした時に初めて向き合うサービスと認識。そうなる前に知識として知っておくことが大切なので、機会を設けたい。
- ・私は娘ですが、荒川区ではなく他区に住んでいます。介護制度など何もわからないので色々どんなことか知りたいです。去年夏、母が入院し、退院時に先生から配食のお弁当・ベッドをすすめられ、現在利用しています。要支援2を受け、今年の夏に又来ていただき結果要支援2でした。母より何でも自分で出来る方が介護の判定だったり、去年と一年経って出来ない事が増えたり、耳が急に遠

くなったり、すぐに忘れてたり、行かれていた買い物に行けないなど、かなり一年前と変わっているのに、同じ支援2という基準がわかりません。

- ・皆様、お忙しいし、人手も足りてないのはわかりますが、画一的な回答ではなく、もう少し親身になって相談にのって頂きたい。(過去に一度、上司の方が出てこられて、こちらもすでに把握している決まりきった回答をただ繰り返し述べているだけということがあり、相談しても無駄だと感じたことがありました。)

■介護保険料・サービス利用料金等について

- ・年金生活の為、保険料、使用料金が高く困る。
- ・紙おむつ購入費等、助成金額を増やして欲しい。月額3900円は少ない。
- ・介護保険制度について、仕事で家にほとんど居ない同居人(子)がいることにより、必要な介護サービスに制限があり、介護サービスがほぼ利用できないため困っています。同居人の労働勤務時間などを考慮して、どのようなサービスが必要になるか柔軟な対応をお願いしたいです。また、介護認定結果についても、個々の審査が不明瞭に考えます。納得のいく資料を送り頂けると幸いです。
- ・料金。要介護者から介護保険料を取るのを止めてほしい。
- ・本人確認や手続き等、何の為のマイナンバーカードが各役所に行かなければならないのが不穏になります。
- ・介護保険を利用しての手すり(福祉用具)の取り付けにお金が掛かりすぎる。業社の価格を調べて選んでいるのか、無駄をしっかりと見極めてほしい。(支払は1万円位だが、自分でやってもその位)

■介護者について

- ・わからない事の方が多かった。今後、自分が定年を迎えて、仕事が出来なくなった時、介護しながら家にいる障がい者をみながら親の介護に不安あり。施設に入れる事も考えても費用が高額すぎる。家庭の事情を受け入れてもらえると良いと思います。(特養に入れられたら)
- ・介護しているものが、悩みを受け入れ相談しやすくして頂ける場所が、もう少し広まる様にして頂ければありがたいのですが。(なかなか本音が言える事が少ない為)
- ・①介護休暇、一定の期間内取得となっておりますが、期間限定でなく必要な時に取れる仕組みがあればいい。②介護タクシーの利用の援助がもっとあればいい。
- ・介護者が仕事をやめることなく、介護を続けていけるような(独居高齢者をサポートする)しくみの充実を望む。(具体的には毎日の食事のケア、病院付き添い等)このようなアンケートを今回行ったことに、これからの介護のあり方がよくなっていくことを期待している。

■その他について

- ・物価高になって、国民年金暮らしで不安ですが、交通手段のシルバーパスを使う事が出来助かっています。荒川区は、無料等で各種サークルに参加する事が出来、前より少しずつ外出出来るようになりました。ありがたいです。感謝しております。
- ・病院にバス・電車で行く時、席を若い人があけない。放送をしているが見ているがすぐゲームをやっている方が多い。外国人の男性は気がつくとも席をゆずってくれる。杖をもっていると女性の50~60才ぐらいの人がじろじろ見ているので、すみの方に行き外の風景を見ている事が多い。日本は障害者に対してつめたいといつも思う事が多い。
- ・今年引っ越して来て、すぐに包括支援センターさん・ケアマネージャーさんに大変お世話になりました。前に住んでいた区で受けていたリハビリ等のサービスをすぐに受けられるよう手配して頂き、身体の機能が落ちないように、他の人々とかかわりが持てるよう、心配して下さいました。見守って頂いている・相談することができる所に生活できるのは安心感があります。これからもよろしく願いいたします。ありがとうございました。

第3章 事業者向け調査

1 事業の状況について

(1) 提供している介護サービス

問1 貴事業所が提供している主な介護サービスを1つお答えください。(○は1つ)

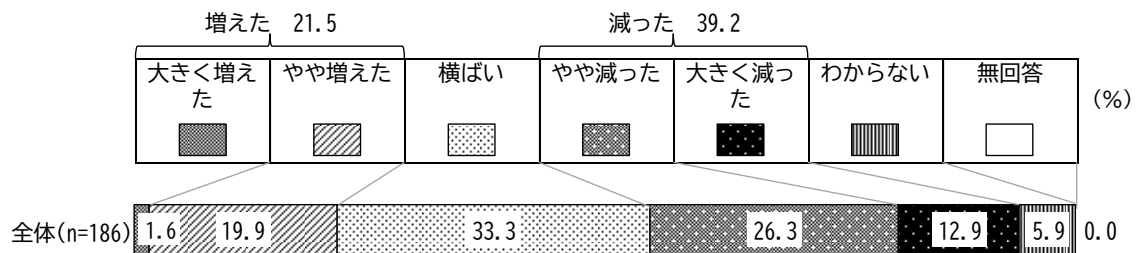
○事業所が提供している主な介護サービスについては、「訪問系」が31.2%で最も高く、次いで「通所系」が24.7%となっている。

(単位：%)	居宅介護	訪問系	居住系	通所系	入所系	短期滞在系	福祉用具
全体 (n=186)	19.9	31.2	7.5	24.7	4.8	4.3	7.0

(2) 直近の決算年度収支

問2 直近の決算年度の収支はいかがでしたか。(○は1つ)

○直近の決算年度の収支について、「大きく増えた」と「やや増えた」を合わせた『増えた』は、21.5%となっており、「やや減った」と「大きく減った」を合わせた『減った』は、39.2%となっている。



○サービス種別でみると、概ね「横ばい」が高い割合となっている。

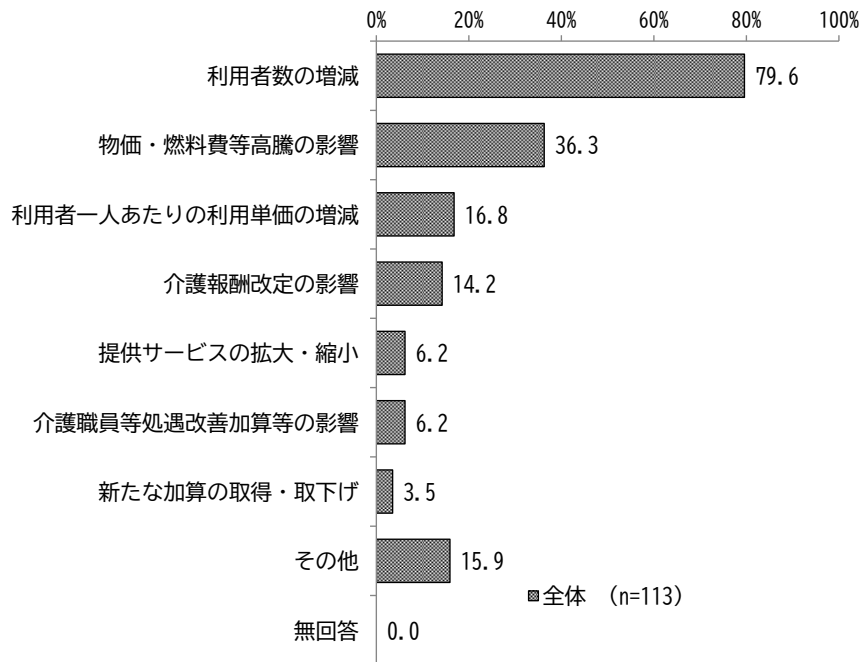
(単位：%)		増えた			減った		わからない	無回答
		大きく増えた	やや増えた	横ばい	やや減った	大きく減った		
全体 (n=186)		1.6	19.9	33.3	26.3	12.9	5.9	0.0
居宅介護 (n=37)		0.0	16.2	43.2	27.0	5.4	8.1	0.0
訪問系 (n=58)		5.2	17.2	27.6	24.1	13.8	12.1	0.0
居住系 (n=14)		0.0	14.3	57.1	21.4	0.0	7.1	0.0
通所系 (n=46)		0.0	23.9	28.3	21.7	26.1	0.0	0.0
入所系 (n=9)		0.0	11.1	44.4	33.3	11.1	0.0	0.0
短期滞在系 (n=8)		0.0	12.5	37.5	50.0	0.0	0.0	0.0
福祉用具 (n=13)		0.0	46.2	7.7	38.5	7.7	0.0	0.0

(3) 収支額の増減理由

【問2で「大きく増えた」「やや増えた」「やや減った」「大きく減った」の事業所のみ】

問2-2 収支額が増減した主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

○収支額が増減した主な理由については、「利用者数の増減」が79.6%で最も高く、次いで「物価・燃料費等高騰の影響」が36.3%となっている。



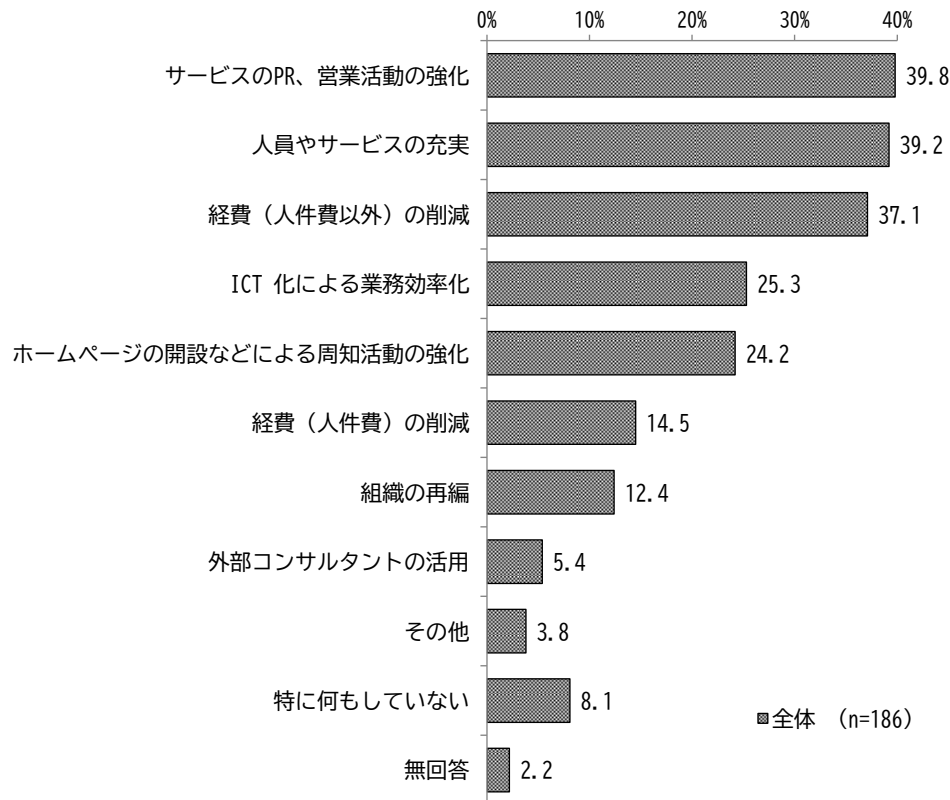
○サービス種別でみると、「訪問系」と「通所系」では「利用者数の増減」(それぞれ77.1%、81.8%)の割合が最も高くなっている。

(単位：%)		利用者数の増減	物価・燃料費等高騰の影響	利用者一人あたりの利用単価の増減	介護報酬改定の影響	提供サービスの拡大・縮小	介護職員等処遇改善加算等の影響	新たな加算の取得・取下げ	その他	無回答
全体	(n=113)	79.6	36.3	16.8	14.2	6.2	6.2	3.5	15.9	0.0
居宅介護	(n=18)	83.3	22.2	0.0	5.6	0.0	0.0	11.1	16.7	0.0
訪問系	(n=35)	77.1	28.6	17.1	22.9	17.1	8.6	2.9	25.7	0.0
居住系	(n=5)	40.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
通所系	(n=33)	81.8	42.4	18.2	15.2	0.0	9.1	3.0	12.1	0.0
入所系	(n=5)	60.0	80.0	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0
短期滞在系	(n=5)	80.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
福祉用具	(n=12)	100.0	16.7	25.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0

(4) 収支の向上や改善に向けた取り組み

問3 収支の向上や改善に向けてどのような取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

○収支の向上や改善に向けた取り組みについては、「サービスのPR、営業活動の強化」が39.8%で最も高く、次いで「人員やサービスの充実」(39.2%)、「経費(人件費以外)の削減」(37.1%)となっている。



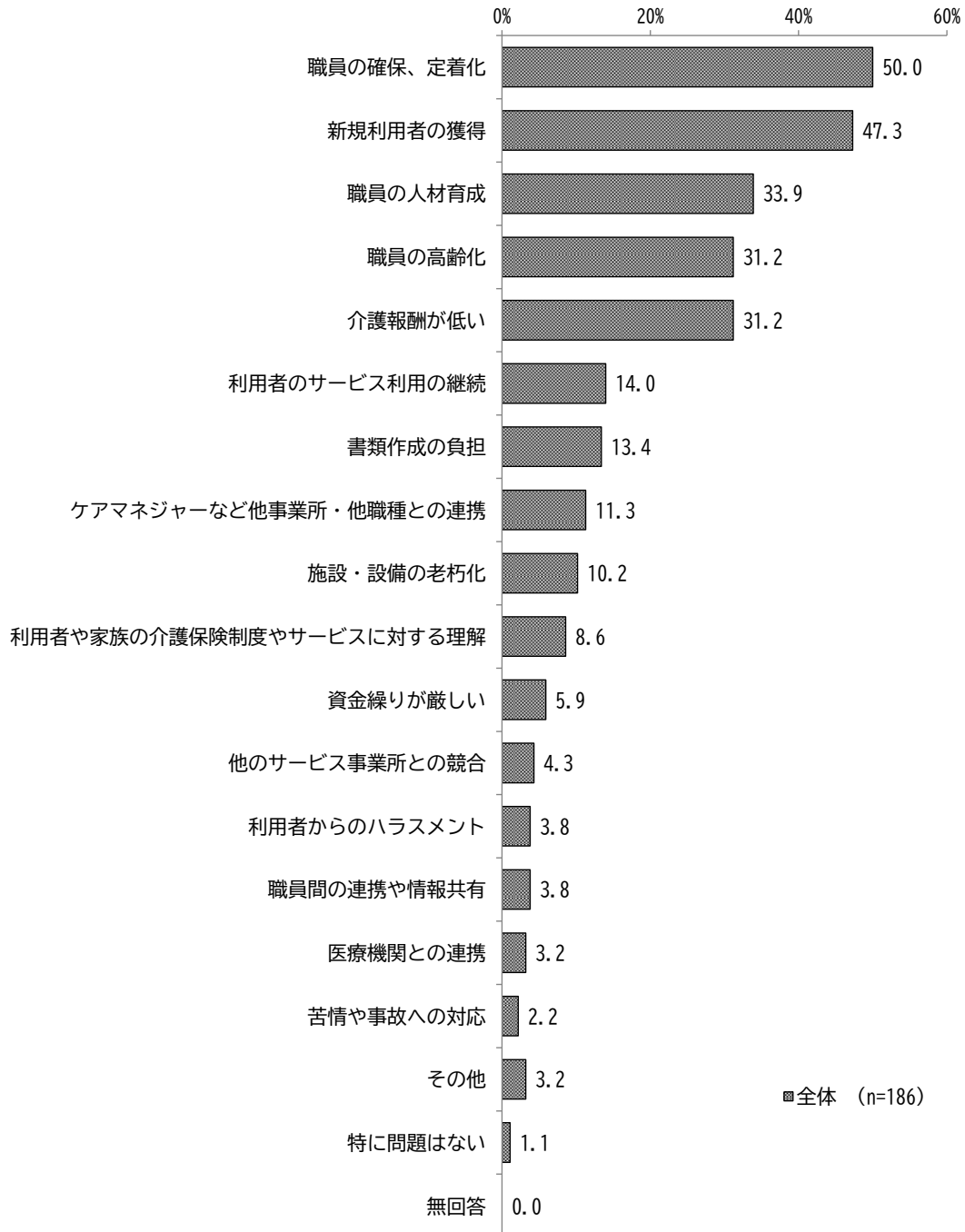
○サービス種別でみると、「居宅介護」では「特に何もしていない」(29.7%)が、「訪問系」では「人員やサービスの充実」(46.6%)が、「通所系」では「サービスのPR、営業活動の強化」(54.3%)が最も高い割合となっている。

(単位：%)		サービスのPR、営業活動の強化	人員やサービスの充実	経費(人件費以外)の削減	ICT化による業務効率化	ホームページの開設などによる周知活動の強化	経費(人件費)の削減	組織の再編	外部コンサルタントの活用	その他	
全体	(n=186)	39.8	39.2	37.1	25.3	24.2	14.5	12.4	5.4	3.8	
居宅介護	(n=37)	27.0	24.3	18.9	24.3	13.5	8.1	2.7	5.4	10.8	
訪問系	(n=58)	39.7	46.6	32.8	19.0	32.8	12.1	15.5	6.9	1.7	
居住系	(n=14)	21.4	28.6	57.1	42.9	14.3	21.4	28.6	0.0	0.0	
通所系	(n=46)	54.3	43.5	39.1	23.9	21.7	21.7	13.0	4.3	2.2	
入所系	(n=9)	44.4	55.6	66.7	33.3	66.7	22.2	11.1	0.0	11.1	
短期滞在系	(n=8)	50.0	12.5	75.0	50.0	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	
福祉用具	(n=13)	38.5	46.2	30.8	15.4	7.7	0.0	7.7	15.4	0.0	
(単位：%)		特に何もしていない	無回答								
全体	(n=186)	8.1	2.2								
居宅介護	(n=37)	29.7	0.0								
訪問系	(n=58)	5.2	0.0								
居住系	(n=14)	0.0	7.1								
通所系	(n=46)	2.2	6.5								
入所系	(n=9)	0.0	0.0								
短期滞在系	(n=8)	0.0	0.0								
福祉用具	(n=13)	0.0	0.0								

(5) 事業を運営する上での課題

問4 事業を運営する上での課題は何ですか。次から、主なものを選んでください。(〇は3つまで)

○事業を運営する上での課題については、「職員の確保、定着化」が50.0%で最も高く、次いで「新規利用者の獲得」が47.3%となっている。



○サービス種別でみると、居宅介護では「職員の高齢化」(48.6%)、「介護報酬が低い」(40.5%)の割合が高く、訪問系では「職員の確保、定着化」(55.2%)、「新規利用者の獲得」(50.0%)の割合が高い。また、通所系では「新規利用者の獲得」(63.0%)、「職員の確保、定着化」(54.3%)の割合が高くなっている。

(単位：%)		職員の確保、定着化	新規利用者の獲得	職員の人材育成	職員の高齢化	介護報酬が低い	利用者のサービス利用の継続	書類作成の負担	ケアマネジャーなど他事業所・他職種との連携	施設・設備の老朽化	利用者や家族の介護保険制度やサービスに対する理解
全体	(n=186)	50.0	47.3	33.9	31.2	31.2	14.0	13.4	11.3	10.2	8.6
居宅介護	(n=37)	35.1	27.0	21.6	48.6	40.5	13.5	37.8	5.4	2.7	10.8
訪問系	(n=58)	55.2	50.0	27.6	29.3	43.1	5.2	3.4	15.5	1.7	10.3
居住系	(n=14)	57.1	57.1	71.4	50.0	21.4	0.0	0.0	0.0	21.4	7.1
通所系	(n=46)	54.3	63.0	41.3	13.0	19.6	17.4	17.4	17.4	17.4	4.3
入所系	(n=9)	77.8	0.0	22.2	44.4	66.7	11.1	0.0	0.0	44.4	0.0
短期滞在系	(n=8)	37.5	25.0	12.5	50.0	0.0	37.5	0.0	12.5	25.0	12.5
福祉用具	(n=13)	38.5	69.2	46.2	15.4	0.0	38.5	7.7	7.7	0.0	15.4

(単位：%)		資金繰りが厳しい	他のサービス事業所との競合	利用者からのハラスメント	職員間の連携や情報共有	医療機関との連携	苦情や事故への対応	その他	特に問題はない	無回答
全体	(n=186)	5.9	4.3	3.8	3.8	3.2	2.2	3.2	1.1	0.0
居宅介護	(n=37)	5.4	0.0	8.1	2.7	10.8	2.7	13.5	0.0	0.0
訪問系	(n=58)	12.1	10.3	6.9	1.7	3.4	1.7	0.0	0.0	0.0
居住系	(n=14)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
通所系	(n=46)	4.3	0.0	0.0	6.5	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0
入所系	(n=9)	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0

○経営状況別でみると、『順調』は「職員の確保、定着化」が、『問題あり』は「新規利用者の獲得」が最も高くなっている。

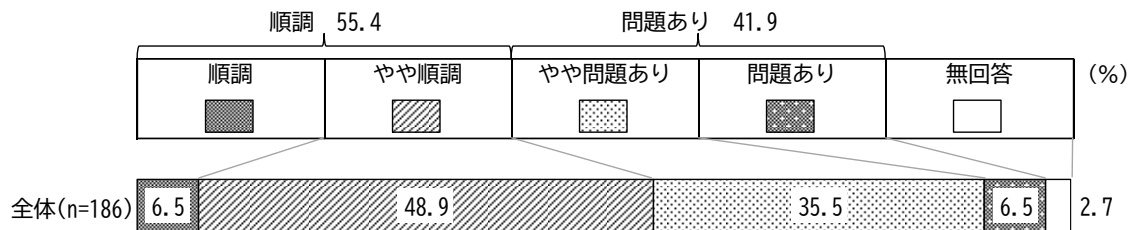
(単位：%)		職員の確保、定着化	新規利用者の獲得	職員の人材育成	職員の高齢化	介護報酬が低い	利用者のサービス利用の継続	書類作成の負担	ケアマネジャーなど他事業所・他職種との連携	施設・設備の老朽化	利用者や家族の介護保険制度やサービスに対する理解
全体	(n=186)	50.0	47.3	33.9	31.2	31.2	14.0	13.4	11.3	10.2	8.6
順調	(n=103)	52.4	38.8	42.7	30.1	28.2	12.6	16.5	8.7	7.8	12.6
問題あり	(n=78)	44.9	61.5	23.1	28.2	37.2	16.7	10.3	14.1	10.3	3.8

(単位：%)		資金繰りが厳しい	他のサービス事業所との競合	利用者からのハラスメント	職員間の連携や情報共有	医療機関との連携	苦情や事故への対応	その他	特に問題はない	無回答
全体	(n=186)	5.9	4.3	3.8	3.8	3.2	2.2	3.2	1.1	0.0
順調	(n=103)	1.9	6.8	6.8	4.9	4.9	1.9	1.0	1.9	0.0
問題あり	(n=78)	11.5	1.3	0.0	2.6	0.0	2.6	6.4	0.0	0.0

(6) 事業の経営状況

問5 事業の経営状況についてお答えください。(○は1つ)

○事業の経営状況について、「順調」と「やや順調」を合わせた『順調』は、55.4%となっており、「やや問題あり」と「問題あり」を合わせた『問題あり』は、41.9%となっている。



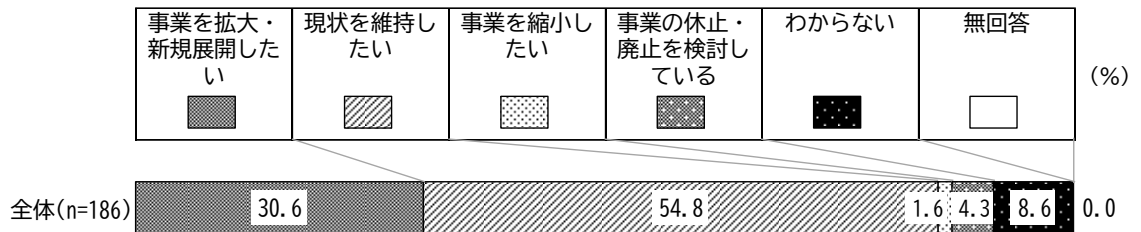
○サービス種別でみると、「順調」と「やや順調」を合わせた『順調』は、居宅介護、訪問系、通所系でそれぞれ54.0%、60.3%、54.3%となっている。

(単位：%)		順調		問題あり		無回答
		順調	やや順調	やや問題あり	問題あり	
全体	(n=186)	6.5	48.9	35.5	6.5	2.7
居宅介護	(n=37)	5.4	48.6	37.8	5.4	2.7
訪問系	(n=58)	8.6	51.7	29.3	8.6	1.7
居住系	(n=14)	7.1	42.9	50.0	0.0	0.0
通所系	(n=46)	4.3	50.0	34.8	8.7	2.2
入所系	(n=9)	0.0	44.4	44.4	0.0	11.1
短期滞在系	(n=8)	12.5	25.0	37.5	12.5	12.5
福祉用具	(n=13)	7.7	53.8	38.5	0.0	0.0

(7) 今後の事業展開の意向

問6 今後(概ね3年間)の事業展開の意向についてお答えください。(○は1つ)

○今後の事業展開の意向については、「現状を維持したい」が54.8%で最も高く、次いで「事業を拡大・新規展開したい」が30.6%となっている。



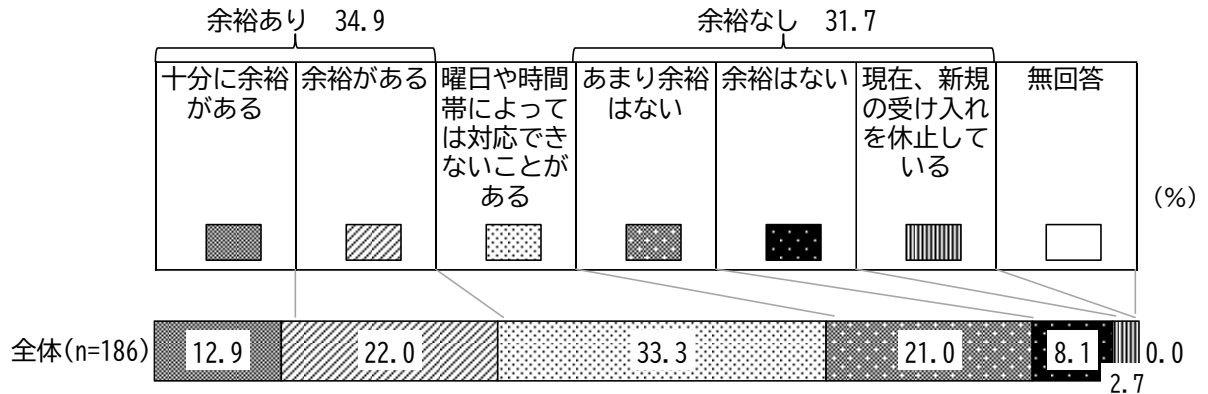
○サービス種別でみると、概ね「現状を維持したい」割合が最も高く、「事業を拡大・新規展開したい」が続いている。なお、福祉用具では「事業を拡大・新規展開したい」意見が多く見られた。

(単位: %)		事業を拡大・新規展開したい	現状を維持したい	事業を縮小したい	事業の休止・廃止を検討している	わからない	無回答
全体	(n=186)	30.6	54.8	1.6	4.3	8.6	0.0
居宅介護	(n=37)	21.6	64.9	5.4	5.4	2.7	0.0
訪問系	(n=58)	36.2	53.4	0.0	5.2	5.2	0.0
居住系	(n=14)	14.3	64.3	0.0	7.1	14.3	0.0
通所系	(n=46)	30.4	54.3	2.2	4.3	8.7	0.0
入所系	(n=9)	11.1	66.7	0.0	0.0	22.2	0.0
短期滞在系	(n=8)	12.5	75.0	0.0	0.0	12.5	0.0
福祉用具	(n=13)	76.9	7.7	0.0	0.0	15.4	0.0

(8) 現在の利用申込の受け入れ状況

問7 現在の利用申込の受け入れ状況について、最も近いものをお答えください。(〇は1つ)

○現在の利用申込の受け入れ状況について、「十分に余裕がある」と「余裕がある」を合わせた『余裕あり』は、34.9%となっており、「あまり余裕はない」と「余裕はない」と「現在、新規の受け入れを休止している」を合わせた『余裕なし』は、31.7%となっている。



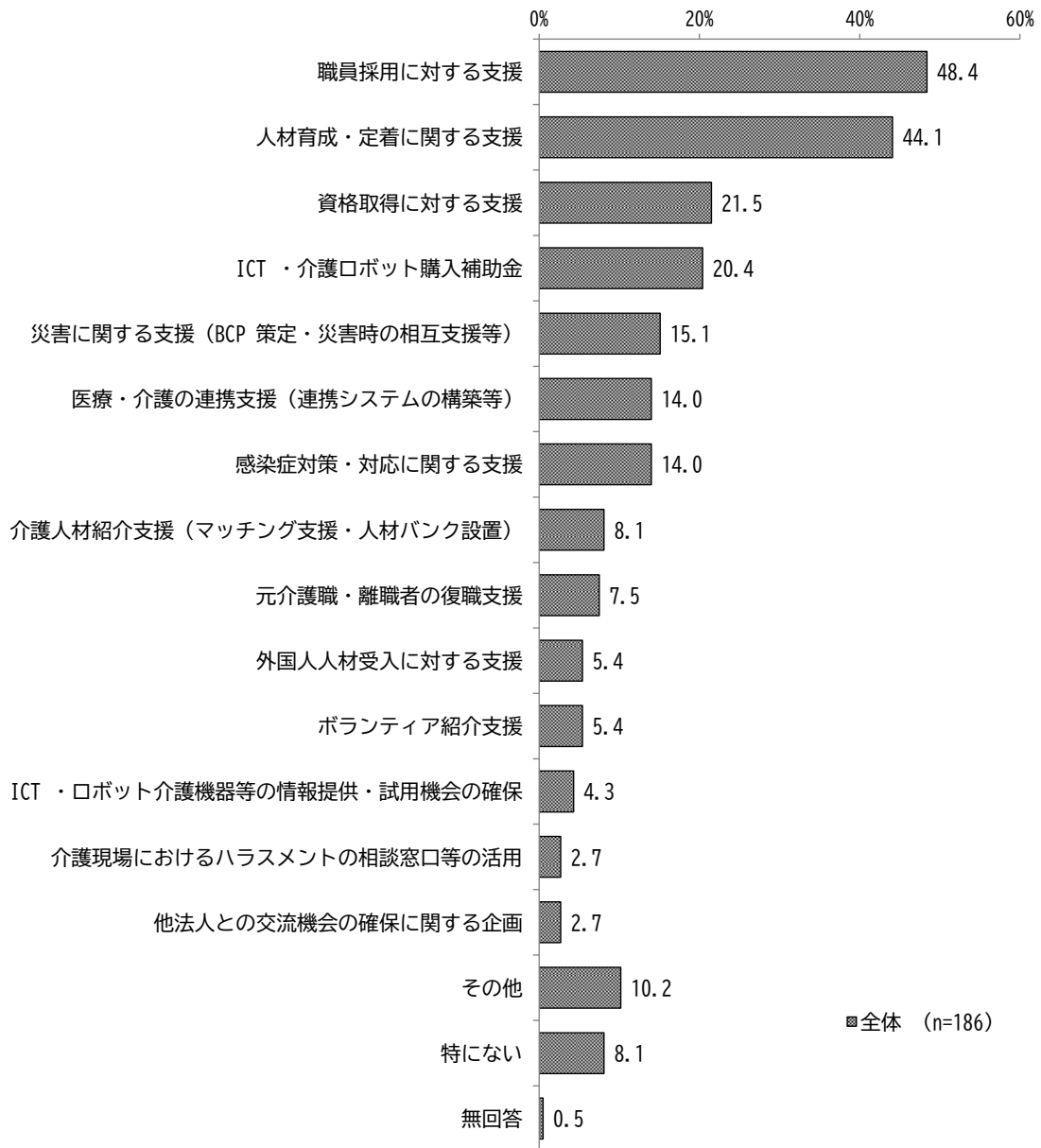
○サービス種別でみると、「曜日や時間帯によっては対応できないことがある」は、訪問系で58.6%となっている。

サービス種別	n	余裕あり			余裕なし			無回答
		十分に余裕がある	余裕がある	曜日や時間帯によっては対応できないことがある	あまり余裕はない	余裕はない	現在、新規の受け入れを休止している	
全体	186	12.9	22.0	33.3	21.0	8.1	2.7	0.0
居宅介護	37	13.5	24.3	16.2	35.1	5.4	5.4	0.0
訪問系	58	8.6	15.5	58.6	8.6	8.6	0.0	0.0
居住系	14	0.0	35.7	14.3	14.3	28.6	7.1	0.0
通所系	46	21.7	21.7	23.9	23.9	4.3	4.3	0.0
入所系	9	11.1	22.2	11.1	33.3	22.2	0.0	0.0
短期滞在系	8	0.0	12.5	75.0	12.5	0.0	0.0	0.0
福祉用具	13	23.1	30.8	15.4	30.8	0.0	0.0	0.0

(9) 行政に期待する支援

問8 事業を安定的・継続的に運営していく上で、行政に期待する支援は何ですか。
(あてはまるもの3つまで○)

○行政に期待する支援については、「職員採用に対する支援」が48.4%で最も高く、次いで「人材育成・定着に関する支援」が44.1%となっている。



○サービス種別でみると、居宅介護では「人材育成・定着に関する支援」(35.1%)が最も高く、訪問系と通所系では「職員採用に関する支援」(それぞれ 56.9%、54.3%)の割合が最も高くなっている。

(単位：%)		職員採用 に対する 支援	人材育 成・定着 に関する 支援	資格取得 に対する 支援	ICT・介 護ロボッ ト購入補 助金	災害に関 する支援 (BCP 策 定・災害 時の相互 支援等)	医療・介 護の連携 支援(連 携システ ムの構築 等)	感染症対 策・対応 に関する 支援	介護人材 紹介支援 (マッチ ング支 援・人材 バンク設 置)	元介護 職・離職 者の復職 支援
全体	(n=186)	48.4	44.1	21.5	20.4	15.1	14.0	14.0	8.1	7.5
居宅介護	(n=37)	21.6	35.1	21.6	32.4	32.4	27.0	16.2	0.0	0.0
訪問系	(n=58)	56.9	44.8	27.6	13.8	15.5	13.8	12.1	12.1	8.6
居住系	(n=14)	64.3	57.1	21.4	28.6	7.1	0.0	7.1	7.1	7.1
通所系	(n=46)	54.3	43.5	21.7	13.0	8.7	17.4	15.2	10.9	8.7
入所系	(n=9)	66.7	44.4	22.2	44.4	11.1	0.0	22.2	11.1	22.2
短期滞在系	(n=8)	50.0	62.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5
福祉用具	(n=13)	30.8	46.2	7.7	15.4	7.7	0.0	15.4	0.0	7.7

(単位：%)		外国人材 受入に 対する 支援	ボラン ティア紹 介支援	ICT・ロ ボット介 護機器等 の情報提 供・試用 機会の確 保	介護現場 における ハラスメ ントの相 談窓口等 の活用	他法人と の交流機 会の確保 に関する 企画	その他	特にな い	無回答
全体	(n=186)	5.4	5.4	4.3	2.7	2.7	10.2	8.1	0.5
居宅介護	(n=37)	0.0	0.0	8.1	10.8	5.4	10.8	13.5	0.0
訪問系	(n=58)	1.7	3.4	1.7	1.7	1.7	6.9	10.3	0.0
居住系	(n=14)	21.4	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0
通所系	(n=46)	6.5	15.2	6.5	0.0	4.3	15.2	0.0	2.2
入所系	(n=9)	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	15.4	0.0

2 人材確保対策について

(1) 職員の確保状況

問9 職員の確保状況についてお答えください。(○は1つ)

○職員（介護支援専門員）の確保状況について、「大幅に不足」と「不足」を合わせた『不足』は、居宅介護で40.5%と高い割合となっている。

不足

(単位：%)		大幅に不足	不足	適正 (充足)	過剰	対象職員 配置なし	無回答
全体	(n=186)	1.6	14.5	32.3	0.0	32.8	18.8
居宅介護	(n=37)	5.4	35.1	56.8	0.0	2.7	0.0
訪問系	(n=58)	0.0	3.4	5.2	0.0	51.7	39.7
居住系	(n=14)	0.0	28.6	71.4	0.0	0.0	0.0
通所系	(n=46)	2.2	10.9	28.3	0.0	45.7	13.0
入所系	(n=9)	0.0	22.2	77.8	0.0	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	0.0	0.0	62.5	0.0	37.5	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	7.7	0.0	0.0	46.2	46.2

○職員（介護職員）の確保状況について、「大幅に不足」と「不足」を合わせた『不足』は、事業所全体で46.2%となっている。

不足

(単位：%)		大幅に不足	不足	適正 (充足)	過剰	対象職員 配置なし	無回答
全体	(n=186)	10.2	36.0	18.8	0.0	21.0	14.0
居宅介護	(n=37)	5.4	2.7	0.0	0.0	51.4	40.5
訪問系	(n=58)	19.0	37.9	6.9	0.0	27.6	8.6
居住系	(n=14)	21.4	50.0	28.6	0.0	0.0	0.0
通所系	(n=46)	4.3	52.2	43.5	0.0	0.0	0.0
入所系	(n=9)	11.1	66.7	22.2	0.0	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	7.7	15.4	0.0	30.8	46.2

○職員（看護職員）の確保状況について、「大幅に不足」と「不足」を合わせた『不足』は、通所系で34.8%、入所系で55.6%、短期滞在系で50.0%となっている。

不足

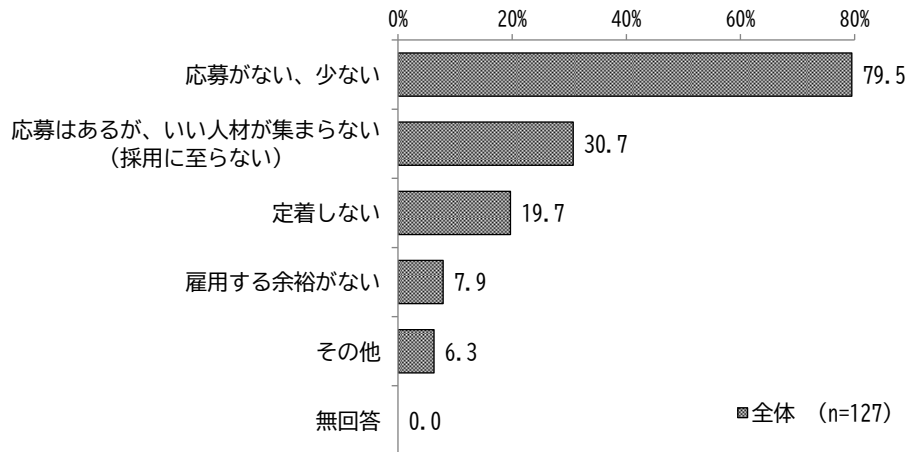
(単位：%)		大幅に不足	不足	適正 (充足)	過剰	対象職員 配置なし	無回答
全体	(n=186)	2.7	18.3	24.7	0.0	28.0	26.3
居宅介護	(n=37)	0.0	0.0	0.0	0.0	54.1	45.9
訪問系	(n=58)	8.6	13.8	19.0	0.0	24.1	34.5
居住系	(n=14)	0.0	0.0	35.7	0.0	50.0	14.3
通所系	(n=46)	0.0	34.8	47.8	0.0	10.9	6.5
入所系	(n=9)	0.0	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	0.0	0.0	0.0	46.2	53.8

(2) 職員確保不足の原因

【問9で「大幅に不足」「不足」の事業所のみ】

問9-2 不足している状況の理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

○職員確保不足の原因については、「応募がない、少ない」が79.5%で最も高く、次いで「応募はあるが、いい人材が集まらない(採用に至らない)」が30.7%となっている。



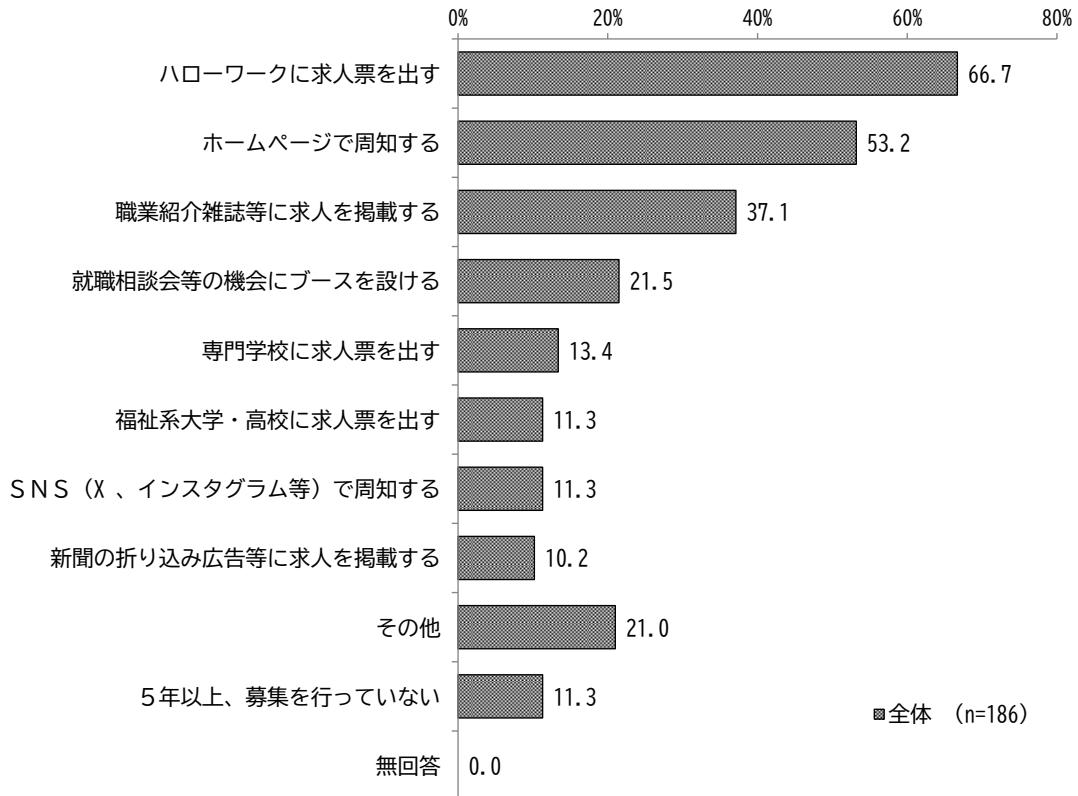
○サービス種別でみると、すべての事業所で「応募がない、少ない」が最も高くなっている。

(単位：%)		応募がない、少ない	応募はあるが、いい人材が集まらない(採用に至らない)	定着しない	雇用する余裕がない	その他	無回答
全体	(n=127)	79.5	30.7	19.7	7.9	6.3	0.0
居宅介護	(n=17)	88.2	23.5	17.6	5.9	11.8	0.0
訪問系	(n=46)	73.9	28.3	13.0	13.0	4.3	0.0
居住系	(n=11)	90.9	36.4	27.3	0.0	18.2	0.0
通所系	(n=30)	76.7	43.3	26.7	6.7	3.3	0.0
入所系	(n=9)	88.9	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
短期滞在系	(n=7)	100.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0
福祉用具	(n=6)	66.7	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0

(3) 職員の募集方法

問10 直近5年間に行った職員の募集方法についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

○直近5年間に行った職員の募集方法については、「ハローワークに求人票を出す」が66.7%で最も高く、次いで「ホームページで周知する」が53.2%となっている。



○サービス種別でみると、概ねすべての事業所で「ハローワークに求人票を出す」が最も高くなっており、次いで「ホームページで周知する」が高い割合となっている。

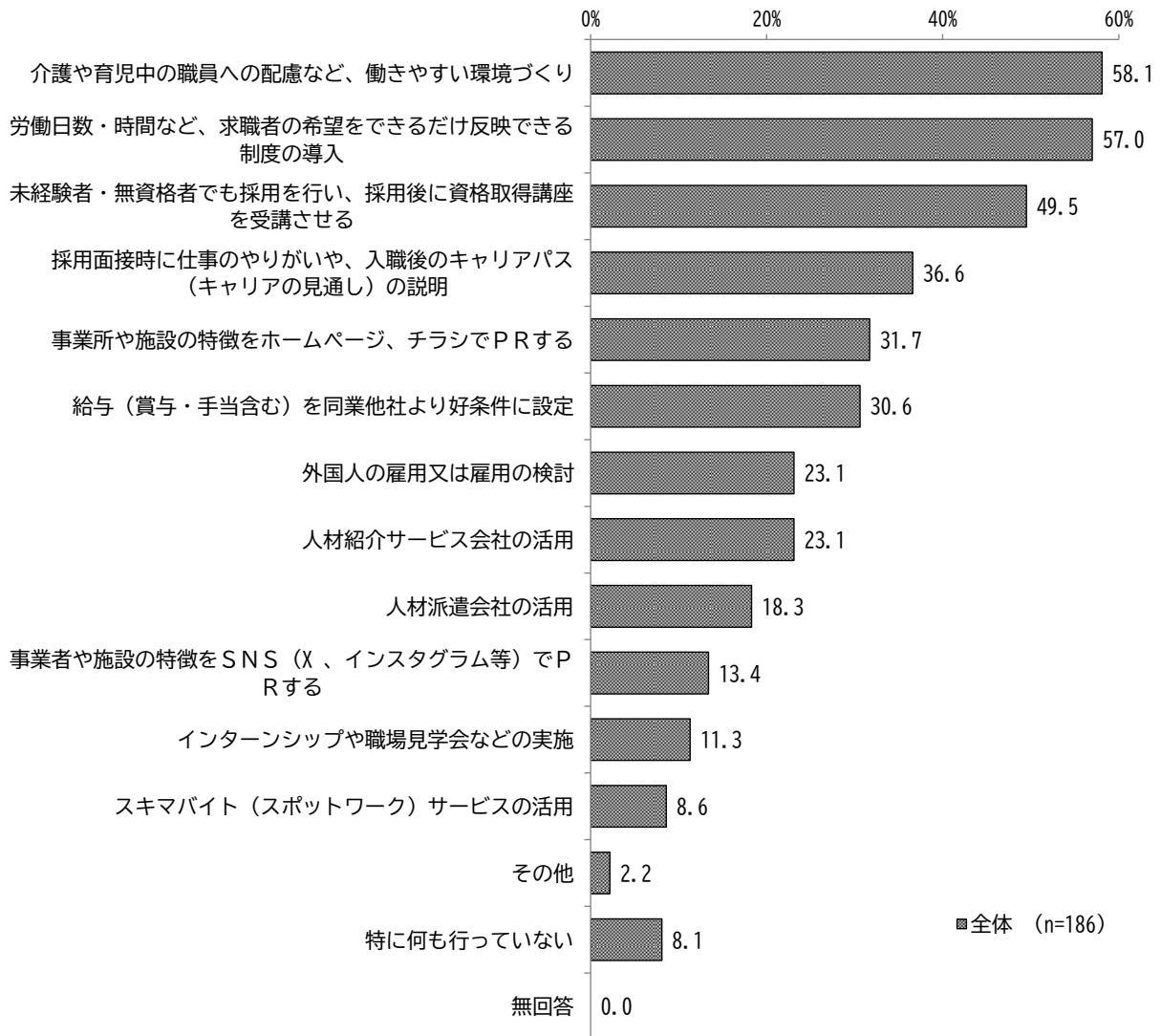
(単位：%)		ハローワークに求人票を出す	ホームページで周知する	職業紹介雑誌等に求人を掲載する	就職相談会等の機会にブースを設ける	専門学校に求人票を出す	福祉系大学・高校に求人票を出す	SNS (X、Instagram等) で周知する	新聞の折り込み広告等に求人を掲載する	その他
全体	(n=186)	66.7	53.2	37.1	21.5	13.4	11.3	11.3	10.2	21.0
居宅介護	(n=37)	48.6	29.7	18.9	5.4	8.1	2.7	2.7	0.0	13.5
訪問系	(n=58)	60.3	44.8	37.9	8.6	8.6	6.9	6.9	6.9	27.6
居住系	(n=14)	92.9	64.3	42.9	42.9	42.9	35.7	7.1	14.3	7.1
通所系	(n=46)	76.1	63.0	45.7	43.5	10.9	13.0	19.6	17.4	21.7
入所系	(n=9)	100.0	100.0	55.6	33.3	33.3	22.2	33.3	22.2	22.2
短期滞在系	(n=8)	87.5	87.5	62.5	37.5	25.0	25.0	25.0	37.5	12.5
福祉用具	(n=13)	46.2	53.8	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.8

(単位：%)		5年以上、募集を行っていない	無回答
全体	(n=186)	11.3	0.0
居宅介護	(n=37)	37.8	0.0
訪問系	(n=58)	6.9	0.0
居住系	(n=14)	0.0	0.0
通所系	(n=46)	0.0	0.0
入所系	(n=9)	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	0.0	0.0
福祉用具	(n=13)	23.1	0.0

(4) 人材確保のための取り組み

問 11 貴事業所で行っている新規人材の確保のための取り組みについてお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

○新規人材の確保のために行っている取り組みについては、「介護や育児中の職員への配慮など、働きやすい環境づくり」が 58.1%で最も高く、次いで「労働日数・時間など、求職者の希望をできるだけ反映できる制度の導入」が 57.0%となっている。



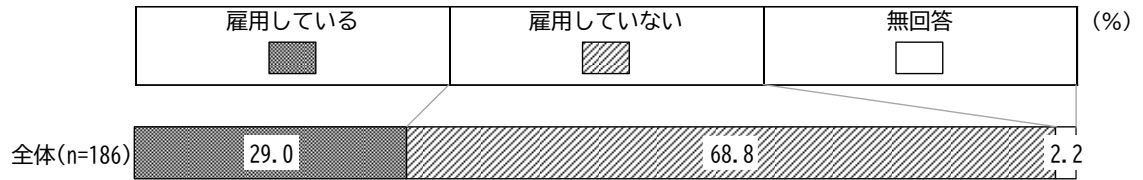
○サービス種別でみると、居宅介護では「介護や育児中の職員への配慮など、働きやすい環境づくり」と「労働日数・時間など、求職者の希望をできるだけ反映できる制度の導入」が共に 43.2%で最も高く、訪問系では「労働日数・時間など、求職者の希望をできるだけ反映できる制度の導入」が 72.4%で、通所系では「未経験者・無資格者でも採用を行い、採用後に資格取得講座を受講させる」が 73.9%で最も高くなっている。

(単位：%)		介護や育児中の職員への配慮など、働きやすい環境づくり	労働日数・時間など、求職者の希望をできるだけ反映できる制度の導入	未経験者・無資格者でも採用を行い、採用後に資格取得講座を受講させる	採用面接時に仕事のやりがいや、入職後のキャリアパス（キャリアの見通し）の説明	事業所や施設の特徴をホームページ、チラシでPRする	給与（賞与・手当含む）を同業他社より好条件に設定	外国人の雇用又は雇用の検討	人材紹介サービス会社の活用	人材派遣会社の活用
全体	(n=186)	58.1	57.0	49.5	36.6	31.7	30.6	23.1	23.1	18.3
居宅介護	(n=37)	43.2	43.2	21.6	27.0	18.9	29.7	2.7	5.4	2.7
訪問系	(n=58)	60.3	72.4	32.8	27.6	29.3	36.2	6.9	25.9	10.3
居住系	(n=14)	64.3	35.7	64.3	71.4	21.4	21.4	50.0	21.4	28.6
通所系	(n=46)	65.2	58.7	73.9	45.7	37.0	28.3	41.3	32.6	37.0
入所系	(n=9)	66.7	33.3	77.8	33.3	77.8	22.2	77.8	44.4	44.4
短期滞在系	(n=8)	62.5	37.5	75.0	37.5	50.0	25.0	50.0	37.5	25.0
福祉用具	(n=13)	46.2	69.2	61.5	30.8	23.1	38.5	0.0	7.7	0.0
(単位：%)		事業者や施設の特徴をSNS(X、Instagram等)でPRする	インターンシップや職場見学会などの実施	スキマバイト(スポットワーク)サービスの活用	その他	特に何も行ってない	無回答			
全体	(n=186)	13.4	11.3	8.6	2.2	8.1	0.0			
居宅介護	(n=37)	8.1	8.1	0.0	5.4	29.7	0.0			
訪問系	(n=58)	13.8	5.2	3.4	1.7	5.2	0.0			
居住系	(n=14)	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0			
通所系	(n=46)	8.7	13.0	21.7	2.2	2.2	0.0			
入所系	(n=9)	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0			
短期滞在系	(n=8)	37.5	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0			
福祉用具	(n=13)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

(5) 外国人人材の受け入れ

問 11-2 現在、外国人の介護職員を雇用していますか。(○は1つ)

○外国人の介護職員の雇用について、「雇用している」は、29.0%、「雇用していない」は、68.8%となっている。



○サービス種別でみると、「雇用している」は、居住系で78.6%、入所系で88.9%となっている。

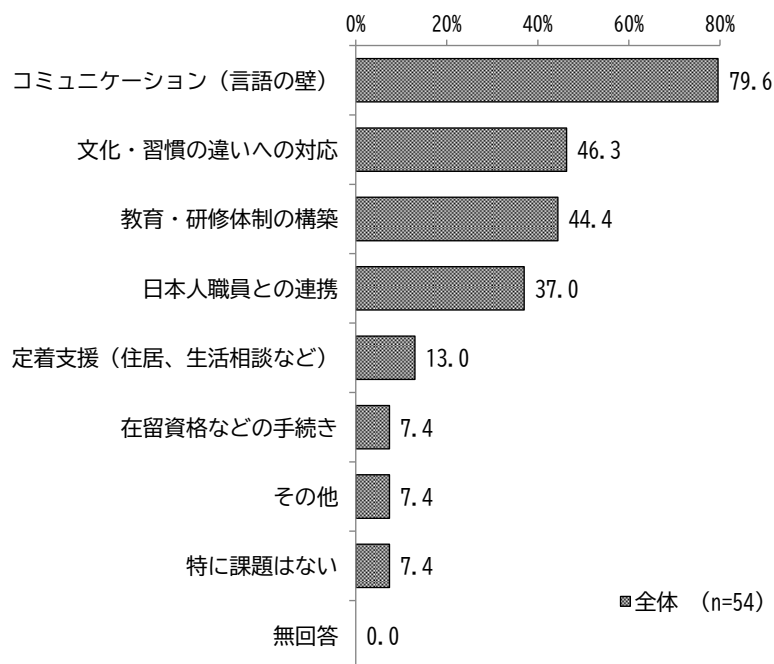
(単位：%)		雇用している	雇用していない	無回答
全 体	(n=186)	29.0	68.8	2.2
居宅介護	(n=37)	0.0	94.6	5.4
訪問系	(n=58)	12.1	87.9	0.0
居住系	(n=14)	78.6	14.3	7.1
通所系	(n=46)	47.8	52.2	0.0
入所系	(n=9)	88.9	11.1	0.0
短期滞在系	(n=8)	62.5	37.5	0.0
福祉用具	(n=13)	7.7	92.3	0.0

(6) 外国人の介護職員を雇用する上での課題

【問 11-2 で「雇用している」の事業所のみ】

問 11-3 外国人の介護職員を雇用する上での課題は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

○外国人の介護職員を雇用する上での課題については、「コミュニケーション（言語の壁）」が79.6%で最も高く、次いで「文化・習慣の違いへの対応」が46.3%となっている。

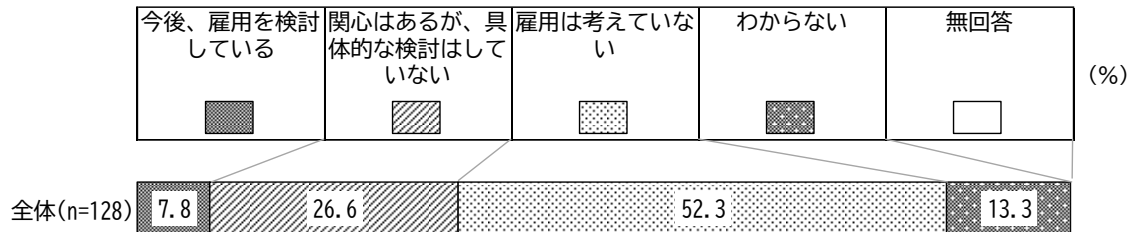


(7) 外国人の介護職員雇用の意向

【問 11-2で「雇用していない」の事業所のみ】

問 11-4 今後、外国人の介護職員を雇用したいと思いますか。(○は1つ)

○外国人の介護職員雇用について、「雇用は考えていない」が52.3%で最も高く、次いで「関心はあるが、具体的な検討はしていない」が26.6%となっている。



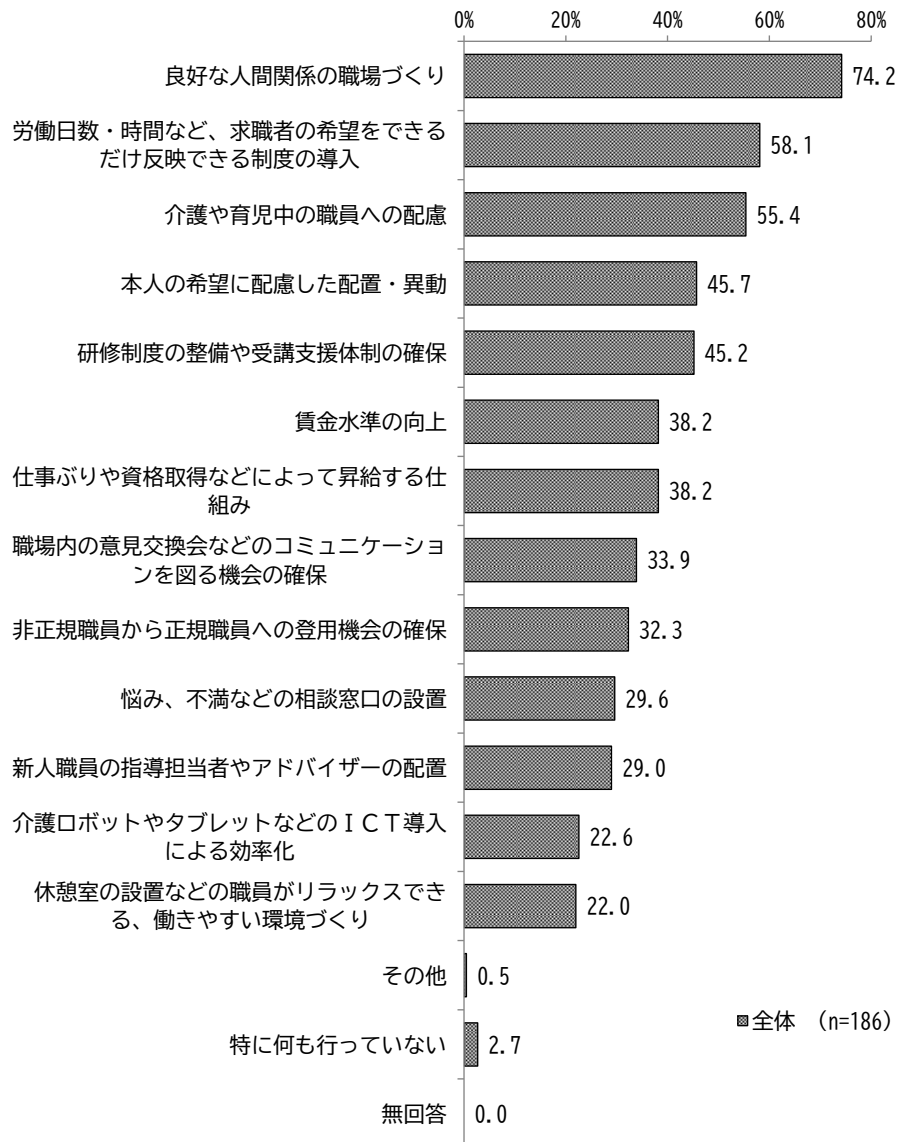
○サービス種別でみると、訪問系、通所系で「雇用は考えていない」割合が最も高くなっている。

(単位：%)		今後、雇用を検討している	関心はあるが、具体的な検討はしていない	雇用は考えていない	わからない	無回答
全体	(n=128)	7.8	26.6	52.3	13.3	0.0
居宅介護	(n=35)	0.0	17.1	62.9	20.0	0.0
訪問系	(n=51)	3.9	29.4	54.9	11.8	0.0
居住系	(n=2)	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
通所系	(n=24)	20.8	33.3	37.5	8.3	0.0
入所系	(n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短期滞在系	(n=3)	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
福祉用具	(n=12)	8.3	16.7	58.3	16.7	0.0

(8) 早期離職の防止や定着促進のための取り組み

問 12 貴事業所で行っている職員の早期離職の防止や定着促進のための取り組みについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

○早期離職の防止や定着促進のための取り組みについては、「良好な人間関係の職場づくり」が74.2%で最も高く、次いで「労働日数・時間など、求職者の希望をできるだけ反映できる制度の導入」が58.1%となっている。



○サービス種別でみると、入所系を除くすべての事業所において、「良好な人間関係の職場づくり」が最も高くなっている。

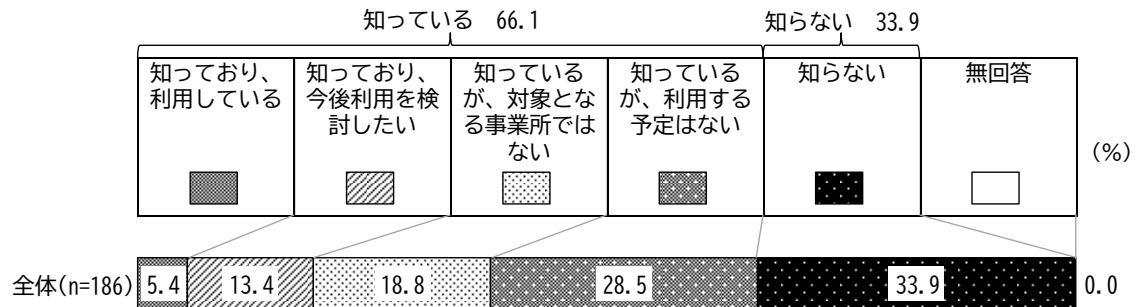
(単位：%)		良好な人間関係の職場づくり	労働日数・時間など、求職者の希望をできるだけ反映できる制度の導入	介護や育児中の職員への配慮	本人の希望に配慮した配置・異動	研修制度の整備や受講支援体制の確保	賃金水準の向上	仕事ぶりや資格取得などによって昇給する仕組み	職場内の意見交換会などのコミュニケーションを図る機会の確保	非正規職員から正規職員への登用機会の確保
全体	(n=186)	74.2	58.1	55.4	45.7	45.2	38.2	38.2	33.9	32.3
居宅介護	(n=37)	67.6	48.6	43.2	37.8	43.2	29.7	29.7	27.0	13.5
訪問系	(n=58)	79.3	63.8	60.3	51.7	41.4	41.4	34.5	44.8	34.5
居住系	(n=14)	85.7	50.0	64.3	50.0	64.3	28.6	42.9	21.4	50.0
通所系	(n=46)	71.7	65.2	58.7	45.7	39.1	43.5	41.3	32.6	39.1
入所系	(n=9)	66.7	44.4	88.9	44.4	77.8	44.4	66.7	11.1	44.4
短期滞在系	(n=8)	75.0	25.0	62.5	37.5	75.0	25.0	62.5	12.5	62.5
福祉用具	(n=13)	69.2	69.2	15.4	38.5	23.1	38.5	23.1	46.2	0.0

(単位：%)		悩み、不満などの相談窓口の設置	新人職員の指導担当者やアドバイザーの配置	介護ロボットやタブレットなどのICT導入による効率化	休憩室の設置などの職員がリラックスできる、働きやすい環境づくり	その他	特に何も行ってない	無回答
全体	(n=186)	29.6	29.0	22.6	22.0	0.5	2.7	0.0
居宅介護	(n=37)	27.0	21.6	18.9	13.5	2.7	8.1	0.0
訪問系	(n=58)	29.3	20.7	13.8	25.9	0.0	1.7	0.0
居住系	(n=14)	42.9	50.0	42.9	21.4	0.0	0.0	0.0
通所系	(n=46)	32.6	26.1	19.6	21.7	0.0	0.0	0.0
入所系	(n=9)	33.3	66.7	44.4	22.2	0.0	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	25.0	75.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0
福祉用具	(n=13)	7.7	15.4	23.1	23.1	0.0	7.7	0.0

(9) 介護職員宿舎借り上げ支援事業の認知度

問 13 荒川区や都が実施している「介護職員宿舎借り上げ支援事業」を知っていますか。(○は1つ)

○介護職員宿舎借り上げ支援事業の認知度について、「知っており、利用している」と「知っており、今後利用を検討したい」と「知っているが、対象となる事業所ではない」と「知っているが、利用する予定はない」を合わせた『知っている』は、66.1%となっており、「知らない」は33.9%となっている。



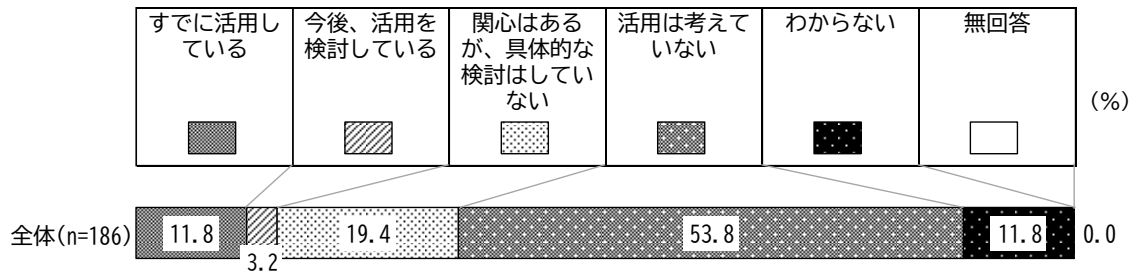
○サービス種別でみると、「知らない」は、訪問系で41.4%、通所系で32.6%となっている。

(単位: %)		知っている				知らない	無回答
		知っており、利用している	知っており、今後利用を検討したい	知っているが、対象となる事業所ではない	知っているが、利用する予定はない		
全体	(n=186)	5.4	13.4	18.8	28.5	33.9	0.0
居宅介護	(n=37)	2.7	5.4	40.5	24.3	27.0	0.0
訪問系	(n=58)	1.7	10.3	13.8	32.8	41.4	0.0
居住系	(n=14)	0.0	28.6	14.3	28.6	28.6	0.0
通所系	(n=46)	6.5	19.6	15.2	26.1	32.6	0.0
入所系	(n=9)	33.3	11.1	11.1	22.2	22.2	0.0
短期滞在系	(n=8)	12.5	25.0	0.0	37.5	25.0	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	7.7	15.4	30.8	46.2	0.0

(10) スキマバイト（スポットワーク）の活用に対する考え

問 14 貴事業所では、短時間・単発の業務で人材を雇用する「スキマバイト（スポットワーク）」の活用について、どのようにお考えですか。（○は1つ）

○スキマバイト（スポットワーク）の活用に対する考えについては、「活用は考えていない」が 53.8% で最も高く、次いで「関心はあるが、具体的な検討はしていない」が 19.4% となっている。



○サービス種別でみると、「すでに活用している」は、居住系で 14.3%、通所系で 26.1%、短期滞在系が 25.0% となっている。

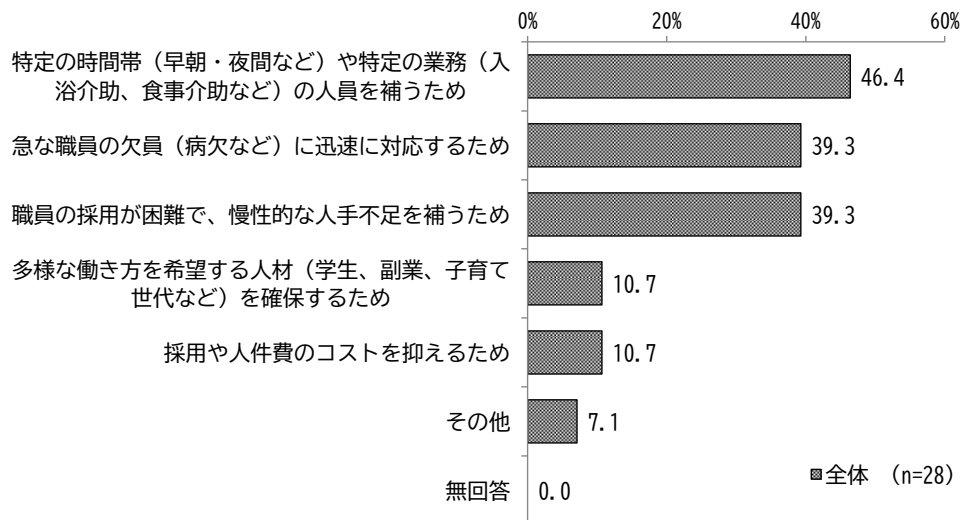
(単位：%)		すでに活用している	今後、活用を検討している	関心はあるが、具体的な検討はしていない	活用は考えていない	わからない	無回答
全 体	(n=186)	11.8	3.2	19.4	53.8	11.8	0.0
居宅介護	(n=37)	0.0	0.0	2.7	70.3	27.0	0.0
訪問系	(n=58)	6.9	3.4	15.5	67.2	6.9	0.0
居住系	(n=14)	14.3	7.1	28.6	42.9	7.1	0.0
通所系	(n=46)	26.1	6.5	32.6	28.3	6.5	0.0
入所系	(n=9)	11.1	0.0	22.2	66.7	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	25.0	0.0	25.0	37.5	12.5	0.0
福祉用具	(n=13)	7.7	0.0	23.1	46.2	23.1	0.0

(11) スキマバイト（スポットワーク）を活用する理由

【問 14 で「すでに活用している」「今後、活用を検討している」の事業所のみ】

問 14-2 活用する（または、したいと考える）主な理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

○スキマバイト（スポットワーク）を活用する理由については、「特定の時間帯（早朝・夜間など）や特定の業務（入浴介助、食事介助など）の人員を補うため」が 46.4%で最も高く、次いで「急な職員の欠員（病欠など）に迅速に対応するため」、「職員の採用が困難で、慢性的な人手不足を補うため」が共に 39.3%となっている。



○サービス種別でみると、以下のとおりとなっている。

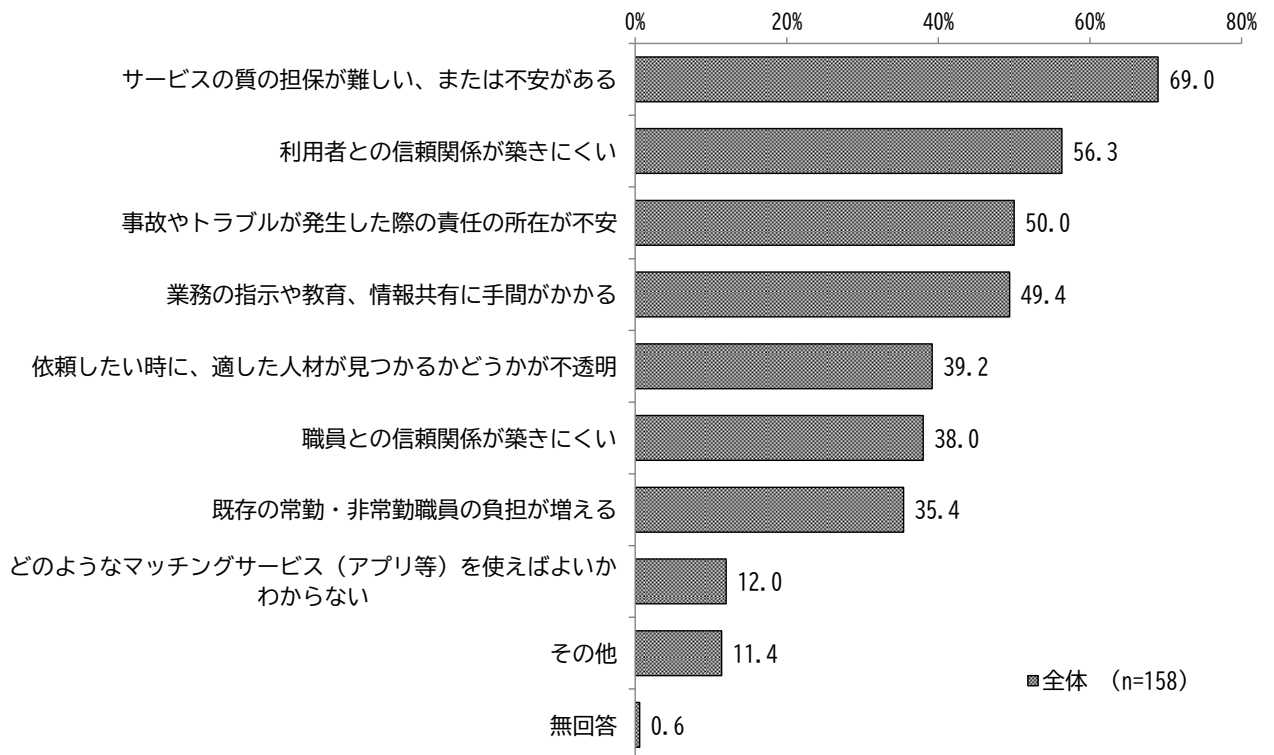
(単位：%)		特定の時間帯（早朝・夜間など）や特定の業務（入浴介助、食事介助など）の人員を補うため	急な職員の欠員（病欠など）に迅速に対応するため	職員の採用が困難で、慢性的な人手不足を補うため	多様な働き方を希望する人材（学生、副業、子育て世代など）を確保するため	採用や人件費のコストを抑えるため	その他	無回答
全体	(n=28)	46.4	39.3	39.3	10.7	10.7	7.1	0.0
居宅介護	(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
訪問系	(n=6)	50.0	50.0	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0
居住系	(n=3)	33.3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
通所系	(n=15)	60.0	40.0	40.0	6.7	13.3	6.7	0.0
入所系	(n=1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短期滞在系	(n=2)	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
福祉用具	(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

(12) スキマバイト（スポットワーク）活用の課題や懸念点

【問 14 で「関心はあるが、具体的な検討はしていない」「活用は考えていない」「わからない」の事業所のみ】

問 14-3 「スキマバイト（スポットワーク）」を活用する上での課題や、活用に踏み切れない理由・懸念点は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

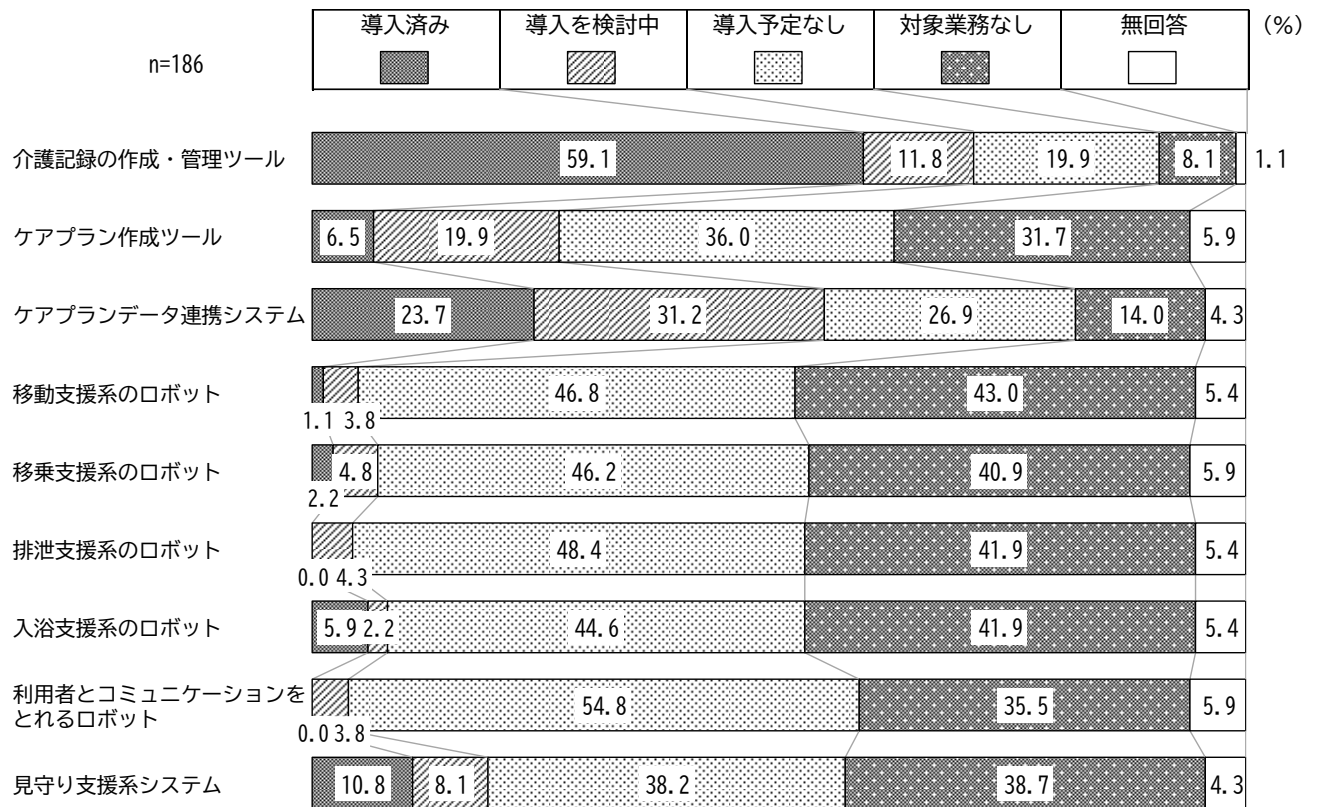
○スキマバイト（スポットワーク）活用の課題や懸念点については、「サービスの質の担保が難しい、または不安がある」が 69.0%で最も高く、次いで「利用者との信頼関係が築きにくい」が 56.3%となっている。



(13) ICT機器・介護ロボットの導入状況

問 15 以下のICT機器・介護ロボットの導入状況についてお答えください。(それぞれ〇は1つ)

○ICT機器・介護ロボットの導入状況について、「介護記録の作成・管理ツール」は「導入済み」が59.1%となっており、「ケアプランデータ連携システム」は「導入済」が23.7%、「導入を検討中」が31.2%となっている。「ケアプラン作成ツール」は「導入済」が6.5%、「導入を検討中」が19.9%となっている。また、各種ロボットは「導入予定なし」が4割台半ば～5割台半ばと最も高い割合となっている。



○サービス種別でみると、以下のとおりとなっている。

【介護記録の作成・管理ツール】

(単位：%)	導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答
全体 (n=186)	59.1	11.8	19.9	8.1	1.1
居宅介護 (n=37)	40.5	18.9	24.3	16.2	0.0
訪問系 (n=58)	56.9	8.6	20.7	10.3	3.4
居住系 (n=14)	71.4	0.0	28.6	0.0	0.0
通所系 (n=46)	69.6	10.9	15.2	4.3	0.0
入所系 (n=9)	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
短期滞在系 (n=8)	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0
福祉用具 (n=13)	53.8	7.7	30.8	7.7	0.0

【ケアプラン作成ツール】

(単位：%)		導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答
全体	(n=186)	6.5	19.9	36.0	31.7	5.9
居宅介護	(n=37)	0.0	32.4	67.6	0.0	0.0
訪問系	(n=58)	1.7	12.1	20.7	53.4	12.1
居住系	(n=14)	7.1	14.3	64.3	7.1	7.1
通所系	(n=46)	10.9	23.9	23.9	34.8	6.5
入所系	(n=9)	22.2	33.3	44.4	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	25.0	12.5	50.0	12.5	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	7.7	15.4	76.9	0.0

【ケアプランデータ連携システム】

(単位：%)		導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答
全体	(n=186)	23.7	31.2	26.9	14.0	4.3
居宅介護	(n=37)	24.3	35.1	40.5	0.0	0.0
訪問系	(n=58)	22.4	24.1	24.1	20.7	8.6
居住系	(n=14)	35.7	7.1	35.7	14.3	7.1
通所系	(n=46)	28.3	30.4	21.7	15.2	4.3
入所系	(n=9)	11.1	66.7	22.2	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	12.5	62.5	12.5	12.5	0.0
福祉用具	(n=13)	15.4	30.8	23.1	30.8	0.0

【移動支援系のロボット】

(単位：%)		導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答
全体	(n=186)	1.1	3.8	46.8	43.0	5.4
居宅介護	(n=37)	0.0	0.0	8.1	86.5	5.4
訪問系	(n=58)	0.0	0.0	44.8	48.3	6.9
居住系	(n=14)	0.0	0.0	85.7	7.1	7.1
通所系	(n=46)	0.0	4.3	71.7	17.4	6.5
入所系	(n=9)	11.1	22.2	66.7	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	12.5	25.0	50.0	12.5	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	7.7	15.4	76.9	0.0

【移乗支援系のロボット】

(単位：%)		導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答
全体	(n=186)	2.2	4.8	46.2	40.9	5.9
居宅介護	(n=37)	0.0	0.0	8.1	86.5	5.4
訪問系	(n=58)	0.0	1.7	44.8	46.6	6.9
居住系	(n=14)	7.1	0.0	78.6	7.1	7.1
通所系	(n=46)	2.2	4.3	71.7	15.2	6.5
入所系	(n=9)	11.1	33.3	55.6	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	12.5	25.0	62.5	0.0	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	7.7	15.4	69.2	7.7

【排泄支援系のロボット】

(単位：%)		導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答
全体	(n=186)	0.0	4.3	48.4	41.9	5.4
居宅介護	(n=37)	0.0	0.0	8.1	86.5	5.4
訪問系	(n=58)	0.0	0.0	44.8	48.3	6.9
居住系	(n=14)	0.0	0.0	85.7	7.1	7.1
通所系	(n=46)	0.0	4.3	73.9	15.2	6.5
入所系	(n=9)	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	7.7	15.4	76.9	0.0

【入浴支援系のロボット】

(単位：%)		導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答
全体	(n=186)	5.9	2.2	44.6	41.9	5.4
居宅介護	(n=37)	0.0	0.0	8.1	86.5	5.4
訪問系	(n=58)	0.0	0.0	43.1	50.0	6.9
居住系	(n=14)	7.1	0.0	85.7	0.0	7.1
通所系	(n=46)	4.3	2.2	71.7	15.2	6.5
入所系	(n=9)	44.4	11.1	44.4	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	50.0	12.5	37.5	0.0	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	7.7	15.4	76.9	0.0

【利用者とのコミュニケーションをとれるロボット】

(単位：%)		導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答
全体	(n=186)	0.0	3.8	54.8	35.5	5.9
居宅介護	(n=37)	0.0	0.0	21.6	73.0	5.4
訪問系	(n=58)	0.0	0.0	48.3	43.1	8.6
居住系	(n=14)	0.0	0.0	85.7	7.1	7.1
通所系	(n=46)	0.0	8.7	73.9	10.9	6.5
入所系	(n=9)	0.0	11.1	88.9	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	0.0	12.5	87.5	0.0	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	7.7	30.8	61.5	0.0

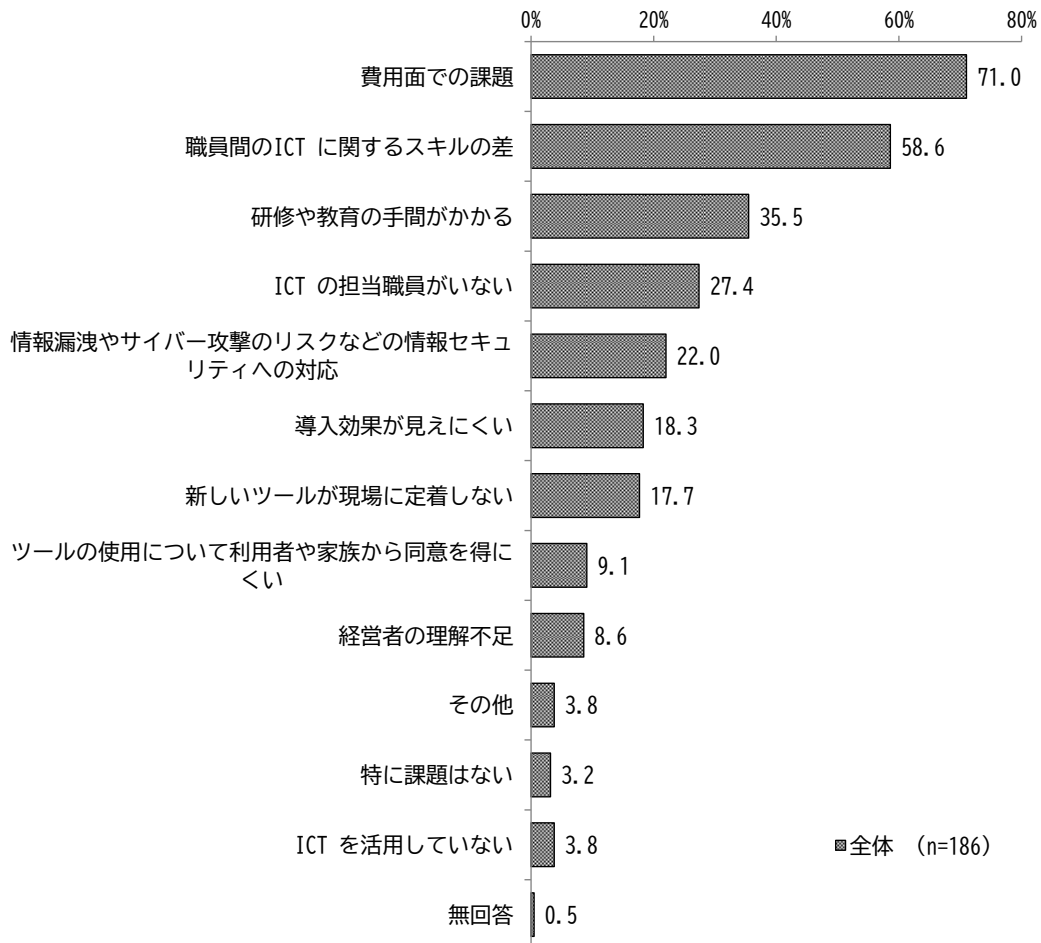
【見守り支援系システム】

(単位：%)		導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答
全体	(n=186)	10.8	8.1	38.2	38.7	4.3
居宅介護	(n=37)	2.7	2.7	16.2	73.0	5.4
訪問系	(n=58)	1.7	0.0	36.2	55.2	6.9
居住系	(n=14)	28.6	14.3	57.1	0.0	0.0
通所系	(n=46)	8.7	15.2	63.0	8.7	4.3
入所系	(n=9)	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	50.0	12.5	37.5	0.0	0.0
福祉用具	(n=13)	7.7	0.0	23.1	69.2	0.0

(14) ICT機器やAIツールを導入・活用する上での課題

問 15-2 ICT機器やAIツールを導入・活用する上での課題についてお伺いします。
(あてはまるものすべてに○)

○ICT機器やAIツールを導入・活用する上での課題については、「費用面での課題」が71.0%で最も高く、次いで「職員間のICTに関するスキルの差」が58.6%となっている。



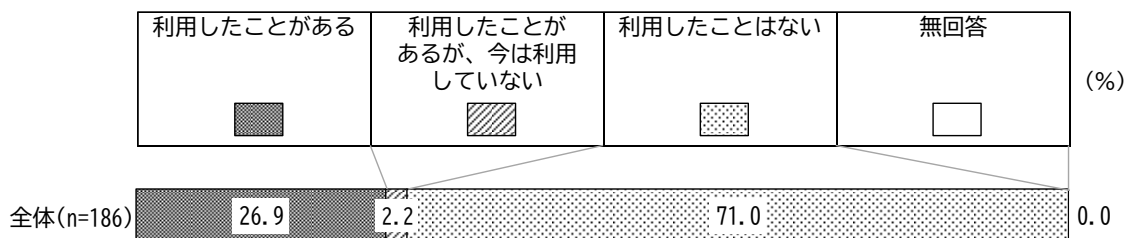
○サービス種別でみると、居宅介護を除くすべての事業所において、「費用面での課題」が最も高くなっている。

(単位：%)		費用面での課題	職員間のICTに関するスキルの差	研修や教育の時間がかかる	ICTの担当職員がいない	情報漏洩やサイバー攻撃などの情報セキュリティへの対応	導入効果が見えにくい	新しいツールが現場に定着しない	ツールの使用について利用者や家族から同意を得にくい	経営者の理解不足
全体	(n=186)	71.0	58.6	35.5	27.4	22.0	18.3	17.7	9.1	8.6
居宅介護	(n=37)	56.8	67.6	27.0	43.2	32.4	16.2	18.9	13.5	16.2
訪問系	(n=58)	67.2	55.2	36.2	24.1	15.5	17.2	15.5	10.3	10.3
居住系	(n=14)	92.9	50.0	57.1	7.1	7.1	21.4	14.3	14.3	14.3
通所系	(n=46)	78.3	63.0	39.1	30.4	23.9	23.9	21.7	8.7	4.3
入所系	(n=9)	88.9	44.4	33.3	11.1	33.3	11.1	33.3	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	75.0	62.5	25.0	12.5	12.5	25.0	25.0	0.0	0.0
福祉用具	(n=13)	61.5	53.8	30.8	30.8	23.1	7.7	0.0	0.0	0.0
(単位：%)		その他	特に課題はない	ICTを活用していない	無回答					
全体	(n=186)	3.8	3.2	3.8	0.5					
居宅介護	(n=37)	2.7	2.7	5.4	2.7					
訪問系	(n=58)	5.2	1.7	5.2	0.0					
居住系	(n=14)	0.0	0.0	0.0	0.0					
通所系	(n=46)	2.2	4.3	2.2	0.0					
入所系	(n=9)	0.0	0.0	11.1	0.0					
短期滞在系	(n=8)	12.5	0.0	0.0	0.0					
福祉用具	(n=13)	7.7	15.4	0.0	0.0					

(15) ICT導入に関する補助金や支援事業の利用状況

問 15-3(1) これまでに、国・都・区が実施する ICT 導入に関する補助金や支援事業を利用したことがありますか。(○は1つ)

○ICT導入に関する補助金や支援事業の利用状況については、「利用したことはない」が71.0%で最も高く、次いで「利用したことがある」が26.9%となっている。

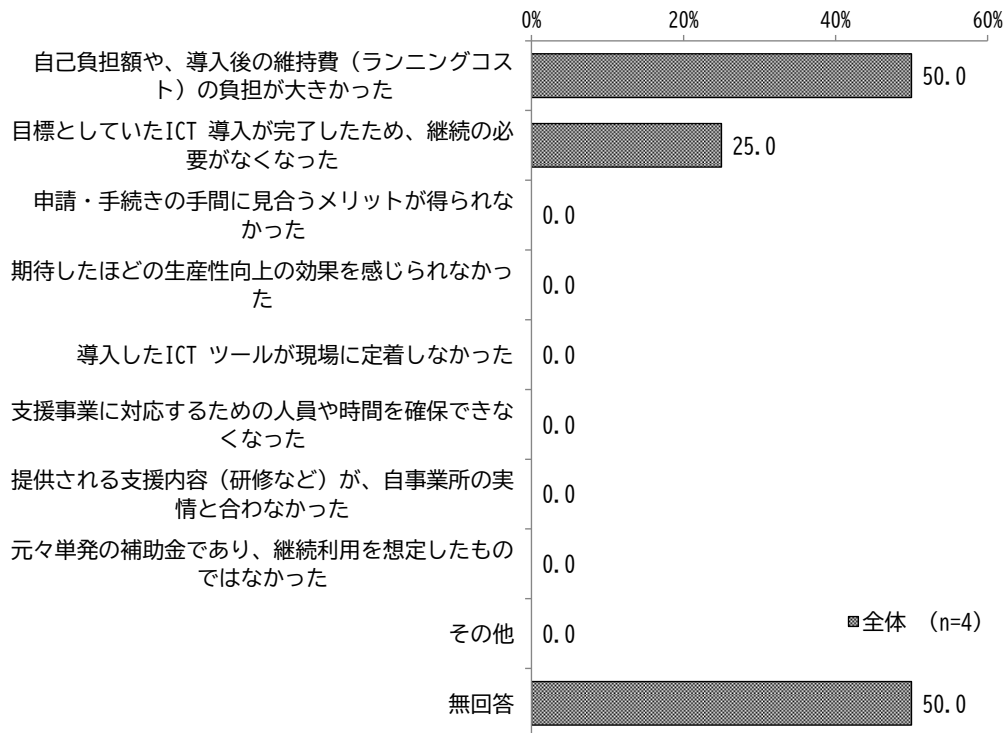


(16) ICT導入に関する補助金や支援事業を利用していない理由

【問 15-3(1)で「利用したことがあるが、今は利用していない」の事業所のみ】

問 15-3(1)-2 利用していない理由として当てはまるものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

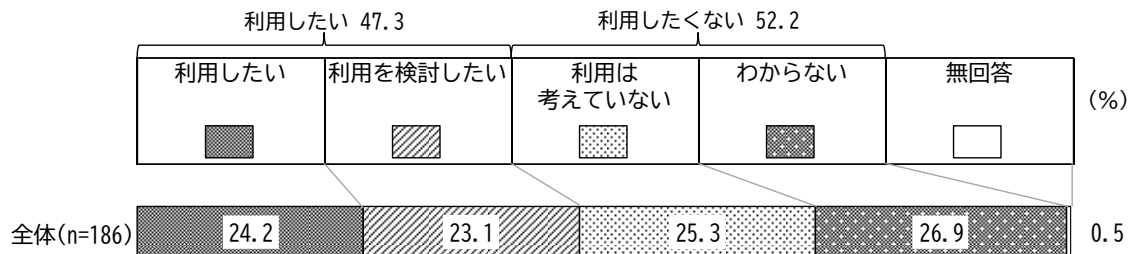
○ ICT導入に関する補助金や支援事業を利用していない理由については、「自己負担額や、導入後の維持費（ランニングコスト）の負担が大きかった」、「目標としていた ICT 導入が完了したため、継続の必要がなくなった」などの意見がみられた。



(17) 補助金や支援事業の利用意向

問 15-3(2) 今後、区が実施する補助金やコンサルティング等の支援事業を利用したいと思いますか。
(○は1つ)

○補助金や支援事業の利用意向については、「わからない」が26.9%で最も高く、次いで「利用は考えていない」が25.3%となっている。

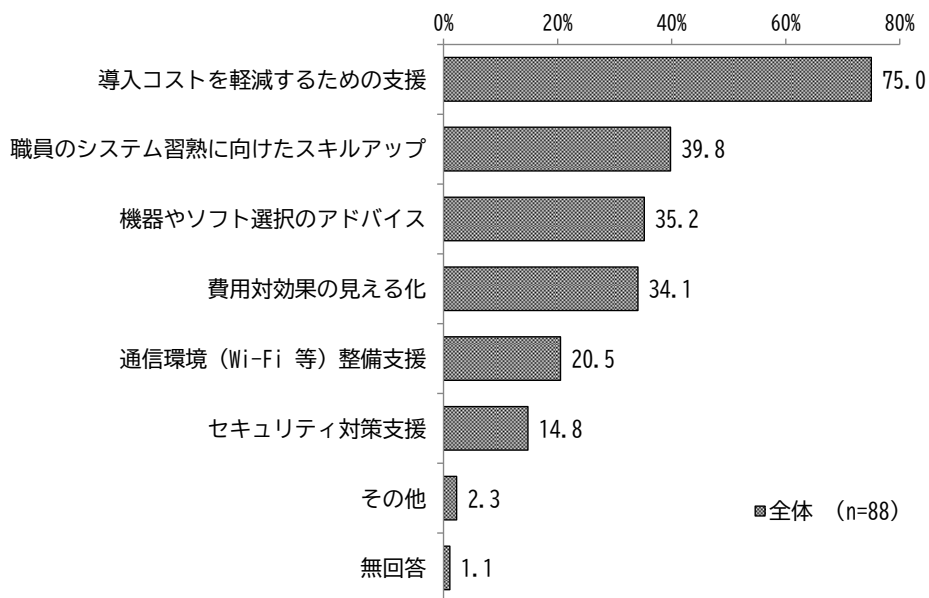


(18) 支援を期待する部分

【問 15-3(2)で「利用したい」「利用を検討したい」の事業所のみ】

問 15-4 どのような部分に補助金やコンサルティング等の支援を期待しますか。
(あてはまるものすべてに○)

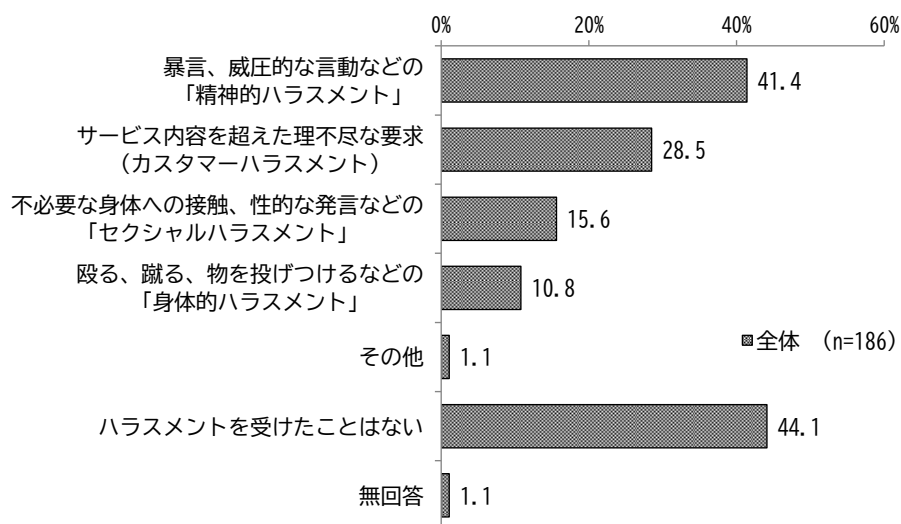
○補助金やコンサルティング等支援については、「導入コストを軽減するための支援」が75.0%で最も高く、次いで「職員のシステム習熟に向けたスキルアップ」が39.8%となっている。



(19) 過去1年間のハラスメントの発生状況

問 16 過去1年間に、利用者やその家族から、職員がハラスメントを受けたことがありますか。受けたことのあるハラスメントはどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

○過去1年間のハラスメントの発生状況については、「ハラスメントを受けたことはない」が44.1%で最も高く、次いで「暴言、威圧的な言動などの「精神的ハラスメント」」が41.4%、「サービス内容を超えた理不尽な要求（カスタマーハラスメント）」が28.5%となっている。



○サービス種別でみると、「暴言、威圧的な言動などの「精神的ハラスメント」」、「サービス内容を超えた理不尽な要求（カスタマーハラスメント）」、「不必要な身体への接触、性的な発言などの「セクシャルハラスメント」」、「殴る、蹴る、物を投げつけるなどの「身体的ハラスメント」」、「その他」を合わせた『ハラスメントを受けたことがある』は、居宅介護で70.3%、訪問系で53.5%、居住系で50.0%、通所系で52.2%、入所系で66.7%、短期滞在系で37.5%、福祉用具で30.8%となっている。

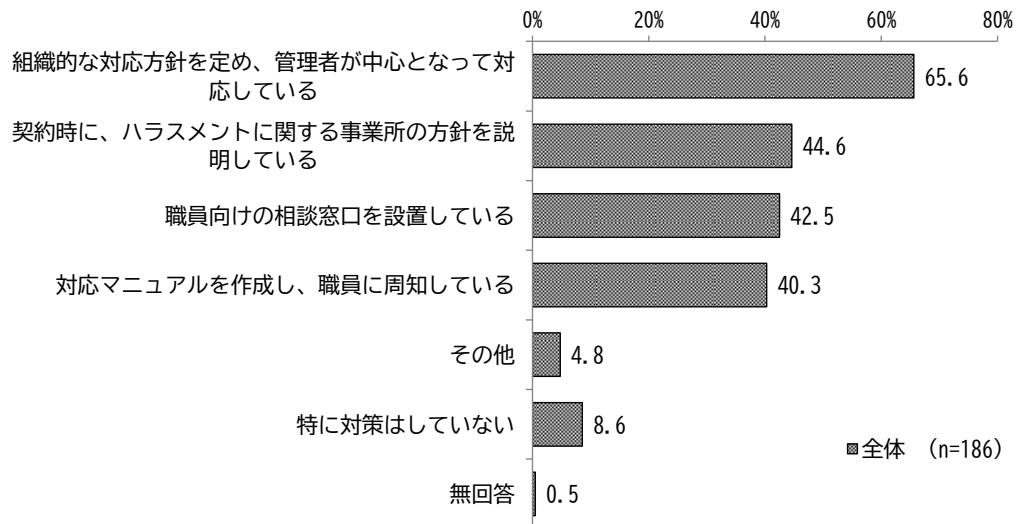
ハラスメントを受けたことがある

(単位：%)		ハラスメントを受けたことがある					ハラスメントを受けたことはない	無回答
		暴言、威圧的な言動などの「精神的ハラスメント」	サービス内容を超えた理不尽な要求（カスタマーハラスメント）	不必要な身体への接触、性的な発言などの「セクシャルハラスメント」	殴る、蹴る、物を投げつけるなどの「身体的ハラスメント」	その他		
全体	(n=186)	41.4	28.5	15.6	10.8	1.1	44.1	1.1
居宅介護	(n=37)	62.2	35.1	2.7	5.4	0.0	29.7	0.0
訪問系	(n=58)	36.2	27.6	22.4	12.1	1.7	43.1	3.4
居住系	(n=14)	28.6	28.6	28.6	14.3	0.0	50.0	0.0
通所系	(n=46)	37.0	21.7	15.2	13.0	2.2	47.8	0.0
入所系	(n=9)	55.6	44.4	22.2	22.2	0.0	33.3	0.0
短期滞在系	(n=8)	37.5	37.5	12.5	12.5	0.0	62.5	0.0
福祉用具	(n=13)	30.8	15.4	7.7	0.0	0.0	69.2	0.0

(20) ハラスメントの対策状況

問 16-2 ハラスメントに対してどのような対策を講じていますか。(あてはまるものすべてに○)

○ハラスメントの対策状況については、「組織的な対応方針を定め、管理者が中心となって対応している」が 65.6%で最も高く、次いで「契約時に、ハラスメントに関する事業所の方針を説明している」が 44.6%となっている。

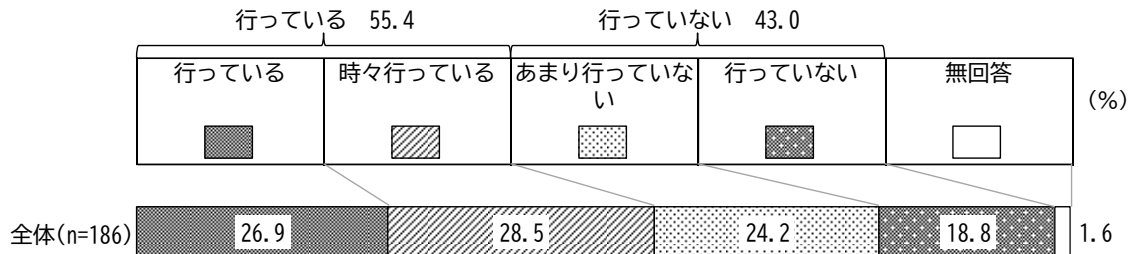


3 地域との連携・社会貢献について

(1) 地域との連携活動の有無

問 17 貴事業所では、地域との関わりを持つ活動を行っていますか。(○は1つ)

○地域との連携活動の有無について、「行っている」と「時々行っている」を合わせた『行っている』は、55.4%となっており、「あまり行っていない」と「行っていない」を合わせた『行っていない』は、43.0%となっている。



○サービス種別でみると、『行っている』は、居宅介護で40.5%、訪問系で37.9%、通所系で76.1%となっている。

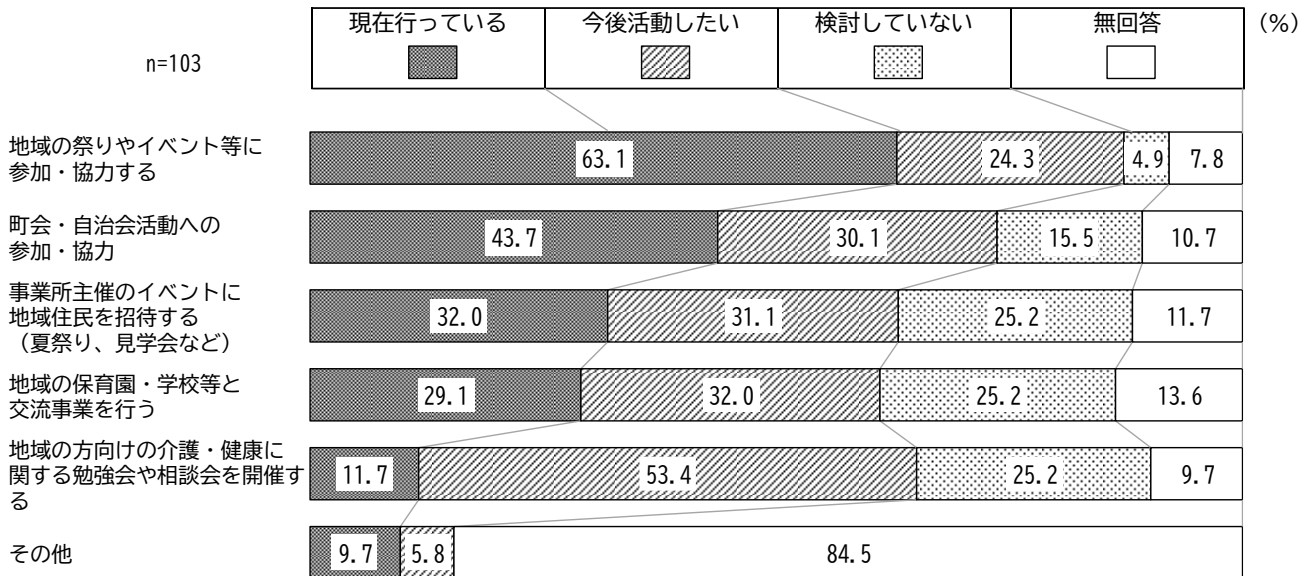
(単位: %)		行っている		行っていない		無回答
		行っている	時々行っている	あまり行っていない	行っていない	
全体	(n=186)	26.9	28.5	24.2	18.8	1.6
居宅介護	(n=37)	27.0	13.5	18.9	35.1	5.4
訪問系	(n=58)	19.0	19.0	34.5	25.9	1.7
居住系	(n=14)	35.7	50.0	14.3	0.0	0.0
通所系	(n=46)	34.8	41.3	19.6	4.3	0.0
入所系	(n=9)	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	25.0	25.0	37.5	12.5	0.0
福祉用具	(n=13)	23.1	15.4	30.8	30.8	0.0

(2) 地域との連携活動の内容

【問 17 で「積極的にやっている」「時々やっている」の事業所のみ】

問 17-2 どのような活動を行っていますか。また、今後活動したいことは何ですか。
(それぞれ〇は1つ)

○地域との連携活動の内容について、「現在行っている」は、「地域の祭りやイベント等に参加・協力する」が 63.1%、「町会・自治会活動への参加・協力」が 43.7%、「事業所主催のイベントに地域住民を招待する（夏祭り、見学会など）」が 32.0%となっている。



○サービス種別でみると、以下のとおりとなっている。

【地域の祭りやイベント等に参加・協力する】

(単位：%)		現在行っている	今後活動したい	検討していない	無回答
全体	(n=103)	63.1	24.3	4.9	7.8
居宅介護	(n=15)	53.3	13.3	13.3	20.0
訪問系	(n=22)	54.5	27.3	4.5	13.6
居住系	(n=12)	83.3	16.7	0.0	0.0
通所系	(n=35)	62.9	25.7	5.7	5.7
入所系	(n=9)	66.7	33.3	0.0	0.0
短期滞在系	(n=4)	50.0	50.0	0.0	0.0
福祉用具	(n=5)	80.0	20.0	0.0	0.0

【町会・自治会活動への参加・協力】

(単位：%)		現在行っている	今後活動したい	検討していない	無回答
全体	(n=103)	43.7	30.1	15.5	10.7
居宅介護	(n=15)	33.3	13.3	20.0	33.3
訪問系	(n=22)	27.3	31.8	22.7	18.2
居住系	(n=12)	58.3	41.7	0.0	0.0
通所系	(n=35)	51.4	28.6	14.3	5.7
入所系	(n=9)	55.6	33.3	11.1	0.0
短期滞在系	(n=4)	75.0	25.0	0.0	0.0
福祉用具	(n=5)	0.0	60.0	40.0	0.0

【事業所主催のイベントに地域住民を招待する（夏祭り、見学会など）】

(単位：%)	現在行っている	今後活動したい	検討していない	無回答
全体 (n=103)	32.0	31.1	25.2	11.7
居宅介護 (n=15)	33.3	13.3	26.7	26.7
訪問系 (n=22)	18.2	22.7	36.4	22.7
居住系 (n=12)	16.7	58.3	16.7	8.3
通所系 (n=35)	34.3	37.1	22.9	5.7
入所系 (n=9)	77.8	22.2	0.0	0.0
短期滞在系 (n=4)	50.0	50.0	0.0	0.0
福祉用具 (n=5)	0.0	20.0	80.0	0.0

【地域の保育園・学校等と交流事業を行う】

(単位：%)	現在行っている	今後活動したい	検討していない	無回答
全体 (n=103)	29.1	32.0	25.2	13.6
居宅介護 (n=15)	6.7	20.0	40.0	33.3
訪問系 (n=22)	0.0	31.8	40.9	27.3
居住系 (n=12)	50.0	41.7	0.0	8.3
通所系 (n=35)	37.1	34.3	22.9	5.7
入所系 (n=9)	66.7	22.2	11.1	0.0
短期滞在系 (n=4)	50.0	50.0	0.0	0.0
福祉用具 (n=5)	20.0	40.0	40.0	0.0

【地域の方向けの介護・健康に関する勉強会や相談会を開催する】

(単位：%)	現在行っている	今後活動したい	検討していない	無回答
全体 (n=103)	11.7	53.4	25.2	9.7
居宅介護 (n=15)	20.0	40.0	13.3	26.7
訪問系 (n=22)	13.6	45.5	22.7	18.2
居住系 (n=12)	0.0	58.3	33.3	8.3
通所系 (n=35)	17.1	42.9	37.1	2.9
入所系 (n=9)	0.0	88.9	11.1	0.0
短期滞在系 (n=4)	0.0	100.0	0.0	0.0
福祉用具 (n=5)	0.0	80.0	20.0	0.0

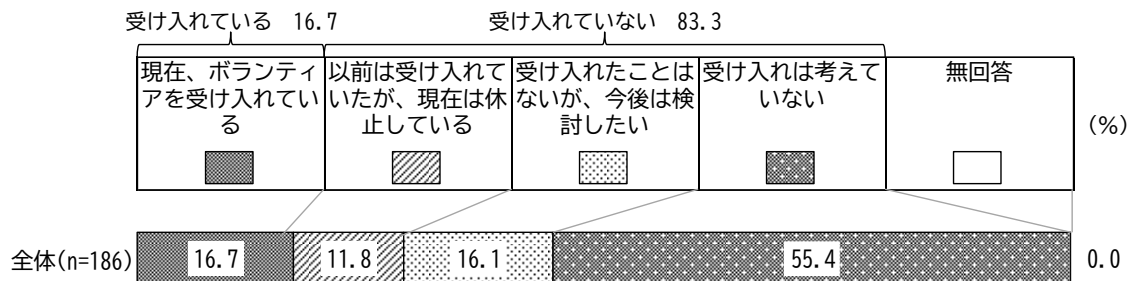
【その他】

(単位：%)	現在行っている	今後活動したい	無回答
全体 (n=103)	9.7	5.8	84.5
居宅介護 (n=15)	6.7	6.7	86.7
訪問系 (n=22)	13.6	0.0	86.4
居住系 (n=12)	8.3	25.0	66.7
通所系 (n=35)	8.6	2.9	88.6
入所系 (n=9)	11.1	0.0	88.9
短期滞在系 (n=4)	0.0	0.0	100.0
福祉用具 (n=5)	20.0	20.0	60.0

(3) ボランティアの活用

問 17-3 ボランティアの活用についてお答えください。(○は1つ)

○ボランティアの活用については、「現在、ボランティアを受け入れている」とある『受け入れている』は16.7%、「以前は受け入れていたが、現在は休止している」、「受け入れたことはないが、今後は検討したい」、「受け入れは考えていない」を合わせた『受け入れている』は83.3%となっている。



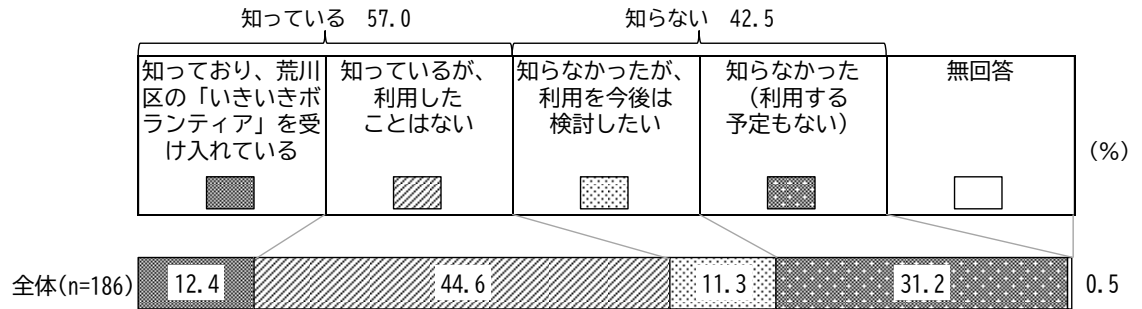
○サービス種別でみると、『受け入れている』は居住系で50.0%、通所系で34.8%、入所系で55.6%となっている。

(単位：%)		受け入れている				無回答
		現在、ボランティアを受け入れている	以前は受け入れていたが、現在は休止している	受け入れたことはないが、今後は検討したい	受け入れは考えていない	
全体	(n=186)	16.7	11.8	16.1	55.4	0.0
居宅介護	(n=37)	0.0	5.4	5.4	89.2	0.0
訪問系	(n=58)	1.7	0.0	19.0	79.3	0.0
居住系	(n=14)	50.0	7.1	28.6	14.3	0.0
通所系	(n=46)	34.8	26.1	19.6	19.6	0.0
入所系	(n=9)	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0
短期滞在系	(n=8)	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0
福祉用具	(n=13)	0.0	0.0	15.4	84.6	0.0

(4) いきいきボランティアポイント制度の認知度

問 17-4 荒川区が実施している「いきいきボランティアポイント制度」を知っていますか。(〇は1つ)

〇いきいきボランティアポイント制度の認知度については、「知っており、荒川区の「いきいきボランティア」を受け入れている」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた『知っている』は57.0%で、「知らなかったが、利用を今後は検討したい」と「知らなかった(利用する予定もない)」を合わせた『知らない』は42.5%となっている。

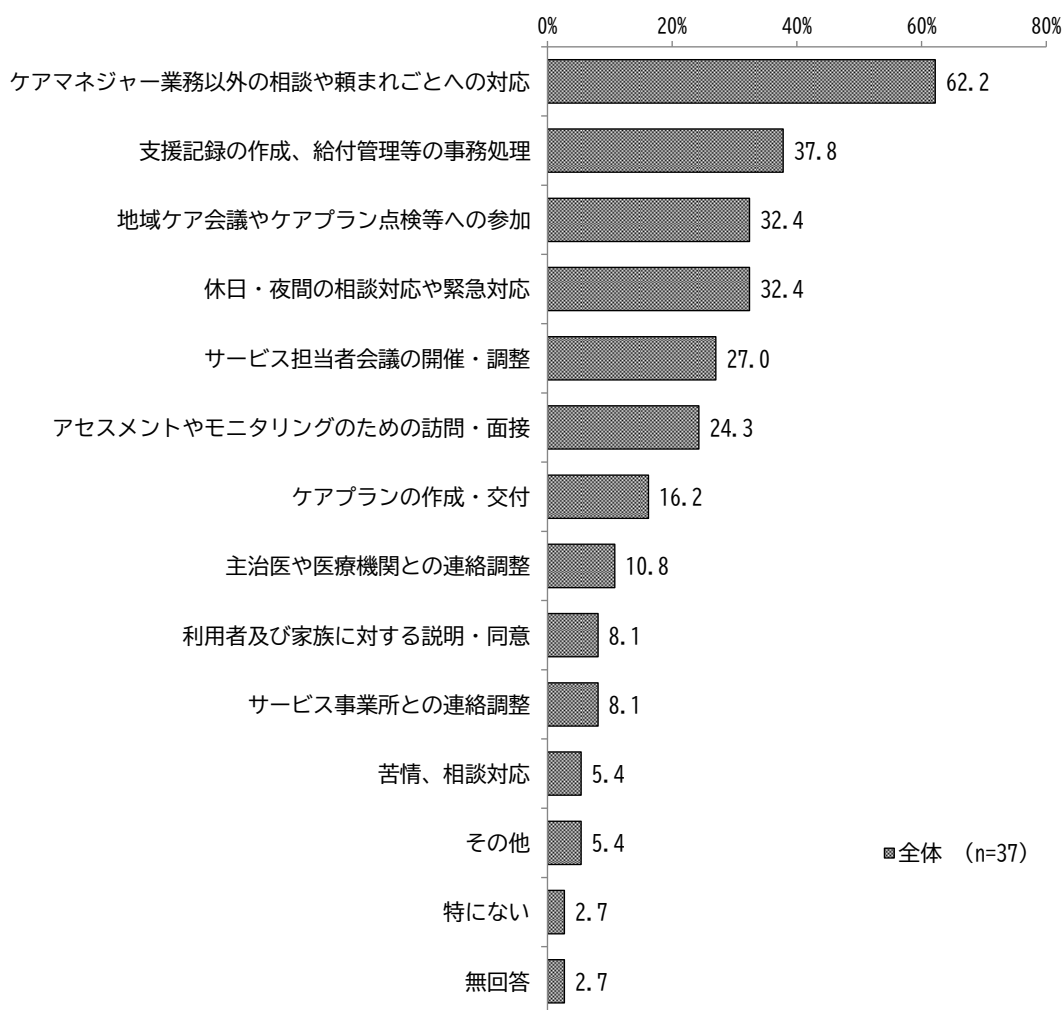


4 居宅介護支援事業所の現状と認識について

(1) ケアマネジャー業務の負担

問 18 ケアマネジャー業務において、特に負担が大きいと感じることは何ですか。
(あてはまるもの3つまで○)

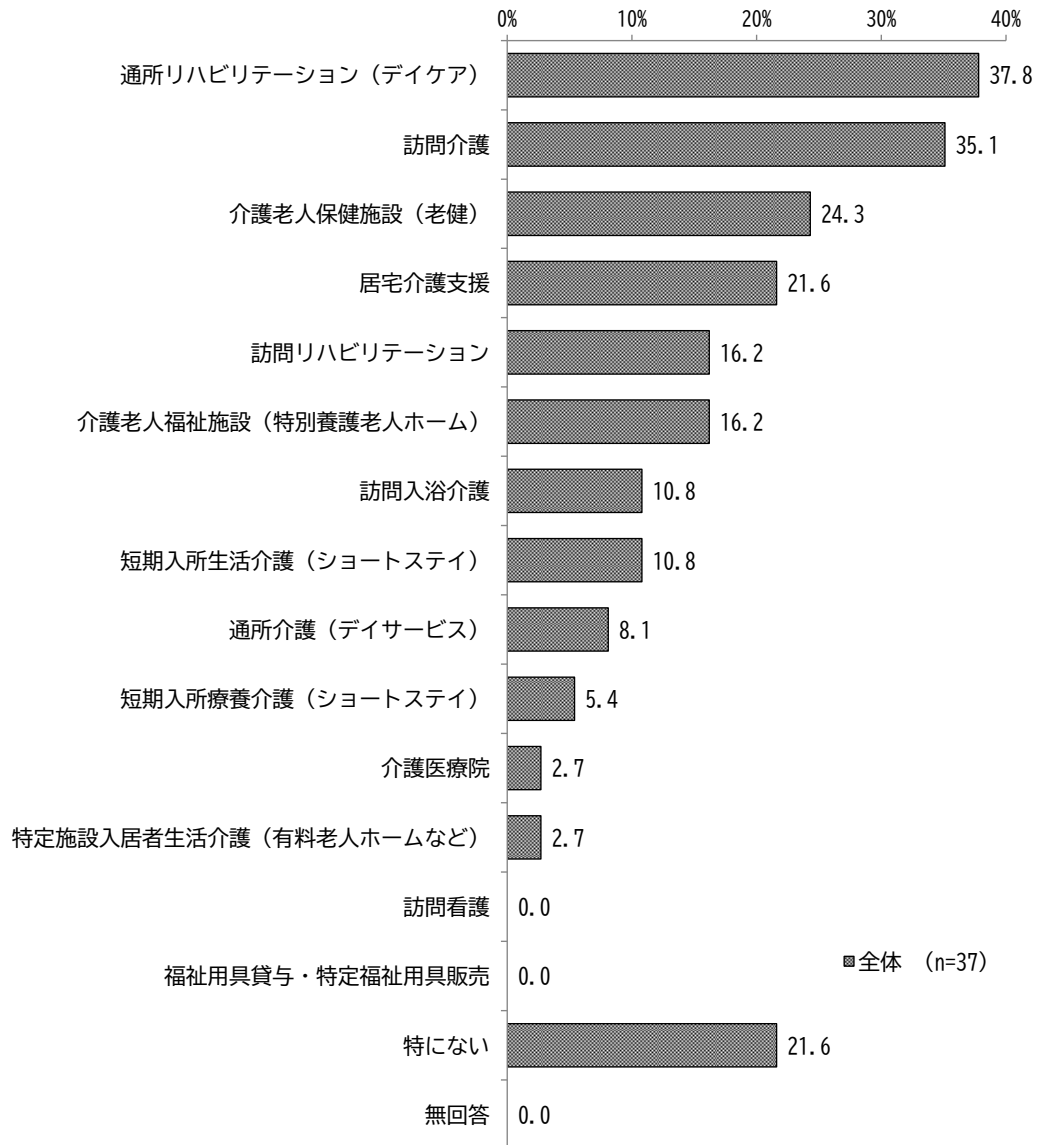
○ケアマネジャー業務の負担については、「ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごとへの対応」が62.2%で最も高く、次いで「支援記録の作成、給付管理等の事務処理」が37.8%となっている。



(2) 荒川区に不足している介護サービス

問 18-2 現在の荒川区において、特に「不足している」と感じる介護サービス（「地域密着型サービス」以外）は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

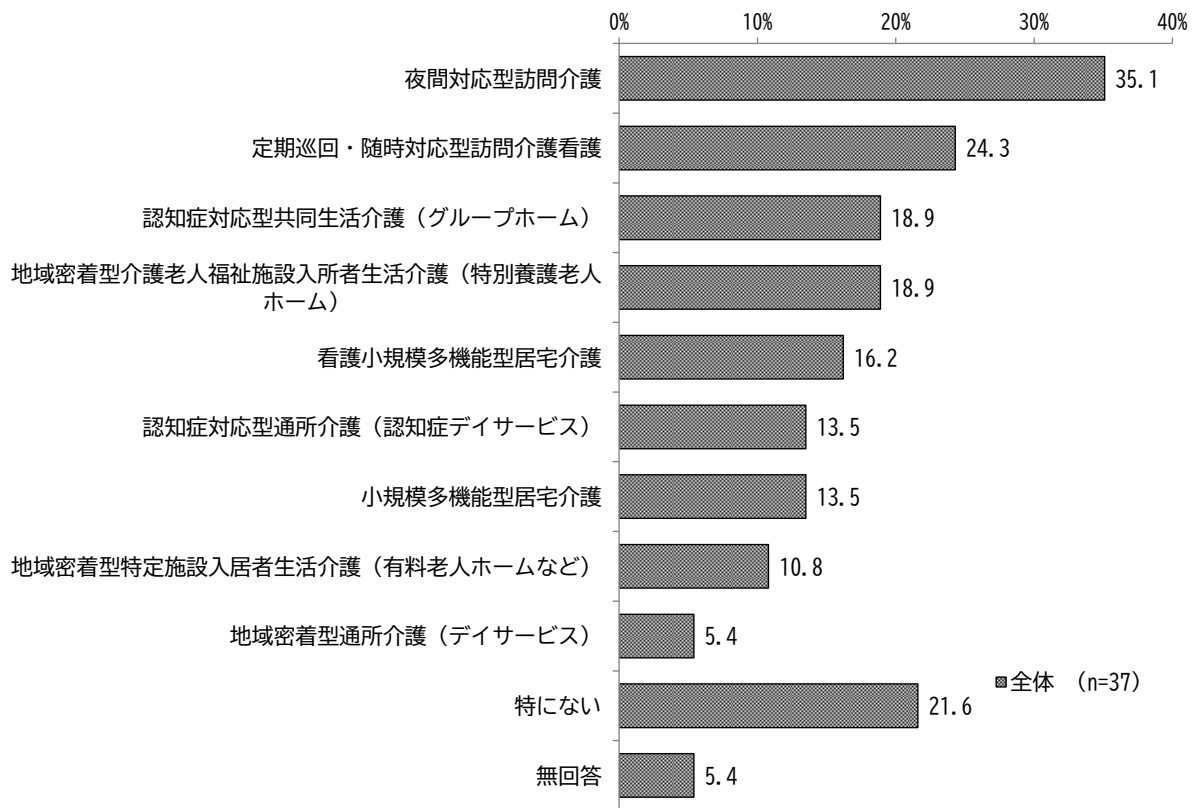
○荒川区に不足していると感じる介護サービスについては、「通所リハビリテーション（デイケア）」が 37.8%で最も高く、次いで「訪問介護」が 35.1%となっている。



(3) 荒川区に不足している地域密着型サービス

問 18-3 現在の荒川区において、特に「不足している」と感じる「地域密着型サービス」は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

○荒川区に不足していると感じる地域密着型サービスについては、「夜間対応型訪問介護」が 35.1%で最も高く、次いで「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が 24.3%となっている。



5 その他

(1) 行政に対する要望・意見

問 19 行政に対するご要望・ご意見などございましたら、自由にご記入ください。

要望・意見について、代表的な意見を掲載する。

■現行制度に対する要望・意見

- ・荒川区でケアマネを始めたが、地元の包括からは全く利用者様の紹介がない。地域に根ざした、密着したケアマネになりたかったのに失望している。荒川区は包括に強い権限を与えすぎでは？荒川区でケアマネしていても利用者は増えず暇なので、もっと公平なエリアに異動したいと思っている。利用者様を増やしてバリバリ働きたい。
- ・独居高齢者は家族のサポートがなかなか受けられなかったり、家族身寄りの居ない方も多くいらっしゃいます。そのため独居高齢者へのサポートがなく、ケアマネ業務外の事を頼まれるケースが多いと感じます。サポートして頂けるシステムを検討してもらいたいと思いました。
- ・行政は処遇改善加算は付けてくれるが、基本的な問題を解決してくれていないので、介護業界（3K）で働く賃金の安さ、近年では（4K）と言われているのもわかって欲しい。なので、中小企業で行っている事業所はどんどん潰れている事もわかって欲しい。
- ・介護保険にとらわれず、社会参加出来る場所を増やしていただきたいです。高齢者が増え、認知症の方も増えていますが身体は元気です。1人で出かけることがむずかしく、家族も仕事やらで孤立している方が多くいらっしゃいます。

■書類に関する意見

- ・役所から来る郵便物がわかりにくく、いつも利用者さんから質問が多い。
- ・各種書類がわかりにくい。区と都で同じような書類を二重作成しなければいけない等、煩雑。制度改正の度に書類等を多数作成しなければならず、情報も遅く、わかりにくい。

■介護報酬に関する意見

- ・介護報酬は出来高しか反映されない為、収入が安定しない。他産業並みの給与が貰えるような仕組み作りを構築して下さい。昇給もありません。このままだとこの業界で働く人がいなくなります。
- ・前回の改定でマイナスになった事は納得出来ない。ほとんど事業所は経営難となっているのに理解されていない。今の報酬では、職員の昇給すら出来ない。

■人材に関する意見

- ・初任者研修を受ける人を募集して、介護職につく人を増やしてほしいです。共働きが増えているので、主婦層にアプローチして頂きたいです。
- ・ヘルパーの高齢化が進み、新規利用者が入って来ても対応しきれなくなっており、募集するにもお金がかかり出来ません。ヘルパー募集の為の支援をしてほしい。
- ・介護職員の処遇・職場環境改善のための「区独自施策」を打ち出して欲しい。「介護情報基盤」導入にあたってのスケジュール感を早めに示して欲しい。認知症施策の充実に向けての取り組みをお願いしたい。訪問事業に従事する人材確保のための「区独自施策」を打ち出して欲しい。

■効率化支援に関する意見

- ・経営の効率化がうたわれますが、そこに至るまでの費用やノウハウを教えてください。
- ・ケアマネジメントのA I化というのは必要かどうか。(ケアマネの考える力がなくなるのでは?)
- ・ケアマネ職員の高齢化があり、ICT化を進める事に対する障壁になっています。規模について問6にある今後3年の見通しについて、維持はしたい気持ちですが状況によっては閉鎖もありうると感じながら仕事をしています。

第3部 集計結果

第3部 集計結果

第1章 介護予防・日常生活圏域二－ズ調査

調査票を記入されたのはどなたですか。(☑は1つ)

n=	あて名のご本人が記入	ご家族が記入	その他	無回答	上段：度数 下段：%
2011	1798	157	6	50	
100.0	89.4	7.8	0.3	2.5	

1 あなたのご家族や生活状況について

問1 家族構成をお教えてください。(☑は1つ)

n=	1人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答	上段：度数 下段：%
2011	507	662	91	322	408	21	
100.0	25.2	32.9	4.5	16.0	20.3	1.0	

問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(☑は1つ)

n=	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	無回答	上段：度数 下段：%
2011	1704	144	91	72	
100.0	84.7	7.2	4.5	3.6	

問2-2 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん(悪性新生物)	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	関節の病気(リウマチ等)	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患(透析)	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	上段：度数 下段：%
235	28	30	25	16	14	21	9	25	7	23	50	16	
100.0	11.9	12.8	10.6	6.8	6.0	8.9	3.8	10.6	3.0	9.8	21.3	6.8	
n=	高齢による衰弱	その他	不明	無回答	上段：度数 下段：%								
57	36	2	32										
24.3	15.3	0.9	13.6										

問2-3 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答	上段：度数 下段：%
91	27	13	22	5	4	3	24	14	10	
100.0	29.7	14.3	24.2	5.5	4.4	3.3	26.4	15.4	11.0	

問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(☑は1つ)

n=	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	上段：度数 下段：%
2011	173	523	1048	182	41	44	
100.0	8.6	26.0	52.1	9.1	2.0	2.2	

問4 お住まいは戸建て、または集合住宅のどちらですか。(☑は1つ)

n=	持家(一戸建て)	持家(集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅(一戸建て)	民間賃貸住宅(集合住宅)	借家	その他	無回答	上段: 度数 下段: %
	2011	936	583	143	24	221	21	55	28
100.0	46.5	29.0	7.1	1.2	11.0	1.0	2.7	1.4	

2 からだを動かすことについて

問5 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(☑は1つ)

n=	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答	上段: 度数 下段: %
	2011	1189	395	400	27
100.0	59.1	19.6	19.9	1.3	

問6 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(☑は1つ)

n=	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答	上段: 度数 下段: %
	2011	1478	262	250	21
100.0	73.5	13.0	12.4	1.0	

問7 15分位続けて歩いていますか。(☑は1つ)

n=	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答	上段: 度数 下段: %
	2011	1624	228	142	17
100.0	80.8	11.3	7.1	0.8	

問8 過去1年間に転んだ経験がありますか。(☑は1つ)

n=	何度もある	1度ある	ない	無回答	上段: 度数 下段: %
	2011	174	506	1317	14
100.0	8.7	25.2	65.5	0.7	

問9 転倒に対する不安は大きいですか。(☑は1つ)

n=	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答	上段: 度数 下段: %
	2011	304	826	549	316	16
100.0	15.1	41.1	27.3	15.7	0.8	

問10 週に1回以上は外出していますか。(☑は1つ)

n=	週5回以上	週2~4回	週1回	ほとんど外出しない	無回答	上段: 度数 下段: %
	2011	982	762	169	84	14
100.0	48.8	37.9	8.4	4.2	0.7	

問11 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(☑は1つ)

n=	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答	上段: 度数 下段: %
	2011	70	489	686	756	10
100.0	3.5	24.3	34.1	37.6	0.5	

問 12 外出を控えていますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	319	1624	68
	100.0	15.9	80.8	3.4

問 12-2 外出を控えている理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	新型コロナウイルス感染症の予防	その他	
	319	50	12	173	66	32	22	54	27	21	68	33
	100.0	15.7	3.8	54.2	20.7	10.0	6.9	16.9	8.5	6.6	21.3	10.3
	無回答	上段：度数 下段：%										
	16											
	5.0											

問 13 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	
	2011	1689	999	24	303	276	1323	1137	42	18	4	57	382
	100.0	84.0	49.7	1.2	15.1	13.7	65.8	56.5	2.1	0.9	0.2	2.8	19.0
	その他	無回答	上段：度数 下段：%										
	44	25											
	2.2	1.2											

問 14 最寄りの駅およびバス停までの、移動手段と総所要時間についてお答えください。①最寄りの駅/移動手段 (あてはまるものすべてに☑)

n=	徒歩	自転車	バス	その他	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	1554	313	314	60	206
	100.0	77.3	15.6	15.6	3.0	10.2

問 14 最寄りの駅およびバス停までの、移動手段と総所要時間についてお答えください。①最寄りの駅/総所要時間

n=	平均	上段：度数 下段：%
	1705	9.74
	100.0	0.0

問 14 最寄りの駅およびバス停までの、移動手段と総所要時間についてお答えください。②最寄りのバス停/移動手段 (あてはまるものすべてに☑)

n=	徒歩	自転車	その他	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	1301	52	24	667
	100.0	64.7	2.6	1.2	33.2

問 14 最寄りの駅およびバス停までの、移動手段と総所要時間についてお答えください。②最寄りのバス停/総所要時間

n=	平均	上段：度数 下段：%
	1310	5.68
	100.0	0.0

問 15 無理なく歩けるのは何分ですか。

n=	10分未満	10分以上30分未満	30分以上1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上	無回答	上段：度数
							下段：%
2011	89	452	639	669	53	109	
100.0	4.4	22.5	31.8	33.3	2.6	5.4	

問 16 シルバーパスを持っていますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	997	982	32	
100.0	49.6	48.8	1.6	

問 16-2 お持ちのシルバーパスの種別はどちらですか。(☑は1つ)

n=	1,000円パス	12,000円パス	無回答	上段：度数
				下段：%
997	769	172	56	
100.0	77.1	17.3	5.6	

問 16-3 シルバーパスによって外出機会は増えましたか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
997	678	254	65	
100.0	68.0	25.5	6.5	

3 食べることについて

問 17 身長・体重をご記入ください。(BMI算出)

n=	18.5未満	18.5以上25.0未満	25.0以上	判定不能	上段：度数
					下段：%
2011	179	1308	462	27	
100.0	8.9	65.0	23.0	1.3	

問 18 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	603	1387	21	
100.0	30.0	69.0	1.0	

問 19 お茶や汁物等でむせることがありますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	569	1425	17	
100.0	28.3	70.9	0.8	

問 20 口の渇きが気になりますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	641	1348	22	
100.0	31.9	67.0	1.1	

問 21 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（☑は1つ）

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	1805	185	21	
100.0	89.8	9.2	1.0	

問 22 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。（☑は1つ）

n=	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯の利用なし	無回答	上段：度数
						下段：%
2011	337	621	703	236	114	
100.0	16.8	30.9	35.0	11.7	5.7	

問 22-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。（☑は1つ）

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
958	799	80	79	
100.0	83.4	8.4	8.2	

問 22-3 噛み合わせは良いですか。（☑は1つ）

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	1458	317	236	
100.0	72.5	15.8	11.7	

問 23 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。（☑は1つ）

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	264	1594	153	
100.0	13.1	79.3	7.6	

問 24 どなたかと食事をとる機会がありますか。（☑は1つ）

n=	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答	上段：度数
							下段：%
2011	1047	212	293	169	165	125	
100.0	52.1	10.5	14.6	8.4	8.2	6.2	

4 毎日の生活について

問 25 物忘れが多いと感じますか。（☑は1つ）

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	830	1139	42	
100.0	41.3	56.6	2.1	

問 26 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。（☑は1つ）

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	1672	316	23	
100.0	83.1	15.7	1.1	

問 27 今日が何月何日かわからないときがありますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	562	1424	25
100.0	27.9	70.8	1.2	

問 28 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可) (☑は1つ)

n=	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	1710	191	87	23
100.0	85.0	9.5	4.3	1.1	

問 29 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(☑は1つ)

n=	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	1774	159	55	23
100.0	88.2	7.9	2.7	1.1	

問 30 自分で食事の用意をしていますか。(☑は1つ)

n=	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	1545	335	104	27
100.0	76.8	16.7	5.2	1.3	

問 31 自分で請求書の支払いをしていますか。(☑は1つ)

n=	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	1714	211	53	33
100.0	85.2	10.5	2.6	1.6	

問 32 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(☑は1つ)

n=	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	1755	179	54	23
100.0	87.3	8.9	2.7	1.1	

問 33 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	1818	163	30
100.0	90.4	8.1	1.5	

問 34 新聞を読んでいますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	1241	742	28
100.0	61.7	36.9	1.4	

問 35 本や雑誌を読んでいますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	1343	639	29	
100.0	66.8	31.8	1.4	

問 36 健康についての記事や番組に関心がありますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	1785	201	25	
100.0	88.8	10.0	1.2	

問 37 友人の家を訪ねていますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	771	1211	29	
100.0	38.3	60.2	1.4	

問 38 家族や友人の相談にのっていますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	1453	528	30	
100.0	72.3	26.3	1.5	

問 39 病人を見舞うことができますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	1700	270	41	
100.0	84.5	13.4	2.0	

問 40 若い人に自分から話しかけることがありますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	1441	549	21	
100.0	71.7	27.3	1.0	

問 41 趣味はありますか。(☑は1つ)

n=	趣味あり	思いつかない	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	1364	580	67	
100.0	67.8	28.8	3.3	

問 42 生きがいがありますか。(☑は1つ)

n=	生きがいあり	思いつかない	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	1084	837	90	
100.0	53.9	41.6	4.5	

問 43 スマートフォンを持っていますか。(☑は1つ)

n=	持っており、操作にも慣れている	持っているが、操作にも慣れていない	持っていない	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	967	700	332	
100.0	48.1	34.8	16.5	0.6	

問 44 スマートフォンはどのようなことで利用していますか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	写真や動画撮影	通話	メール	LINEを使った通話やメッセージの送受信	X、インスタグラムなどのSNS	情報検索	動画視聴	ショッピング	キャッシュレス決済	電子書籍(新聞、雑誌含む)	電子申請による各種講座の申込みや申請手続き(住民票の写しの交付申請等)	その他
	1667	1232	1543	1256	1236	220	1052	611	442	466	156	220
100.0	73.9	92.6	75.3	74.1	13.2	63.1	36.7	26.5	28.0	9.4	13.2	6.1
	無回答	上段：度数 下段：%										
	24											
	1.4											

問 45 今後の生活について、安心・安全な住まいの確保に不安を感じていますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	790	1172	
100.0	39.3	58.3	2.4	

問 46 災害時(台風や地震等)や火災などの緊急時に、避難所・在宅に関わらず、おひとりまたは世帯で避難生活を送ることはできますか。(☑は1つ)

n=	できる	できない	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	1575	380	
100.0	78.3	18.9	2.8	

問 47 地域包括支援センターがどのような支援をするところか知っていますか。(☑は1つ)

n=	知っている	名前は知っているが、どういったところは知らない	全く知らない	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	784	762	426	
100.0	39.0	37.9	21.2	1.9	

問 47-2 地域包括支援センターの業務としてご存知の項目をお選びください(あてはまるものすべてに☑)

n=	介護保険に関する相談全般	地域活動に関する相談・支援	権利擁護(虐待等)に関する相談	認知症に関する相談・支援	成年後見制度に関する相談・支援	その他	無回答	上段：度数 下段：%
	784	662	450	144	509	163	41	
100.0	84.4	57.4	18.4	64.9	20.8	5.2	3.4	

問 48 人生の最期をどのように迎えたいか、考えたことがありますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	1224	634	
100.0	60.9	31.5	7.6	

問 48-2 これまでに考えた内容について、該当する項目をお選びください。(あてはまるものすべてに☑)

n=	財産(金銭、不動産、動産等)について	最期を迎える場所について(病院、施設、自宅など)	医療(延命措置など)について	介護について	ペットについて	その他	無回答	上段: 度数 下段: %	
1224	733	1018	747	751	70	79	7		
100.0	59.9	83.2	61.0	61.4	5.7	6.5	0.6		

5 地域での活動について

問 49 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(それぞれ☑は1つ)

	n=	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	上段: 度数 下段: %	
① ボランティアのグループ	2011	13	37	43	58	41	1283	536		
	100.0	0.6	1.8	2.1	2.9	2.0	63.8	26.7		
② スポーツ関係のグループ/クラブ	2011	56	153	96	70	31	1118	487		
	100.0	2.8	7.6	4.8	3.5	1.5	55.6	24.2		
③ 趣味関係のグループ	2011	24	83	87	204	80	1078	455		
	100.0	1.2	4.1	4.3	10.1	4.0	53.6	22.6		
④ 学習・教養サークル	2011	5	12	33	62	40	1277	582		
	100.0	0.2	0.6	1.6	3.1	2.0	63.5	28.9		
⑤ 荒川ころばん体操やラジオ体操など介護予防のための通いの場	2011	29	29	59	18	15	1336	525		
	100.0	1.4	1.4	2.9	0.9	0.7	66.4	26.1		
⑥ 高齢者クラブ	2011	4	14	13	24	26	1350	580		
	100.0	0.2	0.7	0.6	1.2	1.3	67.1	28.8		
⑦ 町内会・自治会	2011	10	20	15	110	191	1145	520		
	100.0	0.5	1.0	0.7	5.5	9.5	56.9	25.9		
⑧ 収入のある仕事	2011	349	145	22	34	20	949	492		
	100.0	17.4	7.2	1.1	1.7	1.0	47.2	24.5		

問 49-2 問 49でグループ活動に参加していない理由があれば教えてください。(あてはまるものすべてに☑)

n=	健康・体力に自信がない	人との付き合いがおっくう	家庭の事情	同好の友人・仲間がない	気軽に参加できる活動がない	興味ある活動内容がない	時間的余裕がない	参加するきっかけがない	活動の情報がない	交通費がかかる	活動場所が遠い	その他	上段: 度数 下段: %	
2011	275	379	114	308	228	332	348	437	252	20	54	195		
100.0	13.7	18.8	5.7	15.3	11.3	16.5	17.3	21.7	12.5	1.0	2.7	9.7		
	無回答													
	649													
	32.3													

問 49-3 以下①～⑬の活動について、それぞれの外出で使用している移動手段をお選びください。

(あてはまるものすべてに☑)

	n=	徒歩	自転車	自動車・バイク・原付(運転)	自動車・バイク・原付(同乗)	電車	都電	路線バス	コミュニティバス	タクシー
① ボランティアのグループ	2011	127	81	6	3	24	25	28	8	3
	100.0	6.3	4.0	0.3	0.1	1.2	1.2	1.4	0.4	0.1
② スポーツ関係のグループヘクラブ	2011	214	186	30	7	85	58	53	12	5
	100.0	10.6	9.2	1.5	0.3	4.2	2.9	2.6	0.6	0.2
③ 趣味関係のグループ	2011	225	161	33	10	163	89	97	11	14
	100.0	11.2	8.0	1.6	0.5	8.1	4.4	4.8	0.5	0.7
④ 学習・教養サークル	2011	77	57	2	-	47	26	35	4	4
	100.0	3.8	2.8	0.1	-	2.3	1.3	1.7	0.2	0.2
⑤ 荒川ころばん体操やラジオ体操など介護予防のための通いの場	2011	114	44	-	2	2	12	7	6	-
	100.0	5.7	2.2	-	0.1	0.1	0.6	0.3	0.3	-
⑥ 高年者クラブ	2011	49	27	2	-	6	10	7	2	2
	100.0	2.4	1.3	0.1	-	0.3	0.5	0.3	0.1	0.1
⑦ 町内会・自治会	2011	307	43	1	2	5	3	6	-	-
	100.0	15.3	2.1	0.0	0.1	0.2	0.1	0.3	-	-
⑧ 収入のある仕事	2011	259	188	46	4	203	52	80	11	16
	100.0	12.9	9.3	2.3	0.2	10.1	2.6	4.0	0.5	0.8
⑨ 交流(友人、親族との外出や訪問)	2011	548	264	75	56	664	224	329	36	100
	100.0	27.3	13.1	3.7	2.8	33.0	11.1	16.4	1.8	5.0
⑩ 買い物・食事(スーパー、外食)	2011	1145	751	134	68	484	263	344	51	59
	100.0	56.9	37.3	6.7	3.4	24.1	13.1	17.1	2.5	2.9
⑪ 自身の通院(病院、診療所)	2011	993	591	73	39	465	214	333	45	143
	100.0	49.4	29.4	3.6	1.9	23.1	10.6	16.6	2.2	7.1
⑫ 通院や介護に関わる付き添い・送迎	2011	110	39	43	19	76	29	50	9	99
	100.0	5.5	1.9	2.1	0.9	3.8	1.4	2.5	0.4	4.9
⑬ 通院や介護以外の付き添い・送迎	2011	71	25	37	11	42	11	21	3	49
	100.0	3.5	1.2	1.8	0.5	2.1	0.5	1.0	0.1	2.4

	n=	その他	無回答
① ボランティアのグループ	2011	9	1817
	100.0	0.4	90.4
② スポーツ関係のグループヘクラブ	2011	13	1581
	100.0	0.6	78.6
③ 趣味関係のグループ	2011	17	1536
	100.0	0.8	76.4
④ 学習・教養サークル	2011	10	1850
	100.0	0.5	92.0
⑤ 荒川ころばん体操やラジオ体操など介護予防のための通いの場	2011	9	1845
	100.0	0.4	91.7
⑥ 高年者クラブ	2011	8	1920
	100.0	0.4	95.5
⑦ 町内会・自治会	2011	8	1685
	100.0	0.4	83.8
⑧ 収入のある仕事	2011	39	1477
	100.0	1.9	73.4
⑨ 交流(友人、親族との外出や訪問)	2011	33	1058
	100.0	1.6	52.6
⑩ 買い物・食事(スーパー、外食)	2011	30	479
	100.0	1.5	23.8
⑪ 自身の通院(病院、診療所)	2011	34	447
	100.0	1.7	22.2
⑫ 通院や介護に関わる付き添い・送迎	2011	24	1735
	100.0	1.2	86.3
⑬ 通院や介護以外の付き添い・送迎	2011	19	1827
	100.0	0.9	90.9

問 50 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(☑は1つ)

n=	既に参加している	ぜひ参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答	上段：度数	下段：%
2011	108	133	872	778	120		
100.0	5.4	6.6	43.4	38.7	6.0		

問 51 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(☑は1つ)

n=	既に参加している	ぜひ参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答	上段：度数	下段：%
2011	57	62	567	1180	145		
100.0	2.8	3.1	28.2	58.7	7.2		

6 たすけあいについて

問 52 あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はいますか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	上段：度数	下段：%
2011	846	390	582	562	199	899	51	129	200		
100.0	42.1	19.4	28.9	27.9	9.9	44.7	2.5	6.4	9.9		

問 53 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人はいますか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	上段：度数	下段：%
2011	739	285	442	491	218	829	49	216	274		
100.0	36.7	14.2	22.0	24.4	10.8	41.2	2.4	10.7	13.6		

問 54 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	上段：度数	下段：%
2011	907	481	554	311	49	141	37	210	210		
100.0	45.1	23.9	27.5	15.5	2.4	7.0	1.8	10.4	10.4		

問 55 反対に、看病や世話をしあげる人はいますか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	上段：度数	下段：%
2011	682	265	257	286	61	142	30	581	352		
100.0	33.9	13.2	12.8	14.2	3.0	7.1	1.5	28.9	17.5		

問 56 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(あてはまるものすべてに☑)

n=	自治会・町内会・高齢者クラブ	社会福祉協議会	民生委員	ケアマネジャー	地域包括支援センター	高齢者みまもりステーション	かかりつけ医	かかりつけ医以外の医療機関(医師・歯科医師・看護師)	区役所・保健所	その他	そのような人はいない	上段：度数	下段：%
2011	113	37	52	114	249	70	733	181	294	144	648		
100.0	5.6	1.8	2.6	5.7	12.4	3.5	36.4	9.0	14.6	7.2	32.2		
	無回答											上段：度数	下段：%
												180	
												9.0	

問 57 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(☑は1つ)

n=	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答	上段：度数 下段：%	
2011	146	463	543	447	342	70		
100.0	7.3	23.0	27.0	22.2	17.0	3.5		

問 58 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(☑は1つ)

n=	0人(いない)	1~2人	3~5人	6~9人	10人以上	無回答	上段：度数 下段：%	
2011	369	460	453	225	419	85		
100.0	18.3	22.9	22.5	11.2	20.8	4.2		

問 59 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答	上段：度数 下段：%	
2011	766	159	442	645	654	128	198	218	88		
100.0	38.1	7.9	22.0	32.1	32.5	6.4	9.8	10.8	4.4		

7 健康について

問 60 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(☑は1つ)

n=	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	上段：度数 下段：%	
2011	199	1312	394	68	38		
100.0	9.9	65.2	19.6	3.4	1.9		

問 61 あなたは、現在どの程度幸せですか。(☑は1つ)

n=	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	上段：度数 下段：%	
2011	244	189	501	363	191	320	64	57	7	15	6		
100.0	12.1	9.4	24.9	18.1	9.5	15.9	3.2	2.8	0.3	0.7	0.3		
												無回答	
												54	
												2.7	

問 62 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%	
2011	765	1186	60		
100.0	38.0	59.0	3.0		

問 63 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%	
2011	484	1475	52		
100.0	24.1	73.3	2.6		

問 64 お酒は飲みますか。(☑は1つ)

n=	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答	上段：度数 下段：%	
2011	471	370	547	591	32		
100.0	23.4	18.4	27.2	29.4	1.6		

問 65 タバコは吸っていますか。(☑は1つ)

n=	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	198	31	637	1109	36
100.0	9.8	1.5	31.7	55.1	1.8	

問 66 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	ない	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	外傷(転倒・骨折等)	がん(悪性新生物)	上段：度数 下段：%
	2011	276	871	67	239	307	381	118	86	177	208	90	
100.0	13.7	43.3	3.3	11.9	15.3	18.9	5.9	4.3	8.8	10.3	4.5	5.6	
n=	血液・免疫の病気	うつ病	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気(難聴等を含む)	その他	無回答					
	36	25	17	8	391	174	209	120					
	1.8	1.2	0.8	0.4	19.4	8.7	10.4	6.0					

問 67 心身の健康を維持していくサービスとして、利用したいものや興味・関心があるものはありますか。

(あてはまるものすべてに☑)

n=	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食なし	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食あり(自己負担)	筋力アップのために筋力トレーニングや運動を行う教室	自力で掃除や洗濯などができるように自宅でヘルパーと一緒にリハビリ	体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などをインターネット上で参加できるサービス	リハビリの専門家の訪問による、身体の動かし方や生活環境改善のアドバイス	栄養士の訪問による、調理の実演を交えた食生活や栄養改善のアドバイス	歯科衛生士の訪問による、歯の健康や口腔ケアのアドバイス	体力や身体の状態を測定して、運動などの専門家のアドバイスが聞けるイベント	脳の集中力や記憶力を測定して、医師からのアドバイスが聞けるイベント	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	270	126	707	63	83	129	80	63	512	419	887
100.0	13.4	6.3	35.2	3.1	4.1	6.4	4.0	3.1	25.5	20.8	44.1	

8 認知症にかかる相談窓口の把握について

問 68 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人はいますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	200	1705	106
100.0	9.9	84.8	5.3	

問 69 認知症の症状や対応方法について、どの程度知っていますか。(☑は1つ)

n=	認知症の症状や基本的な対応方法を知っている	認知症の症状について聞いたことがある	言葉は聞いたことがあるが、わからないことが多い	わからない	無回答	上段：度数 下段：%
	2011	481	827	417	171	115
100.0	23.9	41.1	20.7	8.5	5.7	

問 70 自分自身や家族に認知症の心配が生じた際に、最初にどこに相談しますか。(☑は1つ)

n=	かかりつけ医	かかりつけ医以外の医療機関	地域包括支援センター・高齢者みまもりステーション	区役所・保健所	ケアマネジャー	民生委員	社会福祉協議会	認知症カフェ(オレンジカフェ)	家族会	その他	どこに相談したらよいかわからない	どこにも相談しない	上段：度数 下段：%
	2011	880	119	174	89	40	2	7	1	86	26	233	24
100.0	43.8	5.9	8.7	4.4	2.0	0.1	0.3	0.0	4.3	1.3	11.6	1.2	
無回答													上段：度数 下段：%
													330
													16.4

問 71 あなたは区が実施している認知症高齢者向け事業について知っている事業は何ですか。

(あてはまるものすべてに☑)

	認知症についての理解や対応方法を学ぶ認知症サポーター養成講座やステップアップ講座	「認知症についての理解や対応方法を学ぶ認知症サポーター養成講座やステップアップ講座」以外の認知症に関する講演会や展示等	医師が認知症の人やその家族等の相談に応じる事業	医師や専門職で構成されたチームが自宅を訪問し、支援やアドバイスをを行う事業	在宅で生活している認知症の人による事故に備えた個人賠償責任保険事業	認知症の人が行方不明になった時に発見者が家族に連絡できるようにする「見守りシール」を配る事業	知っている事業はない	無回答
n=	280	161	207	131	52	175	1201	270
	100.0	13.9	8.0	10.3	6.5	2.6	59.7	13.4

上段：度数
下段：%

問 72 認知症の人の支援にあたり特に必要と思われることは何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

	認知症の人の支援するサービスや施設等の社会資源がより増えること	認知症の人の家族支援が充実していくこと	地域での認知症への理解や対応力が向上すること	地域での見守り等の日常的な支え合い	認知症の人やその家族等が気軽に相談できる場所や共に活動できる居場所の整備・支援	認知症の人が自らの体験や希望、必要としていることを話し合える場や機会の提供	地域で認知症サポーターの活動の輪が広がること	手軽に自分自身の認知機能のチェックを行う機会の提供	認知症の診断を受けた直後に、サービスの情報提供や精神的サポートなどを受けられる支援	その他	わからない	
n=	874	902	657	608	873	368	425	783	944	31	309	
	100.0	43.5	44.9	32.7	30.2	43.4	18.3	21.1	38.9	46.9	1.5	15.4
	無回答											
		148										
		7.4										

上段：度数
下段：%

10 基本チェックリストについて

(1) 介護予防のための生活機能判定結果

①生活機能の低下

	該当	非該当	無回答
n=	188	1778	45
	100.0	9.3	88.4

上段：度数
下段：%

②運動器の機能低下

	該当	非該当	無回答
n=	328	1659	24
	100.0	16.3	82.5

上段：度数
下段：%

③低栄養の傾向

	該当	非該当	無回答
n=	30	1410	571
	100.0	1.5	70.1

上段：度数
下段：%

④口腔機能の低下

	該当	非該当	無回答
n=	532	1459	20
	100.0	26.5	72.6

上段：度数
下段：%

⑤認知機能の低下

n=	該当	非該当	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	830	1139	42	
100.0	41.3	56.6	2.1	

⑥閉じこもり傾向

n=	該当	非該当	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	253	1744	14	
100.0	12.6	86.7	0.7	

⑦うつ傾向

n=	該当	非該当	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	852	1099	60	
100.0	42.4	54.6	3.0	

⑧介護予防必要者

n=	該当	非該当	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	728	940	343	
100.0	36.2	46.7	17.1	

(2) その他の生活機能判定

①転倒リスク

n=	高い	低い	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	680	1317	14	
100.0	33.8	65.5	0.7	

※問8で「何度もある」、「1度ある」と回答した場合、転倒のリスクが「高い」と評価する。

②手段的自立度（IADL）

n=	高い	やや低い	低い	無回答	上段：度数
					下段：%
2011	1790	107	72	42	
100.0	89.0	5.3	3.6	2.1	

※問28～32で「できるし、している」、「できるけどしていない」と回答した場合を1点とし、5点満点で5点を手段的自立度（IADL）が「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価する。

対象者について

①居住地域

n=	南千住	荒川	町屋	尾久	日暮里	無回答	上段：度数
							下段：%
2011	388	316	314	538	439	16	
100.0	19.3	15.7	15.6	26.8	21.8	0.8	

②性別

n=	男性	女性	無回答	上段：度数
				下段：%
2011	849	1146	16	
100.0	42.2	57.0	0.8	

③年齢

n=	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	無回答	平均	中央値	上段：度数 下段：%
	2011	429	437	517	337	196	70	25	75.1	76
100.0	21.3	21.7	25.7	16.8	9.7	3.5	1.2			

第2章 在宅介護実態調査

この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	あて名ご本人	主な介護者となつている家族・親族	主な介護者以外の家族・親族	その他	無回答	上段：度数
						下段：%
1200	518	614	48	15	54	
100.0	43.2	51.2	4.0	1.3	4.5	

1 介護の状況について

問1 あて名ご本人の世帯類型について、ご回答ください。(☑は1つ)

n=	単身世帯	夫婦・パートナーのみ世帯	夫婦と子どもがいる世帯	ひとり親と子どもがいる世帯	その他	無回答	上段：度数
							下段：%
1200	424	285	151	193	107	40	
100.0	35.3	23.8	12.6	16.1	8.9	3.3	

問2 あて名ご本人がご家族やご親族の方から受ける介護は、週にどのくらいありますか。(☑は1つ)

n=	ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない	週に1~2日ある	週に3~4日ある	ほぼ毎日ある	無回答	上段：度数
							下段：%
1200	335	85	119	85	514	62	
100.0	27.9	7.1	9.9	7.1	42.8	5.2	

問3 主な介護者は、どなたですか。(☑は1つ)

n=	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答	上段：度数
								下段：%
803	237	412	38	4	28	43	41	
100.0	29.5	51.3	4.7	0.5	3.5	5.4	5.1	

問4 主な介護者以外にあて名ご本人の介護をしてくれる方はいますか。また、いる場合には介護者の人数についても、ご回答ください。(☑は1つ)

n=	いる	いない	無回答	上段：度数
				下段：%
803	384	370	49	
100.0	47.8	46.1	6.1	

n=	1人	2人	3人	4人	5人	6人	無回答	上段：度数
								下段：%
384	228	107	24	5	4	2	14	
100.0	59.4	27.9	6.3	1.3	1.0	0.5	3.6	

問5 主な介護者の性別について、ご回答ください。(☑は1つ)

n=	男性	女性	その他または答えたくない	無回答	上段：度数
					下段：%
803	244	503	17	39	
100.0	30.4	62.6	2.1	4.9	

問6 主な介護者の年齢について、ご回答ください。(☑は1つ)

n=	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答	上段：度数
											下段：%
803	-	3	8	29	210	211	159	136	5	42	
100.0	-	0.4	1.0	3.6	26.2	26.3	19.8	16.9	0.6	5.2	

問7 現在、主な介護者が行っている介護等について、ご回答ください。(あてはまるものすべてに☑)

n=	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	医療面での対応 (経管栄養・ストーマ等)	食事の準備 (調理等)
803	144	124	158	213	182	248	194	536	397	244	141	573
100.0	17.9	15.4	19.7	26.5	22.7	30.9	24.2	66.7	49.4	30.4	17.6	71.4
	その他の家事 (掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答	上段：度数 下段：%						
	640	575	162	-	34							
	79.7	71.6	20.2	-	4.2							

問8 ご家族やご親族の中で、あて名ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた又は転職された人はいますか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	主な介護者が仕事又は学校を辞めた (転職・転校除く)	主な介護者以外の家族・親族が仕事又は学校を辞めた (転職・転校除く)	主な介護者が転職・転校した	主な介護者以外の家族・親族が転職・転校した	介護のために仕事・学校を辞めた又は転職・転校した家族・親族はいない	わからない	無回答	上段：度数 下段：%
803	75	13	12	10	370	58	276	
100.0	9.3	1.6	1.5	1.2	46.1	7.2	34.4	

問9 主な介護者の現在の勤務形態について、ご回答ください。(☑は1つ)

n=	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答	上段：度数 下段：%
803	226	151	335	13	78	
100.0	28.1	18.8	41.7	1.6	9.7	

問10 主な介護者は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	介護のために、「労働時間を調整 (残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている	介護のために、「休暇等」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、左列3項目以外の調整をしながら、働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	特に行っていない	無回答	上段：度数 下段：%
377	153	92	42	102	5	83	15	
100.0	40.6	24.4	11.1	27.1	1.3	22.0	4.0	

問11 主な介護者は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(☑は1つ)

n=	問題なく、続けていける	問題はあるが、何とか続けていける	続けていくのは、やや難しい	続けていくのは、かなり難しい	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答	上段：度数 下段：%
377	88	203	45	23	5	13	
100.0	23.3	53.8	11.9	6.1	1.3	3.4	

問 12 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安を感じる介護等について、ご回答ください。

(☑は3つまで)

n=	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	医療面での対応 (経管栄養・ストーマ等)	食事の準備 (調理等)
803	187	215	91	216	59	84	108	298	132	280	91	242
100.0	23.3	26.8	11.3	26.9	7.3	10.5	13.4	37.1	16.4	34.9	11.3	30.1
	その他の家事 (掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安を感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答	上段：度数 下段：%					
	241	235	61	52	26	69						
	30.0	29.3	7.6	6.5	3.2	8.6						

問 13 今後の生活継続に必要なと思うサービスは何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行 (通院、買い物など)	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特にない
803	219	196	245	239	184	347	311	246	137	69	87
100.0	27.3	24.4	30.5	29.8	22.9	43.2	38.7	30.6	17.1	8.6	10.8
	無回答	上段：度数 下段：%									
	76										
	9.5										

問 14 主な介護者を含め、あて名ご本人の介護や身の回りの手伝い、家事などを行っている人に、18歳未満の人はいますか。

(☑は1つ)

n=	いる	いない	無回答	上段：度数 下段：%
803	13	712	78	
100.0	1.6	88.7	9.7	

問 15 問 14 で「いる」と答えた、介護や身の回りの手伝い、家事などを行っている18歳未満の人は、普段どんなケアを行っていますか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	家の中の家事 (食事の用意、後片付け、洗濯、掃除、買い物など)をしている	金銭管理 (請求書の支払い、銀行でのお金の出し入れなど)をしている	身の周りのケア (衣服の脱ぎ着の介助、入浴・トイレの介助、移動介助など)をしている	その他	無回答	上段：度数 下段：%
13	6	3	6	6	1	
100.0	46.2	23.1	46.2	46.2	7.7	

問 16 18歳未満の人がケアをしている頻度はどれくらいですか。(☑は1つ)

n=	毎日	週に4~5日	週に2~3日	週に1日	1か月に数日	その他	無回答	上段：度数 下段：%
13	3	1	-	1	2	1	5	
100.0	23.1	7.7	-	7.7	15.4	7.7	38.5	

問 17 18歳未満の人がケアをする理由は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	(18歳未満の人からみた)親が病気になるため	(18歳未満の人からみた)親がきょうだいの面倒をみているため	(18歳未満の人からみた)親が仕事で忙しいため	ひとり親家庭のため	その他	無回答	上段：度数 下段：%
13	1	-	2	1	1	9	
100.0	7.7	-	15.4	7.7	7.7	69.2	

問 18 主な介護者を含め、あて名ご本人の介護や身の回りの手伝い、家事など（以下「ケア」といいます。）と「育児」を同時に行っている人はいますか。（☑は1つ）

n=	いる	いない	無回答	上段：度数 下段：%
	803	39	685	79
100.0	4.9	85.3	9.8	

問 19 育児と介護を同時に行うことで、特に大変だと感じることは何ですか。（☑は3つまで）

n=	身体的な負担（睡眠不足、疲労など）	精神的な負担（ストレス、孤独感、将来への不安など）	時間的な制約（自分の時間、夫婦の時間が全くない）	経済的な負担（育児と介護の費用が重なる）	仕事への影響（残業できない、休みがちになる、離職を考えた）	頼れる人・相談できる相手がいない	急な対応が難しい（子どもの病気と親の通院が重なるなど）	利用できる制度やサービスの情報が不足している	その他	特にない	無回答	上段：度数 下段：%
	39	15	13	14	13	7	3	16	5	2	3	3
100.0	38.5	33.3	35.9	33.3	17.9	7.7	41.0	12.8	5.1	7.7	7.7	

問 20 介護のために必要な情報はどこから情報収集を行いますか。（あてはまるものすべてに☑）

n=	区の広報紙やチラシ	区のホームページ	区役所の窓口	社会福祉協議会	地域包括支援センター	介護サービス提供事業者	ケアマネジャー	民生委員・児童委員	医療機関（医師・看護師）	家族・親族	友人・知人	民間事業者のホームページ、SNS	上段：度数 下段：%
	1200	316	133	126	40	420	310	878	23	416	194	213	33
100.0	26.3	11.1	10.5	3.3	35.0	25.8	73.2	1.9	34.7	16.2	17.8	2.8	
	その他	特にない	無回答										上段：度数 下段：%
	29	44	45										
	2.4	3.7	3.8										

2 あて名ご本人について

問 21 あて名ご本人の年齢について、ご回答ください。（☑は1つ）

n=	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	無回答	上段：度数 下段：%
	1200	27	35	61	150	239	344	337	7
100.0	2.3	2.9	5.1	12.5	19.9	28.7	28.1	0.6	

問 22 あて名ご本人の性別について、ご回答ください。（☑は1つ）

n=	男性	女性	その他または答えたくない	無回答	上段：度数 下段：%
	1200	418	769	1	12
100.0	34.8	64.1	0.1	1.0	

問 23 あて名ご本人の要介護度について、ご回答ください。（☑は1つ）

n=	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	わからない	無回答	上段：度数 下段：%
	1200	184	235	200	217	120	122	78	24	20
100.0	15.3	19.6	16.7	18.1	10.0	10.2	6.5	2.0	1.7	

問 24 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。（☑は1つ）

n=	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答	上段：度数 下段：%
	1200	784	235	120	61
100.0	65.3	19.6	10.0	5.1	

問 25 あて名ご本人は、かかりつけ医等がいますか。(☑は1つ)

n=	区内のかかりつけ医がいる	区外(近隣区)のかかりつけ医がいる	区外(近隣区以外)のかかりつけ医がいる	かかりつけ医はいないが、大学病院を利用している	かかりつけ医はいないが、自宅で往診や訪問診療を利用している	いずれもあてはまらない	無回答	上段：度数
								下段：%
1200	781	97	36	43	135	19	89	
100.0	65.1	8.1	3.0	3.6	11.3	1.6	7.4	

問 26 あて名ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか。(☑は1つ)

n=	利用している	利用していない	無回答	上段：度数
				下段：%
1200	392	754	54	
100.0	32.7	62.8	4.5	

問 27 令和7年9月の1か月の間に、介護保険サービス(ただし、住宅改修、福祉用具貸与・購入は除きます)を利用しましたか。(☑は1つ)

n=	利用した	利用していない	無回答	上段：度数
				下段：%
1200	725	363	112	
100.0	60.4	30.3	9.3	

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月間の利用状況をご回答ください。(それぞれ1つに☑)

A. 訪問介護(ホームヘルプサービス)

n=	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答	上段：度数
								下段：%
725	194	63	49	24	12	74	309	
100.0	26.8	8.7	6.8	3.3	1.7	10.2	42.6	

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月間の利用状況をご回答ください。(それぞれ1つに☑)

B. 訪問入浴介護

n=	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答	上段：度数
								下段：%
725	270	50	30	3	-	3	369	
100.0	37.2	6.9	4.1	0.4	-	0.4	50.9	

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月間の利用状況をご回答ください。(それぞれ1つに☑)

C. 訪問看護

n=	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答	上段：度数
								下段：%
725	173	155	55	10	13	20	299	
100.0	23.9	21.4	7.6	1.4	1.8	2.8	41.2	

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月間の利用状況をご回答ください。(それぞれ1つに☑)

D. 訪問リハビリテーション

n=	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答	上段：度数
								下段：%
725	229	79	73	12	8	4	320	
100.0	31.6	10.9	10.1	1.7	1.1	0.6	44.1	

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月間の利用状況をご回答ください。(それぞれ1つに☑)

E. 通所介護(デイサービス)

n=	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答	上段：度数
								下段：%
725	142	69	145	82	37	40	210	
100.0	19.6	9.5	20.0	11.3	5.1	5.5	29.0	

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月間の利用状況をご回答ください。（それぞれ1つに☑）

F. 通所リハビリテーション（デイケア）

n=	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答	上段：度数 下段：%	
725	259	50	54	12	8	4	338		
100.0	35.7	6.9	7.4	1.7	1.1	0.6	46.6		

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月間の利用状況をご回答ください。（それぞれ1つに☑）

G. 夜間対応型訪問介護（訪問のあった回数を回答）

n=	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答	上段：度数 下段：%	
725	320	2	1	2	1	4	395		
100.0	44.1	0.3	0.1	0.3	0.1	0.6	54.5		

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月間の利用状況をご回答ください。（それぞれ1つに☑）

H. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

n=	利用していない	利用した	無回答	上段：度数 下段：%	
725	444	124	157		
100.0	61.2	17.1	21.7		

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月間の利用状況をご回答ください。（それぞれ1つに☑）

I. 小規模多機能型居宅介護

n=	利用していない	利用した	無回答	上段：度数 下段：%	
725	492	31	202		
100.0	67.9	4.3	27.9		

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月間の利用状況をご回答ください。（それぞれ1つに☑）

J. 看護小規模多機能型居宅介護

n=	利用していない	利用した	無回答	上段：度数 下段：%	
725	497	15	213		
100.0	68.6	2.1	29.4		

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月間の利用状況をご回答ください。（それぞれ1つに☑）

K. ショートステイ

n=	利用していない	月1～7日程度	月8～14日程度	月15～21日程度	月22日以上	無回答	上段：度数 下段：%	
725	470	61	29	7	11	147		
100.0	64.8	8.4	4.0	1.0	1.5	20.3		

問 28 以下の介護保険サービスについて、令和7年9月の1か月間の利用状況をご回答ください。（それぞれ1つに☑）

L. 居宅療養管理指導

n=	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	無回答	上段：度数 下段：%	
725	483	27	26	3	5	181		
100.0	66.6	3.7	3.6	0.4	0.7	25.0		

問 29 ケアプラン（現在の介護サービス計画）の内容について、満足していますか。（☑は1つ）

n=	満足している	ほぼ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	上段：度数 下段：%	
725	257	287	110	25	8	38		
100.0	35.4	39.6	15.2	3.4	1.1	5.2		

問 30 ケアマネジャーへの相談頻度はどのぐらいですか。(☑は1つ)

n=	1週間に1回以上	2～3週間に1回程度	1か月に1回程度	2か月に1回程度	2か月に1回より少ない	無回答	上段：度数 下段：%
725	25	95	413	62	97	33	
100.0	3.4	13.1	57.0	8.6	13.4	4.6	

問 31 ケアマネジャーの対応について、満足していますか。(☑は1つ)

n=	満足している	ほぼ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	上段：度数 下段：%
725	355	233	83	16	10	28	
100.0	49.0	32.1	11.4	2.2	1.4	3.9	

問 32 現在受けている介護サービスの質に、満足していますか。(☑は1つ)

n=	満足している	ほぼ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	上段：度数 下段：%
725	271	298	95	25	4	32	
100.0	37.4	41.1	13.1	3.4	0.6	4.4	

問 33 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	あて名ご本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない	他人を家に入れたくない	外出をするのが大変	入院している	その他	上段：度数 下段：%
363	158	82	46	10	15	15	25	20	25	22	32	34	
100.0	43.5	22.6	12.7	2.8	4.1	4.1	6.9	5.5	6.9	6.1	8.8	9.4	
	特にない	無回答											
		18											上段：度数 下段：%
		5.0											45 12.4

問 34 認知症の症状や対応方法について、どの程度理解していますか。(☑は1つ)

n=	認知症の症状や基本的な対応方法を知っている	認知症の症状について聞いたことがある	言葉は聞いたことがあるが、わからないことが多い	わからない	無回答	上段：度数 下段：%
1200	354	402	196	94	154	
100.0	29.5	33.5	16.3	7.8	12.8	

問 35 区が実施している認知症高齢者向け事業について知っている事業は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

n=	認知症についての理解や対応方法を学ぶ認知症サポーター養成講座やステップアップ講座	1以外の認知症に関する講演会や展示等	医師が認知症の人やその家族等に応じる事業	医師や専門職で構成されたチームが自宅を訪問し、支援やアドバイスを行う事業	在宅で生活している認知症の人による事故に備えた個人賠償責任保険事業	認知症の人が行方不明になった時に発見者が家族に連絡できるようにする「見守りシール」を配る事業	知っている事業はない	無回答	上段：度数 下段：%
1200	156	81	104	84	55	131	618	229	
100.0	13.0	6.8	8.7	7.0	4.6	10.9	51.5	19.1	

問 36 今後の生活について、安心・安全な住まいの確保に不安を感じていますか。(☑は1つ)

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%
1200	605	496	99	
100.0	50.4	41.3	8.3	

問 37 災害時（台風や地震等）や火災などの緊急時に、自力で避難することはできますか。（☑は1つ）

n=	できる	できない	無回答	上段：度数 下段：%
	1200	301	840	59
100.0	25.1	70.0	4.9	

問 38 地域包括支援センターがどのような支援をするところか知っていますか。（☑は1つ）

n=	知っている	名前は知っているが、 どういふところかは知らない	全く知らない	無回答	上段：度数 下段：%
	1200	703	307	108	82
100.0	58.6	25.6	9.0	6.8	

問 38-2 地域包括支援センターの業務としてご存知の項目をお選びください。（あてはまるものすべてに☑）

n=	介護保険に関する相談全般	地域活動に関する相談・支援	権利擁護（虐待等）に関する相談	認知症に関する相談・支援	成年後見制度に関する相談・支援	その他	無回答	上段：度数 下段：%
	703	565	325	73	305	74	20	42
100.0	80.4	46.2	10.4	43.4	10.5	2.8	6.0	

問 39 人生の最期をどのように迎えたいか、考えたことがありますか。（☑は1つ）

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%
	1200	659	392	149
100.0	54.9	32.7	12.4	

問 39-2 これまでに考えた内容について、該当する項目を全てお選びください。（あてはまるものすべてに☑）

n=	財産（金銭、不動産、動産等）について	最期を迎える場所について（病院、施設、自宅など）	医療（延命措置など）について	介護について	ペットについて	その他	無回答	上段：度数 下段：%
	659	301	521	346	333	33	28	13
100.0	45.7	79.1	52.5	50.5	5.0	4.2	2.0	

問 40 シルバーパスを持っていますか。（☑は1つ）

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%
	1200	446	687	67
100.0	37.2	57.3	5.6	

問 40-2 お持ちのシルバーパスの種別はどちらですか。（☑は1つ）

n=	1,000円パス	12,000円パス	無回答	上段：度数 下段：%
	446	388	29	29
100.0	87.0	6.5	6.5	

問 40-3 シルバーパスによって外出機会は増えましたか。（☑は1つ）

n=	はい	いいえ	無回答	上段：度数 下段：%
	446	228	204	14
100.0	51.1	45.7	3.1	

第3章 事業者向け調査

1 事業の状況について

問1 貴事業所が提供している主な介護サービスを1つお答えください。(〇は1つ)

n=	居宅介護支援	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	夜間対応型訪問介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	通所介護	地域密着型通所介護	通所リハビリテーション	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護
186	37	32	3	20	3	0	0	17	16	3	1	9
100.0	19.9	17.2	1.6	10.8	1.6	0.0	0.0	9.1	8.6	1.6	0.5	4.8
	短期入所生活介護	短期入所療養介護	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	介護老人保健施設	介護医療院	特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム)	認知症対応型共同生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(特別養護老人ホーム)	福祉用具貸与・特定福祉用具販売	無回答	上段：度数 下段：%	
	6	2	6	3	0	4	10	0	13	1		
	3.2	1.1	3.2	1.6	0.0	2.2	5.4	0.0	7.0	0.5		

問2 直近の決算年度の収支はいかがでしたか。(〇は1つ)

n=	大きく増えた	やや増えた	横ばい	やや減った	大きく減った	わからない	無回答	上段：度数 下段：%
186	3	37	62	49	24	11	0	
100.0	1.6	19.9	33.3	26.3	12.9	5.9	0.0	

問2-2 収支額が増減した主は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

n=	利用者数の増減	提供サービスの拡大・縮小	利用者一人あたりの利用単価の増減	新たな加算の取得・取下げ	介護職員等処遇改善加算等の影響	介護報酬改定の影響	物価・燃料費等高騰の影響	その他	無回答	上段：度数 下段：%
113	90	7	19	4	7	16	41	18	0	
100.0	79.6	6.2	16.8	3.5	6.2	14.2	36.3	15.9	0.0	

問3 収支の向上や改善に向けてどのような取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに〇)

n=	サービスのPR、営業活動の強化	ホームページの開設などによる周知活動の強化	外部コンサルタントの活用	人員やサービスの充実	ICT化による業務効率化	経費(人件費以外)の削減	経費(人件費)の削減	組織の再編	その他	特に何もしていない	無回答	上段：度数 下段：%
186	74	45	10	73	47	69	27	23	7	15	4	
100.0	39.8	24.2	5.4	39.2	25.3	37.1	14.5	12.4	3.8	8.1	2.2	

問4 事業を運営する上での課題は何ですか。(〇は3つまで)

n=	新規利用者の獲得	利用者のサービス利用の継続	利用者や家族の介護保険制度やサービスに対する理解	利用者からのハラスメント	苦情や事故への対応	職員の確保、定着化	職員の人材育成	職員の高齢化	職員間の連携や情報共有	他のサービス事業所との競合	ケアマネジャーなど他事業所・他職種との連携	医療機関との連携
186	88	26	16	7	4	93	63	58	7	8	21	6
100.0	47.3	14.0	8.6	3.8	2.2	50.0	33.9	31.2	3.8	4.3	11.3	3.2
	介護報酬が低い	資金繰りが厳しい	書類作成の負担	施設・設備の老朽化	その他	特に問題はない	無回答	上段：度数 下段：%				
	58	11	25	19	6	2	0					
	31.2	5.9	13.4	10.2	3.2	1.1	0.0					

問5 事業の経営状況についてお答えください。(〇は1つ)

n=	順調	やや順調	やや問題あり	問題あり	無回答	上段：度数 下段：%
186	12	91	66	12	5	
100.0	6.5	48.9	35.5	6.5	2.7	

問6 今後(概ね3年間)の事業展開の意向についてお答えください。(〇は1つ)

n=	事業を拡大・新規展開したい	現状を維持したい	事業を縮小したい	事業の休止・廃止を検討している	わからない	無回答	上段：度数 下段：%	
186	57	102	3	8	16	0		
100.0	30.6	54.8	1.6	4.3	8.6	0.0		

問7 現在の利用申込の受け入れ状況について、最も近いものをお答えください。(〇は1つ)

n=	十分に余裕がある	余裕がある	曜日や時間帯によっては対応できないことがある	あまり余裕はない	余裕はない	現在、新規の受け入れを休止している	無回答	上段：度数 下段：%	
186	24	41	62	39	15	5	0		
100.0	12.9	22.0	33.3	21.0	8.1	2.7	0.0		

問8 事業を安定的・継続的に運営していく上で、行政に期待する支援は何ですか。(〇は3つまで)

n=	職員採用に対する支援	資格取得に対する支援	人材育成・定着に関する支援	外国人人材受入に対する支援	ICT・介護ロボット購入補助金	介護人材紹介支援 (マッチング支援・人材バンク設置)	ボランティア紹介支援	介護現場におけるハラスメントの相談窓口等の活用	元介護職・離職者の復職支援	他法人との交流機会の確保に関する企画	ICT・ロボット介護機器等の情報提供・試用機会の確保	医療・介護の連携支援 (連携システムの構築等)	上段：度数 下段：%	
186	90	40	82	10	38	15	10	5	14	5	8	26		
100.0	48.4	21.5	44.1	5.4	20.4	8.1	5.4	2.7	7.5	2.7	4.3	14.0		
	災害に関する支援 (BCP策定・災害時の相互支援等)	感染症対策・対応に関する支援	その他	特になし	無回答									
	28	26	19	15	1									
	15.1	14.0	10.2	8.1	0.5									

2 人材確保対策について

問9 職員の確保状況についてお答えください。介護支援専門員(〇は1つ)

n=	対象職員配置なし	大幅に不足	不足	適正(充足)	過剰	無回答	上段：度数 下段：%	
186	3	27	60	0	61	35		
100.0	1.6	14.5	32.3	0.0	32.8	18.8		

問9 職員の確保状況についてお答えください。介護職員(〇は1つ)

n=	対象職員配置なし	大幅に不足	不足	適正(充足)	過剰	無回答	上段：度数 下段：%	
186	19	67	35	0	39	26		
100.0	10.2	36.0	18.8	0.0	21.0	14.0		

問9 職員の確保状況についてお答えください。看護職員(〇は1つ)

n=	対象職員配置なし	大幅に不足	不足	適正(充足)	過剰	無回答	上段：度数 下段：%	
186	5	34	46	0	52	49		
100.0	2.7	18.3	24.7	0.0	28.0	26.3		

問9-2 不足している状況の理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

n=	応募がない、少ない	定着しない	応募はあるが、いい人材が集まらない(採用に至らない)	雇用する余裕がない	その他	無回答	上段：度数 下段：%	
127	101	25	39	10	8	0		
100.0	79.5	19.7	30.7	7.9	6.3	0.0		

問10 直近5年間に行った職員の募集方法についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

n=	ハローワークに求人票を出す	福祉系大学・高校に求人票を出す	専門学校に求人票を出す	新聞の折り込み広告等に求人掲載する	職業紹介雑誌等に求人掲載する	就職相談会等の機会にブースを設ける	ホームページで周知する	SNS(X、Instagram等)で周知する	その他	5年以上、募集を行っていない	無回答	上段：度数 下段：%
186	124	21	25	19	69	40	99	21	39	21	0	
100.0	66.7	11.3	13.4	10.2	37.1	21.5	53.2	11.3	21.0	11.3	0.0	

問11 貴事業所で行っている人材の確保のための取り組みについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

n=	労働日数・時間など、求職者の希望をできるだけ反映できる制度の導入	介護や育児中の職員への配慮など、働きやすい環境づくり	未経験者・無資格者でも採用を行い、採用後に資格取得講座を受講させる	給与(賞与・手当含む)を同業他社より好条件に設定	採用面接時に仕事のやりがいや、入職後のキャリアパス(キャリアの見通し)の説明	外国人の雇用又は雇用の検討	インターンシップや職場見学会などの実施	事業所や施設の特徴をホームページ、チラシでPRする	事業者や施設の特徴をSNS(X、Instagram等)でPRする	人材派遣会社の活用	人材紹介サービスの活用	スキマバイト(スポットワーク)サービスの活用	上段：度数 下段：%
186	106	108	92	57	68	43	21	59	25	34	43	16	
100.0	57.0	58.1	49.5	30.6	36.6	23.1	11.3	31.7	13.4	18.3	23.1	8.6	
	その他	特に何も行ってない	無回答	上段：度数 下段：%									
	4	15	0										
	2.2	8.1	0.0										

問11-2 外国人人材の受け入れについて、お答えください。現在、外国人の介護職員を雇用していますか。(○は1つ)

n=	雇用している	雇用していない	無回答	上段：度数 下段：%
186	54	128	4	
100.0	29.0	68.8	2.2	

問11-3 外国人の介護職員を雇用する上での課題は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

n=	コミュニケーション(言語の壁)	文化・習慣の違いへの対応	在留資格などの手続き	日本人職員との連携	定着支援(住居、生活相談など)	教育・研修体制の構築	その他	特に課題はない	無回答	上段：度数 下段：%
54	43	25	4	20	7	24	4	4	0	
100.0	79.6	46.3	7.4	37.0	13.0	44.4	7.4	7.4	0.0	

問11-4 今後、外国人の介護職員を雇用したいと思いますか。(○は1つ)

n=	今後、雇用を検討している	関心はあるが、具体的な検討はしていない	雇用は考えていない	わからない	無回答	上段：度数 下段：%
128	10	34	67	17	0	
100.0	7.8	26.6	52.3	13.3	0.0	

問12 貴事業所で行っている職員の早期離職の防止や定着促進のための取り組みについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

n=	労働日数・時間など、求職者の希望をできるだけ反映できる制度の導入	賃金水準の向上	本人の希望に配慮した配置・異動	良好な人間関係の職場づくり	非正規職員から正規職員への登用機会の確保	新人職員の指導担当者やアドバイザーの配置	仕事ぶりや資格取得などによって昇給する仕組み	研修制度の整備や受講支援体制の確保	介護や育児中の職員への配慮	悩み、不満などの相談窓口の設置	職場内の意見交換会などのコミュニケーションを図る機会の確保	介護ロボットやタブレットなどのICT導入による効率化	上段：度数 下段：%
186	108	71	85	138	60	54	71	84	103	55	63	42	
100.0	58.1	38.2	45.7	74.2	32.3	29.0	38.2	45.2	55.4	29.6	33.9	22.6	
	休憩室の設置などの職員がリラックスできる、働きやすい環境づくり	その他	特に何も行ってない	無回答	上段：度数 下段：%								
	41	1	5	0									
	22.0	0.5	2.7	0.0									

問13 荒川区や都が実施している「介護職員宿舎借上げ支援事業」を知っていますか。(〇は1つ)

n=	知っており、利用している	知っており、今後利用を検討したい	知っているが、対象となる事業所ではない	知っているが、利用する予定はない	知らない	無回答	上段：度数 下段：%
186	10	25	35	53	63	0	
100.0	5.4	13.4	18.8	28.5	33.9	0.0	

問14 貴事業所では、短時間・単発の業務で人材を雇用する「スキマバイト（スポットワーク）」の活用について、どのようにお考えですか。(〇は1つ)

n=	すでに活用している	今後、活用を検討している	関心はあるが、具体的な検討はしていない	活用は考えていない	わからない	無回答	上段：度数 下段：%
186	22	6	36	100	22	0	
100.0	11.8	3.2	19.4	53.8	11.8	0.0	

問14-2 活用する（または、したいと考える）主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

n=	急な職員の欠員（病欠など）に迅速に対応するため	特定の時間帯（早朝・夜間など）や特定の業務（入浴介助、食事介助など）の人員を補うため	職員の採用が困難で、慢性的な人手不足を補うため	多様な働き方を希望する人材（学生、副業、子育て世代など）を確保するため	採用や人件費のコストを抑えるため	その他	無回答	上段：度数 下段：%
28	11	13	11	3	3	2	0	
100.0	39.3	46.4	39.3	10.7	10.7	7.1	0.0	

問14-3 「スキマバイト（スポットワーク）」を活用する上での課題や、活用に踏み切れない理由・懸念点は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

n=	サービスの質の担保が難しい、または不安がある	利用者との信頼関係が築きにくい	職員との信頼関係が築きにくい	業務の指示や教育、情報共有に手間がかかる	既存の常勤・非常勤職員の負担が増える	事故やトラブルが発生した際の責任の所在が不安	依頼したい時に、適した人材が見つかるかが不透明	どのようなマッチングサービス（アプリ等）を使えばよいかわからない	その他	無回答	上段：度数 下段：%
158	109	89	60	78	56	79	62	19	18	1	
100.0	69.0	56.3	38.0	49.4	35.4	50.0	39.2	12.0	11.4	0.6	

問15 以下の ICT 機器・介護ロボットの導入状況についてお答えください。(〇は1つ) (介護ソフト、タブレット・スマホによる記録アプリ等)

n=	導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答	上段：度数 下段：%
186	110	22	37	15	2	
100.0	59.1	11.8	19.9	8.1	1.1	

問15 以下の ICT 機器・介護ロボットの導入状況についてお答えください。(〇は1つ) (ケアプラン作成ツール (ケアプラン作成支援 AI など))

n=	導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答	上段：度数 下段：%
186	12	37	67	59	11	
100.0	6.5	19.9	36.0	31.7	5.9	

問15 以下の ICT 機器・介護ロボットの導入状況についてお答えください。(〇は1つ) (ケアプランデータ連携システム)

n=	導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答	上段：度数 下段：%
186	44	58	50	26	8	
100.0	23.7	31.2	26.9	14.0	4.3	

問15 以下の ICT 機器・介護ロボットの導入状況についてお答えください。(〇は1つ) (移動支援系のロボット)

n=	導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答	上段：度数 下段：%
186	2	7	87	80	10	
100.0	1.1	3.8	46.8	43.0	5.4	

問15 以下の ICT 機器・介護ロボットの導入状況についてお答えください。(〇は1つ) (移乗支援系のロボット)

n=	導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答	上段：度数 下段：%
186	4	9	86	76	11	
100.0	2.2	4.8	46.2	40.9	5.9	

問15 以下の ICT 機器・介護ロボットの導入状況についてお答えください。(〇は1つ) (排泄支援系のロボット)

n=	導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答	上段：度数 下段：%
186	0	8	90	78	10	
100.0	0.0	4.3	48.4	41.9	5.4	

問15 以下の ICT 機器・介護ロボットの導入状況についてお答えください。(〇は1つ) (入浴支援系のロボット)

n=	導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答	上段：度数 下段：%
186	11	4	83	78	10	
100.0	5.9	2.2	44.6	41.9	5.4	

問15 以下の ICT 機器・介護ロボットの導入状況についてお答えください。(〇は1つ) (利用者とコミュニケーションをとれるロボット)

n=	導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答	上段：度数 下段：%
186	0	7	102	66	11	
100.0	0.0	3.8	54.8	35.5	5.9	

問15 以下の ICT 機器・介護ロボットの導入状況についてお答えください。(〇は1つ) (見守り支援系システム(センサー等))

n=	導入済み	導入を検討中	導入予定なし	対象業務なし	無回答	上段：度数 下段：%
186	20	15	71	72	8	
100.0	10.8	8.1	38.2	38.7	4.3	

問15-2 ICT 機器や AI ツールを導入・活用する上での課題についてお伺いします。(あてはまるものすべてに〇)

n=	費用面での課題	職員間の ICT に関するスキルの差	ICT の担当職員がいない	研修や教育の手間がかかる	情報漏洩やサイバー攻撃のリスクなどの情報セキュリティへの対応	ツールの使用について利用者や家族から同意を得にくい	経営者の理解不足	新しいツールが現場に定着しない	導入効果が見えにくい	その他	特に課題はない	ICT を活用していない
186	132	109	51	66	41	17	16	33	34	7	6	7
100.0	71.0	58.6	27.4	35.5	22.0	9.1	8.6	17.7	18.3	3.8	3.2	3.8
	無回答	上段：度数 下段：%										
		1										
		0.5										

問15-3(1) これまでに、国・都・区が実施するICT導入に関する補助金や支援事業を利用したことがありますか。
(○は1つ)

n=	利用したことがある	利用したことがあるが、今は利用していない	利用したことはない	無回答	上段：度数
					下段：%
186	50	4	132	0	
100.0	26.9	2.2	71.0	0.0	

問15-3(1)-2 利用していない理由として当てはまるものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

n=	申請・手続きの時間に見合うメリットが得られなかった	期待したほどの生産性向上の効果が感じられなかった	目標としていたICT導入が完了したため、継続の必要がなくなった	自己負担額や、導入後の維持費(ランニングコスト)の負担が大きかった	導入したICTツールが現場に定着しなかった	支援事業に対応するための人員や時間を確保できなかった	提供される支援内容(研修など)が、自事業所の実情と合わなかった	元々単発の補助金であり、継続利用を想定したものではなかった	その他	無回答	上段：度数
											下段：%
4	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	
100.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	

問15-3(2) 今後、区が実施する補助金やコンサルティング等の支援事業を利用したいと思いますか。(○は1つ)

n=	利用したい	利用を検討したい	利用は考えていない	わからない	無回答	上段：度数
						下段：%
186	45	43	47	50	1	
100.0	24.2	23.1	25.3	26.9	0.5	

問15-4 どのような部分に補助金やコンサルティング等の支援を期待しますか。(あてはまるものすべてに○)

n=	導入コストを軽減するための支援	機器やソフトウェア選択のアドバイス	職員のシステム習熟に向けたスキルアップ	通信環境(Wi-Fi等)整備支援	セキュリティ対策支援	費用対効果の見える化	その他	無回答	上段：度数
									下段：%
88	66	31	35	18	13	30	2	1	
100.0	75.0	35.2	39.8	20.5	14.8	34.1	2.3	1.1	

問16 過去1年間に、利用者やその家族から、職員がハラスメントを受けたことがありますか。受けたことのあるハラスメントはどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

n=	暴言、威圧的な言動などの「精神的ハラスメント」	殴る、蹴る、物を投げつけるなどの「身体的ハラスメント」	不必要な身体への接触、性的な発言などの「セクシャルハラスメント」	サービス内容を超えた理不尽な要求(カスタマーハラスメント)	その他	ハラスメントを受けたことはない	無回答	上段：度数
								下段：%
186	77	20	29	53	2	82	2	
100.0	41.4	10.8	15.6	28.5	1.1	44.1	1.1	

問16-2 ハラスメントに対してどのような対策を講じていますか。(あてはまるものすべてに○)

n=	組織的な対応方針を定め、管理者が中心となって対応している	対応マニュアルを作成し、職員に周知している	職員向けの相談窓口を設置している	契約時に、ハラスメントに関する事業所の方針を説明している	その他	特に対策はしていない	無回答	上段：度数
								下段：%
186	122	75	79	83	9	16	1	
100.0	65.6	40.3	42.5	44.6	4.8	8.6	0.5	

3 地域との連携・社会貢献について

問17 貴事業所では、地域との関わりを持つ活動を行っていますか。(〇は1つ)

n=	行っている	時々行っている	あまり行っていない	行っていない	無回答	上段：度数 下段：%
186	50	53	45	35	3	
100.0	26.9	28.5	24.2	18.8	1.6	

問17-2 どのような活動を行っていますか。また、今後活動したいことは何ですか。(〇は1つ)

1. 事業所主催のイベントに地域住民を招待する(夏祭り、見学会など)

n=	現在行っている	今後活動したい	検討していない	無回答	上段：度数 下段：%
103	33	32	26	12	
100.0	32.0	31.1	25.2	11.7	

2. 地域の祭りやイベント等に参加・協力する

n=	現在行っている	今後活動したい	検討していない	無回答	上段：度数 下段：%
103	65	25	5	8	
100.0	63.1	24.3	4.9	7.8	

3. 地域の保育園・学校等と交流事業を行う

n=	現在行っている	今後活動したい	検討していない	無回答	上段：度数 下段：%
103	30	33	26	14	
100.0	29.1	32.0	25.2	13.6	

4. 地域の方向けの介護・健康に関する勉強会や相談会を開催する

n=	現在行っている	今後活動したい	検討していない	無回答	上段：度数 下段：%
103	12	55	26	10	
100.0	11.7	53.4	25.2	9.7	

5. 町会・自治会活動への参加・協力

n=	現在行っている	今後活動したい	検討していない	無回答	上段：度数 下段：%
103	45	31	16	11	
100.0	43.7	30.1	15.5	10.7	

6. その他

n=	現在行っている	今後活動したい	無回答	上段：度数 下段：%
103	10	6	87	
100.0	9.7	5.8	84.5	

問17-3 ボランティアの活用についてお答えください。(〇は1つ)

n=	現在、ボランティアを受け入れている	以前は受け入れていたが、現在は休止している	受け入れたことはないが、今後は検討したい	受け入れは考えていない	無回答	上段：度数 下段：%
186	31	22	30	103	0	
100.0	16.7	11.8	16.1	55.4	0.0	

第4部 資料編（調査票）

第4部 資料編（調査票）

第1章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

第10期荒川区高齢者プラン策定の ためのアンケート調査

介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査【調査票】

ご あ い さ つ

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、現在、荒川区では、令和9年度から11年度を計画期間とする第10期荒川区高齢者プラン策定の準備を進めています。

つきましては、計画を策定するにあたり、皆様のご意見、ご要望をおうかがいいたしたくアンケート調査を実施いたします。調査結果は、今後の荒川区の介護保険事業の方向性を検討する際の基礎資料として活用させていただく予定です。

ご多用のところ大変恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

荒川区 福祉部 介護保険課

記 入 に 際 し て の お 願 い

1. この調査は、令和7年10月1日現在、65歳以上の方から無作為抽出の上、送付させていただきました。ご本人様又はご家族の方がご回答(記入)ください。
2. 回答は、該当する選択肢に (レ点チェック)をするものと、記入欄に直接、数値等を記入していただくものがあります。をつける数や数値の記入にあたっては、設問をよく読んでお答えください。

調査票記入後は、3つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて、
令和7年11月25日（火）までに投かんしてください。

【問合せ先】

●調査票の記入方法等に関するお問い合わせ

(調査委託先：株式会社CCNグループ)
電話 0120-250-903 ※通話料無料
(平日9時～12時、13時～17時)

●調査全般に関するお問い合わせ

荒川区役所介護保険課 介護給付係
電話 03-3802-3111 内線 2431
(平日8時30分～17時15分)

インターネットによるご回答

この調査は、インターネットによるご回答が可能です。インターネットによるご回答は以下のリンク、もしくは二次元コードよりアクセスのうえ実施してください。

なお、インターネットによりご回答頂く方は、本調査票（紙媒体）によるご回答は不要です。

[リンク] <https://logoform.jp/f/mVNJC>

ID: パスワード:



個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。
なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものとみなします。

【個人情報の保護および活用目的について】

- ◆この調査は、荒川区高齢者プランを策定していくために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、その目的以外には利用いたしません。また当該情報については、区で適切に管理いたします。
- ◆本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する区外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析をすることがあります。
- ◆調査結果を公表する際は、個々の回答者が特定されない形で統計的に集計処理を行います。

質問に該当する答えに☑(レ点チェック)をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

記 入 日	令和7年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
調査票を記入されたのはどなたですか。(☑は1つ)							
<input type="checkbox"/> 1. あて名のご本人が記入							
<input type="checkbox"/> 2. ご家族が記入(あて名のご本人からみた続柄 _____)							
<input type="checkbox"/> 3. その他(具体的に: _____)							

あなたのご家族や生活状況について

問1 家族構成をお教えてください。(☑は1つ)	
<input type="checkbox"/> 1. 1人暮らし	<input type="checkbox"/> 2. 夫婦2人暮らし(配偶者 <u>65歳以上</u>)
<input type="checkbox"/> 3. 夫婦2人暮らし(配偶者 <u>64歳以下</u>)	<input type="checkbox"/> 4. 息子・娘との2世帯
<input type="checkbox"/> 5. その他	
問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(☑は1つ)	
<input type="checkbox"/> 1. 介護・介助は必要ない ⇒ <input type="text" value="問3へ"/>	
<input type="checkbox"/> 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒ <input type="text" value="問2-2へ"/>	
<input type="checkbox"/> 3. 現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	} <input type="text" value="問2-2、2-3へ"/>

【問2において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

問2-2 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | <input type="checkbox"/> 2. 心臓病 |
| <input type="checkbox"/> 3. がん(悪性新生物) | <input type="checkbox"/> 4. 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等) |
| <input type="checkbox"/> 5. 関節の病気(リウマチ等) | <input type="checkbox"/> 6. 認知症(アルツハイマー病等) |
| <input type="checkbox"/> 7. パーキンソン病 | <input type="checkbox"/> 8. 糖尿病 |
| <input type="checkbox"/> 9. 腎疾患(透析) | <input type="checkbox"/> 10. 視覚・聴覚障害 |
| <input type="checkbox"/> 11. 骨折・転倒 | <input type="checkbox"/> 12. 脊椎損傷 |
| <input type="checkbox"/> 13. 高齢による衰弱 | <input type="checkbox"/> 14. その他() |
| <input type="checkbox"/> 15. 不明 | |

【問2において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問2-3 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(あてはまるものすべてに☑)

- | | | |
|---|------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 配偶者(夫・妻) | <input type="checkbox"/> 2. 息子 | <input type="checkbox"/> 3. 娘 |
| <input type="checkbox"/> 4. 子の配偶者 | <input type="checkbox"/> 5. 孫 | <input type="checkbox"/> 6. 兄弟・姉妹 |
| <input type="checkbox"/> 7. 介護サービスのヘルパー | <input type="checkbox"/> 8. その他() | |

問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(☑は1つ)

- | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 大変苦しい | <input type="checkbox"/> 2. やや苦しい | <input type="checkbox"/> 3. ふつう |
| <input type="checkbox"/> 4. ややゆとりがある | <input type="checkbox"/> 5. 大変ゆとりがある | |

問4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(☑は1つ)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 持家(一戸建て) | <input type="checkbox"/> 2. 持家(集合住宅) |
| <input type="checkbox"/> 3. 公営賃貸住宅 | <input type="checkbox"/> 4. 民間賃貸住宅(一戸建て) |
| <input type="checkbox"/> 5. 民間賃貸住宅(集合住宅) | <input type="checkbox"/> 6. 借家 |
| <input type="checkbox"/> 7. その他 | |

からだを動かすことについて

問5 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(☑は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問6 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(☑は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問7 15分位続けて歩いていますか。(☑は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問8 過去1年間に転んだ経験がありますか。(☑は1つ)

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

問9 転倒に対する不安は大きいですか。(☑は1つ)

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

問10 週に1回以上は外出していますか。(☑は1つ)

1. 週5回以上 2. 週2～4回 3. 週1回 4. ほとんど外出しない

問11 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(☑は1つ)

1. とても減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない

問12 外出を控えていますか。(☑は1つ)

1. はい ⇒ 問12-2へ 2. いいえ ⇒ 問13へ

【問12で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

問12-2 外出を控えている理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに☑)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 病気 | <input type="checkbox"/> 2. 障害(脳卒中の後遺症など) |
| <input type="checkbox"/> 3. 足腰などの痛み | <input type="checkbox"/> 4. トイレの心配(失禁など) |
| <input type="checkbox"/> 5. 耳の障害(聞こえの問題など) | <input type="checkbox"/> 6. 目の障害 |
| <input type="checkbox"/> 7. 外での楽しみがない | <input type="checkbox"/> 8. 経済的に出られない |
| <input type="checkbox"/> 9. 交通手段がない | <input type="checkbox"/> 10. 新型コロナウイルス感染症の予防 |
| <input type="checkbox"/> 11. その他() | |

問13 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

- | | | |
|---|---|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 徒歩 | <input type="checkbox"/> 2. 自転車 | <input type="checkbox"/> 3. バイク |
| <input type="checkbox"/> 4. 自動車(自分で運転) | <input type="checkbox"/> 5. 自動車(人に乗せてもらう) | <input type="checkbox"/> 6. 電車 |
| <input type="checkbox"/> 7. 路線バス | <input type="checkbox"/> 8. 病院や施設のバス | <input type="checkbox"/> 9. 車いす |
| <input type="checkbox"/> 10. 電動車いす(カート) | <input type="checkbox"/> 11. 歩行器・シルバーカー | <input type="checkbox"/> 12. タクシー |
| <input type="checkbox"/> 13. その他() | | |

問14 最寄りの駅およびバス停までの、移動手段と総所要時間についてお答えください。

	駅名・停留所名 (名称を記入)	移動手段 (あてはまるものすべてに○)	総所要時間 (数字を記入)
① 最寄りの 駅	() 駅	1. 徒歩 2. 自転車 3. バス 4. その他()	→ [] 分
② 最寄りの バス停	() 停留所	1. 徒歩 2. 自転車 3. その他()	→ [] 分

※最寄りバス停名がご不明の場合には、「不明」とご記入ください。

問15 無理なく歩けるのは何分ですか。

		分
--	--	---

問16 シルバーパスを持っていますか。(☑は1つ)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. はい ⇒ 問16-2へ | <input type="checkbox"/> 2. いいえ ⇒ 問17へ |
|--|---|

【問 22 で「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「2. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

問 22-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 22-3 噛み合わせは良いですか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 23 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 24 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(☑は1つ)

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある
 4. 年に何度かある 5. ほとんどない

毎日の生活について

問 25 物忘れが多いと感じますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 26 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 27 今日が何月何日かわからないときがありますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 28 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)(☑は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問 29 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(☑は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問 30 自分で食事の用意をしていますか。(☑は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問 31 自分で請求書の支払いをしていますか。(☑は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問 32 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(☑は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

問 33 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 34 新聞を読んでいますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 35 本や雑誌を読んでいますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 36 健康についての記事や番組に関心がありますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 37 友人の家を訪ねていますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 38 家族や友人の相談にのっていますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 39 病人を見舞うことができますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 40 若い人に自分から話しかけることがありますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 41 趣味はありますか。ある場合は()内にご記入ください。(☑は1つ)

1. 趣味あり → ()
 2. 思いつかない

問 42 生きがいがありますか。ある場合は()内にご記入ください。(☑は1つ)

1. 生きがいあり → ()
 2. 思いつかない

問 43 スマートフォンを持っていますか。(☑は1つ)

1. 持っており、操作にも慣れている } 問 44 へ
 2. 持っているが、操作に慣れていない }
 3. 持っていない ⇒ 問 45 へ

【問43で「1. 持っており、操作にも慣れている」「2. 持っているが、操作に慣れていない」の方のみ】

問44 スマートフォンはどのようなことで利用していますか。(あてはまるものすべてに☑)

1. 写真や動画撮影
2. 通話
3. メール
4. LINEを使った通話やメッセージの送受信
5. X、インスタグラムなどのSNS
6. 情報検索
7. 動画視聴
8. ショッピング
9. キャッシュレス決済
10. 電子書籍(新聞、雑誌含む)
11. 電子申請による各種講座の申込みや申請手続き(住民票の写しの交付申請等)
12. その他

問45 今後の生活について、安心・安全な住まいの確保に不安を感じていますか。
(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問46 災害時(台風や地震等)や火災などの緊急時に、避難所・在宅に関わらず、おひとりまたは世帯で避難生活を送ることはできますか。(☑は1つ)

1. できる 2. できない

問47 地域包括支援センターがどのような支援をするところか知っていますか。
(☑は1つ)

1. 知っている ⇒ **問47-2へ**
2. 名前は知っているが、どういうところかは知らない } **問48へ**
3. 全く知らない

問47-2 問47で「1.知っている」とお答えの方にお聞きします。
地域包括支援センターの業務としてご存知の項目をお選びください。
(あてはまるものすべてに☑)

- 1. 介護保険に関する相談全般
- 2. 地域活動に関する相談・支援
- 3. 権利擁護(虐待等)に関する相談
- 4. 認知症に関する相談・支援
- 5. 成年後見制度に関する相談・支援
- 6. その他(具体的にお書きください:)

問48 人生の最期をどのように迎えたいか、考えたことがありますか。(☑は1つ)

- 1. はい ⇒ 問48-2へ
- 2. いいえ ⇒ 問49へ

問48-2 問48で「1. はい」とお答えの方にお聞きします。
これまでに考えた内容について、該当する項目をお選びください。
(あてはまるものすべてに☑)

- 1. 財産(金銭、不動産、動産等)について
- 2. 最期を迎える場所について(病院、施設、自宅など)
- 3. 医療(延命措置など)について
- 4. 介護について
- 5. ペットについて
- 6. その他(具体的にお書きください:)

地域での活動について

問49 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください。(それぞれ☐は1つ)

	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② スポーツ関係のグループや クラブ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 趣味関係のグループ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 学習・教養サークル	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 荒川ころばん体操やラジオ 体操など介護予防のための 通いの場	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 高齢者クラブ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦ 町内会・自治会	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧ 収入のある仕事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問49-2 問49でグループ活動に参加していない理由があれば教えてください。(あてはまるものすべてに☐)

- | | | |
|----------------|------------------|----------------|
| 1. 健康・体力に自信がない | 2. 人との付き合いがおっくう | 3. 家庭の事情 |
| 4. 同好の友人・仲間がない | 5. 気軽に参加できる活動がない | 6. 興味ある活動内容がない |
| 7. 時間的余裕がない | 8. 参加するきっかけがない | 9. 活動の情報がない |
| 10. 交通費がかかる | 11. 活動場所が遠い | |
| 12. その他(| |) |

問49-3 以下①～⑬の活動について、それぞれの外出で使用している移動手段をお選びください。(あてはまるものすべてに☑)
 ※外出がない活動種類には、移動手段に☑をつける必要はありません。

活動種類	移動手段									
	徒歩	自転車	自動車 バイク 原付 (運転)	自動車 バイク 原付 (同乗)	電車	都電	路線 バス	コミュ ニティ バス	タク シー	その他
記入例	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
① ボランティアのグループ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② スポーツ関係のグループやクラブ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 趣味関係のグループ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 学習・教養サークル	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 荒川ころばん体操やラジオ体操など介護予防のための通いの場	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 高齢者クラブ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦ 町内会・自治会	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧ 収入のある仕事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨ 交流(友人、親族との外出や訪問)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩ 買い物・食事(スーパー、外食)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑪ 自身の通院(病院、診療所)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑫ 通院や介護に関わる付き添い・送迎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑬ 通院や介護以外の付き添い・送迎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 50 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(☑は1つ)

1. 既に参加している 2. ぜひ参加したい 3. 参加してもよい 4. 参加したくない

問 51 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(☑は1つ)

1. 既に参加している 2. ぜひ参加したい 3. 参加してもよい 4. 参加したくない

あなたと周りの人のたすけあいについて

問 52 問49-3の①～⑦の活動において、あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はいますか。(あてはまるものすべてに☑)

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども
 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人
 7. その他() 8. そのような人はいない

問 53 反対に、問49-3の①～⑦の活動において、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人はいますか。(あてはまるものすべてに☑)

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども
 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人
 7. その他() 8. そのような人はいない

問 54 問49-3の①～⑦の活動において、あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。(あてはまるものすべてに☑)

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども
 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人
 7. その他() 8. そのような人はいない

問 55 反対に、問49-3の①～⑦の活動において、看病や世話をしてくれる人はいますか。(あてはまるものすべてに☑)

- | | | |
|---|--|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 配偶者 | <input type="checkbox"/> 2. 同居の子ども | <input type="checkbox"/> 3. 別居の子ども |
| <input type="checkbox"/> 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | <input type="checkbox"/> 5. 近隣 | <input type="checkbox"/> 6. 友人 |
| <input type="checkbox"/> 7. その他() | <input type="checkbox"/> 8. そのような人はいない | |

問 56 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(あてはまるものすべてに☑)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 自治会・町内会・高齢者クラブ | <input type="checkbox"/> 2. 社会福祉協議会 |
| <input type="checkbox"/> 3. 民生委員 | <input type="checkbox"/> 4. ケアマネジャー |
| <input type="checkbox"/> 5. 地域包括支援センター | <input type="checkbox"/> 6. 高齢者みまもりステーション |
| <input type="checkbox"/> 7. かかりつけ医 | <input type="checkbox"/> 8. 7以外の医療機関
(医師・歯科医師・看護師) |
| <input type="checkbox"/> 9. 区役所・保健所 | <input type="checkbox"/> 10. その他 |
| <input type="checkbox"/> 11. そのような人はいない | |

問 57 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(☑は1つ)

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 毎日ある | <input type="checkbox"/> 2. 週に何度かある | <input type="checkbox"/> 3. 月に何度かある |
| <input type="checkbox"/> 4. 年に何度かある | <input type="checkbox"/> 5. ほとんどない | |

問 58 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(☑は1つ)

- | | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 0人(いない) | <input type="checkbox"/> 2. 1～2人 | <input type="checkbox"/> 3. 3～5人 |
| <input type="checkbox"/> 4. 6～9人 | <input type="checkbox"/> 5. 10人以上 | |

問 59 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(あてはまるものすべてに☑)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 近所・同じ地域の人 | <input type="checkbox"/> 2. 幼なじみ |
| <input type="checkbox"/> 3. 学生時代の友人 | <input type="checkbox"/> 4. 仕事での同僚・元同僚 |
| <input type="checkbox"/> 5. 趣味や関心が同じ友人 | <input type="checkbox"/> 6. ボランティア等の活動での友人 |
| <input type="checkbox"/> 7. その他 | <input type="checkbox"/> 8. いない |

<p>問 66 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。 (あてはまるものすべてに☑)</p>	
<input type="checkbox"/> 1. ない	<input type="checkbox"/> 2. 高血圧
<input type="checkbox"/> 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	<input type="checkbox"/> 4. 心臓病
<input type="checkbox"/> 5. 糖尿病	<input type="checkbox"/> 6. 高脂血症(脂質異常)
<input type="checkbox"/> 7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	<input type="checkbox"/> 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
<input type="checkbox"/> 9. 腎臓・前立腺の病気	<input type="checkbox"/> 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)
<input type="checkbox"/> 11. 外傷(転倒・骨折等)	<input type="checkbox"/> 12. がん(悪性新生物)
<input type="checkbox"/> 13. 血液・免疫の病気	<input type="checkbox"/> 14. うつ病
<input type="checkbox"/> 15. 認知症(アルツハイマー病等)	<input type="checkbox"/> 16. パーキンソン病
<input type="checkbox"/> 17. 目の病気	<input type="checkbox"/> 18. 耳の病気(難聴等を含む)
<input type="checkbox"/> 19. その他()	
<p>問 67 心身の健康を維持していくサービスとして、利用したいものや興味・関心があるものはありますか。(あてはまるものすべてに☑)</p>	
<p>【通うサービス】</p>	
<input type="checkbox"/> 1. 体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食なし	
<input type="checkbox"/> 2. 体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などを行う教室 ※昼食あり(自己負担)	
<input type="checkbox"/> 3. 筋力アップのために筋力トレーニングや運動を行う教室	
<p>【自宅でのサービス】</p>	
<input type="checkbox"/> 4. 自力で掃除や洗濯などができるように自宅でヘルパーと一緒に言うりハビリ	
<input type="checkbox"/> 5. 体操と栄養改善・口腔ケア・脳トレの講座などをインターネット上で参加できるサービス	
<input type="checkbox"/> 6. リハビリの専門家の訪問による、身体の動かし方や生活環境改善のアドバイス	
<input type="checkbox"/> 7. 栄養士の訪問による、調理の実演を交えた食生活や栄養改善のアドバイス	
<input type="checkbox"/> 8. 歯科衛生士の訪問による、歯の健康や口腔ケアのアドバイス	
<p>【その他のサービス】</p>	
<input type="checkbox"/> 9. 体力や身体の状態を測定して、運動などの専門家のアドバイスが聞けるイベント	
<input type="checkbox"/> 10. 脳の集中力や記憶力を測定して、医師からのアドバイスが聞けるイベント	

認知症にかかる相談窓口の把握等について

問 68 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人はいますか。(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問 69 認知症の症状や対応方法について、どの程度知っていますか。(☑は1つ)

1. 認知症の症状や基本的な対応方法を知っている
 2. 認知症の症状について聞いたことがある
 3. 言葉は聞いたことがあるが、わからないことが多い
 4. わからない

問 70 自分自身や家族に認知症の心配が生じた際に、最初にどこに相談しますか。
(☑は1つ)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. かかりつけ医 | <input type="checkbox"/> 2. 1以外の医療機関 |
| <input type="checkbox"/> 3. 地域包括支援センター・
高齢者みまもりステーション | <input type="checkbox"/> 4. 区役所・保健所 |
| <input type="checkbox"/> 5. ケアマネジャー | <input type="checkbox"/> 6. 民生委員 |
| <input type="checkbox"/> 7. 社会福祉協議会 | <input type="checkbox"/> 8. 認知症カフェ(オレンジカフェ) |
| <input type="checkbox"/> 9. 家族会 | <input type="checkbox"/> 10. その他 |
| <input type="checkbox"/> 11. どこに相談したらよいかわからない | <input type="checkbox"/> 12. どこにも相談しない |

問 71 あなたは区が実施している認知症高齢者向け事業について知っている事業は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

- 1. 認知症についての理解や対応方法を学ぶ認知症サポーター養成講座やステップアップ講座
- 2. 1以外の認知症に関する講演会や展示等
- 3. 医師が認知症の人やその家族等の相談に応じる事業
- 4. 医師や専門職で構成されたチームが自宅を訪問し、支援やアドバイスを行う事業
- 5. 在宅で生活している認知症の人による事故に備えた個人賠償責任保険事業
- 6. 認知症の人が行方不明になった時に発見者が家族に連絡できるようにする「見守りシール」を配る事業
- 7. 知っている事業はない

問 72 認知症の人の支援にあたり特に必要と思われることは何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

- 1. 認知症の人を支援するサービスや施設等の社会資源がより増えること
- 2. 認知症の人の家族支援が充実していくこと
- 3. 地域での認知症への理解や対応力が向上すること
- 4. 地域での見守り等の日常的な支え合い
- 5. 認知症の人やその家族等が気軽に相談できる場所や共に活動できる居場所の整備・支援
- 6. 認知症の人が自らの体験や希望、必要としていることを話し合える場や機会の提供
- 7. 地域で認知症サポーターの活動の輪が広がること
- 8. 手軽に自分自身の認知機能のチェックを行う機会の提供
- 9. 認知症の診断を受けた直後に、サービスの情報提供や精神的サポートなどを受けられる支援
- 10. その他
- 11. わからない

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。
調査票を3つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて、
令和7年11月25日（火）までに投かん（切手不要）してください。

第2章 在宅介護実態調査

第10期荒川区高齢者プラン策定の
ためのアンケート調査在宅介護実態調査
【調査票】

ご あ い さ つ

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、現在、荒川区では、令和9年度から11年度を計画期間とする第10期荒川区高齢者プラン策定の準備を進めています。

つきましては、計画を策定するにあたり、皆様のご意見、ご要望をおうかがいいたしたくアンケート調査を実施いたします。調査結果は、今後の荒川区の介護保険事業の方向性を検討する際の基礎資料として活用させていただく予定です。

ご多用のところ大変恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

荒川区 福祉部 介護保険課

記入に際してのお願い

1. この調査は、令和7年9月1日現在、介護保険の要支援または要介護認定を受けていて、自宅に住所を有する方(要支援・要介護認定者)にお願いをしています。
2. ご本人のお答えが難しい場合は、ご本人に代わってご家族等がご本人のことについてお答えください。
3. 回答は、該当する選択肢に (レ点チェック)をするものと、記入欄に直接、数値等を記入していただくものがあります。 (レ点チェック)をつける数や数値の記入にあたっては、設問をよく読んでお答えください。

調査票記入後は、3つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて、
令和7年11月14日（金）までに投かんしてください。

【問合せ先】

●調査票の記入方法等に関するお問い合わせ

(調査委託先：株式会社CCNグループ)
電話 0120-250-903 ※通話料無料
(平日9時～12時、13時～17時)

●調査全般に関するお問い合わせ

荒川区役所介護保険課 介護給付係
電話 03-3802-3111 内線 2431
(平日8時30分～17時15分)

インターネットによるご回答

この調査は、インターネットによるご回答が可能です。インターネットによるご回答は以下のリンク、もしくは二次元コードよりアクセスのうえ実施してください。

なお、インターネットによりご回答頂く方は、本調査票（紙媒体）によるご回答は不要です。

【リンク】 <https://logoform.jp/f/TS4mN>

ID: パスワード:



個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。
なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただけましたものとみなします。

【個人情報の保護および活用目的について】

- ◆この調査は、荒川区高齢者プランを策定していくために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、その目的以外には利用いたしません。また当該情報については、区で適切に管理いたします。
- ◆本調査では、客観的なデータに基づく集計・分析のため、回答結果と回答者の要介護認定データ（介護度や日常生活自立度等）を関連付け、集計・分析を行います。
- ◆調査結果を公表する際は、個々の回答者が特定されない形で統計的に集計処理を行います。

質問の該当する答えに☑(レ点チェック)をつけてください。

この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。

(あてはまるものすべてに☑)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1. あて名ご本人 | <input type="checkbox"/> 2. 主な介護者となっている家族・親族 |
| <input type="checkbox"/> 3. 主な介護者以外の家族・親族 | <input type="checkbox"/> 4. その他 |

介護の状況について、おうかがいします

問1 あて名ご本人の世帯類型について、ご回答ください。(☑は1つ)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 単身世帯 | <input type="checkbox"/> 2. 夫婦・パートナーのみ世帯 |
| <input type="checkbox"/> 3. 夫婦と子どもがいる世帯 | <input type="checkbox"/> 4. ひとり親と子どもがいる世帯 |
| <input type="checkbox"/> 5. その他 | |

問2 あて名ご本人がご家族やご親族の方から受ける介護は、週にどのくらいありますか
(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)。(☑は1つ)

- | | |
|--|------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. ない ⇒ 問20へ | } 問3～問19へ |
| <input type="checkbox"/> 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない | |
| <input type="checkbox"/> 3. 週に1～2日ある | |
| <input type="checkbox"/> 4. 週に3～4日ある | |
| <input type="checkbox"/> 5. ほぼ毎日ある | |

●問2で「2.家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない」、「3.週に1～2日ある」、「4.週に3～4日ある」、「5.ほぼ毎日ある」と回答された場合、問3から問19へのご回答をお願いします。「1.ない」と回答された場合、問20へお進みください。

問3 主な介護者は、どなたですか。(☑は1つ)

- | | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 配偶者 | <input type="checkbox"/> 2. 子 | <input type="checkbox"/> 3. 子の配偶者 |
| <input type="checkbox"/> 4. 孫 | <input type="checkbox"/> 5. 兄弟・姉妹 | <input type="checkbox"/> 6. その他 |

問4 主な介護者以外にあて名ご本人の介護をしてくれる方はいますか。(☑は1つ)
また、いる場合には介護者の人数についても、ご回答ください。

- | | |
|---|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. いる (人数: <input type="text"/> 人) | <input type="checkbox"/> 2. いない |
|---|---------------------------------|

問5 主な介護者の性別について、ご回答ください。(☑は1つ)		
<input type="checkbox"/> 1. 男性	<input type="checkbox"/> 2. 女性	<input type="checkbox"/> 3. その他または答えたくない
問6 主な介護者の年齢について、ご回答ください。(☑は1つ)		
<input type="checkbox"/> 1. 20歳未満	<input type="checkbox"/> 2. 20代	<input type="checkbox"/> 3. 30代
<input type="checkbox"/> 4. 40代	<input type="checkbox"/> 5. 50代	<input type="checkbox"/> 6. 60代
<input type="checkbox"/> 7. 70代	<input type="checkbox"/> 8. 80歳以上	<input type="checkbox"/> 9. わからない
問7 現在、主な介護者が行っている介護等について、ご回答ください。 (あてはまるものすべてに☑)		
〔身体介護〕		
<input type="checkbox"/> 1. 日中の排泄	<input type="checkbox"/> 2. 夜間の排泄	<input type="checkbox"/> 3. 食事の介助(食べる時)
<input type="checkbox"/> 4. 入浴・洗身	<input type="checkbox"/> 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	<input type="checkbox"/> 6. 衣服の着脱
<input type="checkbox"/> 7. 屋内の移乗・移動	<input type="checkbox"/> 8. 外出の付き添い、送迎等	<input type="checkbox"/> 9. 服薬
<input type="checkbox"/> 10. 認知症状への対応	<input type="checkbox"/> 11. 医療面での対応(経管栄養・ストーマ等)	
〔生活援助〕		
<input type="checkbox"/> 12. 食事の準備(調理等)	<input type="checkbox"/> 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	
<input type="checkbox"/> 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き		
〔その他〕		
<input type="checkbox"/> 15. その他	<input type="checkbox"/> 16. わからない	
問8 ご家族やご親族の中で、あて名ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた又は転職された人(学生の場合は、学校を辞めた又は転校された人)はいいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)。(あてはまるものすべてに☑) ※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。		
<input type="checkbox"/> 1. 主な介護者が仕事又は学校を辞めた(転職・転校除く)		
<input type="checkbox"/> 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事又は学校を辞めた(転職・転校除く)		
<input type="checkbox"/> 3. 主な介護者が転職・転校した		
<input type="checkbox"/> 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職・転校した		
<input type="checkbox"/> 5. 介護のために仕事・学校を辞めた又は転職・転校した家族・親族はいない		
<input type="checkbox"/> 6. わからない		

問9 主な介護者の現在の勤務形態について、ご回答ください。（☑は1つ）

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。
 ※自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

- | | | |
|--|---|-----------------|
| <input type="checkbox"/> 1. フルタイムで働いている | } | 問10～問11へ |
| <input type="checkbox"/> 2. パートタイムで働いている | | |
| <input type="checkbox"/> 3. 働いていない | } | 問12へ |
| <input type="checkbox"/> 4. 主な介護者に確認しないと、わからない | | |

【問9で「1.フルタイムで働いている」、「2.パートタイムで働いている」の方のみ】

問10 主な介護者は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。（あてはまるものすべてに☑）

1. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている
2. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている
3. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
4. 介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている
5. 主な介護者に確認しないと、わからない
6. 特に行っていない

【問9で「1.フルタイムで働いている」、「2.パートタイムで働いている」の方のみ】

問11 主な介護者は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（☑は1つ）

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 問題なく、続けていける | <input type="checkbox"/> 2. 問題はあるが、何とか続けていける |
| <input type="checkbox"/> 3. 続けていくのは、やや難しい | <input type="checkbox"/> 4. 続けていくのは、かなり難しい |
| <input type="checkbox"/> 5. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問 12 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)。(☑は3つまで)

〔身体介護〕

- | | | |
|---------------------------------------|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 日中の排泄 | <input type="checkbox"/> 2. 夜間の排泄 | <input type="checkbox"/> 3. 食事の介助(食べる時) |
| <input type="checkbox"/> 4. 入浴・洗身 | <input type="checkbox"/> 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | <input type="checkbox"/> 6. 衣服の着脱 |
| <input type="checkbox"/> 7. 屋内の移乗・移動 | <input type="checkbox"/> 8. 外出の付き添い、送迎等 | <input type="checkbox"/> 9. 服薬 |
| <input type="checkbox"/> 10. 認知症状への対応 | <input type="checkbox"/> 11. 医療面での対応(経管栄養・ストーマ等) | |

〔生活援助〕

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 12. 食事の準備(調理等) | <input type="checkbox"/> 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等) |
| <input type="checkbox"/> 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 15. その他 | <input type="checkbox"/> 16. 不安に感じていることは、特にない |
| <input type="checkbox"/> 17. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問 13 今後の生活継続に必要なと思うサービスは何ですか。
(あてはまるものすべてに☑)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 配食 | <input type="checkbox"/> 2. 調理 |
| <input type="checkbox"/> 3. 掃除・洗濯 | <input type="checkbox"/> 4. 買い物(宅配は含まない) |
| <input type="checkbox"/> 5. ゴミ出し | <input type="checkbox"/> 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| <input type="checkbox"/> 7. 移送サービス(介護福祉タクシー等) | <input type="checkbox"/> 8. 見守り、声かけ |
| <input type="checkbox"/> 9. サロンなどの定期的な通いの場 | <input type="checkbox"/> 10. その他 |
| <input type="checkbox"/> 11. 特にない | |

問 14 主な介護者を含め、あて名ご本人の介護や身の回りの手伝い、家事など(以下「ケア」といいます。)をしている人に、18歳未満の人(※)はいますか。(☑は1つ)

※本来、大人がすると想定されているような家事や、家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の若者のことを指し、「ヤングケアラー」などと呼ばれています。

1. いる ⇒ **問 15～問 17 へ** 2. いない ⇒ **問 18 へ**

●問 14 で「1.いる」と回答された場合、問 15 から問 17 へのご回答をお願いします。

「2.いない」と回答された場合、問 18 へお進みください。

問 15 問 14 で「1.いる」と答えた、介護や身の回りの手伝い、家事などを行っている18歳未満の人(以下「18歳未満の人」といいます。)は、普段どんなケアを行っていますか。(あてはまるものすべてに☑)

1. 家の中の家事(食事の用意、後片付け、洗濯、掃除、買い物など)をしている
2. 金銭管理(請求書の支払い、銀行でのお金の出し入れなど)をしている
3. 身の周りのケア(衣服の脱ぎ着の介助、入浴・トイレの介助、移動介助など)をしている
4. その他

問 16 18歳未満の人がケアをしている頻度はどれくらいですか。(☑は1つ)

1. 毎日 2. 週に4～5日 3. 週に2～3日
4. 週に1日 5. 1か月に数日 6. その他

問 17 18歳未満の人がケアをする理由は何ですか。(あてはまるものすべてに☑)

1. (18歳未満の人からみた)親が病気であるため 2. (18歳未満の人からみた)親がきょうだいの面倒をみているため
3. (18歳未満の人からみた)親が仕事で忙しいため 4. ひとり親家庭のため
5. その他

問 18 主な介護者を含め、あて名ご本人の介護や身の回りの手伝い、家事など(以下「ケア」といいます。)と「育児」を同時に行っている人(※)はいますか。

(☑は1つ)

※子育てと介護を同時に担う状態をダブルケアと言い、ダブルケアを行う人を「ダブルケアラー」と呼ばれています。

1. いる ⇒ **問 19 へ**

2. いない ⇒ **問 20 へ**

●問 18 で「1.いる」と回答された場合、問 19 へのご回答をお願いします。「2.いない」と回答された場合、問 20 へお進みください。

問 19 育児と介護を同時に行うことで、特に大変だと感じることは何ですか。

(☑は3つまで)

- 1. 身体的な負担(睡眠不足、疲労など)
- 2. 精神的な負担(ストレス、孤独感、将来への不安など)
- 3. 時間的な制約(自分の時間、夫婦の時間が全くない)
- 4. 経済的な負担(育児と介護の費用が重なる)
- 5. 仕事への影響(残業できない、休みがちになる、離職を考えた)
- 6. 頼れる人・相談できる相手がいない
- 7. 急な対応が難しい(子どもの病気と親の通院が重なるなど)
- 8. 利用できる制度やサービスの情報が不足している
- 9. その他
- 10. 特にない

●ここから再び、全員におうかがいします。

問20 介護のために必要な情報はどこから情報収集を行いますか。
(あてはまるものすべてに☑)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 区の広報紙やチラシ | <input type="checkbox"/> 2. 区のホームページ |
| <input type="checkbox"/> 3. 区役所の窓口 | <input type="checkbox"/> 4. 社会福祉協議会 |
| <input type="checkbox"/> 5. 地域包括支援センター | <input type="checkbox"/> 6. 介護サービス提供事業者 |
| <input type="checkbox"/> 7. ケアマネジャー | <input type="checkbox"/> 8. 民生委員・児童委員 |
| <input type="checkbox"/> 9. 医療機関（医師・看護師） | <input type="checkbox"/> 10. 家族・親族 |
| <input type="checkbox"/> 11. 友人・知人 | <input type="checkbox"/> 12. 民間事業者のホームページ、SNS |
| <input type="checkbox"/> 13. その他 | <input type="checkbox"/> 14. 特にない |

あて名ご本人について、おうかがいします

問21 あて名ご本人の年齢について、ご回答ください。(☑は1つ)

- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 64歳以下 | <input type="checkbox"/> 2. 65～69歳 | <input type="checkbox"/> 3. 70～74歳 | <input type="checkbox"/> 4. 75～79歳 |
| <input type="checkbox"/> 5. 80～84歳 | <input type="checkbox"/> 6. 85～89歳 | <input type="checkbox"/> 7. 90歳以上 | |

問22 あて名ご本人の性別について、ご回答ください。(☑は1つ)

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 男性 | <input type="checkbox"/> 2. 女性 | <input type="checkbox"/> 3. その他または答えたくない |
|--------------------------------|--------------------------------|--|

問23 あて名ご本人の要介護度について、ご回答ください。(☑は1つ)

- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 要支援1 | <input type="checkbox"/> 2. 要支援2 | <input type="checkbox"/> 3. 要介護1 | <input type="checkbox"/> 4. 要介護2 |
| <input type="checkbox"/> 5. 要介護3 | <input type="checkbox"/> 6. 要介護4 | <input type="checkbox"/> 7. 要介護5 | <input type="checkbox"/> 8. わからない |

問24 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。
(☑は1つ)

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 入所・入居は検討していない | <input type="checkbox"/> 2. 入所・入居を検討している |
| <input type="checkbox"/> 3. すでに入所・入居申し込みをしている | |

問28つづき	利用の有無(1つに○)				
H. 定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	1. 利用していない		2. 利用した		
I. 小規模多機能型居宅介護	1. 利用していない		2. 利用した		
J. 看護小規模多機能型 居宅介護	1. 利用していない		2. 利用した		
	1か月あたりの利用日数(1つに○)				
	利用して いない	月1~7日 程度	月8~14日 程度	月15~21日 程度	月22日 以上
K. ショートステイ	0回	1~7日	8~14日	15~21日	22日以上
	1か月あたりの利用日数(1つに○)				
	利用して いない	月1回 程度	月2回 程度	月3回 程度	月4回 程度
L. 居宅療養管理指導	0回	1回	2回	3回	4回

【問27で「1. 利用した」と回答した方のみ】

問29 ケアプラン(現在の介護サービス計画)の内容について、満足していますか。
(☑は1つ)

1. 満足している 2. ほぼ満足している 3. どちらともいえない
 4. やや不満である 5. 不満である

【問27で「1. 利用した」と回答した方のみ】

問30 ケアマネジャーへの相談頻度はどのぐらいですか。(☑は1つ)

1. 1週間に1回以上 2. 2~3週間に1回程度 3. 1か月に1回程度
 4. 2か月に1回程度 5. 2か月に1回より少ない

【問27で「1. 利用した」と回答した方のみ】

問31 ケアマネジャーの対応について、満足していますか。(☑は1つ)

1. 満足している 2. ほぼ満足している 3. どちらともいえない
 4. やや不満である 5. 不満である

【問27で「1. 利用した」と回答した方のみ】

問32 現在受けている介護サービスの質に、満足していますか。(☑は1つ)

1. 満足している 2. ほぼ満足している 3. どちらともいえない
 4. やや不満である 5. 不満である

【問27で「2. 利用していない」の方のみ】

**問33 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに☑）**

- 1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
- 2. あて名ご本人にサービス利用の希望がない
- 3. 家族が介護をするため必要ない
- 4. 以前、利用していたサービスに不満があった
- 5. 利用料を支払うのが難しい
- 6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
- 7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
- 8. サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない
- 9. 他人を家に入れたくない
- 10. 外出をするのが大変
- 11. 入院していた
- 12. その他
- 13. 特になし

問34 認知症の症状や対応方法について、どの程度理解していますか。（☑は1つ）

- 1. 認知症の症状や基本的な対応方法を知っている
- 2. 認知症の症状について聞いたことがある
- 3. 言葉は聞いたことがあるが、わからないことが多い
- 4. わからない

問35 区が実施している認知症高齢者向け事業について知っている事業は何ですか。
(あてはまるものすべてに☑)

1. 認知症についての理解や対応方法を学ぶ認知症サポーター養成講座や
ステップアップ講座
2. 1以外の認知症に関する講演会や展示等
3. 医師が認知症の人やその家族等の相談に応じる事業
4. 医師や専門職で構成されたチームが自宅を訪問し、支援やアドバイスを行う事業
5. 在宅で生活している認知症の人による事故に備えた個人賠償責任保険事業
6. 認知症の人が行方不明になった時に発見者が家族に連絡できるようにする
「見守りシール」を配る事業
7. 知っている事業はない

問36 今後の生活について、安心・安全な住まいの確保に不安を感じていますか。
(☑は1つ)

1. はい 2. いいえ

問37 災害時(台風や地震等)や火災などの緊急時に、自力で避難することはできますか。
(☑は1つ)

1. できる 2. できない

問38 地域包括支援センターがどのような支援をするところか知っていますか。(☑は1つ)

1. 知っている ⇒
2. 名前は知っているが、どういうところかは知らない }
3. 全く知らない

問38-2 問 38 で「1.知っている」とお答えの方にお聞きします。地域包括支援センターの業務としてご存知の項目をお選びください。(あてはまるものすべてに☑)

- 1. 介護保険に関する相談全般
- 2. 地域活動に関する相談・支援
- 3. 権利擁護(虐待等)に関する相談
- 4. 認知症に関する相談・支援
- 5. 成年後見制度に関する相談・支援
- 6. その他(具体的にお書きください:)

問39 人生の最期をどのように迎えたいか、考えたことがありますか。(☑は1つ)

- 1. はい
- 2. いいえ

問39-2 問39で「1.はい」とお答えの方にお聞きします。これまでに考えた内容について、該当する項目を全てお選びください。(あてはまるものすべてに☑)

- 1. 財産(金銭、不動産、動産等)について
- 2. 最期を迎える場所について(病院、施設、自宅など)
- 3. 医療(延命措置など)について
- 4. 介護について
- 5. ペットについて
- 6. その他(具体的にお書きください:)

問40 シルバーパスを持っていますか。(☑は1つ)

- 1. はい
- 2. いいえ

問40-2 問40で「1.はい」とお答えの方にお聞きします。お持ちのシルバーパスの種別はどちらですか。(○は1つ)。(☑は1つ)

- 1. 1,000 円パス
- 2. 12,000 円パス

問40-3 問40で「1.はい」とお答えの方にお聞きします。シルバーパスによって外出機会は増えましたか。(☑は1つ)

- 1. はい
- 2. いいえ

●最後に、全員におうかがいします。

問41 介護保険制度や高齢者保健・福祉事業について、区へのご要望、ご意見などがありましたら、お聞かせください。

.....

.....

.....

.....

.....

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

調査票を3つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて、
令和7年11月14日（金）までに投かん（切手不要）してください。

第3章 事業者向け調査

第10期荒川区高齢者プラン策定の ためのアンケート調査

事業者向け調査 【調査票】

ごあいさつ

日頃より荒川区の介護保険事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。
現在、荒川区では、令和9年度から11年度を計画期間とする第10期荒川区高齢者プラン策定の準備を進めています。

つきましては、計画を策定するにあたり、皆様のご意見、ご要望をおうかがいいたしたくアンケート調査を実施いたします。調査結果は、今後の荒川区の介護保険事業の方向性を検討する際の基礎資料として活用させていただく予定です。
ご多用のところ大変恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

荒川区 福祉部 介護保険課

記入に際してのお願い

1. この調査は、令和7年9月1日現在、区内で介護サービス（介護予防・地域密着型を含む）を提供する事業者の管理者の方全員に送付させていただきました。管理者の方ご本人がご回答（記入）ください。
2. 回答は、選択肢から番号に○をするものと、記入欄に直接、数値等を記入していただくものがあります。○をつける数や数値の記入にあたっては、設問をよく読んでお答えください。
3. 回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。

調査票記入後は、3つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて、
令和7年11月14日（金）までに投かんしてください。

【問合せ先】

●調査票の記入方法等に関するお問い合わせ

（調査委託先：株式会社CCNグループ）
電話 0120-250-903 ※通話料無料
（平日9時～12時、13時～17時）

●調査全般に関するお問い合わせ

荒川区役所介護保険課 介護給付係
電話 03-3802-3111 内線 2431
（平日8時30分～17時15分）

インターネットによるご回答

この調査は、インターネットによるご回答が可能です。インターネットによるご回答は以下のリンク、もしくは二次元コードよりアクセスのうえ実施してください。

なお、インターネットによりご回答頂く方は、本調査票(紙媒体)によるご回答は不要です。

[リンク] <https://logoform.jp/f/yyph8>

ID: パスワード:



個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものとみなします。

【個人情報の保護および活用目的について】

- ◆この調査は、荒川区高齢者プランを策定していくために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、その目的以外には利用いたしません。また当該情報については、区で適切に管理いたします。
- ◆調査結果を公表する際は、個々の回答者が特定されない形で統計的に集計処理を行います。

1 事業の状況について

問1 貴事業所が提供している主な介護サービスを1つお答えください。(表紙の宛名情報に記載されているサービス種別を選択してください)(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|-------------------------------------|
| 1. 居宅介護支援 | 2. 訪問介護 |
| 3. 訪問入浴介護 | 4. 訪問看護 |
| 5. 訪問リハビリテーション | 6. 夜間対応型訪問介護 |
| 7. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 8. 通所介護 |
| 9. 地域密着型通所介護 | 10. 通所リハビリテーション |
| 11. 認知症対応型通所介護 | 12. 小規模多機能型居宅介護 |
| 13. 短期入所生活介護 | 14. 短期入所療養介護 |
| 15. 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) | 16. 介護老人保健施設 |
| 17. 介護医療院 | 18. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム) |
| 19. 認知症対応型共同生活介護 | 20. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(特別養護老人ホーム) |
| 21. 福祉用具貸与・特定福祉用具販売 | |

問2 直近の決算年度の収支はいかがでしたか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 大きく増えた → 問2-2ハ | 2. やや増えた → 問2-2ハ |
| 3. 横ばい | 4. やや減った → 問2-2ハ |
| 5. 大きく減った → 問2-2ハ | 6. わからない |

問2-2 【問2で「1. 大きく増えた」「2. やや増えた」「4. やや減った」「5. 大きく減った」と回答した事業所のみ】
収支額が増減した主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 利用者数の増減 | 2. 提供サービスの拡大・縮小 |
| 3. 利用者一人あたりの利用単価の増減 | 4. 新たな加算の取得・取下げ |
| 5. 介護職員等処遇改善加算等の影響 | 6. 介護報酬改定の影響 |
| 7. 物価・燃料費等高騰の影響 | 8. その他() |

問3 収支の向上や改善に向けてどのような取り組みを行っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. サービスのPR、営業活動の強化 | 2. ホームページの開設などによる周知活動の強化 |
| 3. 外部コンサルタントの活用 | 4. 人員やサービスの充実 |
| 5. ICT化による業務効率化 | 6. 経費(人件費以外)の削減 |
| 7. 経費(人件費)の削減 | 8. 組織の再編 |
| 9. その他() | 10. 特に何もしていない |

問4 事業を運営する上での課題は何ですか。次から、主なものを選んでください。

（〇は3つまで）

1. 新規利用者の獲得	2. 利用者のサービス利用の継続
3. 利用者や家族の介護保険制度やサービスに対する理解	4. 利用者からのハラスメント
5. 苦情や事故への対応	6. 職員の確保、定着化
7. 職員の人材育成	8. 職員の高齢化
9. 職員間の連携や情報共有	10. 他のサービス事業所との競合
11. ケアマネジャーなど他事業所・他職種との連携	12. 医療機関との連携
13. 介護報酬が低い	14. 資金繰りが厳しい
15. 書類作成の負担 (主な書類:)	16. 施設・設備の老朽化
17. その他 (具体的に:)	18. 特に問題はない

問5 事業の経営状況についてお答えください。（〇は1つ）

1. 順調	2. やや順調	3. やや問題あり	4. 問題あり
-------	---------	-----------	---------

問6 今後(概ね3年間)の事業展開の意向についてお答えください。（〇は1つ）

1. 事業を拡大・新規展開したい	2. 現状を維持したい
3. 事業を縮小したい	4. 事業の休止・廃止を検討している
5. わからない	

問7 現在の利用申込の受け入れ状況について、最も近いものをお答えください。（〇は1つ）

1. 十分に余裕がある	2. 余裕がある
3. 曜日や時間帯によっては対応できないことがある	4. あまり余裕はない
5. 余裕はない	6. 現在、新規の受け入れを休止している

問8 事業を安定的・継続的に運営していく上で、行政に期待する支援は何ですか。

（あてはまるもの3つまで〇）

1. 職員採用に対する支援	2. 資格取得に対する支援
3. 人材育成・定着に関する支援	4. 外国人人材受入に対する支援
5. ICT・介護ロボット購入補助金	6. 介護人材紹介支援(マッチング支援・人材バンク設置)
7. ボランティア紹介支援	8. 介護現場におけるハラスメントの相談窓口等の活用
9. 元介護職・離職者の復職支援	10. 他法人との交流機会の確保に関する企画
11. ICT・ロボット介護機器等の情報提供・試用機会の確保	12. 医療・介護の連携支援(連携システムの構築等)
13. 災害に関する支援(BCP策定・災害時の相互支援等)	14. 感染症対策・対応に関する支援
15. その他()	16. 特にない

2 人材確保対策について

問9 職員の確保状況についてお答えください。(職種ごとに不足感をお答えください)

職種	確保状況
介護支援専門員	1.大幅に不足 2.不足 3.適正(充足) 4.過剰 5.対象職員配置なし
介護職員	1.大幅に不足 2.不足 3.適正(充足) 4.過剰 5.対象職員配置なし
看護職員	1.大幅に不足 2.不足 3.適正(充足) 4.過剰 5.対象職員配置なし
その他専門職 ()	1.大幅に不足 2.不足 3.適正(充足) 4.過剰
その他専門職 ()	1.大幅に不足 2.不足 3.適正(充足) 4.過剰
その他専門職 ()	1.大幅に不足 2.不足 3.適正(充足) 4.過剰
その他専門職 ()	1.大幅に不足 2.不足 3.適正(充足) 4.過剰
その他専門職 ()	1.大幅に不足 2.不足 3.適正(充足) 4.過剰

【問9で「1.大幅に不足」または「2.不足」と答えた職種がある事業所にお伺いします】

問9-2 不足している状況の理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 応募がない、少ない	2. 定着しない
3. 応募はあるが、いい人材が集まらない (採用に至らない)	4. 雇用する余裕がない
5. その他 (具体的に:)	

問10 直近5年間に行った職員の募集方法についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. ハローワークに求人票を出す	2. 福祉系大学・高校に求人票を出す
3. 専門学校に求人票を出す	4. 新聞の折り込み広告等に求人を掲載する
5. 職業紹介雑誌等に求人を掲載する	6. 就職相談会等の機会にブースを設ける
7. ホームページで周知する	8. SNS(X、インスタグラム等)で周知する
9. その他(具体的に:)	10. 5年以上、募集を行っていない

問11 貴事業所で行っている人材の確保のための取り組みについてお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 労働日数・時間など、求職者の希望をできるだけ反映できる制度の導入
2. 介護や育児中の職員への配慮など、働きやすい環境づくり
3. 未経験者・無資格者でも採用を行い、採用後に資格取得講座を受講させる
4. 給与(賞与・手当含む)を同業他社より好条件に設定
5. 採用面接時に仕事のやりがいや、入職後のキャリアパス(キャリアの見通し)の説明
6. 外国人の雇用又は雇用の検討
7. インターンシップや職場見学会などの実施
8. 事業所や施設の特徴をホームページ、チラシでPRする
9. 事業者や施設の特徴をSNS(X、インスタグラム等)でPRする
10. 人材派遣会社の活用
11. 人材紹介サービス会社の活用
12. スキマバイト(スポットワーク)サービスの活用
13. その他(具体的に: _____)
14. 特に何も行ってない

問11-2 外国人人材の受け入れについて、お答えください。

現在、外国人の介護職員を雇用していますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 雇用している → 問11-3へ | 2. 雇用していない → 問11-4へ |
|--------------------|---------------------|

→問11-3 【問11-2で「1. 雇用している」と回答した事業所のみ】

外国人の介護職員を雇用する上での課題は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. コミュニケーション(言語の壁) | 2. 文化・習慣の違いへの対応 |
| 3. 在留資格などの手続き | 4. 日本人職員との連携 |
| 5. 定着支援(住居、生活相談など) | 6. 教育・研修体制の構築 |
| 7. その他(自由記述)(_____) | |
| 8. 特に課題はない | |

→問11-4 【問11-2で「2. 雇用していない」と回答した事業所のみ】

今後、外国人の介護職員を雇用したいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 今後、雇用を検討している | 2. 関心はあるが、具体的な検討はしていない |
| 3. 雇用は考えていない | 4. わからない |

問12 貴事業所で行っている職員の早期離職の防止や定着促進のための取り組みについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 労働日数・時間など、求職者の希望をできるだけ反映できる制度の導入
2. 賃金水準の向上
3. 本人の希望に配慮した配置・異動
4. 良好な人間関係の職場づくり
5. 非正規職員から正規職員への登用機会の確保
6. 新人職員の指導担当者やアドバイザーの配置
7. 仕事ぶりや資格取得などによって昇給する仕組み
8. 研修制度の整備や受講支援体制の確保
9. 介護や育児中の職員への配慮
10. 悩み、不満などの相談窓口の設置
11. 職場内の意見交換会などのコミュニケーションを図る機会の確保
12. 介護ロボットやタブレットなどのICT導入による効率化
13. 休憩室の設置などの職員がリラックスできる、働きやすい環境づくり
14. その他(具体的に: _____)
15. 特に何も行っていない

問13 荒川区や都が実施している「介護職員宿舎借り上げ支援事業」(※)を知っていますか。

(○は1つ)

(※)区内(都内)介護サービス事業所に対し、住宅費負担を軽減するため宿舎借り上げ費用を補助する事業

1. 知っており、利用している
2. 知っており、今後利用を検討したい
3. 知っているが、対象となる事業所ではない
4. 知っているが、利用する予定はない
5. 知らない

問14 貴事業所では、短時間・単発の業務で人材を雇用する「スキマバイト(スポットワーク)」の活用について、どのようにお考えですか。(○は1つ)

1. すでに活用している
 2. 今後、活用を検討している
 3. 関心はあるが、具体的な検討はしていない
 4. 活用は考えていない
 5. わからない
1. と 2. は → 次頁 問14-2 へ
3. と 4. は → 次頁 問14-3 へ

問14—2【問14で「1.すでに活用している」または「2.今後、活用を検討している」と回答した事業所のみ】
活用する(または、したいと考える)主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 急な職員の欠員(病欠など)に迅速に対応するため
2. 特定の時間帯(早朝・夜間など)や特定の業務(入浴介助、食事介助など)の人員を補うため
3. 職員の採用が困難で、慢性的な人手不足を補うため
4. 多様な働き方を希望する人材(学生、副業、子育て世代など)を確保するため
5. 採用や人件費のコストを抑えるため
6. その他(自由記述:)

問14—3【問14で「3.関心はあるが、具体的な検討はしていない」「4.活用は考えていない」「5.わからない」と回答した事業所のみ】
「スキマバイト(スポットワーク)」を活用する上での課題や、活用に踏み切れない理由・懸念点は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. サービスの質の担保が難しい、または不安がある
2. 利用者との信頼関係が築きにくい
3. 職員との信頼関係が築きにくい
4. 業務の指示や教育、情報共有に手間がかかる
5. 既存の常勤・非常勤職員の負担が増える
6. 事故やトラブルが発生した際の責任の所在が不安
7. 依頼したい時に、適した人材が見つかるかどうか不透明
8. どのようなマッチングサービス(アプリ等)を使えばよいかわからない
9. その他(自由記述:)

問15 以下の ICT 機器・介護ロボットの導入状況についてお答えください。

（それぞれ〇は1つ）

ツールの種別	導入状況
介護記録の作成・管理ツール (介護ソフト、タブレット・スマホによる記録アプリ等)	1. 導入済み 2. 導入を検討中 3. 導入予定なし 4. 対象業務なし
ケアプラン作成ツール (ケアプラン作成支援 AI など)	1. 導入済み 2. 導入を検討中 3. 導入予定なし 4. 対象業務なし
ケアプランデータ連携システム	1. 導入済み 2. 導入を検討中 3. 導入予定なし 4. 対象業務なし
移動支援系のロボット	1. 導入済み 2. 導入を検討中 3. 導入予定なし 4. 対象業務なし
移乗支援系のロボット	1. 導入済み 2. 導入を検討中 3. 導入予定なし 4. 対象業務なし
排泄支援系のロボット	1. 導入済み 2. 導入を検討中 3. 導入予定なし 4. 対象業務なし
入浴支援系のロボット	1. 導入済み 2. 導入を検討中 3. 導入予定なし 4. 対象業務なし
利用者とのコミュニケーションをとれるロボット	1. 導入済み 2. 導入を検討中 3. 導入予定なし 4. 対象業務なし
見守り支援系システム (センサー等)	1. 導入済み 2. 導入を検討中 3. 導入予定なし 4. 対象業務なし
その他	(導入済み・導入を検討中のツールを具体的に)

問15-2 ICT 機器や AI ツールを導入・活用する上での課題についてお伺いします。

（あてはまるものすべてに〇）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 費用面での課題 2. 職員間の ICT に関するスキルの差 3. ICT の担当職員がいない 4. 研修や教育の手間がかかる 5. 情報漏洩やサイバー攻撃のリスクなどの情報セキュリティへの対応 6. ツールの使用について利用者や家族から同意を得にくい 7. 経営者の理解不足 8. 新しいツールが現場に定着しない 9. 導入効果が見えにくい 10. その他(自由記述:) 11. 特に課題はない 12. ICT を活用していない |
|---|

問15-3 生産性向上・ICT 導入に関する支援事業についてお伺いします。

(1) これまでに、国・都・区が実施する ICT 導入に関する補助金や支援事業を利用したことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことがあるが、今は利用していない |
| 3. 利用したことはない | 問15-3(1)-2へ |

(1)-2 【問15-3(1)で「2. 利用したことがあるが、今は利用していない」と答えた方】
利用していない理由として当てはまるものはどれですか。(あてはまるものすべてに〇)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 申請・手続きの時間に見合うメリットが得られなかった |
| 2. 期待したほどの生産性向上の効果を感じられなかった |
| 3. 目標としていた ICT 導入が完了したため、継続の必要がなくなった |
| 4. 自己負担額や、導入後の維持費(ランニングコスト)の負担が大きかった |
| 5. 導入した ICT ツールが現場に定着しなかった |
| 6. 支援事業に対応するための人員や時間を確保できなくなった |
| 7. 提供される支援内容(研修など)が、自事業所の実情と合わなかった |
| 8. 元々単発の補助金であり、継続利用を想定したものではなかった |
| 9. その他(自由記述:) |

(2) 今後、区が実施する補助金やコンサルティング等の支援事業を利用したいと思いませんか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 利用したい → 問15-4へ | 2. 利用を検討したい → 問15-4へ |
| 3. 利用は考えていない | 4. わからない |

問15-4 【問15-3(2)で「1. 利用したい」「2. 利用を検討したい」と答えた方】
どのような部分に補助金やコンサルティング等の支援を期待しますか。
(あてはまるものすべてに〇)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 導入コストを軽減するための支援 | 2. 機器やソフト選択のアドバイス |
| 3. 職員のシステム習熟に向けたスキルアップ | 4. 通信環境(Wi-Fi 等)整備支援 |
| 5. セキュリティ対策支援 | 6. 費用対効果の見える化 |
| 7. その他(自由記述)
() | |

問16 過去1年間に、利用者やその家族から、職員がハラスメントを受けたことがありますか。受けたことのあるハラスメントはどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 暴言、威圧的な言動などの「精神的ハラスメント」
2. 殴る、蹴る、物を投げつけるなどの「身体的ハラスメント」
3. 不必要な身体への接触、性的な発言などの「セクシャルハラスメント」
4. サービス内容を超えた理不尽な要求(カスタマーハラスメント)
5. その他()
6. ハラスメントを受けたことはない

問16-2 ハラスメントに対してどのような対策を講じていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 組織的な対応方針を定め、管理者が中心となって対応している
2. 対応マニュアルを作成し、職員に周知している
3. 職員向けの相談窓口を設置している
4. 契約時に、ハラスメントに関する事業所の方針を説明している
5. その他()
6. 特に対策はしていない

3 地域との連携・社会貢献について

問17 貴事業所では、地域との関わりを持つ活動を行っていますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 行っている | 2. 時々行っている |
| 3. あまり行っていない | 4. 行っていない |

問17-2【問17で「1. 行っている」または「2. 時々行っている」と回答した事業所のみ】
どのような活動を行っていますか。また、今後活動したいことは何ですか。
(それぞれ〇は1つ)

項目	活動状況
1. 事業所主催のイベントに地域住民を招待する(夏祭り、見学会など)	1. 現在行っている 2. 今後活動したい 3. 検討していない
2. 地域の祭りやイベント等に参加・協力する	1. 現在行っている 2. 今後活動したい 3. 検討していない
3. 地域の保育園・学校等と交流事業を行う	1. 現在行っている 2. 今後活動したい 3. 検討していない
4. 地域の方向けの介護・健康に関する勉強会や相談会を開催する	1. 現在行っている 2. 今後活動したい 3. 検討していない
5. 町会・自治会活動への参加・協力	1. 現在行っている 2. 今後活動したい 3. 検討していない
6. その他 (具体的に)	1. 現在行っている 2. 今後活動したい

問17-3 ボランティアの活用についてお答えください。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 現在、ボランティアを受け入れている | 2. 以前は受け入れていたが、現在は休止している |
| 3. 受け入れたことはないが、今後は検討したい | 4. 受け入れは考えていない |

問17-4 荒川区が実施している「いきいきボランティアポイント制度」(*)を知っていますか。

(〇は1つ)

(※)高齢者の介護予防を進める取り組み。高齢者が介護施設などでボランティア活動を行うとポイントがたまり、現金に換えることができる制度。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 知っており、荒川区の「いきいきボランティア」を受け入れている |
| 2. 知っているが、利用したことはない |
| 3. 知らなかったが、利用を今後は検討したい |
| 4. 知らなかった(利用する予定もない) |

4 居宅介護支援事業所の現状と認識について

【このセクションは、問1で「居宅介護支援」を選択された方のみお答えください。

それ以外の方は、問19へお進みください】

問18 ケアマネジャー業務において、特に負担が大きいと感じることは何ですか。

（あてはまるもの3つまで○）

- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| 1. 利用者及び家族に対する説明・同意 | 2. アセスメントやモニタリングのための訪問・面接 |
| 3. サービス担当者会議の開催・調整 | 4. ケアプランの作成・交付 |
| 5. 支援記録の作成、給付管理等の事務処理 | 6. サービス事業所との連絡調整 |
| 7. 主治医や医療機関との連絡調整 | 8. 苦情、相談対応 |
| 9. 地域ケア会議やケアプラン点検等への参加 | 10. 休日・夜間の相談対応や緊急対応 |
| 11. ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごとへの対応 | 12. その他() |
| 13. 特にない | |

問18-2 現在の荒川区において、特に「不足している」と感じる介護サービス（「地域密着型サービス」以外）は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 居宅介護支援 | 2. 訪問介護 |
| 3. 訪問入浴介護 | 4. 訪問看護 |
| 5. 訪問リハビリテーション | 6. 通所介護(デイサービス) |
| 7. 通所リハビリテーション(デイケア) | 8. 短期入所生活介護(ショートステイ) |
| 9. 短期入所療養介護(ショートステイ) | 10. 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) |
| 11. 介護老人保健施設(老健) | 12. 介護医療院 |
| 13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホームなど) | 14. 福祉用具貸与・特定福祉用具販売 |
| 15. 特にない | |

問18-3 現在の荒川区において、特に「不足している」と感じる「地域密着型サービス」は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|------------------------------------|
| 1. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 2. 夜間対応型訪問介護 |
| 3. 地域密着型通所介護(デイサービス) | 4. 認知症対応型通所介護(認知症デイサービス) |
| 5. 小規模多機能型居宅介護 | 6. 看護小規模多機能型居宅介護 |
| 7. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) | 8. 地域密着型特定施設入居者生活介護
(有料老人ホームなど) |
| 9. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
(特別養護老人ホーム) | 10. 特にない |

5 その他

問19 行政に対するご要望・ご意見などございましたら、自由にご記入ください。

.....

—— 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ——

記入もれがないか、今一度お確かめください。

記入した調査票を切り離すことなく3つ折りにして、同封した返信用封筒に切手を貼らずに 令和7年11月14日(金)までに投かんしてください。

第10期荒川区高齢者プラン策定のための
アンケート調査報告書

令和8年3月

【発行】荒川区 福祉部 介護保険課
〒116-8501 東京都荒川区2-2-3
TEL 03-3802-3111 (代表)
